



「Handbookアプリ」 ユーザーガイド (Androidユーザー用)

2014/01/24

インフォテリア株式会社

目次

Handbookアプリ ユーザーガイド	5
1章 Handbookアプリとは.....	5
1.1. Handbookアプリの特長.....	5
1.2. サポート情報端末.....	5
2章 Handbookコンテンツを情報端末で参照する.....	6
2.1. Handbookにログインする.....	6
2.2. Handbookからログアウトする	10
2.3. ブックを開いて参照する.....	11
<ページを参照する>	11
セクションの固定URL (Permalink) を貼付けたメールを送信する	15
セクションをブックマークとして登録する	17
セクションをレーティング(評価機能)で評価する	18
<画像を参照する>	23
<添付ファイルを参照する>.....	25
<動画を参照する>	27
<音楽(音声)を再生する>.....	32
<セクションに直接入っているメディアを参照する>.....	35
セクションをブックマークとして登録する	37
<HCZファイルを参照する>	38
<ブックの表示を更新する>	45
2.4. ブックをダウンロードする.....	47
<ブックをダウンロードする>.....	47
<ダウンロードしたブックを更新する>.....	49
<ダウンロードしたブックを削除する>.....	51
<ダウンロードしないと閲覧できないブックを閲覧する>	54
2.5. 試験問題を解く	56
<試験タイプ1：空欄穴埋め>	58
<試験タイプ2：並べ替え>	60
<試験タイプ3：位置選択>	61
<試験タイプ4：関連項目を接続>	62
<試験タイプ5：画像選択>	63
<試験タイプ6：選択（複数可）>	64
<結果表示と結果メール通知>.....	65

2.6. クイズを解く	66
2.7. アンケートに回答する	73
<アンケートタイプ1：空欄入力>	74
<アンケートタイプ2：文章入力>	75
<アンケートタイプ3：項目選択>	76
<アンケート単独のセクションを閲覧する>	78
3章 ルームとシェルフ(ログインせずに閲覧する方法).....	79
3.1. ブックをルームに入れて短時間のみ閲覧する	79
<位置情報サーピスを設定>	79
<ルームを作成>	81
<ルームでブックを共有する>	84
<アカウントのないユーザーがルームに入って閲覧する>	90
3.2. さらにシェルフにダウンロードして一定期間閲覧する	94
4章 ブック画面の表示メニュー(左側)	99
<ハンドブック>	100
<シェルフ(書棚)>	101
<ブックのお気に入り表示>	102
ブックのお気に入りの登録方法.....	102
ブックのお気に入りの登録を削除する方法	104
<ブックの更新日順表示>	106
<ブックのカテゴリー別表示>	107
<ブックのタイトル順表示>	108
5章 ブック画面のメニュー(右側)	109
5.1. ブックを検索する.....	110
5.2. アクション画面を表示する	112
5.3. セクションのブックマーク	113
<セクションをブックマークに登録>	113
<セクションのブックマークから削除する>	116
5.4. 設定.....	119
<アカウント設定>	120
アカウントの追加.....	120
アカウントの編集と削除.....	123
<スコア(採点結果)>	124
<アクセスコード>	125
アクセスコードを追加・登録する	126

アクセスコードを編集(変更)する.....	127
アクセスコードを削除する.....	128
<ブックドロップ(名刺情報)設定>.....	129
<壁紙(背景)>.....	130
<一般>.....	133
セクション表示.....	133
セクション操作.....	134
動画表示.....	136
PDFページ表示.....	136
<添付ファイル>.....	137
「PDFで表示」を選択した場合.....	138
「Office文書で表示」を選択した場合.....	141
<Handbookについて>.....	145
<著作権情報>.....	145
4.5. ログアウト.....	146
付録 Handbook Studioサーバの追加・変更・削除方法.....	147
<サーバの追加・変更>.....	147
<サーバの削除>.....	152

Handbookアプリ ユーザーガイド

1章 Handbookアプリとは

Handbookアプリとは、編集者(管理者)がHandbook Studioで作成したマニュアル、辞書、カタログ操作説明書、チュートリアルなどのブックコンテンツを、複数の閲覧者(ユーザー)がAndroid Tabletなどの情報端末やPCから手軽に参照するためのアプリケーションです。

1.1. Handbookアプリの特長

- ・コンテンツはサーバ上で作成されるため、情報端末の容量制限にとらわれません。
- ・コンテンツは、本のような階層構造（チャプターやセクションなど）で作成することができます。
- ・テキスト、画像はもとより、動画や音声も含めることができます。
- ・練習問題や採点機能もあるため、学習教材などにも使用できます(出題形式は6パターン)。
- ・編集者の作成したアンケートに回答することができます。
- ・情報端末に簡単にダウンロードできるため、オフライン環境でも利用が可能です。
- ・アクセスコードを受け取った特定の人にだけコンテンツを見せることができます。

1.2. サポート情報端末

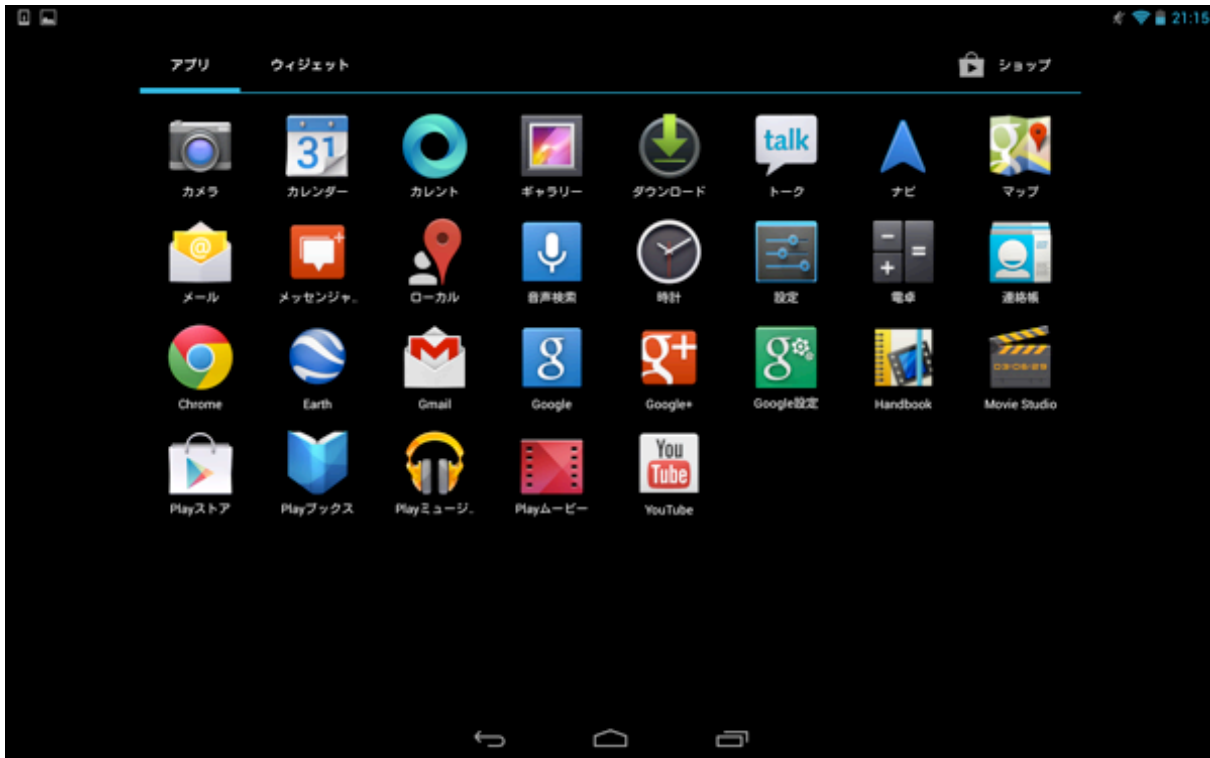
Android OS4.0以上をインストールしたスマートフォン、タブレットに対応

2章 Handbookコンテンツを情報端末で参照する

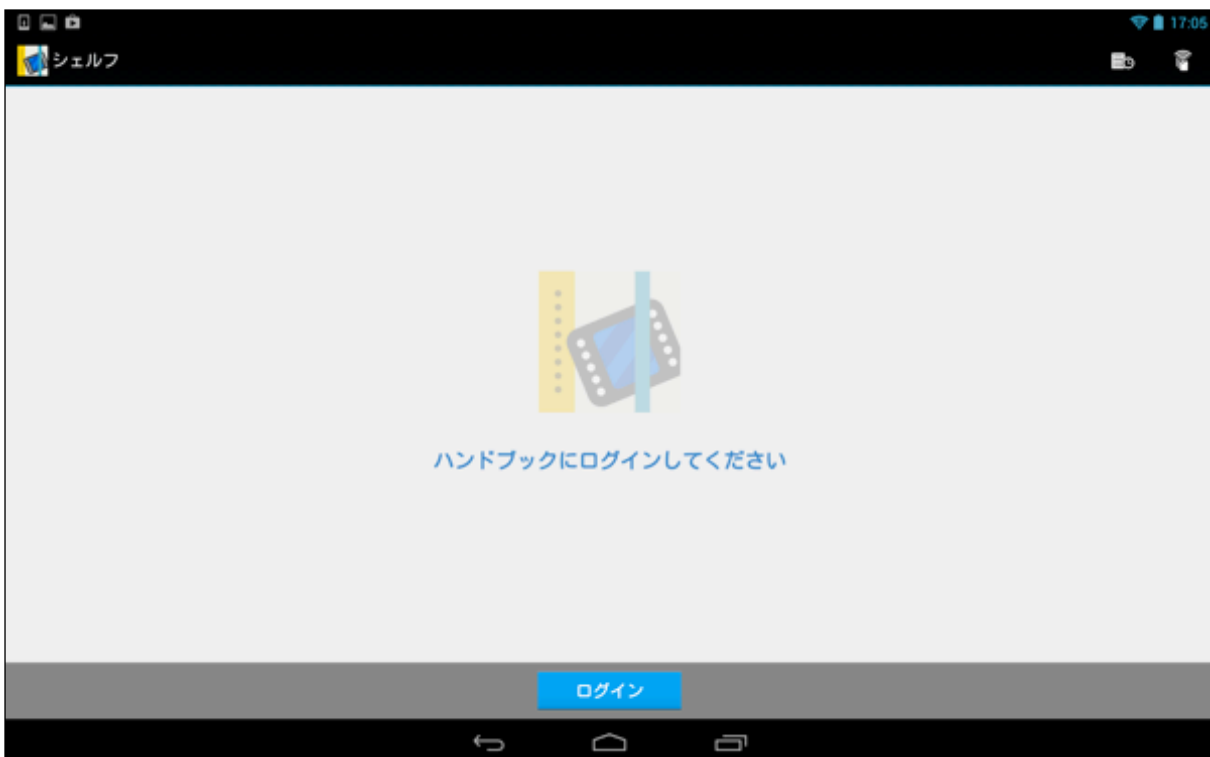
情報端末からHandbookアプリを開いてコンテンツを参照する方法は、以下のようになります。

2.1. Handbookにログインする

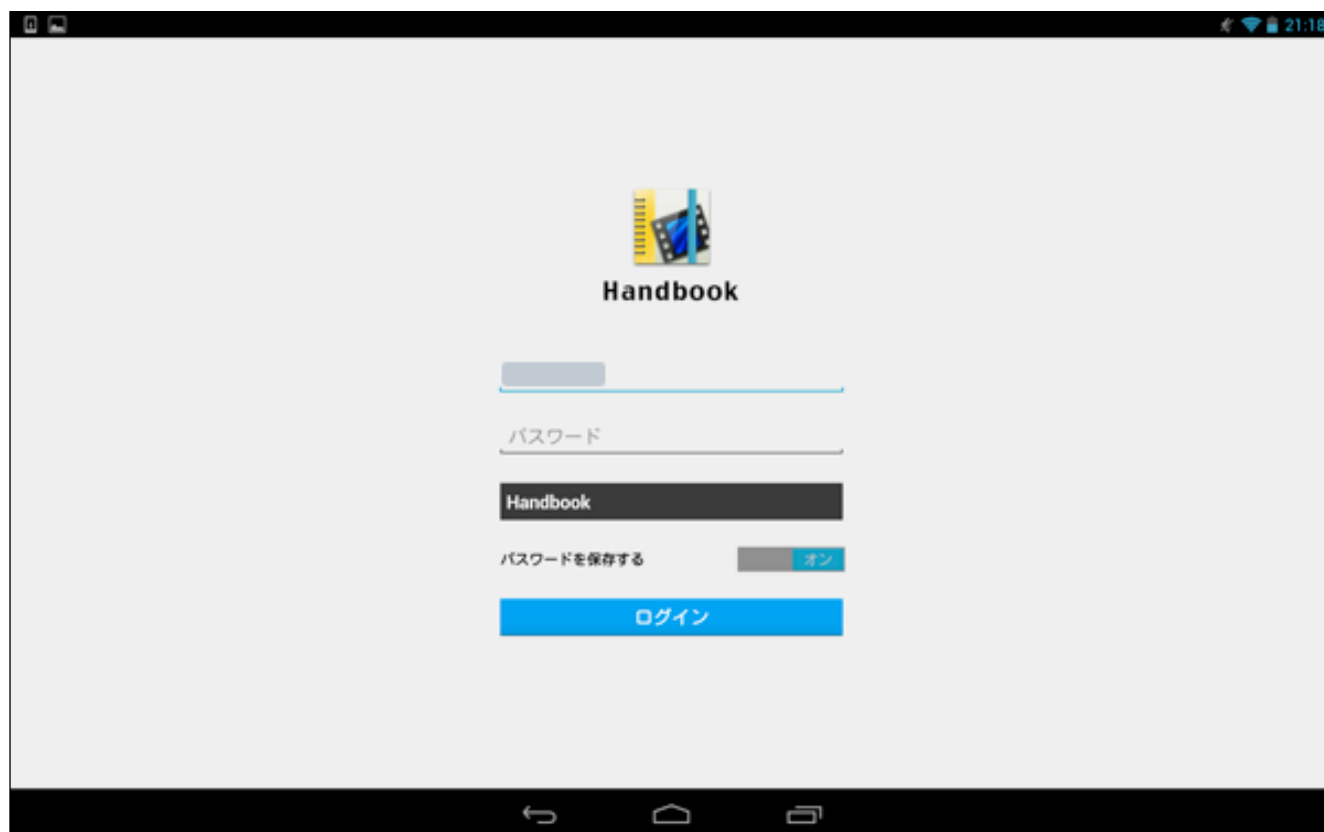
1. 情報端末にあるHandbookアプリをタップします。



2. 以下のような画面が開くので、「ログイン」をタップします。



3. Handbookアプリのログイン画面が開きます。編集者から教えてもらった自分のユーザ名とパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをタップします。

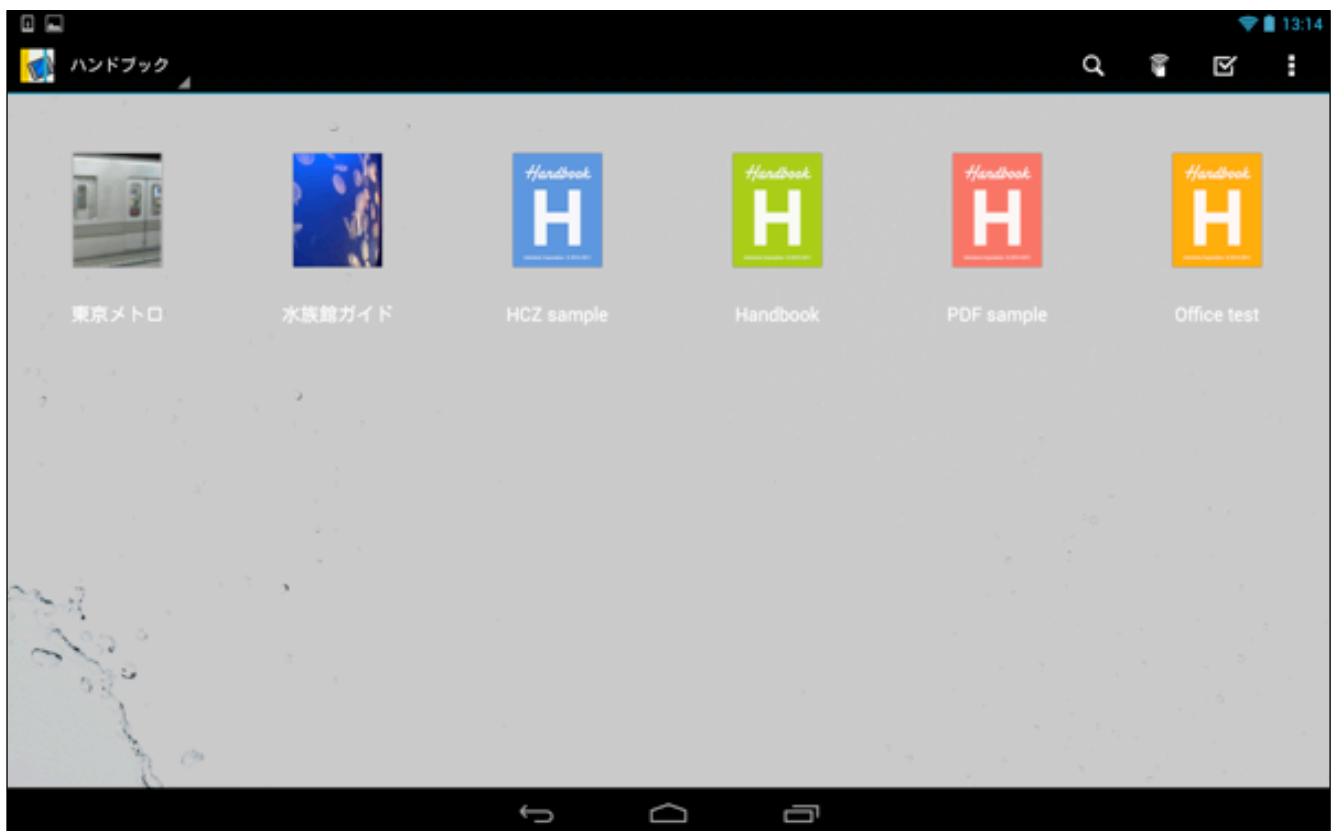


4. Handbookが開きました。Handbookで作成された幾つかの「ブック」が表示されているので、タップして内容を閲覧することができます。ブックの表紙は、写真のカバー以外のものは編集者の選択によって、以下のような4色に色分けされています。

※ 編集者が閲覧者に対して「アクセスコード」を登録していない場合は、ブックは表示されません。「アクセスコード」とは、閲覧者が特定のブックコンテンツを見るためのIDのことをいいます。この画面で何も表示されない場合は、閲覧者がコンテンツ編集者にアクセスコードを聞いてから、アクセスコードの登録を行うことができます。閲覧者側からのアクセスコードの登録、追加、削除の方法については「4.4. 設定」の「アクセスコード」を参照してください。

※ 編集者側であらかじめアクセスコードを登録してある場合には、閲覧者側のアクセスコード画面に何も登録されていなくても、ブックの一覧画面でブックが表示されるようになっていますので、閲覧者が自ら登録を行う必要はありません。

【AndroidのTabletのトップ画面】

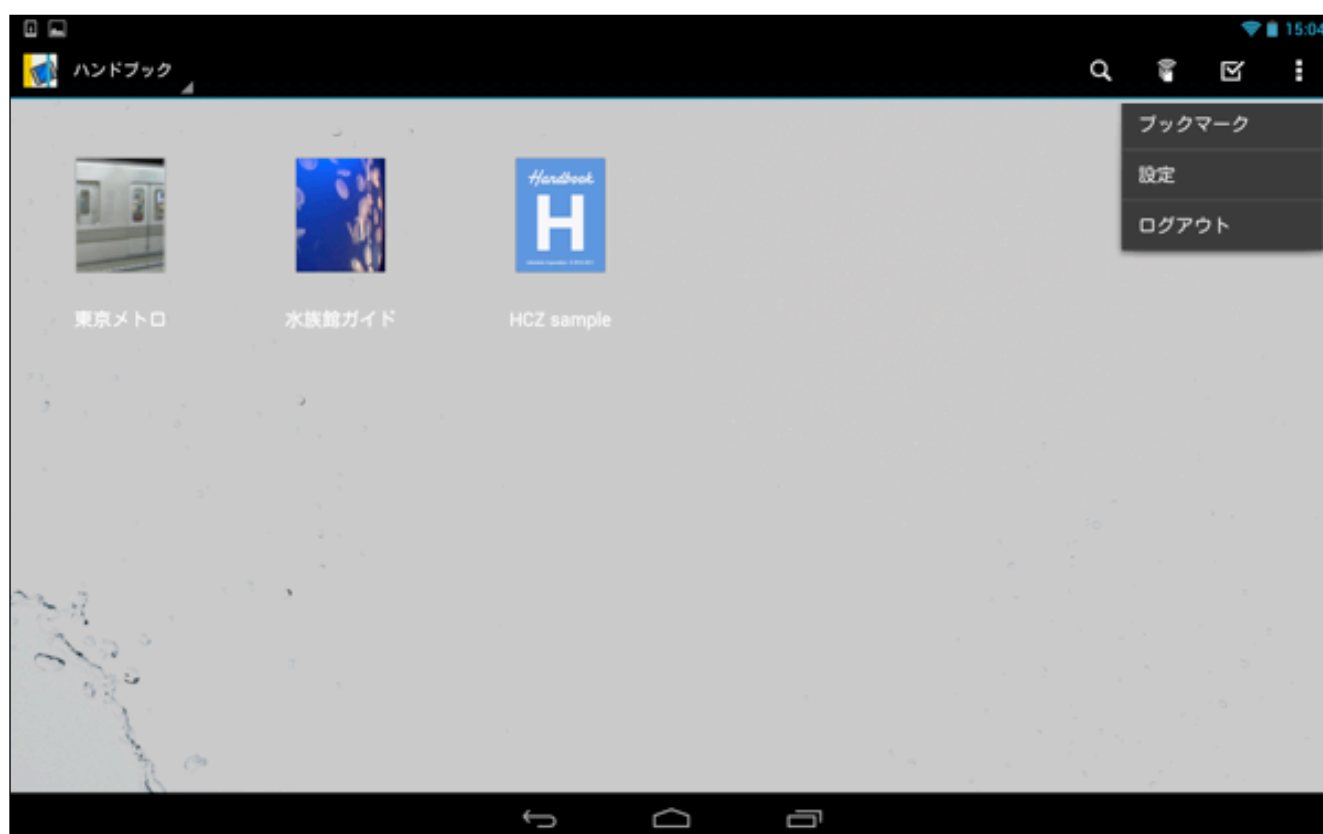



【Androidの携帯端末のトップ画面】

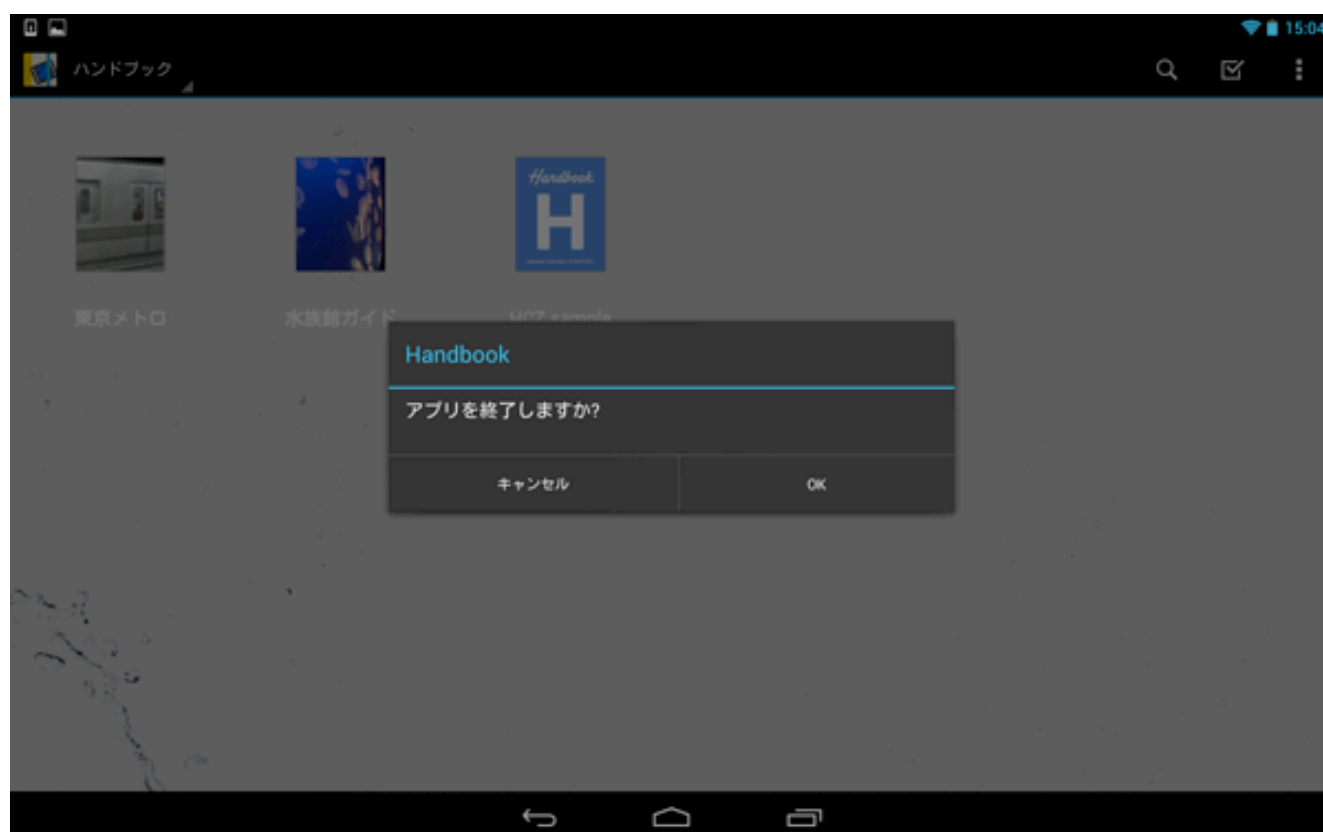


2.2. Handbookからログアウトする

1. ログイン画面に戻るには、ブック右上端にある  をタップして、「ログアウト」を選択します。



ログイン画面に戻らず、Handbookアプリを終了したい場合は、ブックの最初の一覧表示の画面で情報端末本体下の  「戻る」ボタンを押すと、以下のような画面が表示されるので、「OK」をタップします。

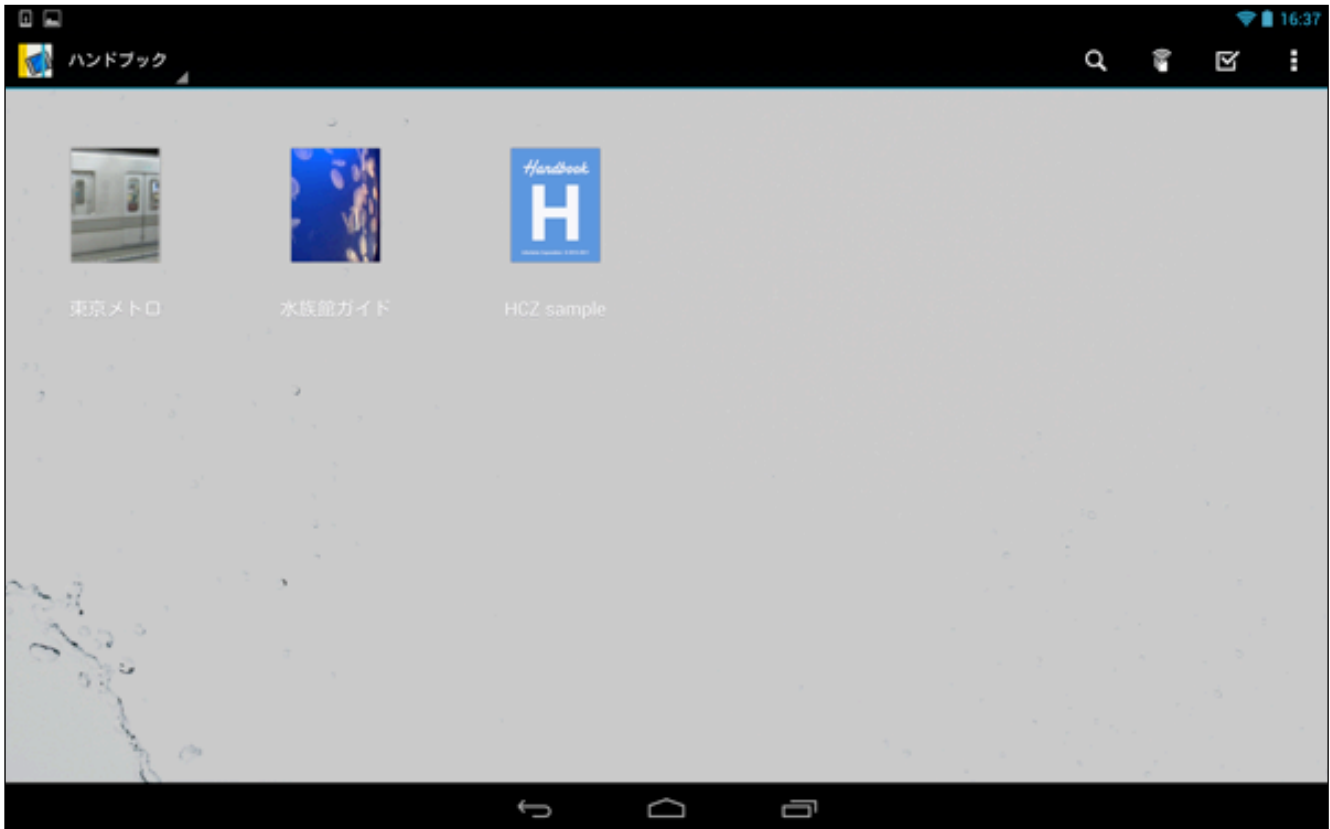


2.3. ブックを開いて参照する

<ページを参照する>

1. ブック画面を開いて内容を参照します。参照したいブックをタップします。

【東京メトロをタップ】



注) 管理者(作成者)が「ブックをダウンロードしなければ閲覧が不可」となるように設定した場合のブックコンテンツには、以下の画像のような赤いマークが表示されています。この場合には、いったんブックを情報端末側にダウンロードしないと、開くことができなくなっています。ブックのダウンロード方法については、「2.4. ブックをダウンロードする」の <ダウンロードしないと閲覧できないブックを閲覧する> を参照してください。



2. 選択したブックの内容である「セクション(ブックの中の一つ一つのコンテンツ)」の一覧画面が表示されますので、参照したいセクションをタップします。画面の右から左にスワイプしたり、画面下のスライダーをドラッグして次のページに移動したりすることができます。左上のハンドブック名をタップして、元の画面に戻ることができます。

【メトロの歴史を選択】



※1 セクションの表示では、上記に加えて以下のような表示スタイルもあります。


管理者がHandbook Studio(Handbook作成アプリケーション)でコンテンツを作成した時に選択した表示形式によって、セクションの表示スタイルが決められます。

【※ セクションの表示スタイル2の場合】



【※ セクションの表示スタイル3の場合】



※2 また、セクションの表示画面で、右上の  をタップすると、グラフィック表示から見出し形式の表示に変化させることができます。




3. セクションをタップするとコンテンツが開いて、内容を閲覧することができるようになりました。
画面をタップ、もしくは長押しすると、文字や画像が大きく表示されるようになります。

【メトロの歴史のコンテンツ】



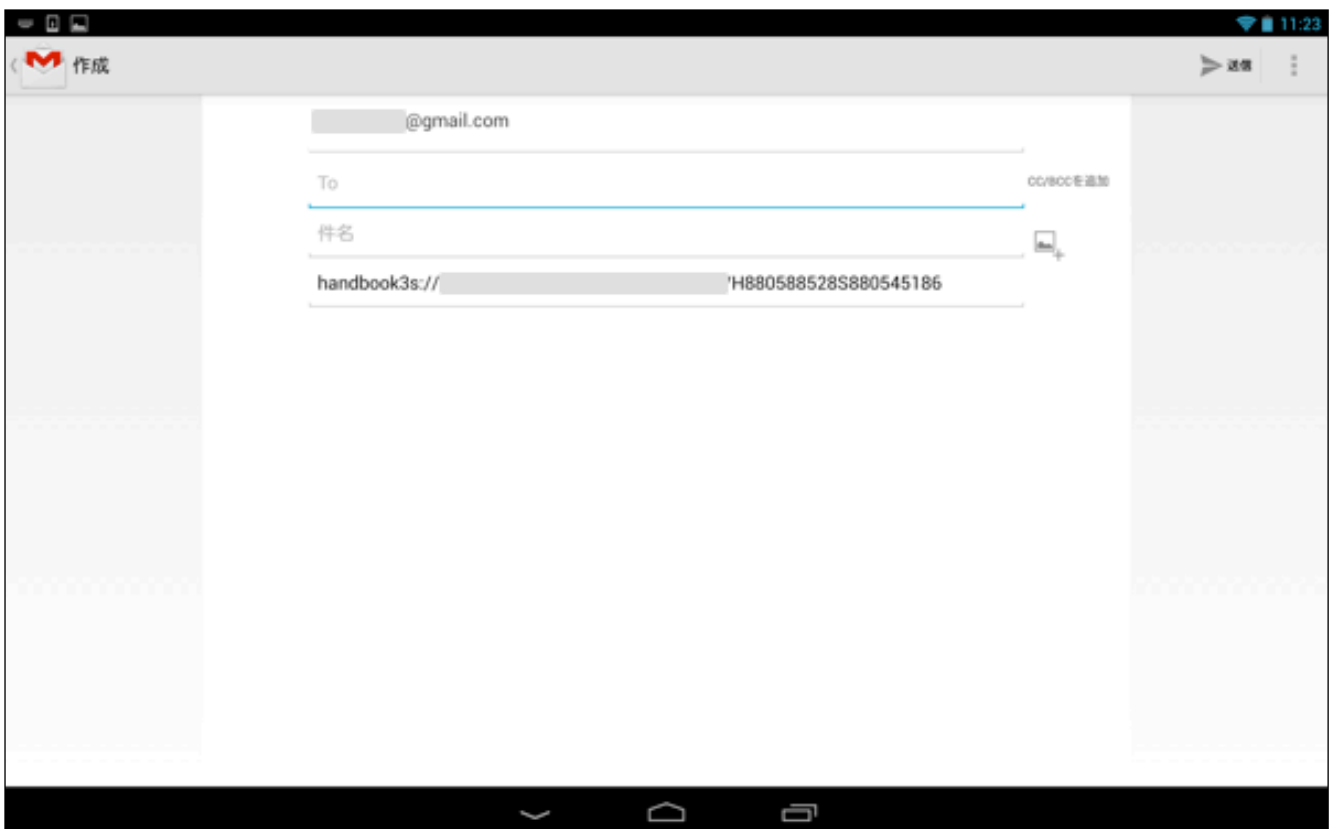
セクションの固定URL (Permalink) を貼付けたメールを送信する

画面の右上に表示されている  「メール送信」 ボタンをタップすると、このセクションの固定URL(Permalink) が自動で貼付けされたメールを送信することができます。

※ メールを送信する時には、URLにアンカー(リンク)が設定されるメール(標準Mailアプリ)を使用するようにして下さい。



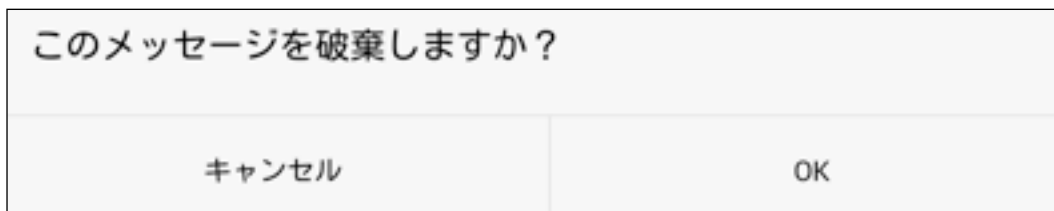
【メール画面】




メールをキャンセルする場合は、右上の **⋮** をタップして表示される「破棄」メニューを選択します。



「破棄」を選択すると、以下のような画面が表示されるので、「OK」をタップすると、メール画面が閉じて元に戻ります。



セクションをブックマークとして登録する

同じく画面右上の  「セクションのブックマーク」 ボタンをタップするとボタンが青色に変化し、このセクションが「セクションのブックマーク」として登録されます。

※ セクションのブックマークの登録についての詳細は、「4.3. セクションのブックマーク」を参照してください。



セクションをレーティング(評価機能)で評価する

また、セクションのコンテンツ画面中央にある「レーティング(評価機能)」ボタンをタップして、セクションへの評価やコメントを付けることができます。

レーティングの種類は、👍(賛同数による支持評価)と、⭐(5段階評価)の2種類があり、それぞれコメント(意見・感想など)も入力することができるようになっています。セクションへの評価付けは、一つのアカウントで一つのみです。セクションを評価付けする方法は、以下のようになります。

※ 5段階評価のマークには星形の他に、❤️(ハート型)、🔥(炎型)、🌸(花型)があります。

1. セクションのコンテンツ画面中央にある、レーティングマーク(ここでは支持評価)を長押しします。



2. 以下のような画面が表示されるので、画面上的👍「支持評価」マークをタップします。



3. 以下のようにマークが青く変化します。感想などを書きたい場合はコメントを入力し、「保存」をタップして画面を閉じます。



4. セクションのコンテンツ画面中央にある、レーティングマークの横に賛同者数が表示されました。レーティングは一つのアカウントにつき1個のみ付けることができます。






5. 再度レーティングマークをタップして、コメントの追加・削除などの編集を行うことができます。

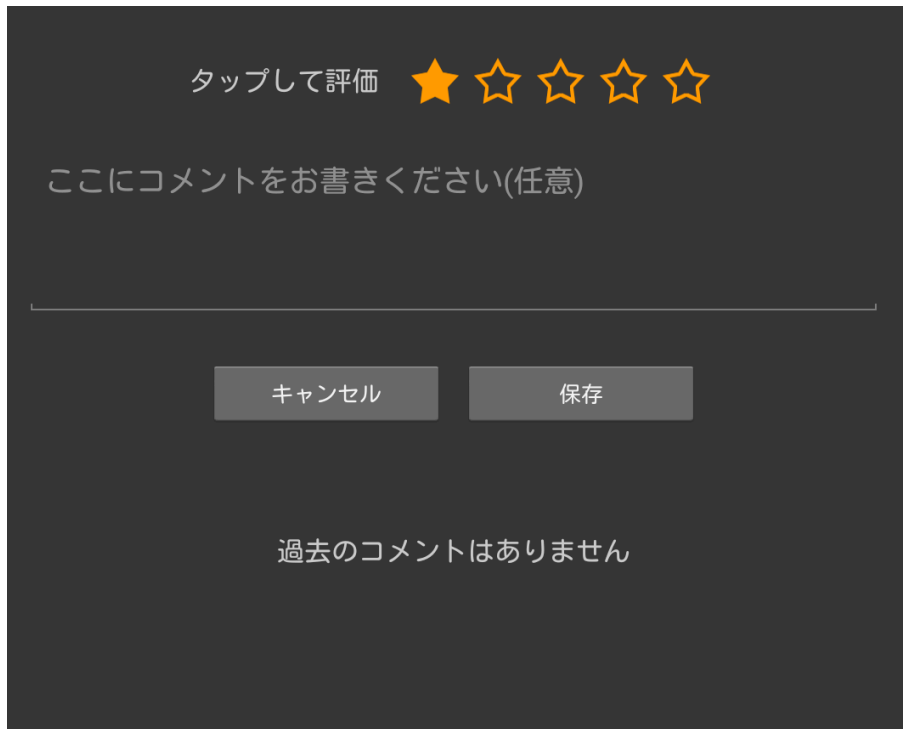


6. レーティングの記録は、編集画面の下の方に表示されます。



7. また、5段階評価方法のレーティングマークをタップした場合は、以下のような画面が表示されます。

※ 5段階評価のマークには星形の他に、 (ハート型)、 (炎型)、 (花型)があります。



8. 5段階評価方法のレーティングでは、マークを評価した数だけタップして、コメントがあれば入力し、「保存」をタップして画面を閉じます。



9. 5段階評価方法のレーティングでは、複数の評価があった場合は、その平均値が表示されます。



10. 評価マークは各セクションの右下に表示されます。以上でセクションの評価付けの方法は終了です。



<画像を参照する>

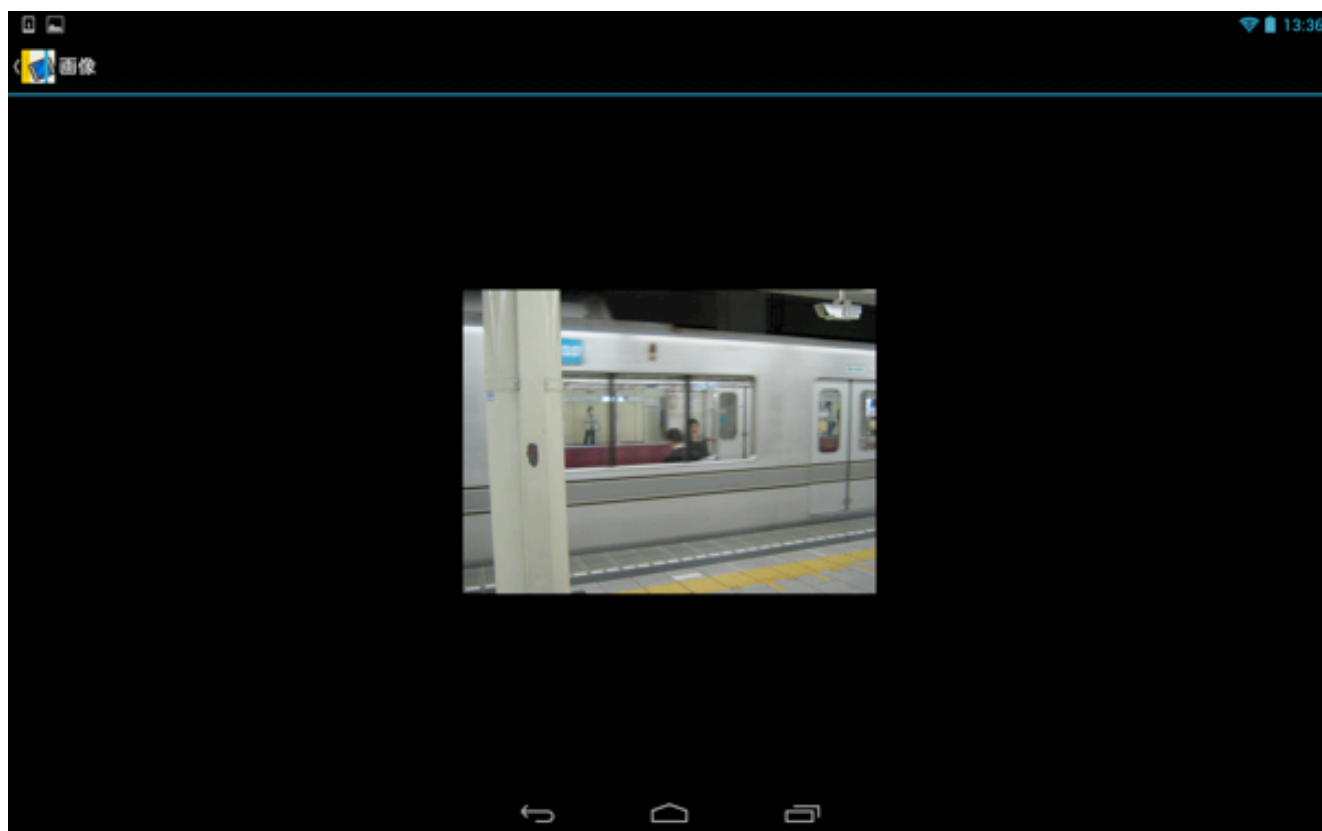
1. 次に、画像の参照方法を説明します。



2. 画面をタップすると、右下に拡大/縮小アイコンが表示されるので、タップして大きさを変えられます。



3. また、画像を指でタップすると、画像のみが表示されます。



4. 画像をピンチアウト(二本指を画面に当てて広げる)して画面を拡大することもできます。

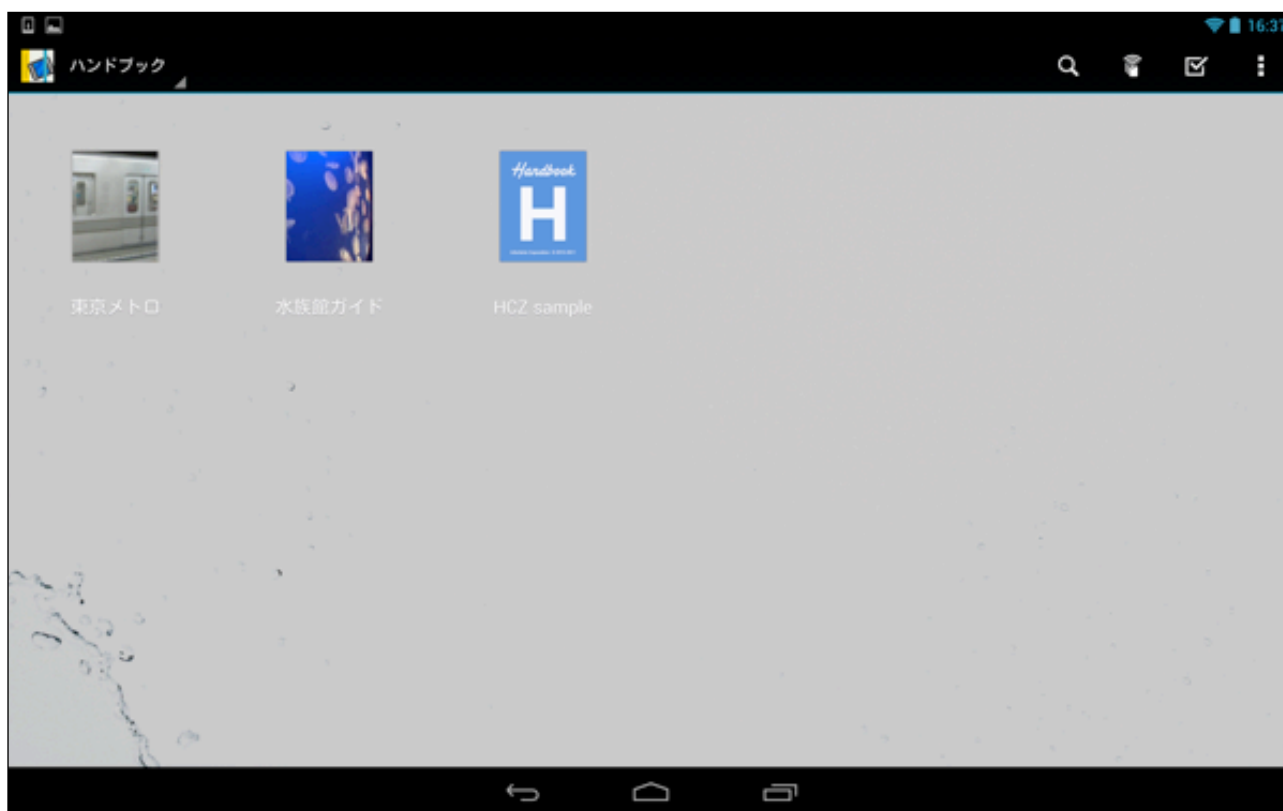


<添付ファイルを参照する>

コンテンツに含まれる、PDFやExcelファイルなどの添付ファイルの参照方法について説明します。

1. ブック一覧画面で添付ファイルのあるブックをタップします。

【東京メトロを選択】



2. 添付ファイルのあるセクションをタップします。

【メトロの歴史資料を選択】



3. 説明付きの添付ファイルのコンテンツが表示されるので、添付ファイルのアイコンをタップします。



4. 添付ファイルが開きました。PDFファイルの場合は、ブックの内蔵ビューアで開くことができます。以上で添付ファイルの開き方は終了です。

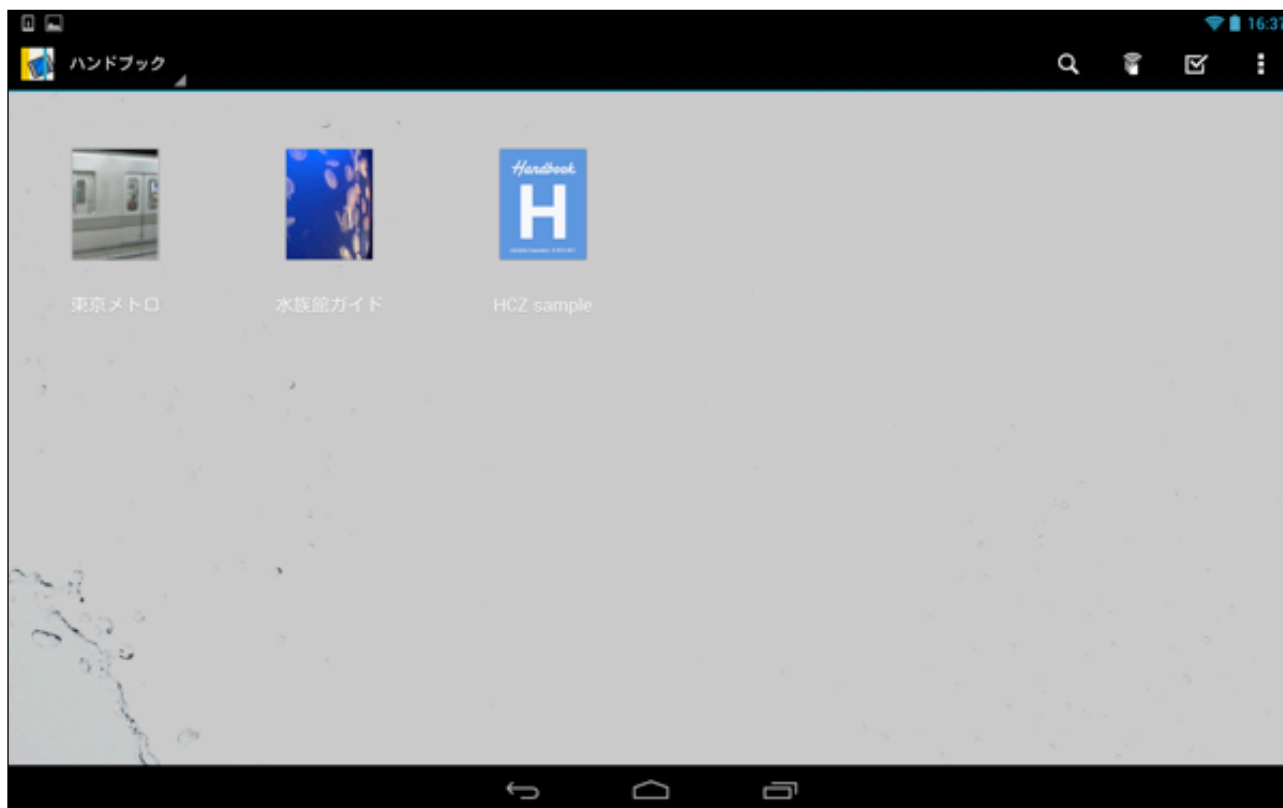


<動画を参照する>

コンテンツに含まれる、動画の参照方法について説明します。

1. ブック一覧画面を表示し、動画の含まれているブックをタップします。

【水族館ガイドを選択】



2. 動画のあるセクションをタップします。

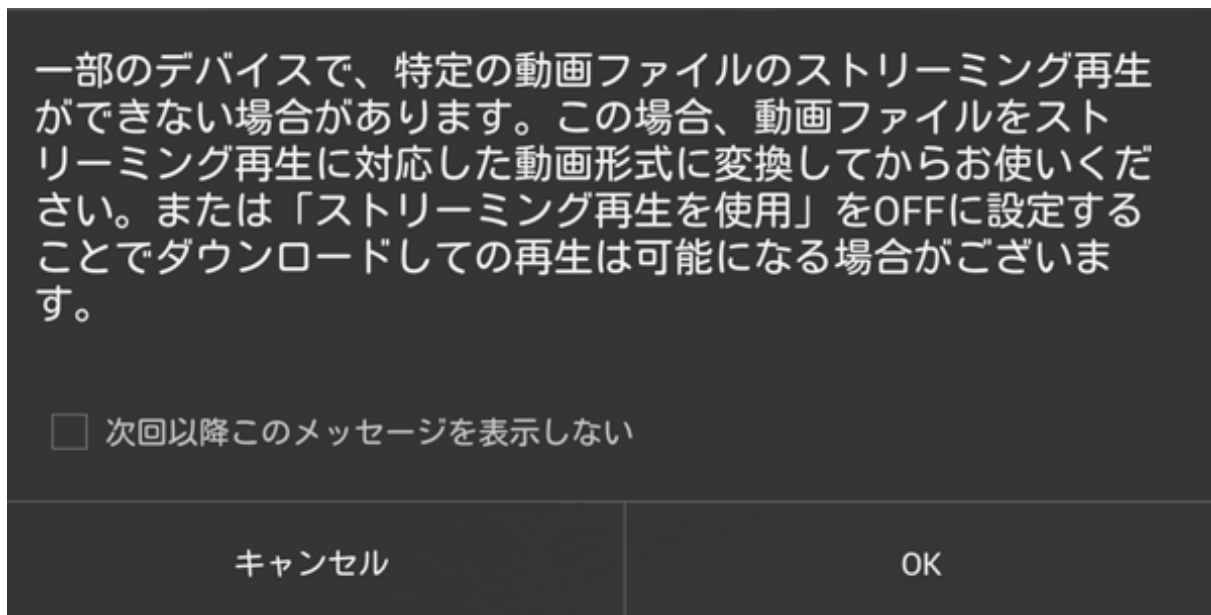
【クラゲファンタジーホールの紹介を選択】



3. 説明文付きの動画コンテンツが開くので、画像をタップします。



4 以下のような画面が表示されるので、「OK」をクリックします。




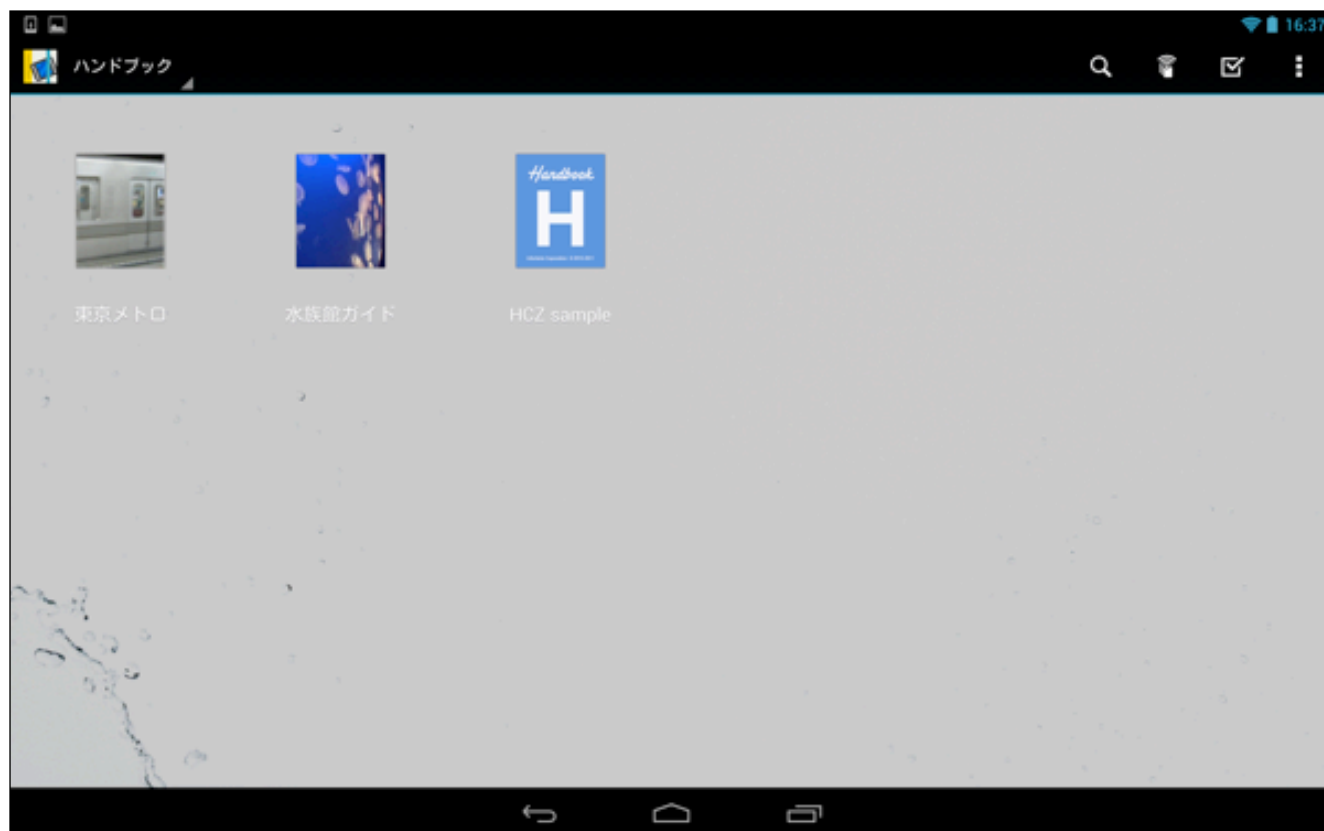
5 動画が再生されます。



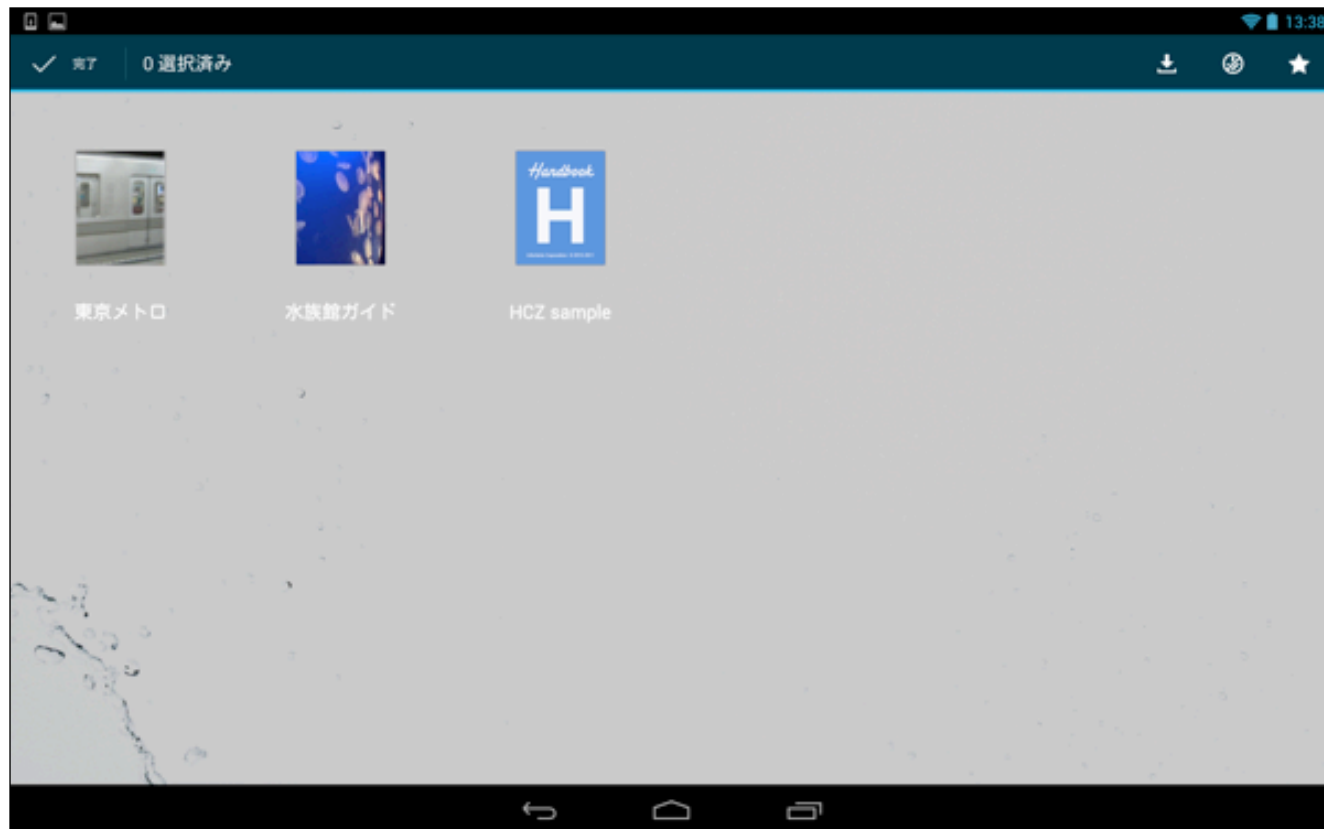
6. 途中で終了したい場合は、画面にしばらくふれると画面下にメニューが表示されるので、ボタンをタップして次にスキップしたり、一時停止にしたりすることができます。




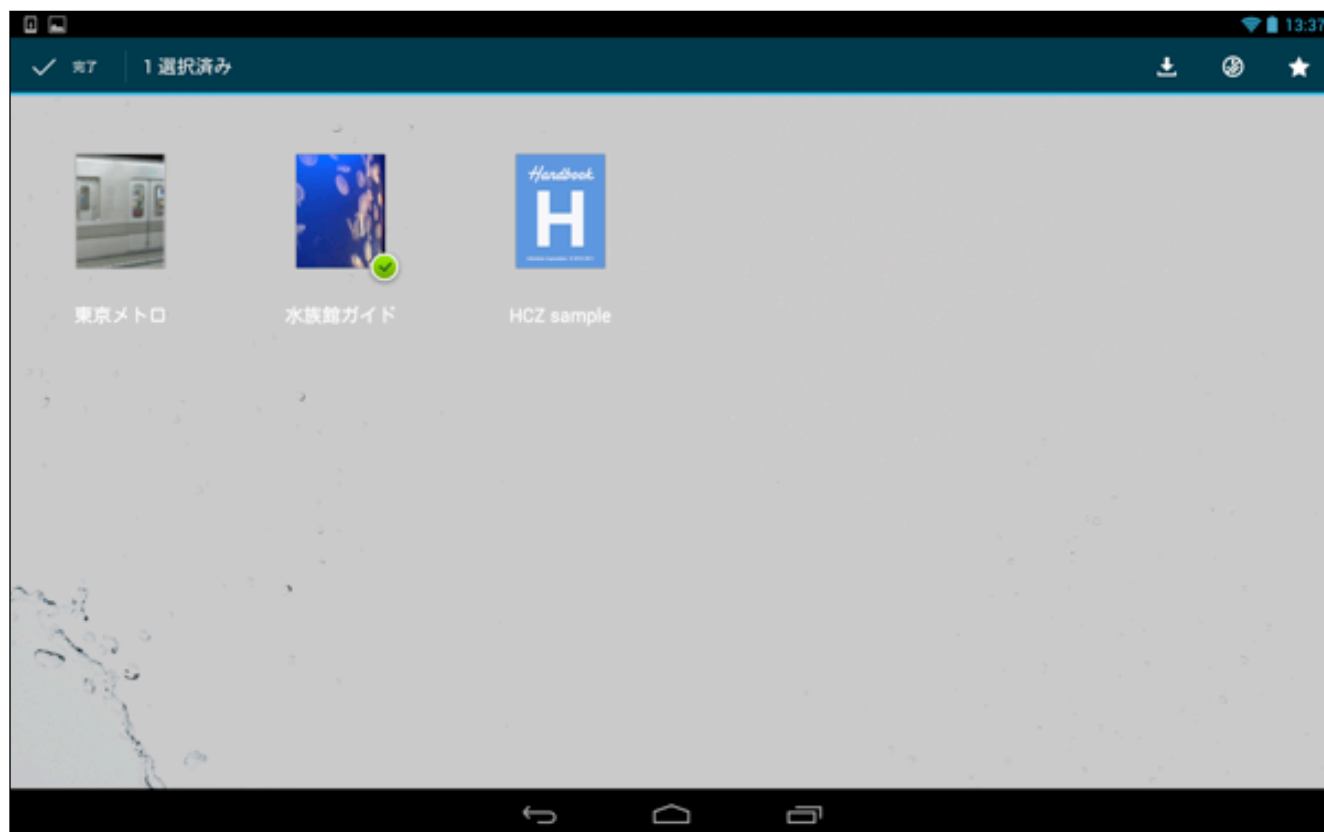
7. ブックコンテンツをダウンロードすると、オフラインでも参照できるようになります。ダウンロードする場合は、右上の  をタップします。



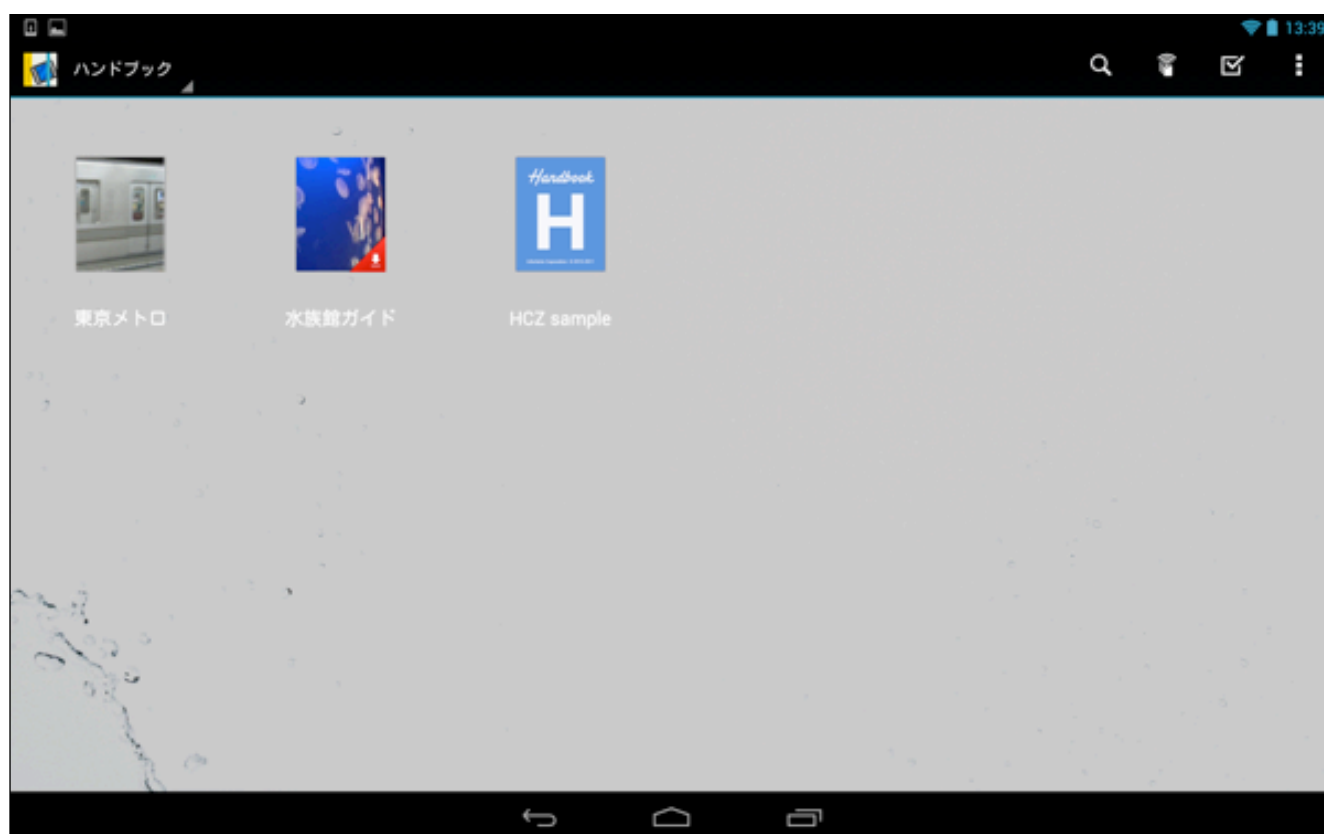
8. 以下のように画面上部のメニューが変化します。



9. ダウンロードしたいブックを選択すると、右下に緑色のボタンが表示されるので、右上の  「ダウンロード」 ボタンをタップしてダウンロードします。



10. ダウンロードが完了すると、右下に赤いマークが表示されます。以上でブックのダウンロードは終了です。
※ ダウンロードについての詳細は、「2.4. ブックをダウンロードする」を参照してください。



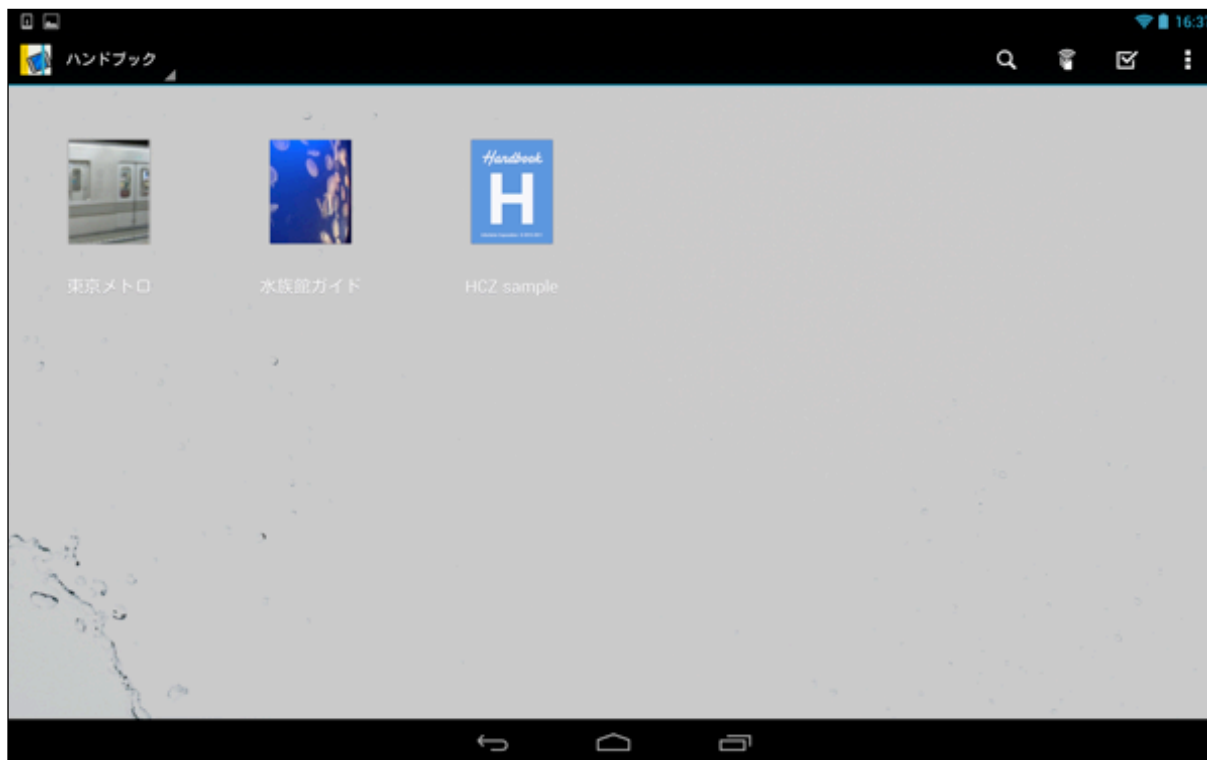
<音楽(音声)を再生する>

コンテンツに含まれる、音声ファイルの再生方法について説明します。

1. ブック一覧画面で音声ファイルのあるブックをタップします。

※ 再生できる音声ファイルは、mp3形式のみです。

【東京メトロを選択】



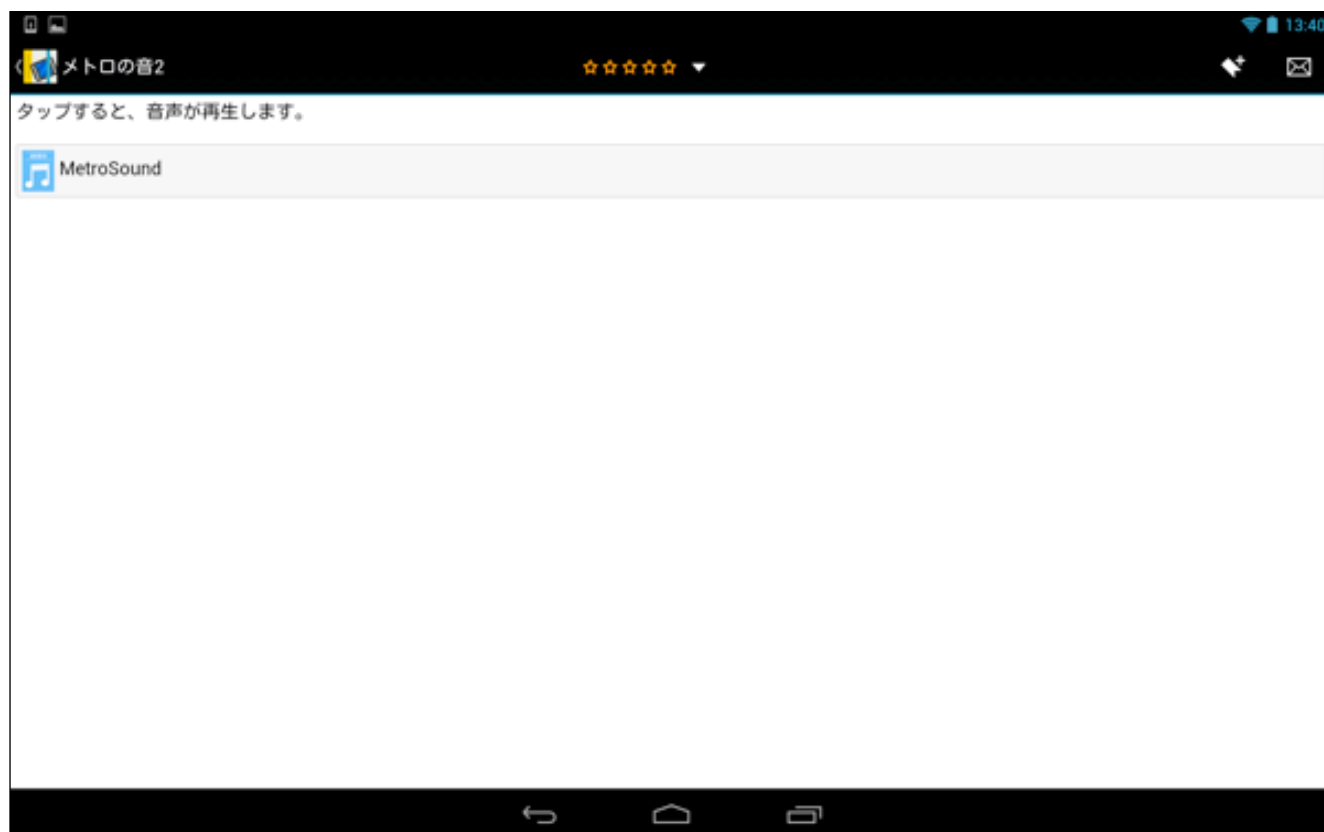
2. 説明文付きの音声ファイルのあるセクションをタップします。

※ 説明文のない、音声ファイルだけのセクションは、タップするとすぐに音声再生されます。

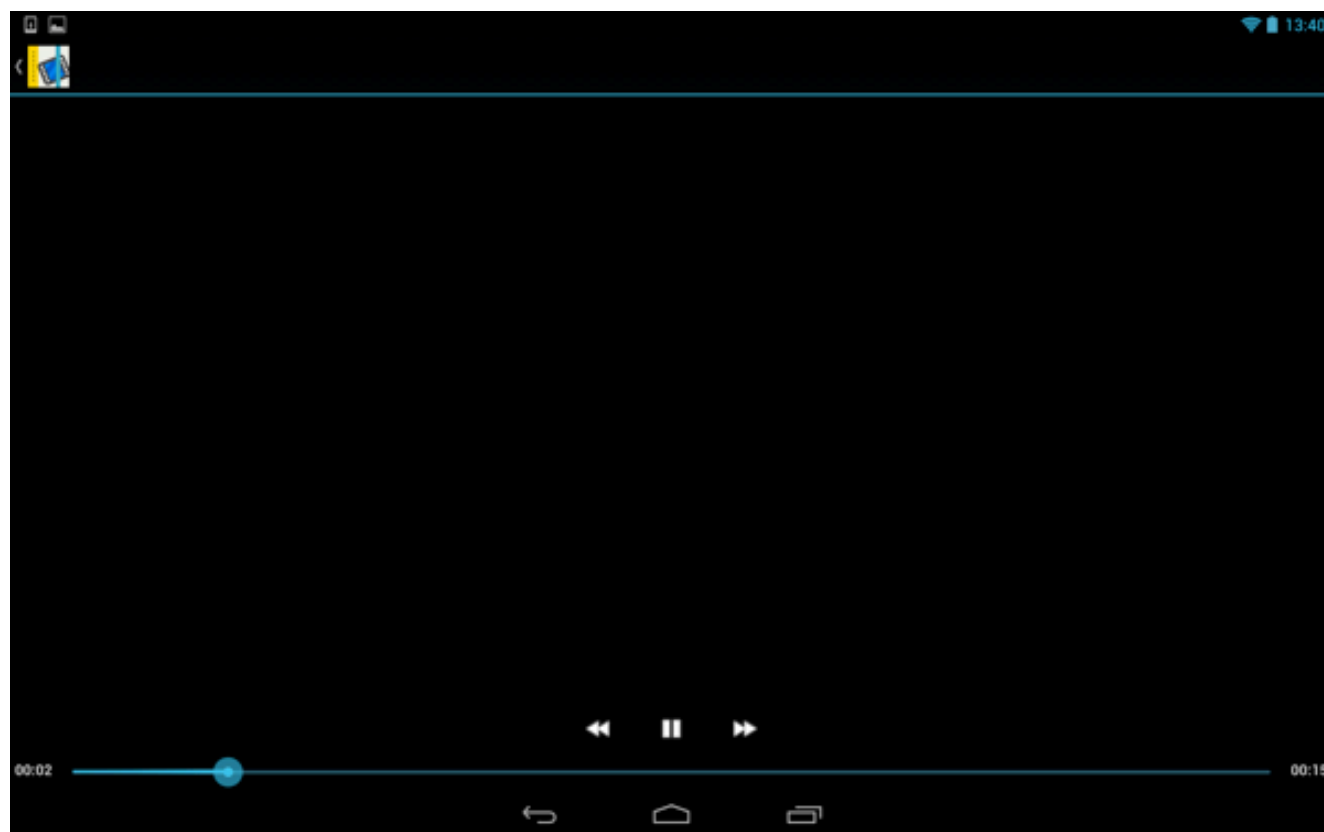
【メトロの音2を選択 (※ メトロの音1は説明文のない音声ファイル)】



3. 説明文の下に添付されている音声ファイルをタップします。



4. 音声再生されます。

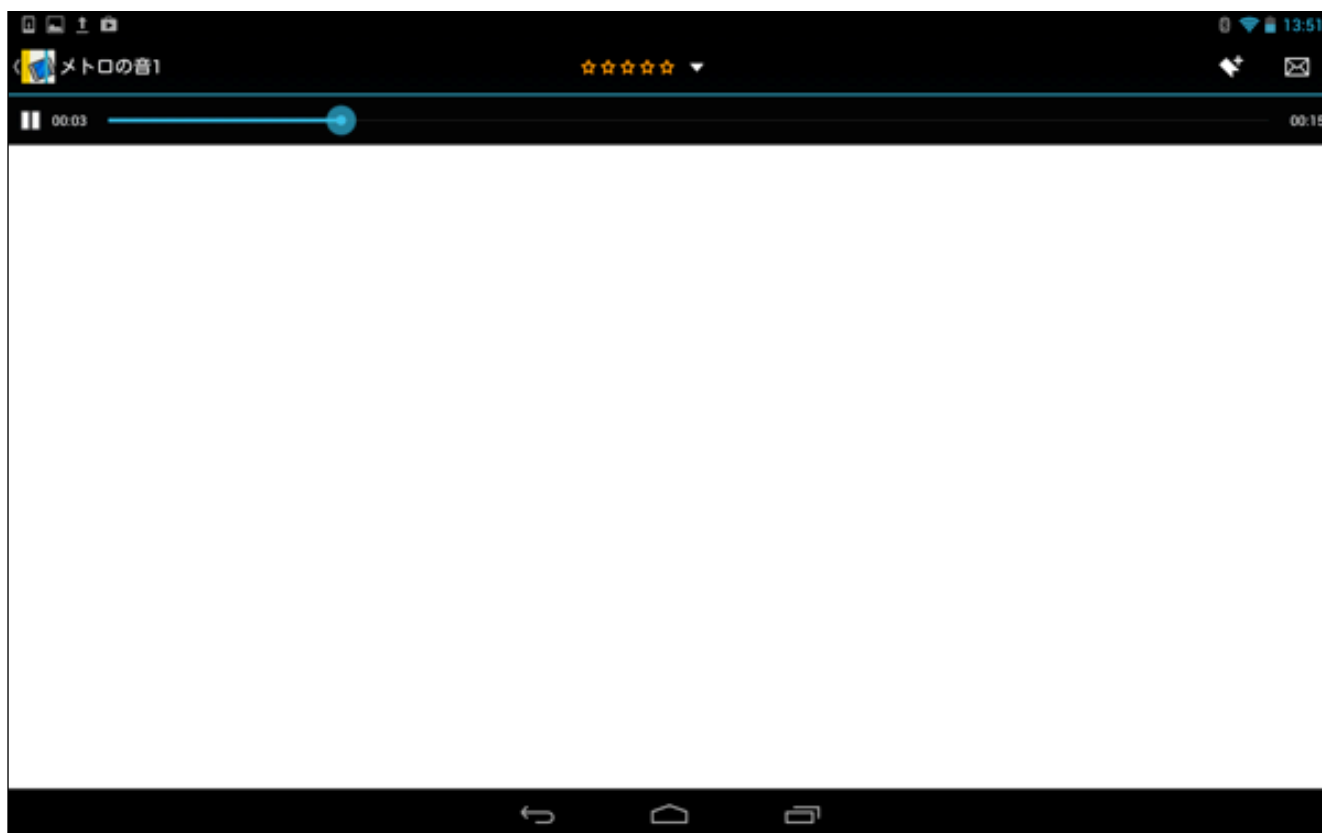


5. 説明文のない、音声ファイルだけのセクションを選択した場合は、タップするとすぐに音声は再生されます。

【メトロの音1を選択】



6. 説明文のない、音声ファイルだけのセクションを選択した場合は、タップするとすぐに音声は再生されます。



<セクションに直接入っているメディアを参照する>

ブックコンテンツのセクションに説明文なしで直接入っているメディア（画像、動画、添付ファイル、音声）の参照方法について説明します。


1. ブックのセクション一覧画面で説明文なしで直接入っているメディア（ここでは、添付ファイル）のセクションをタップします。

【ミクロ経済入門(PDFファイル)を選択】

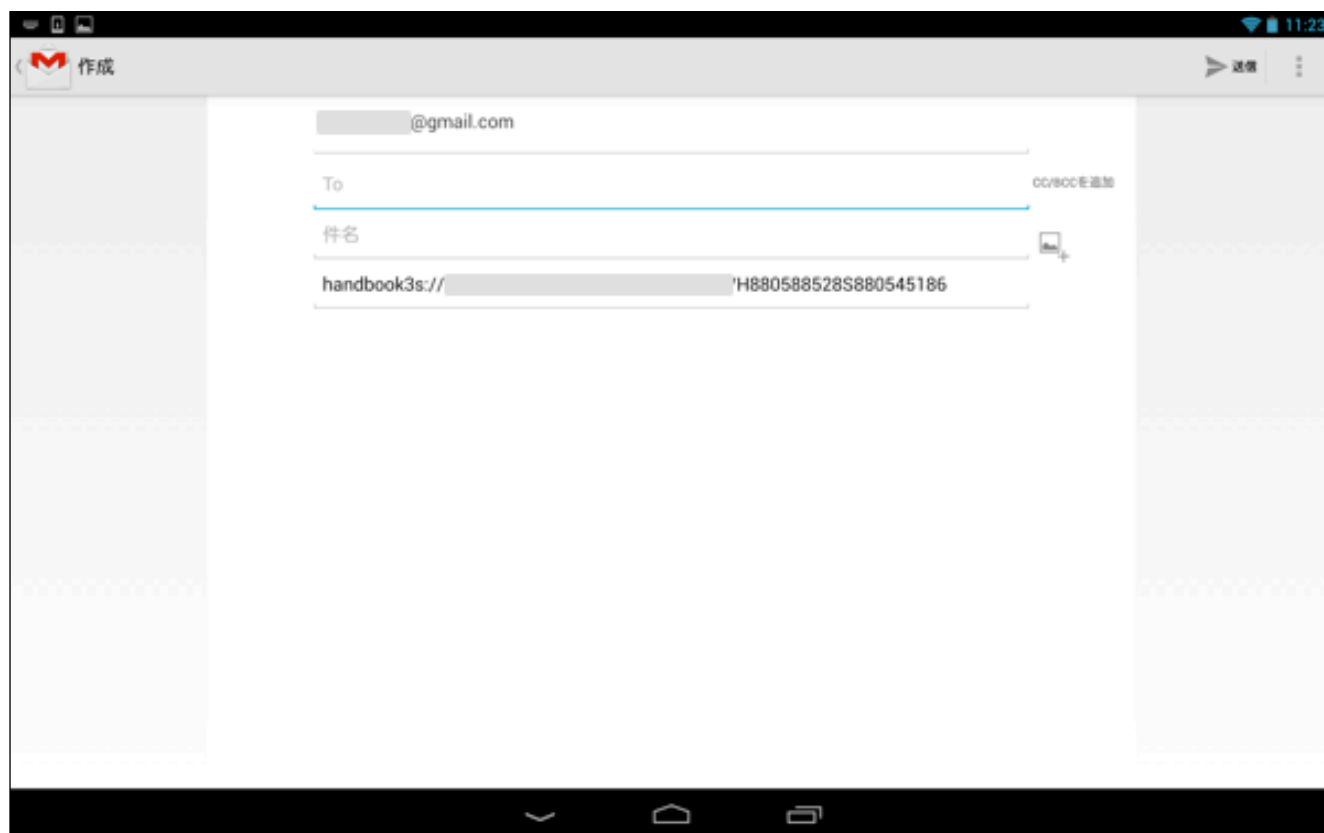



2. すぐに添付ファイルが開きます。



3. 画面右上の をタップすると、以下のように、このセクションの固定URL(Permalink)が自動で貼付けされたメールを送信することができます。

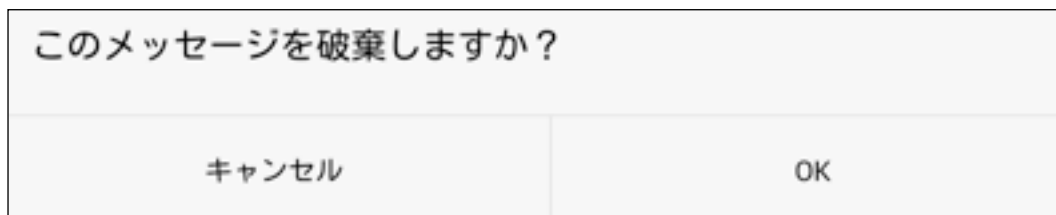
※ メールを送信する時には、URLにアンカー(リンク)が設定されるメール(標準Mailアプリ)を使用するようにして下さい。




4. メールをキャンセルする場合は、右上の をタップして表示される「破棄」メニューを選択します。



5. 「破棄」を選択すると、以下のような画面が表示されるので、「OK」をタップすると、メール画面が閉じて元に戻ります。



セクションをブックマークとして登録する

同じく画面右上の  「セクションのブックマーク」ボタンをタップするとボタンが青色に変化し、このセクションが「セクションのブックマーク」として登録されます。

※ セクションのブックマークについての詳細は、「4.3. セクションのブックマーク」を参照してください。

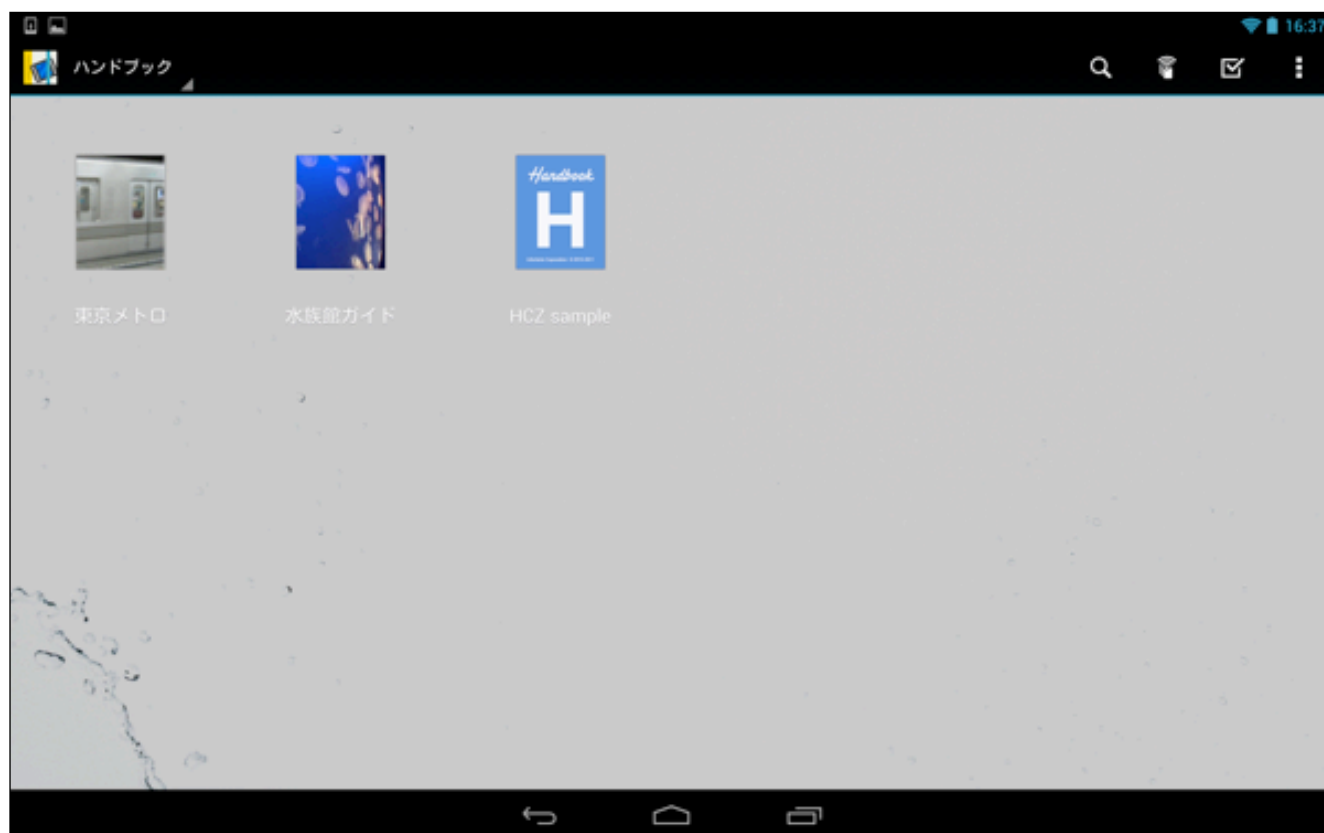


<HCZファイルを参照する>

ブックに含まれる、HCZファイルの参照方法について説明します。HCZファイルとは、ブックのコンテンツ作成者がhtmlやJavaScriptなどの言語を使用して作成した、ブック内で利用できるファイルのことをいいます。


1. ブック一覧画面でHCZファイルのあるブックをタップします。

【HCZ sampleファイルを選択】



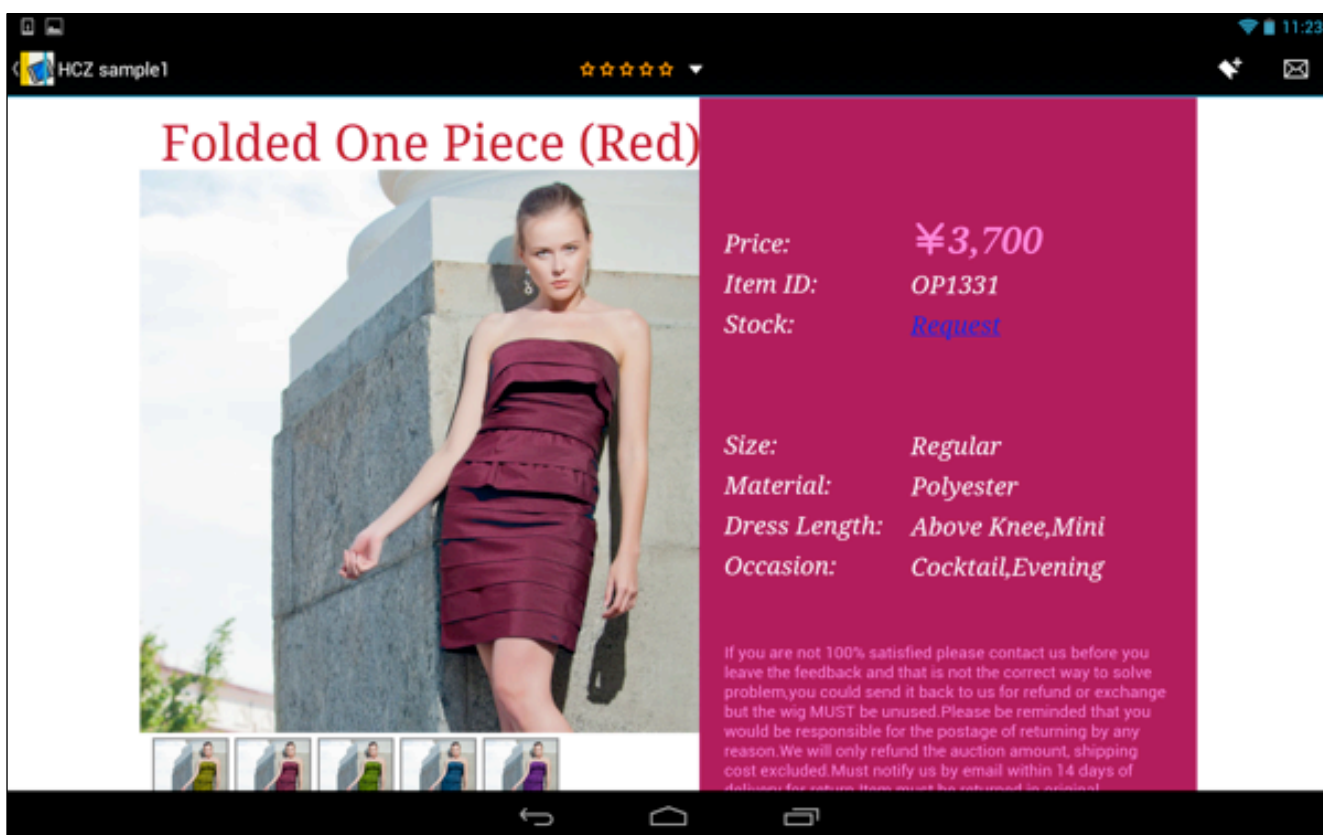
2. HCZファイルのセクション一覧が表示されるので、どれか一つのセクションをタップします。



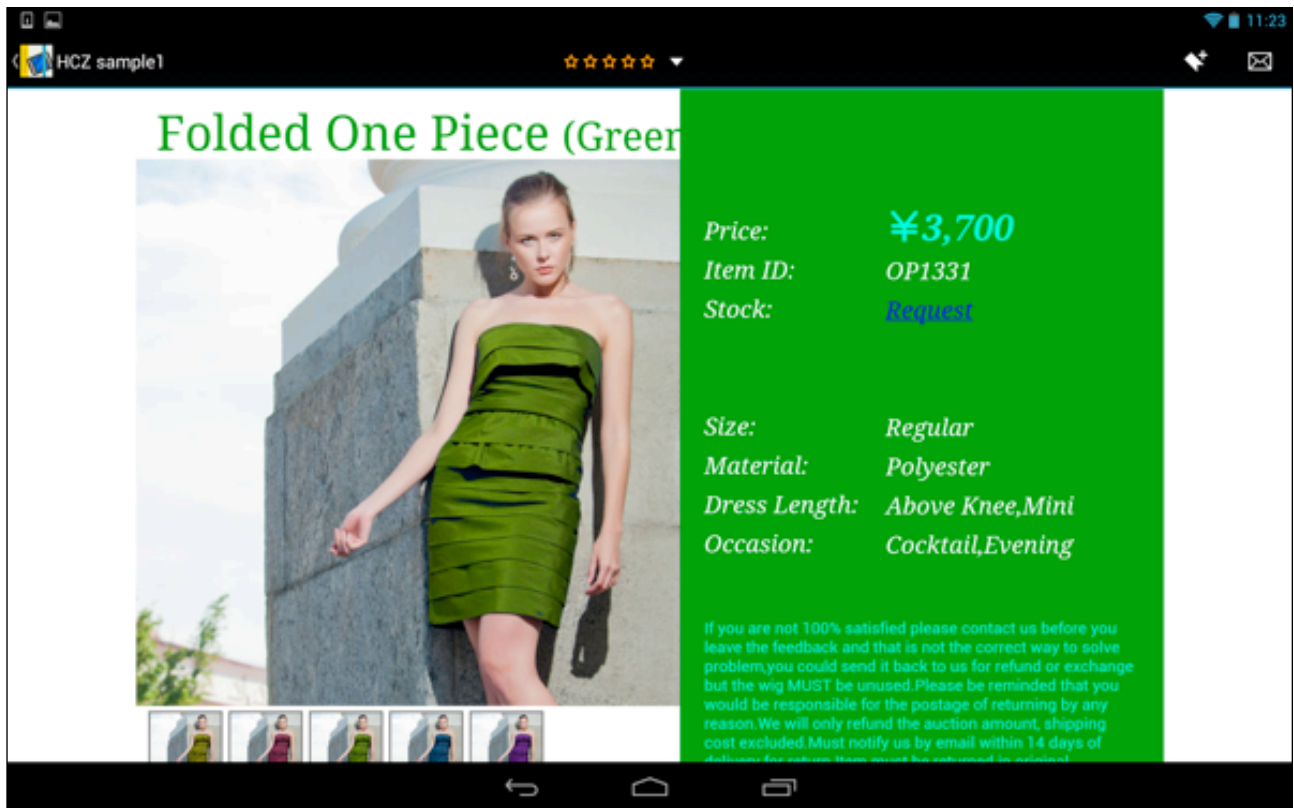
※  をタップすると、以下のようにセクションのリスト表示になります。




3. セクションを選択すると、以下のようなHCZファイルが開きました。

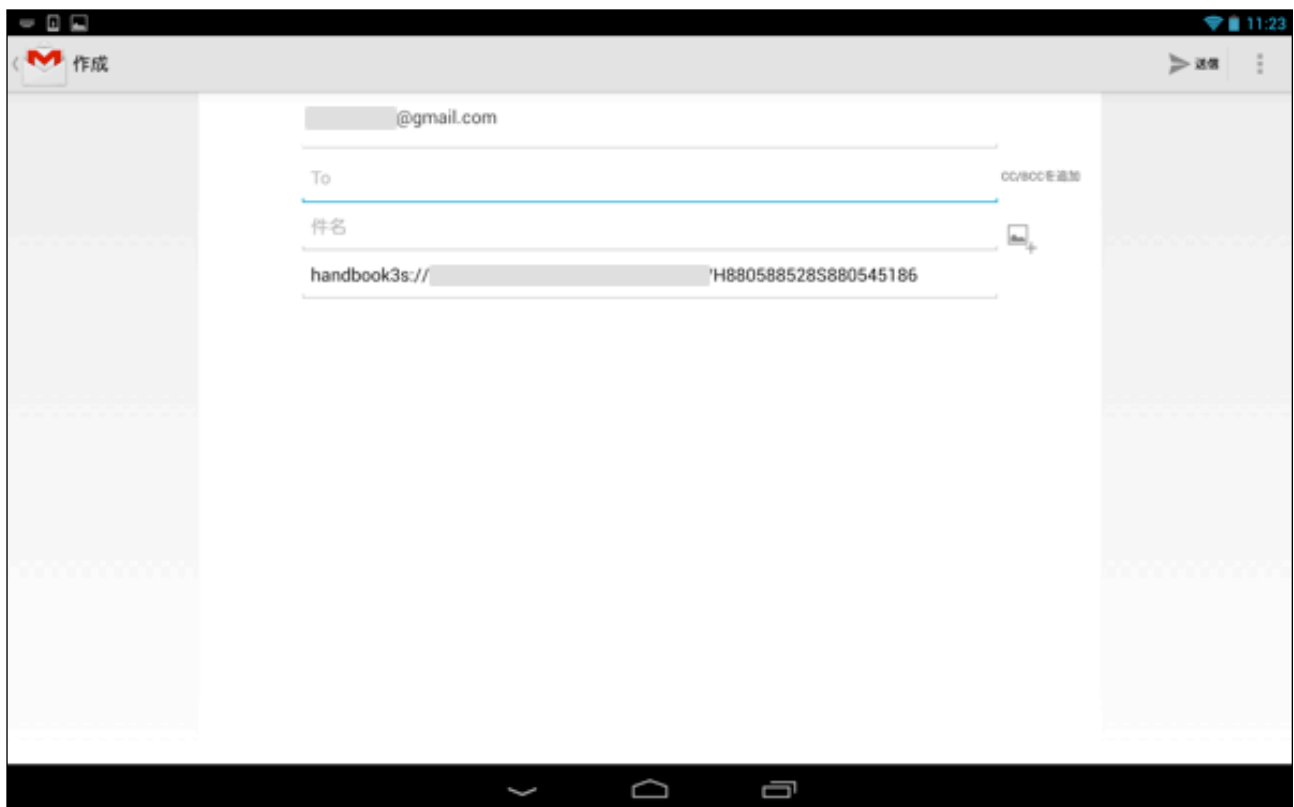



4. このサンプルでは、下のリストをタップすると、サンプルのカラーが変化するようにになっています。



5. 右上に表示されている  「メール送信」 ボタンをタップすると、以下のように、このセクションのURL (Permalink) が自動で貼付けされたメールを送信することができます。

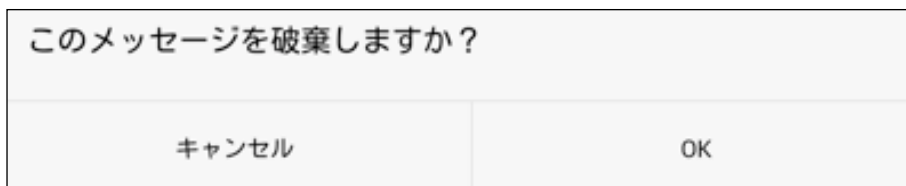
※ メールを送信する時にURLにアンカー (リンク) が設定されるメール (標準Mailアプリ) を使用して下さい。




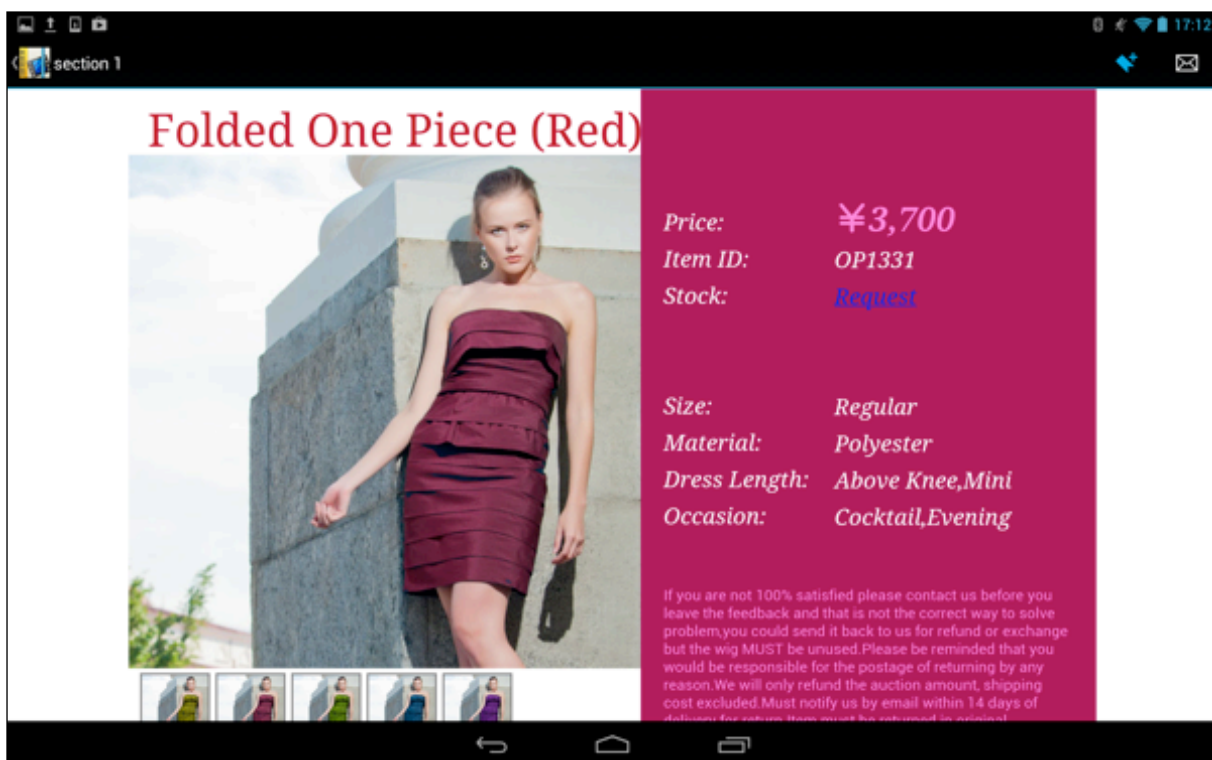
6. メールをキャンセルする場合は、右上の  をタップして表示される「破棄」メニューを選択します。




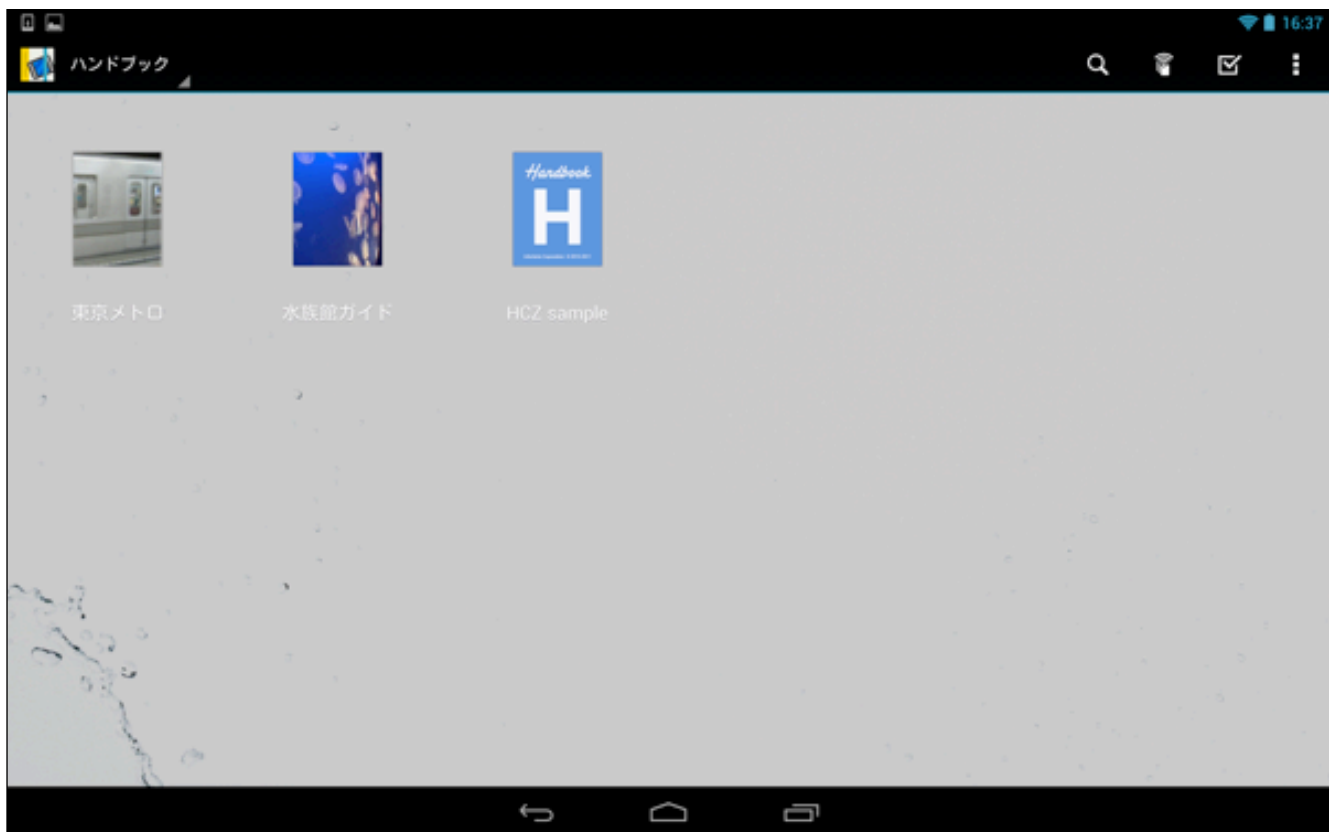
7. 「破棄」を選択すると、以下のような画面が表示されるので、「OK」をタップすると、メール画面が閉じて元に戻ります。



8. また、 をタップすると、このセクションが「ブックマーク」項目に登録されます。

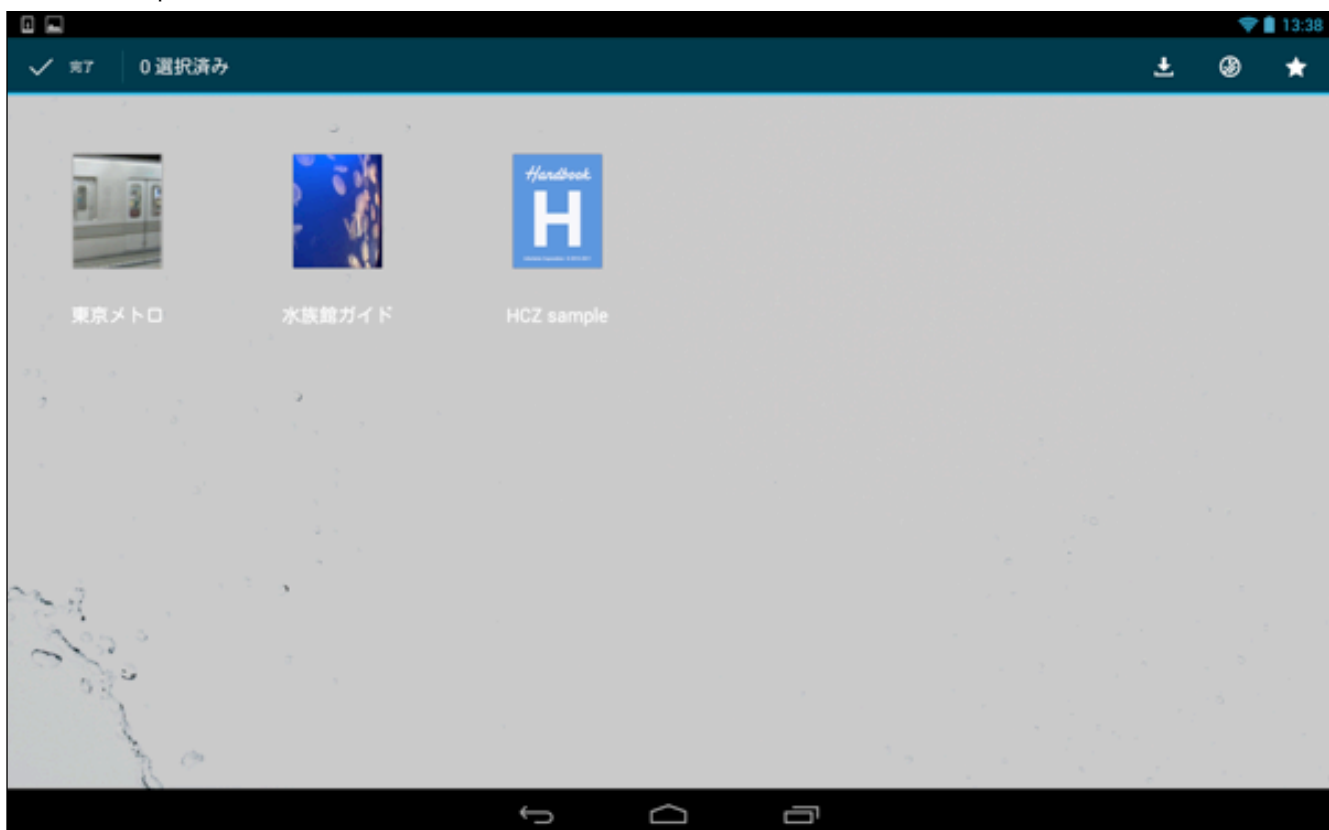


9. このHCZファイルをダウンロードしてみます。画面右上の  「アクション」ボタンをタップします。

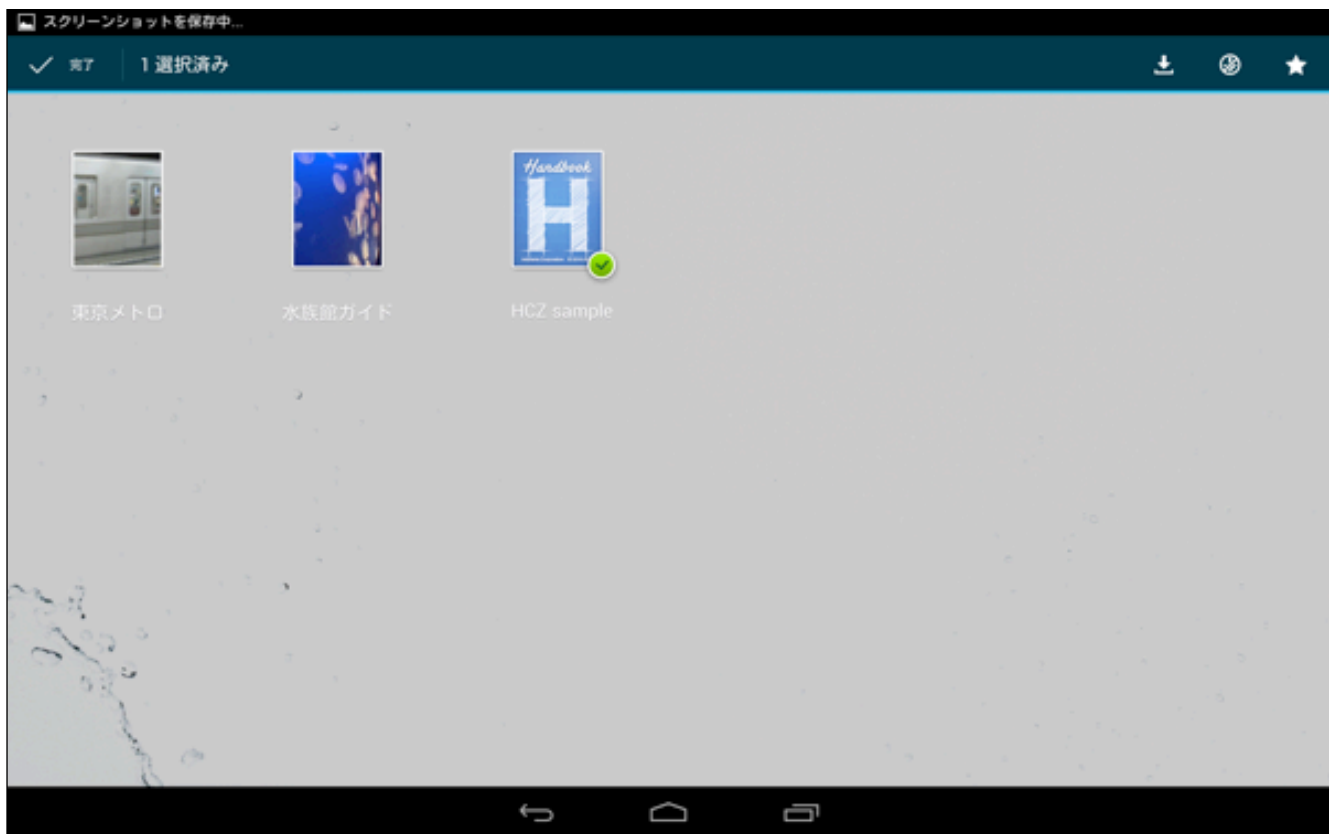



10. 以下のように、アクション画面が表示されるので、ダウンロードしたいブックをタップします。

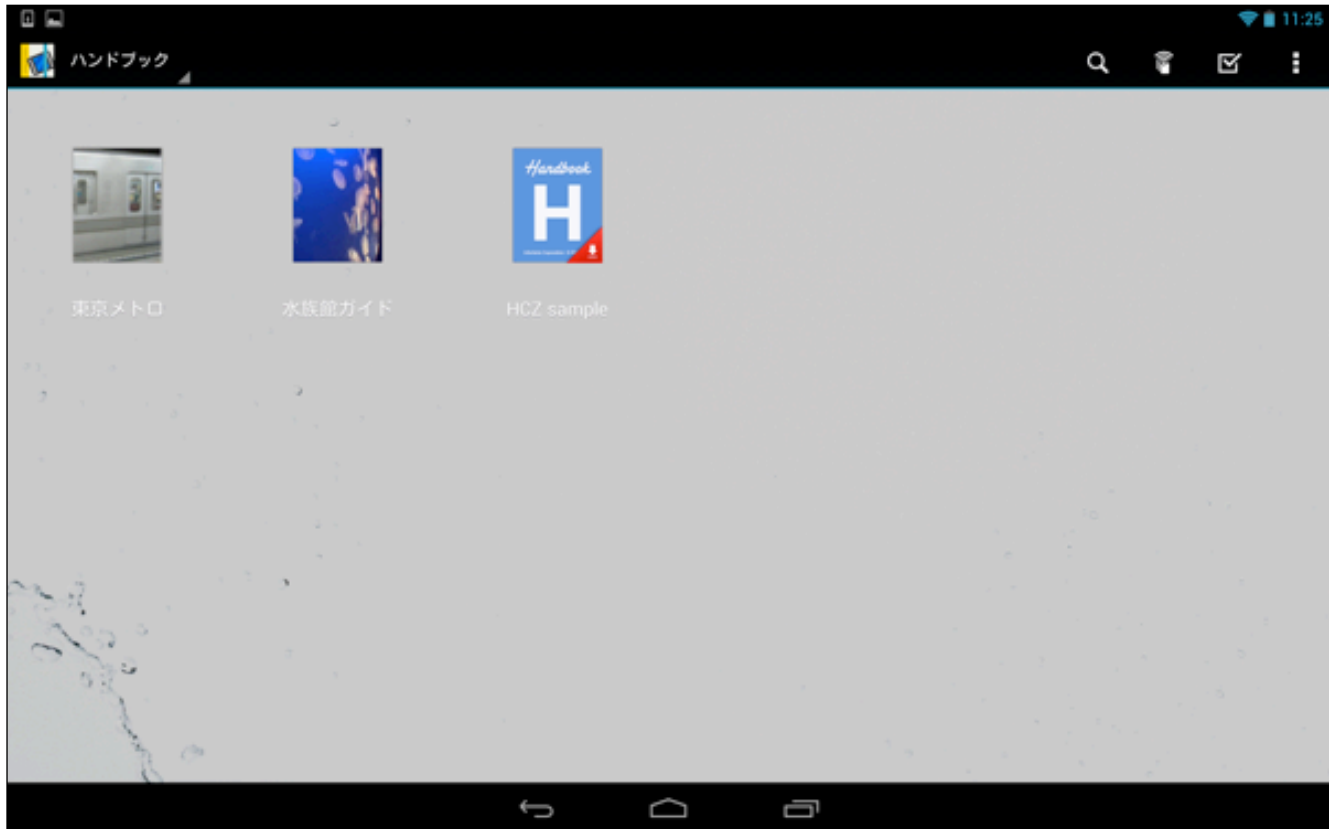
【HCZ sampleファイルをタップ】



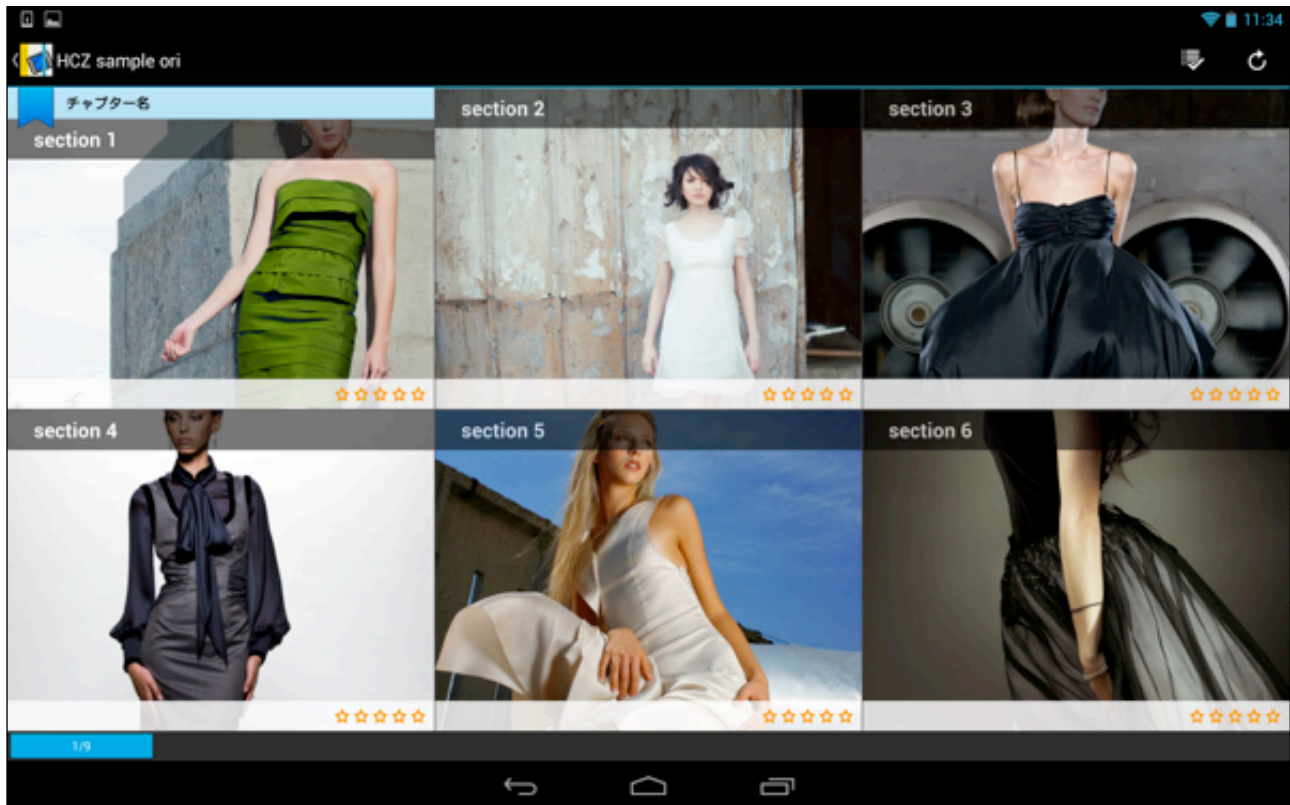
11. 選択した項目の右下に緑のマークが表示されます。



12. 最後に、画面右上の  をタップすると、選択した項目がダウンロードされ、アイコンの右下に以下のような赤いマークが付きます。



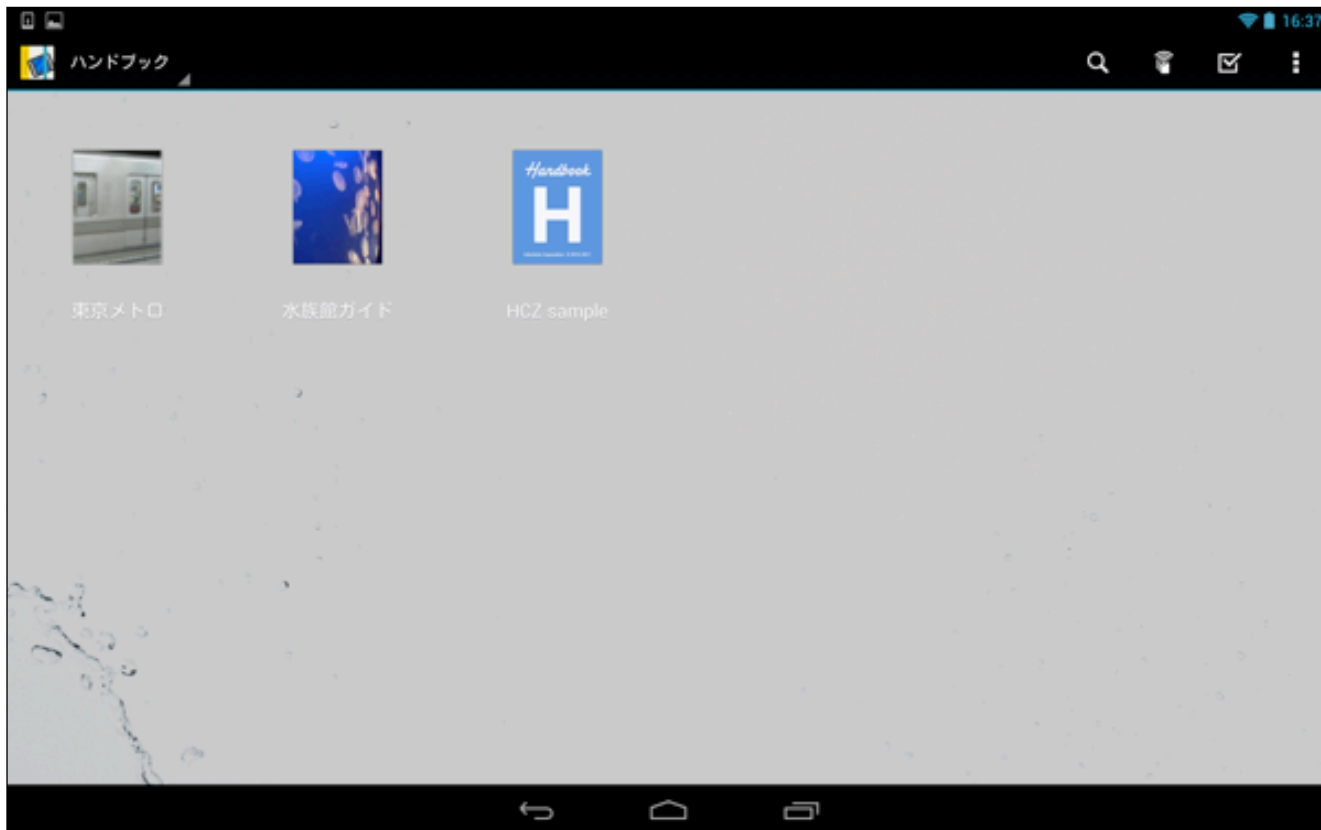
13. ダウンロード後にセクションを表示すると、リストが写真に変化し、より見分け易い表示になります。画面の右から左にスワイプしたり、画面下のスライダーをドラッグして次のページに移動することができます。以上で、HCZファイルの参照方法は終了です。



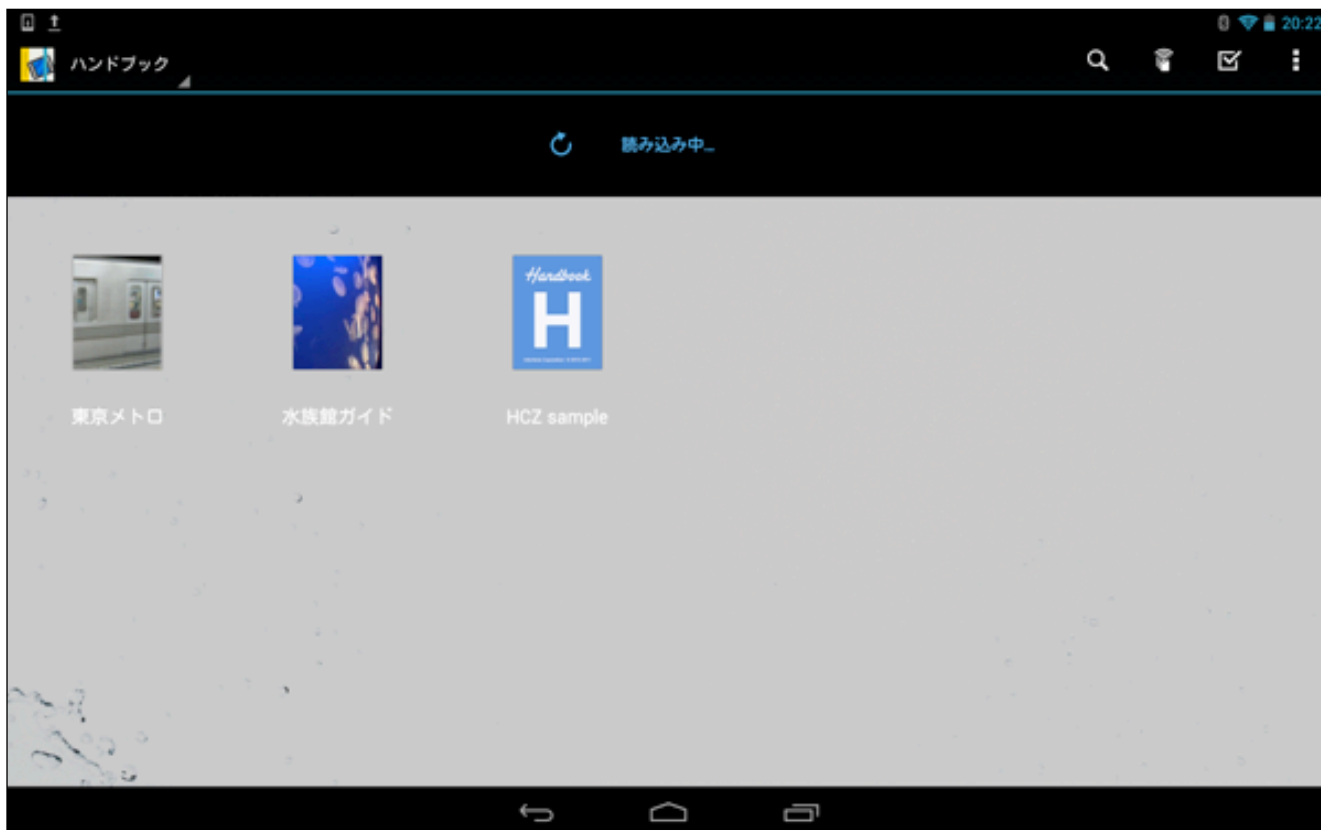
<ブックの表示を更新する>

ブックコンテンツの編集者（作成者）が新しいブックを追加した場合には、以下の方法ですぐに表示の更新を行うことができます。

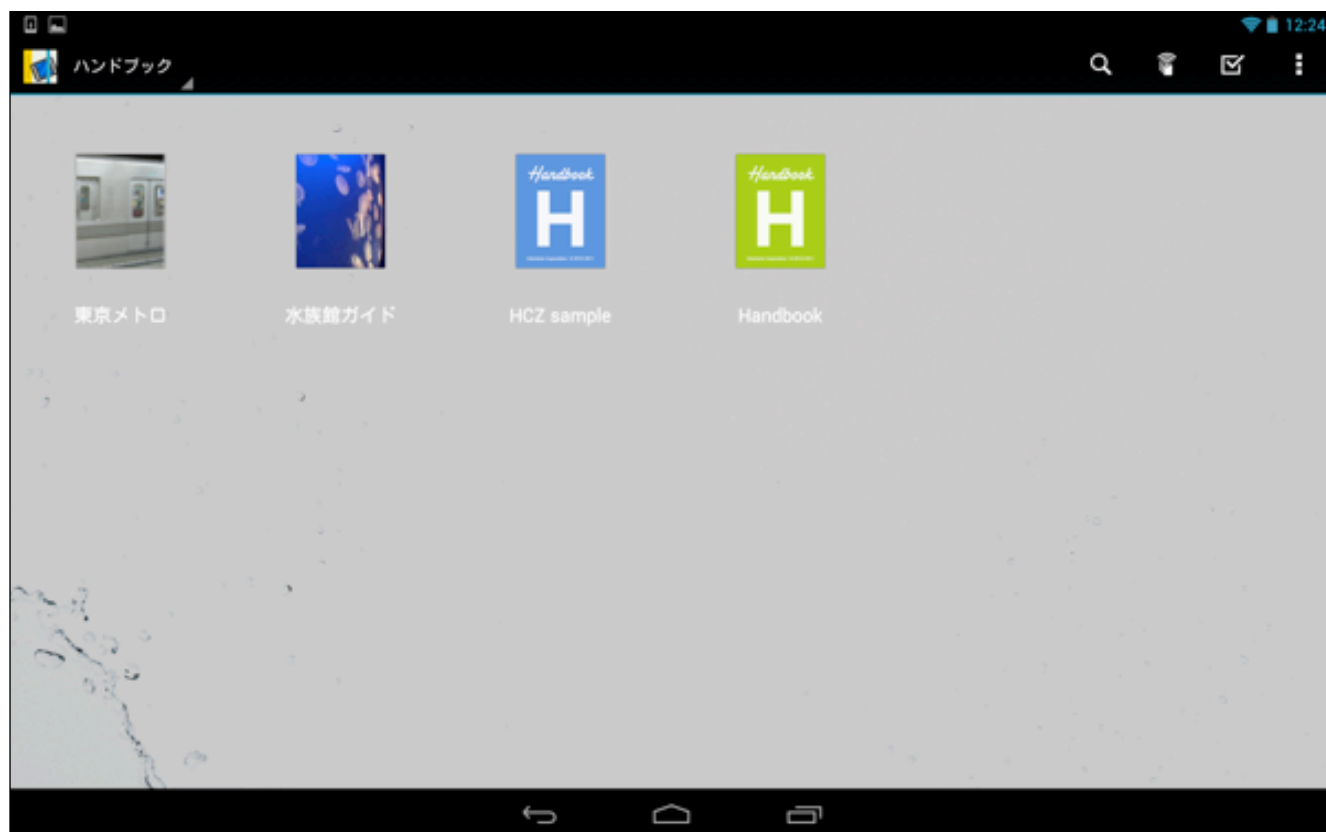
1. ブック画面を開き、ブックが一覧で表示されている領域(灰色の画面部分)を指で上から下に引き下げます。



2. 以下のように画面上に更新の表示が表示されます。



3. ブック画面が更新され、新しいブックが表示されるようになりました。



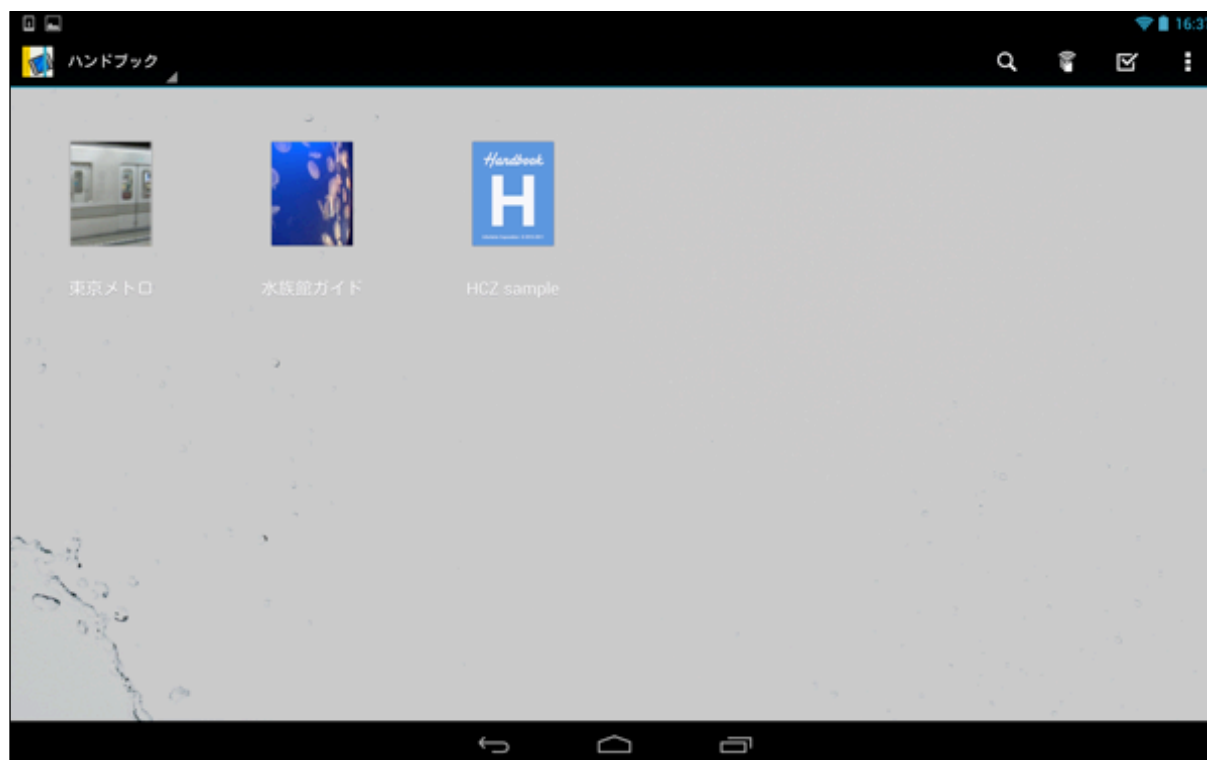
2.4. ブックをダウンロードする


ブックをダウンロードすると、オフラインでも参照できるようになります。

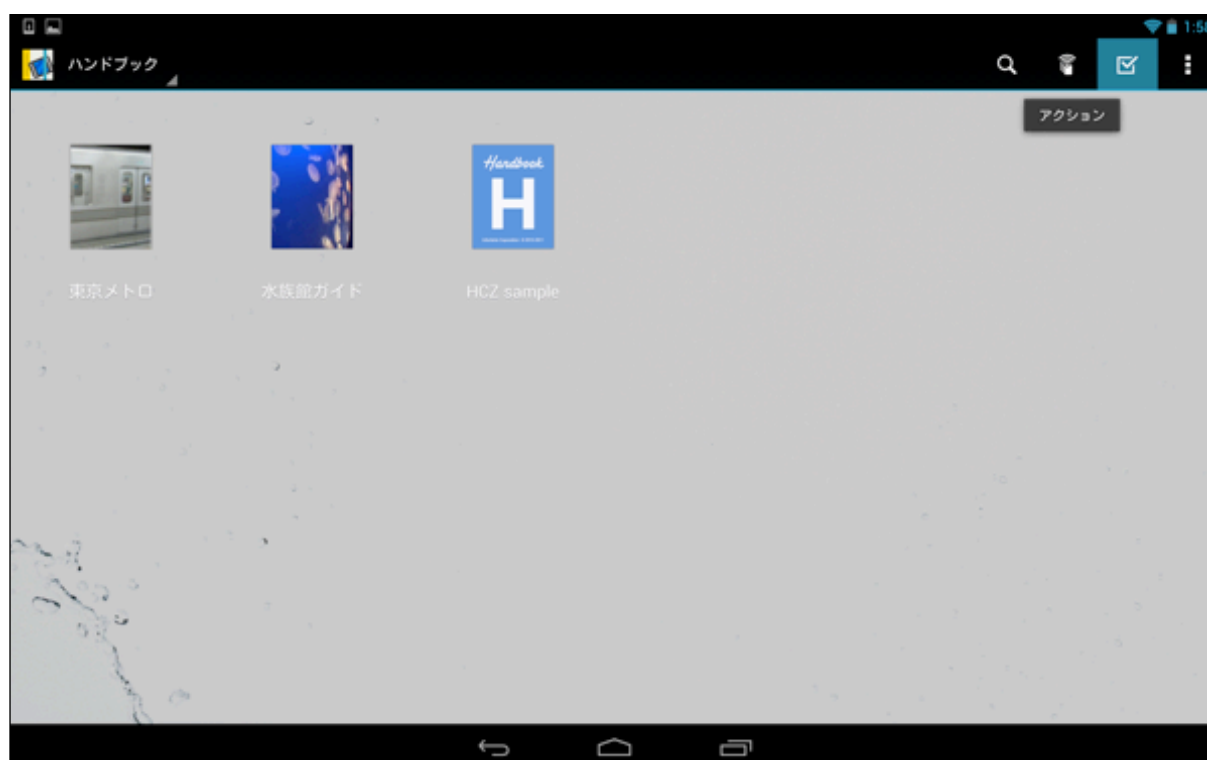
また、管理者(作成者)が「ブックをダウンロードしなければ閲覧が不可」となるように設定した場合のブックも、情報端末にダウンロードして開くことができるようになります。

<ブックをダウンロードする>

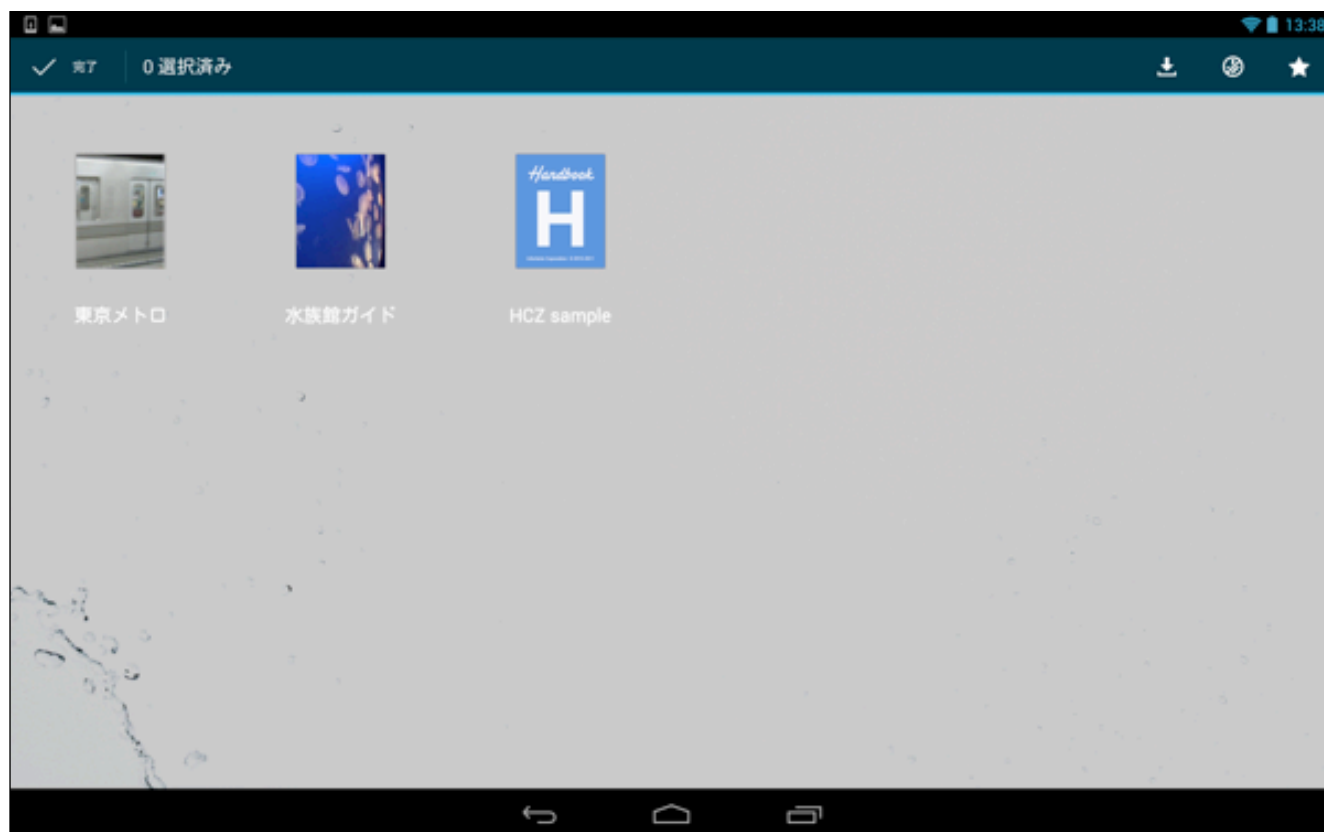
1. ブック画面を開きます。




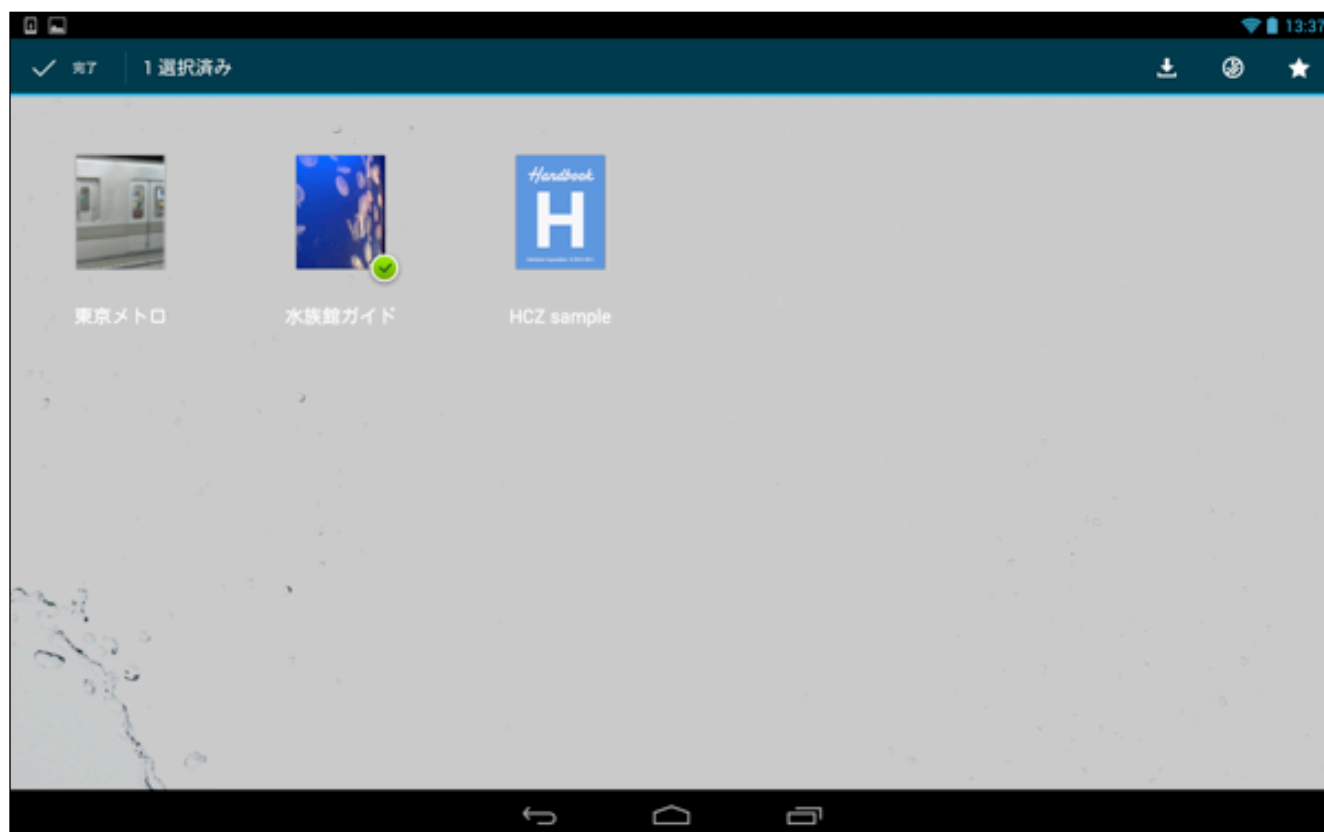
2. 右上の  「アクション」 ボタンをタップします。



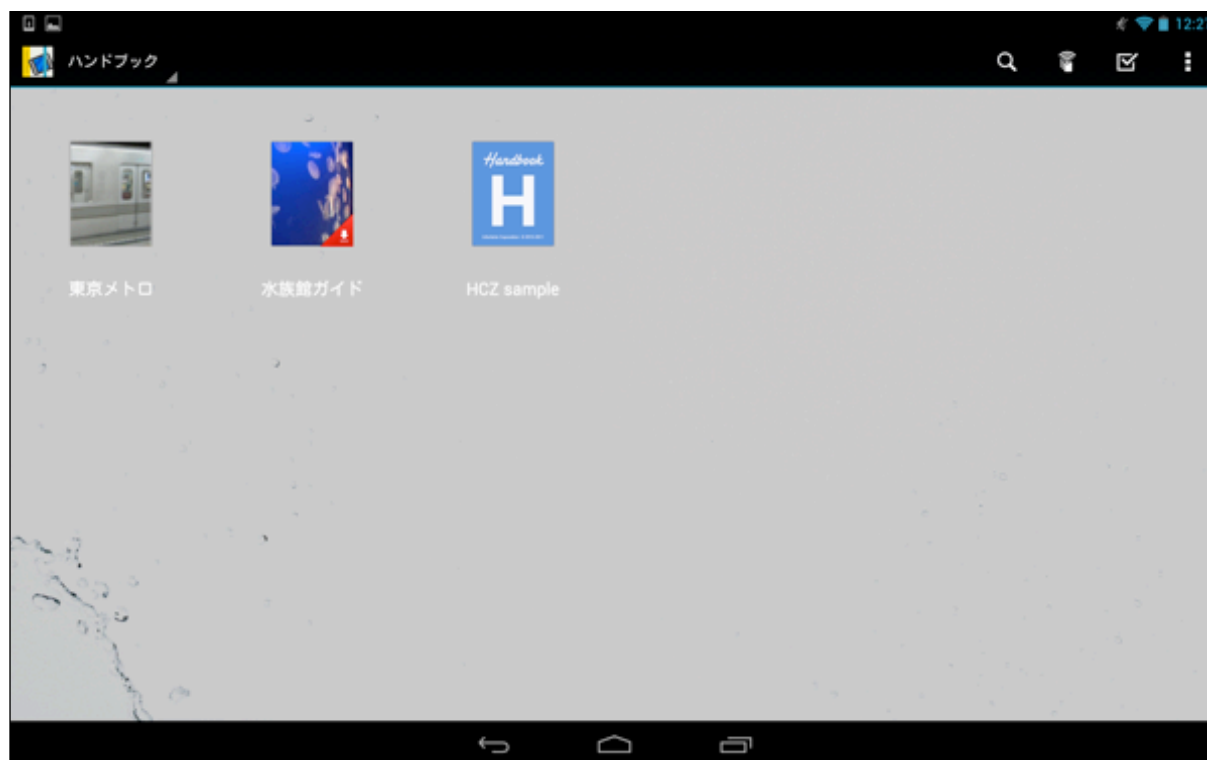
3. 「アクション」画面が開いて、上部のメニューが変化します。ここで、ダウンロードしたいブックをタップして選択します。



4. ダウンロードしたいブックを選択すると、右下に緑色のボタンが表示されるので、右上の  「ダウンロード」ボタンをタップしてダウンロードを開始します。




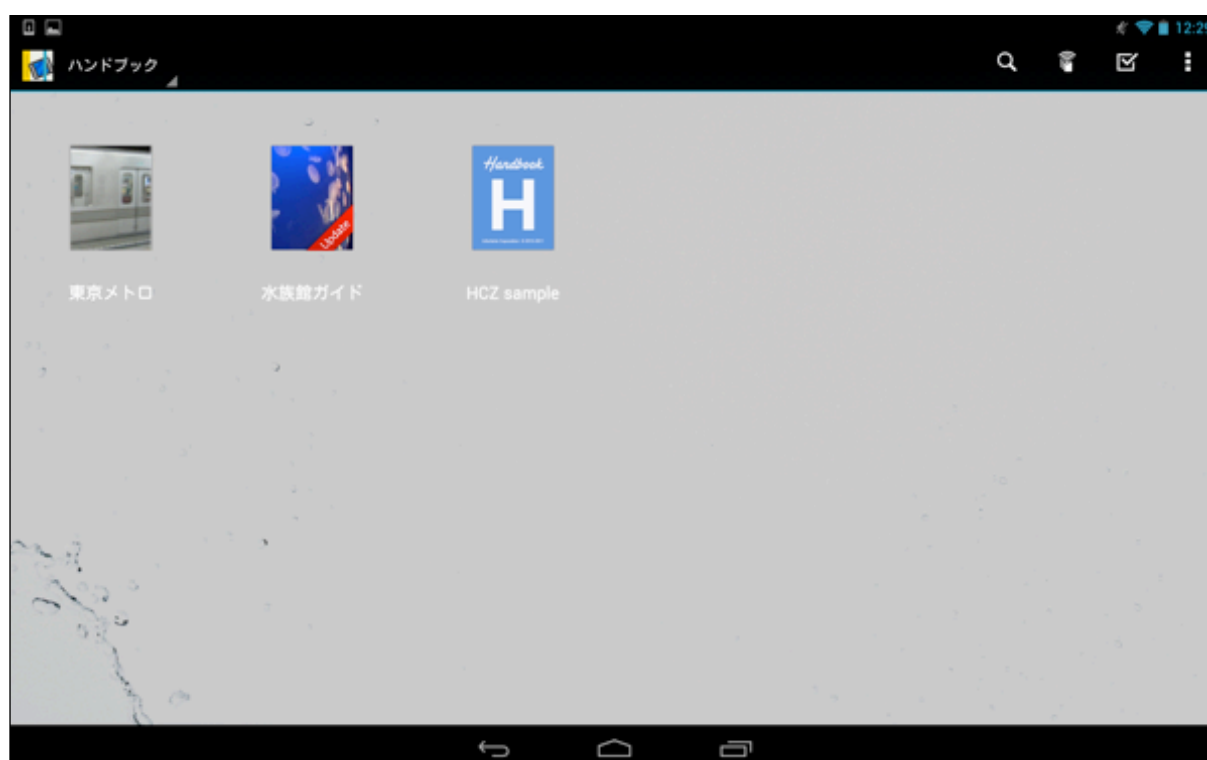
5, ダウンロードが完了すると、以下のようにブックのアイコンの下にダウンロード済みの赤いマークが表示されます。



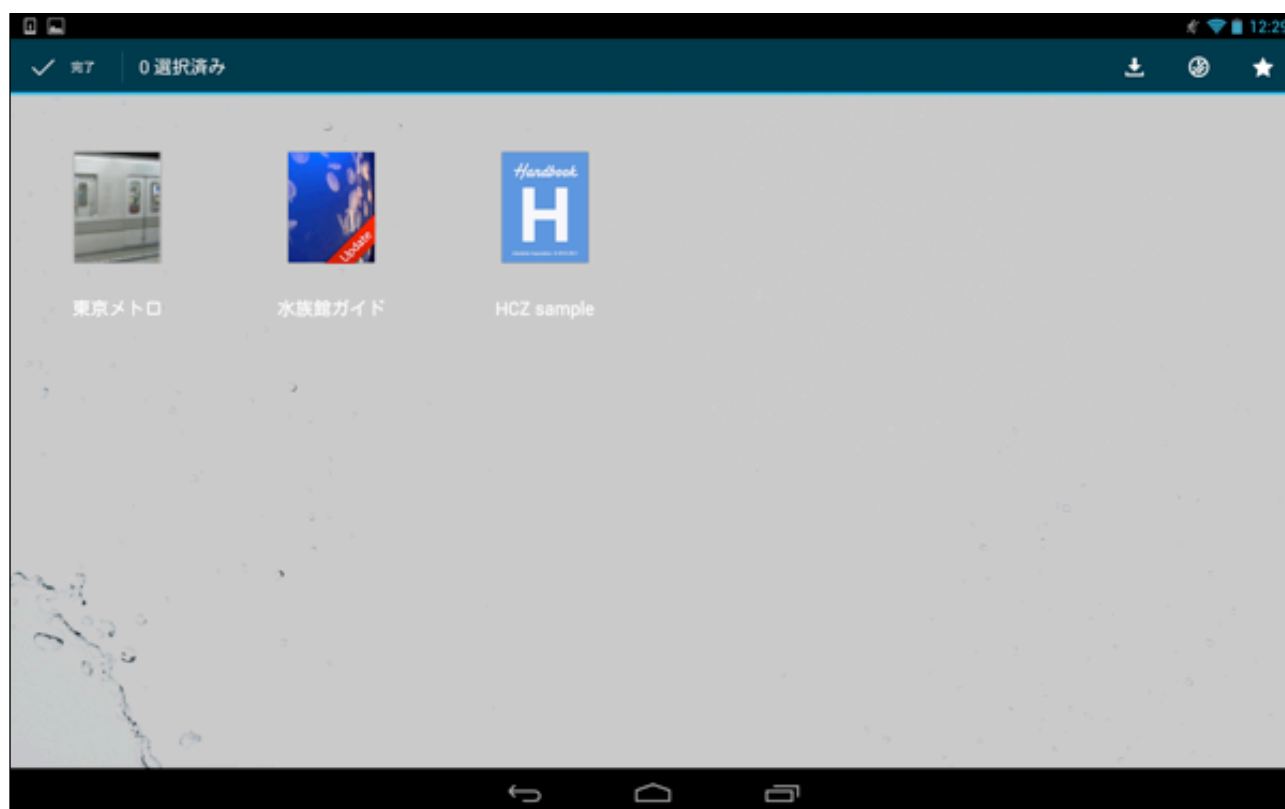
<ダウンロードしたブックを更新する>


ブックコンテンツの内容が編集者側で更新された場合、それをダウンロードした情報端末側でもコンテンツを更新する必要があります。ダウンロードしたコンテンツの更新方法は、以下のようになります。

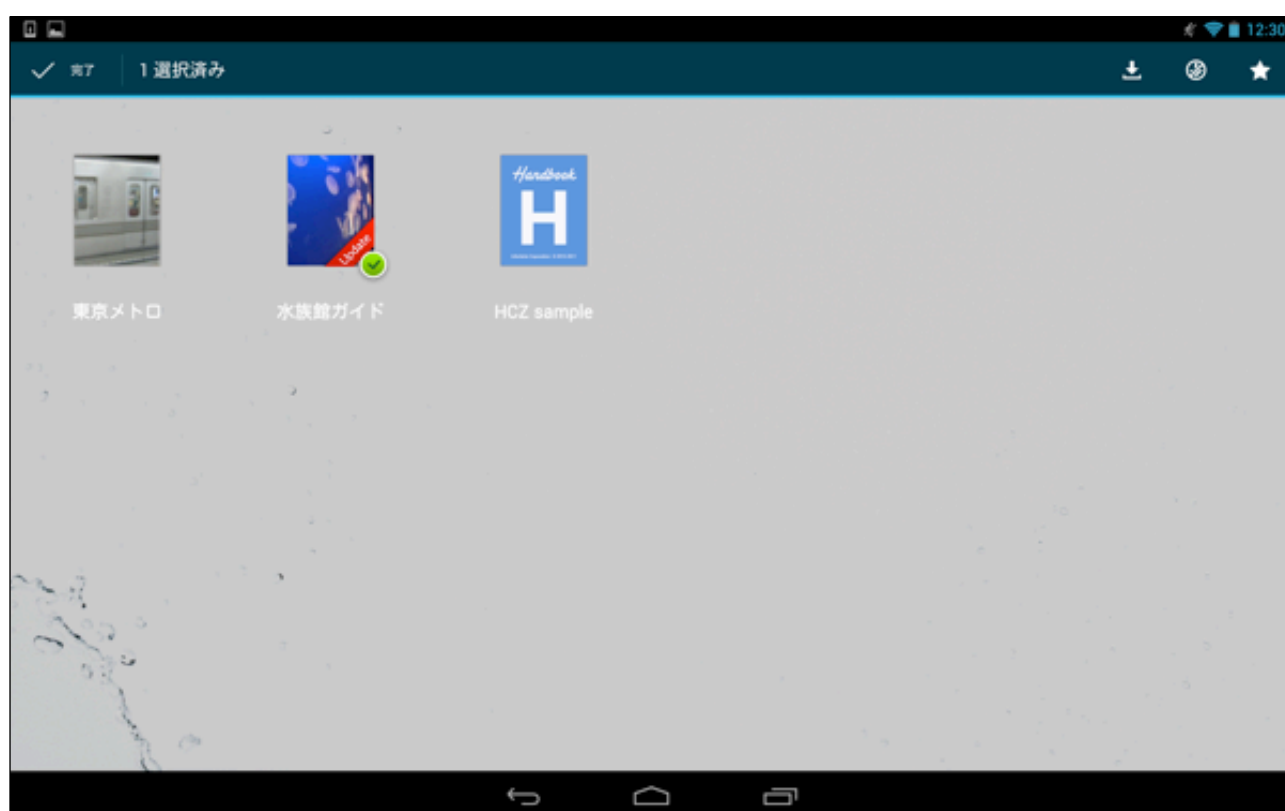
1. 元のコンテンツが更新されると、項目のアイコンに「Update」マークが表示されるので、右上の  「アクション」ボタンをタップします。



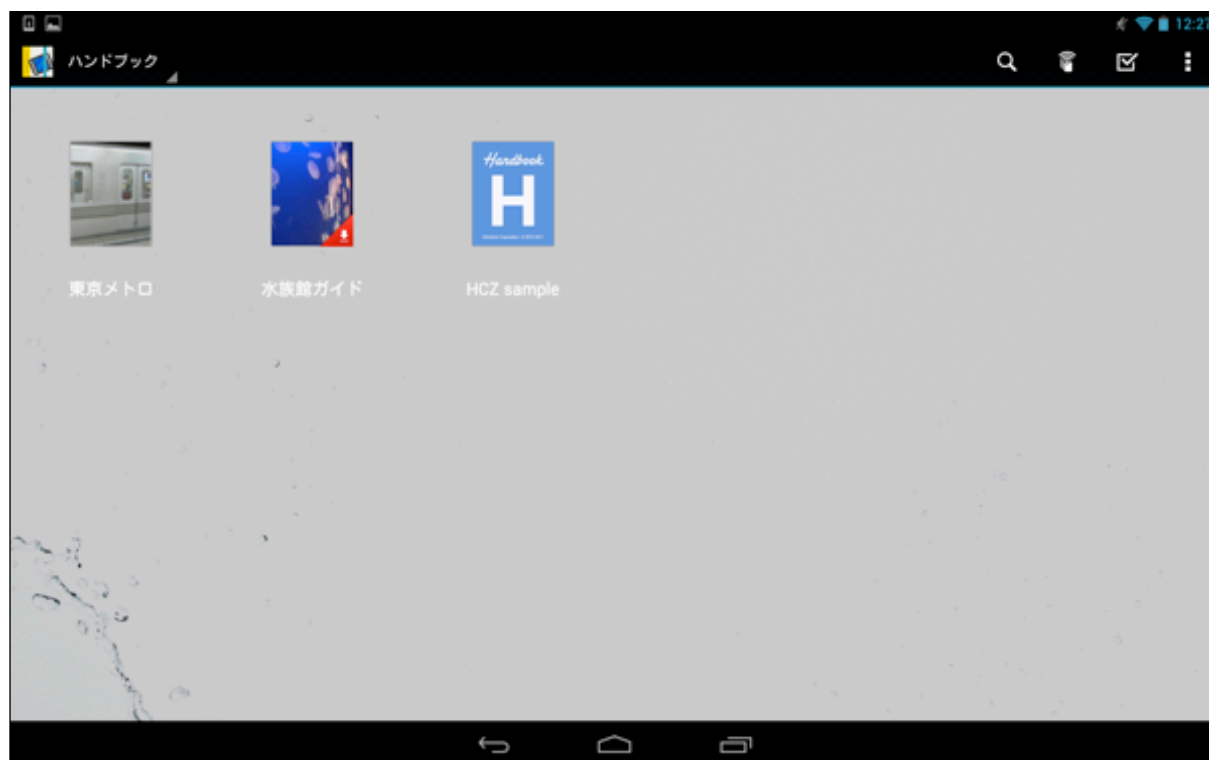
2. アクション画面が開くので、更新したいブックをタップします。



3. 選択すると、以下のように項目に緑のマークが表示されるので、最後に右上の  「ダウンロード」ボタンをタップします。




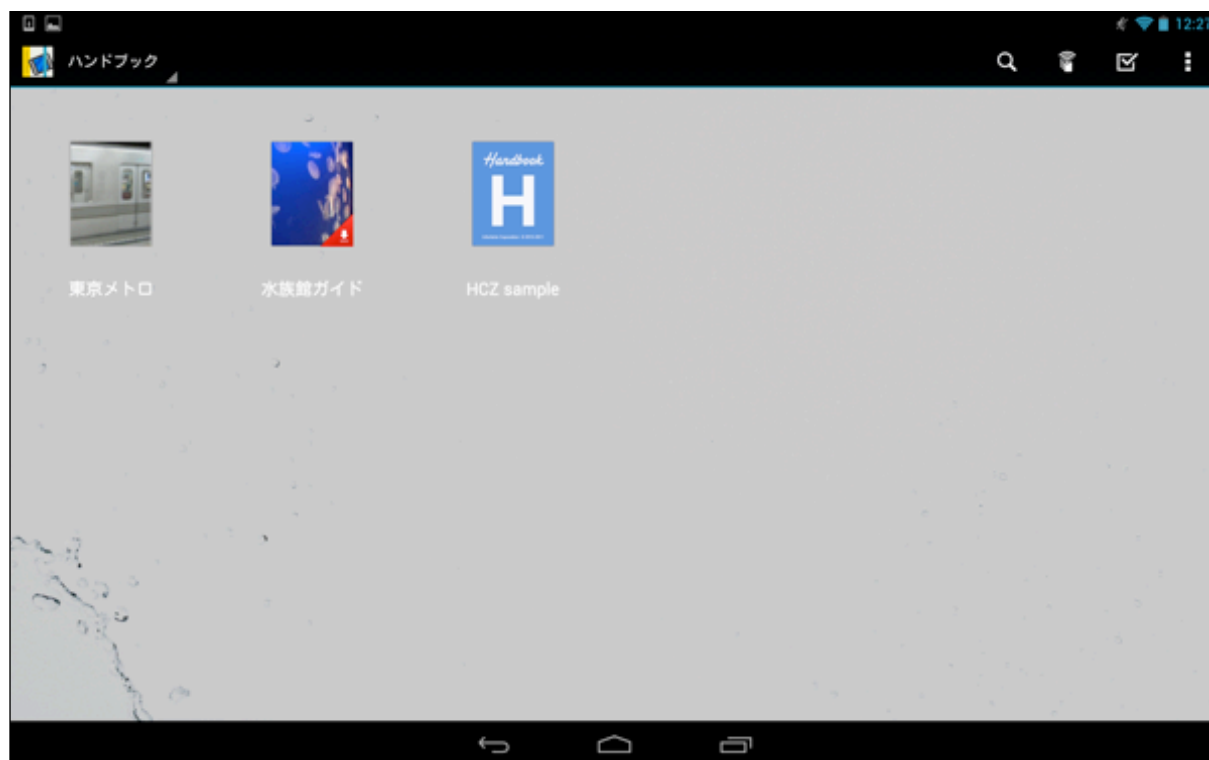
4. 更新が完了すると、「Update」の文字が消え、通常のダウンロード済みの赤いマークが表示されるようになります。



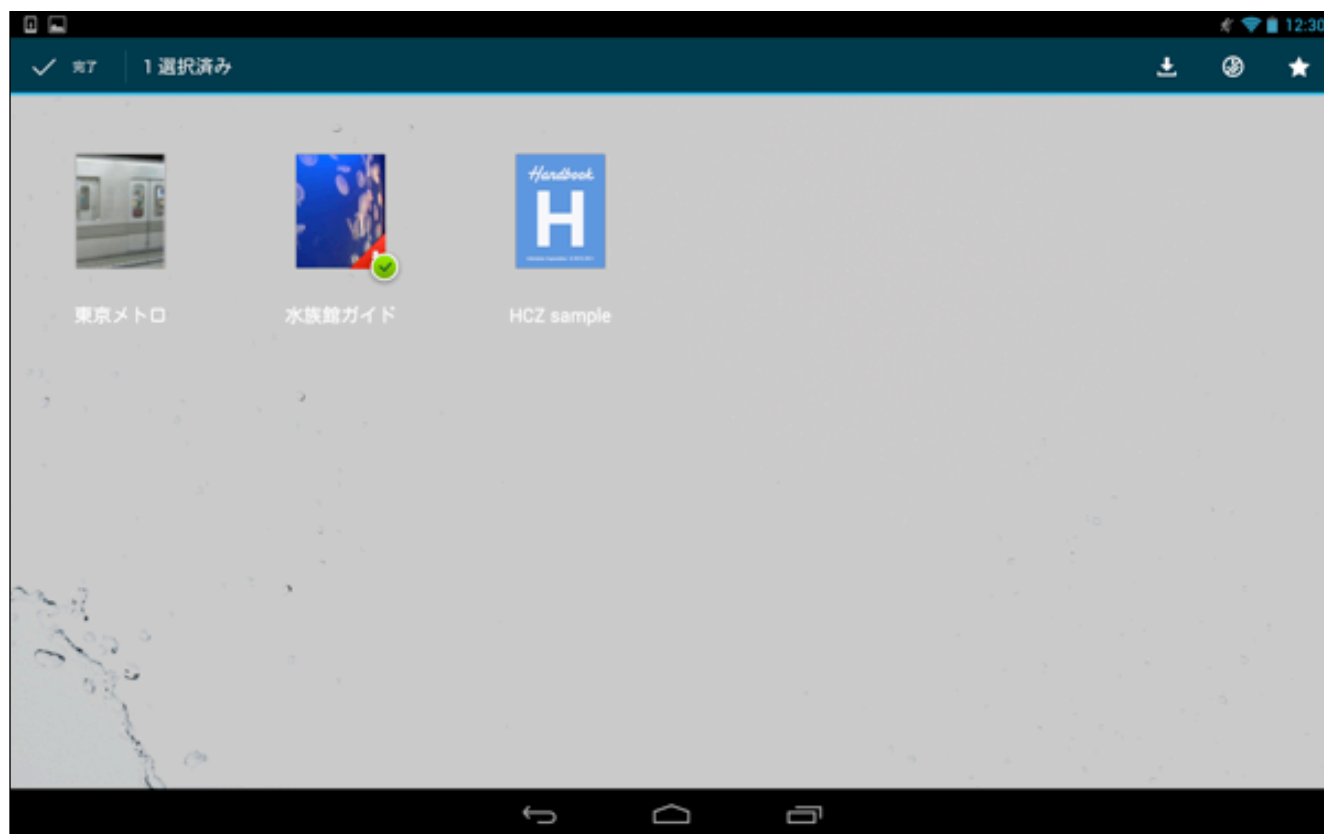
<ダウンロードしたブックを削除する>

ダウンロードしたブックコンテンツを削除する方法を説明します。

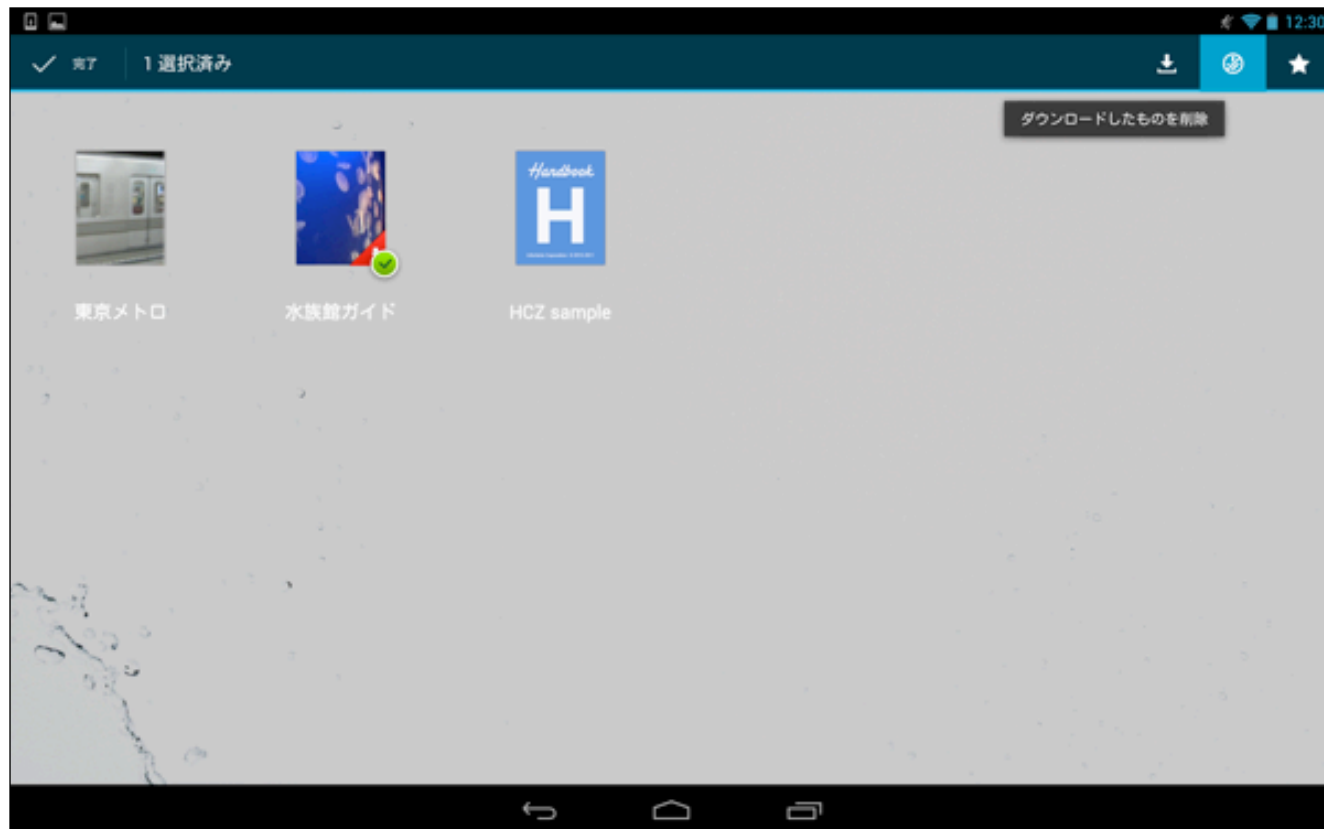
1. ブック画面にて、右上の  「アクション」ボタンをタップします。



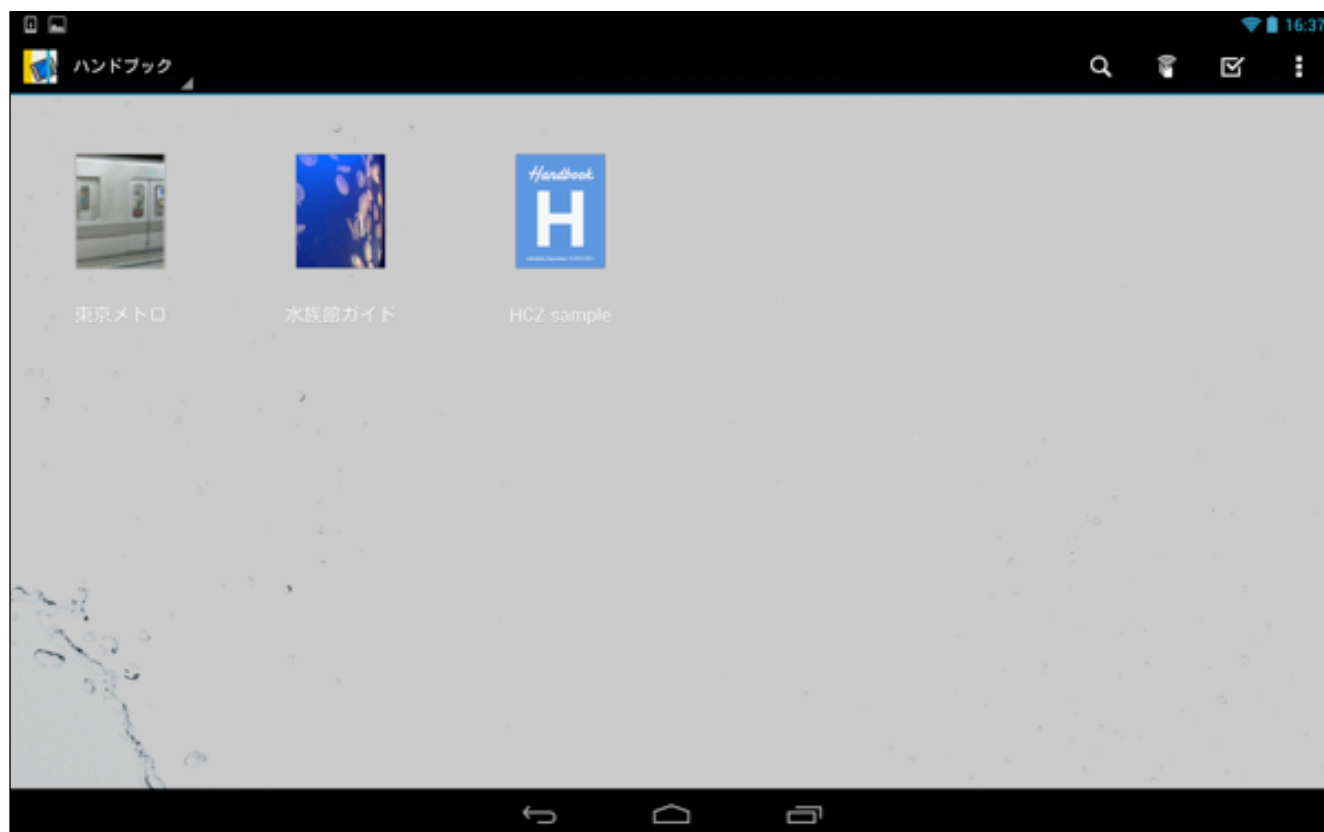
2. 「アクション」画面が表示されるので、ダウンロードを削除したい項目をタップします。



3. 選択した項目の右下に緑のマークが表示されるので、 「ダウンロードしたものを削除」ボタンをタップします。



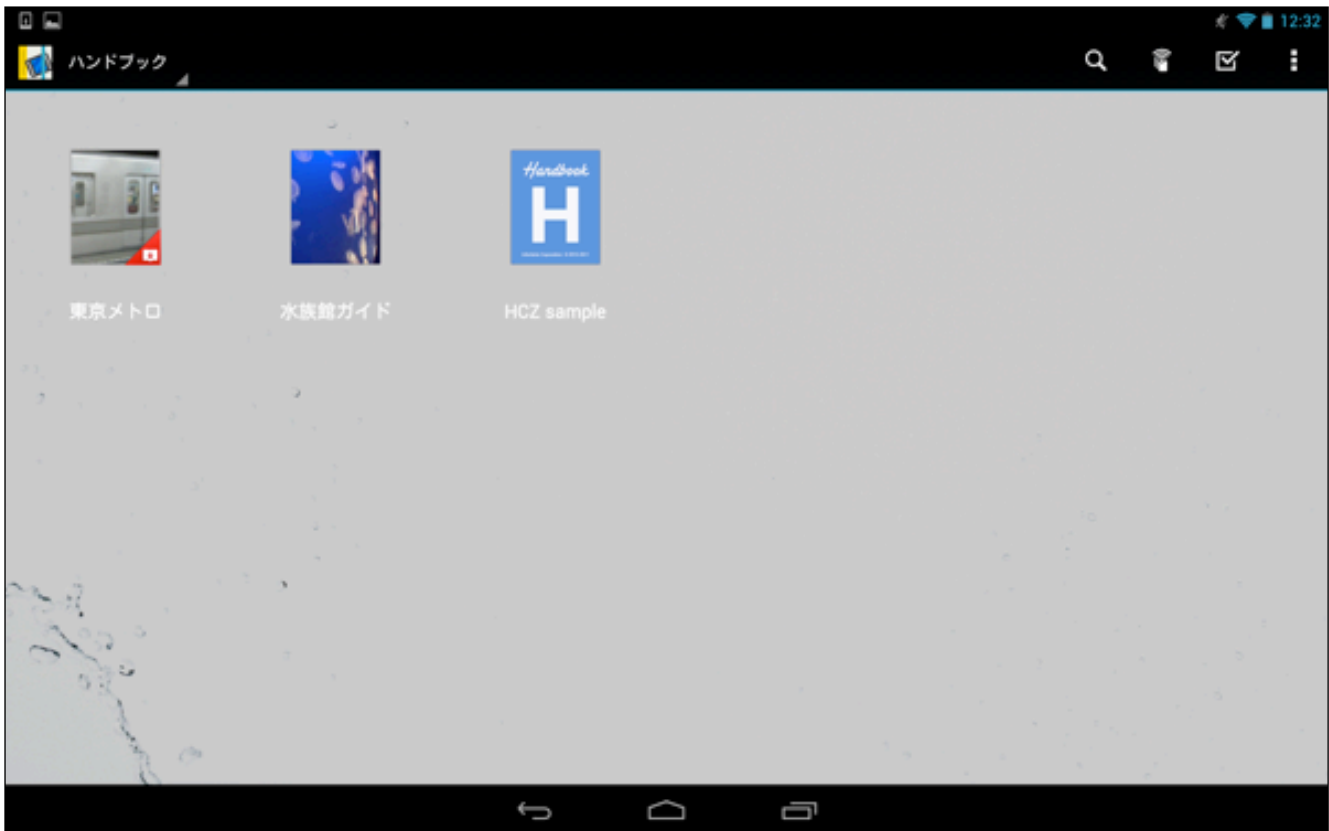
4. ブック画面に戻ると、ダウンロード項目が削除されたので、ブックのアイコンから赤いダウンロードマークが消えています。



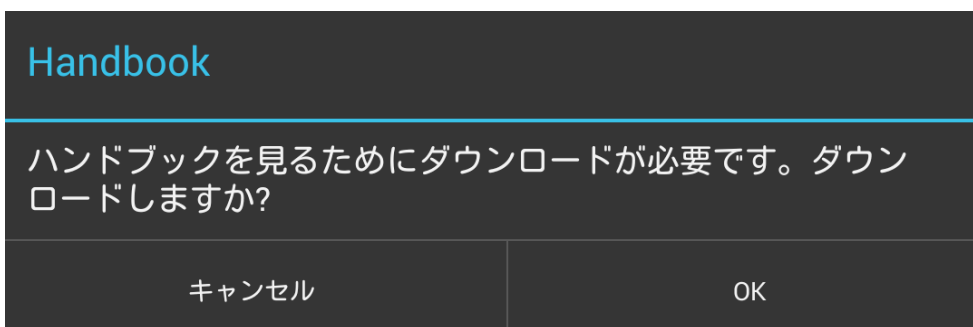
<ダウンロードしないと閲覧できないブックを閲覧する>

ブックの編集者が、閲覧者がダウンロードしないと閲覧できないように設定したブックコンテンツもあります。ダウンロードしないと閲覧できないブックを、ダウンロードして閲覧する方法は、以下のようになります。

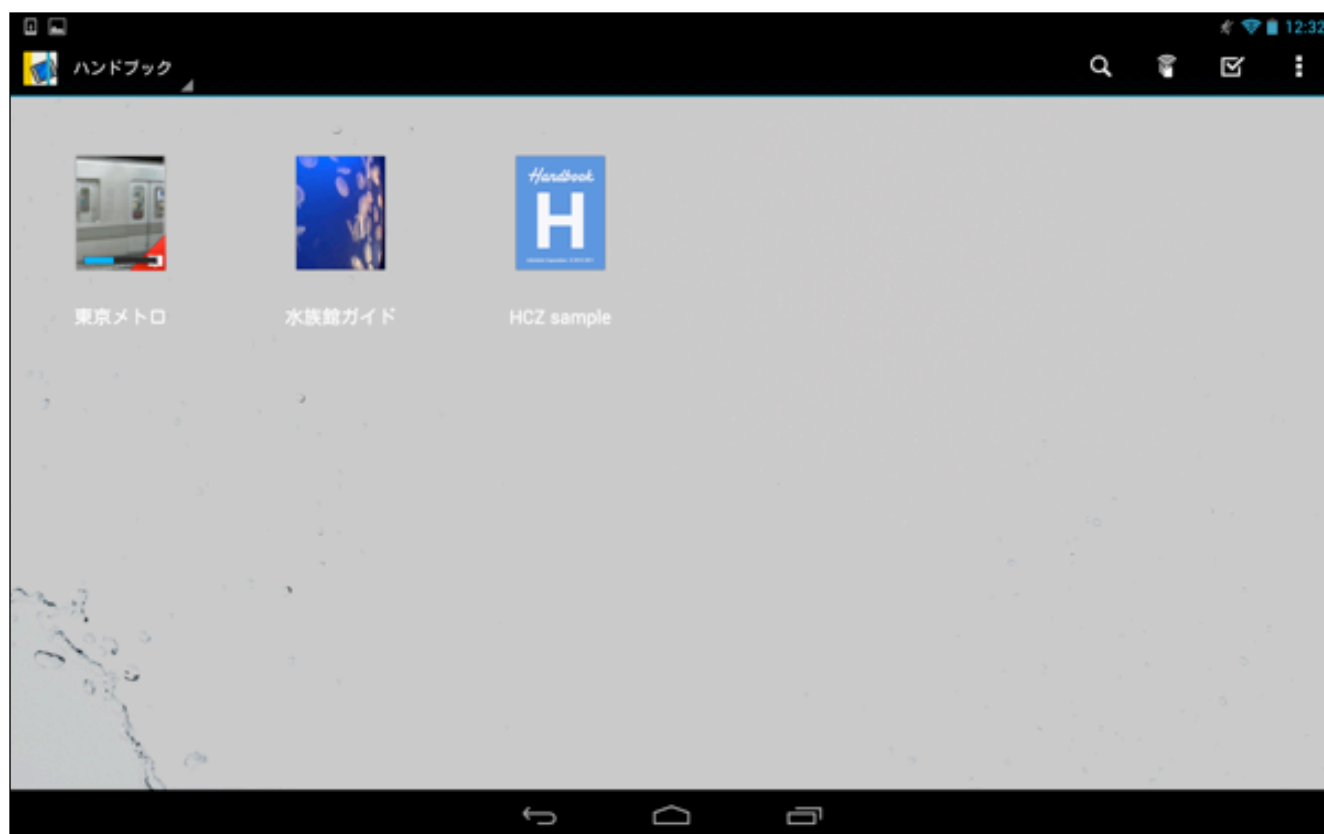
1. 管理者(作成者)が「ブックをダウンロードしなければ閲覧が不可」となるように設定したブックは、以下のような赤いマークが表示されています。



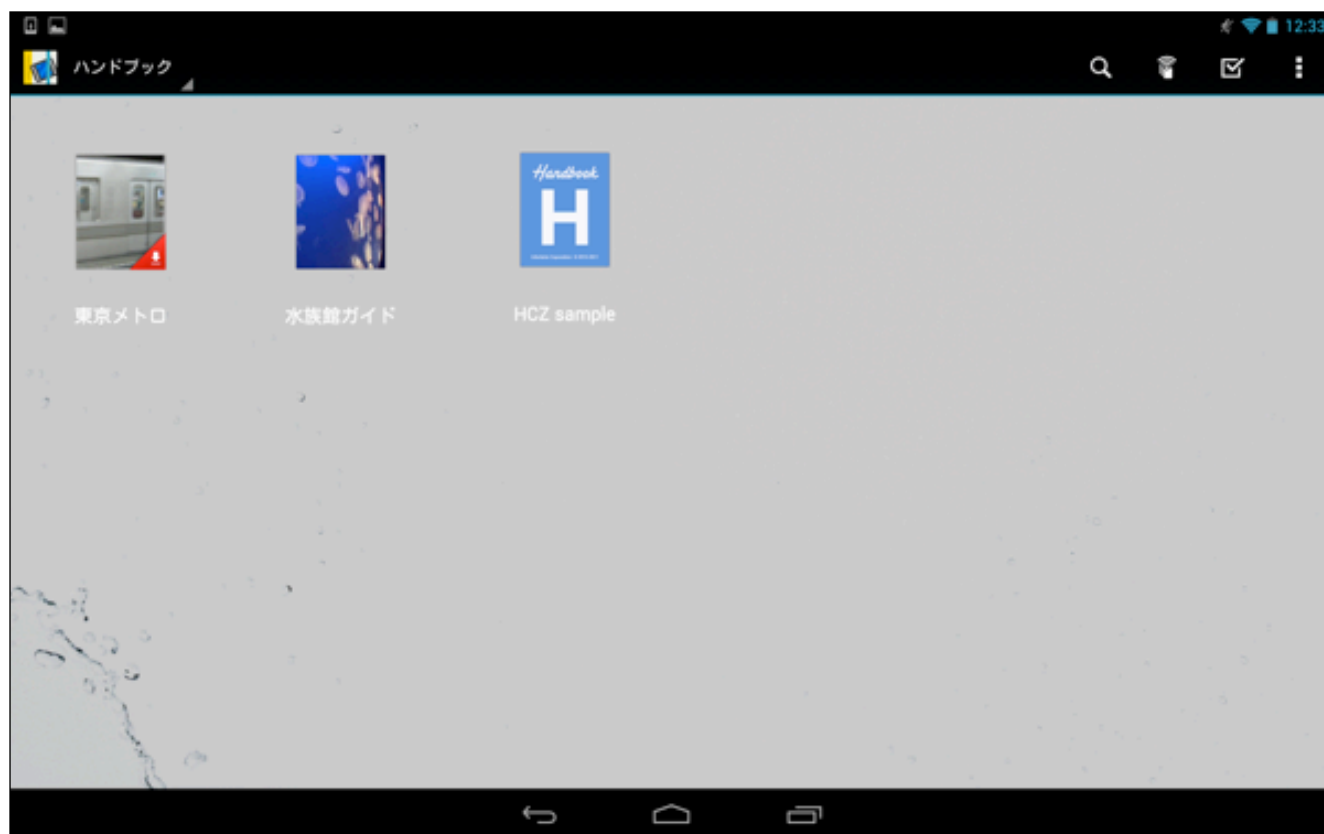
2. タップして開こうとすると、以下のようなウィンドウが表示されるので、「OK」をタップします。



3. 自動でダウンロードが開始されます。



4. ダウンロードが終了すると、以下のような表示になります。以後は、ダウンロードしないと閲覧できないブックコンテンツを閲覧することができるようになります。



2.5. 試験問題を解く

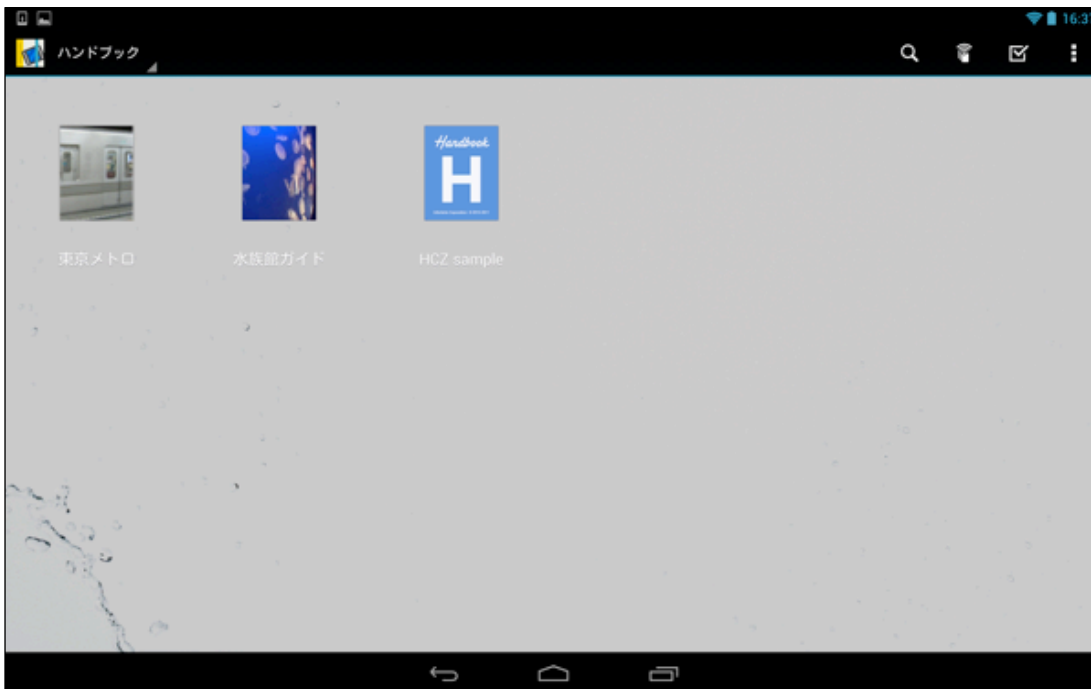
セクションのコンテンツには、「試験」もしくは「クイズ」の設問が作成されている場合があります。

「試験」形式の設問を開始すると、全ての試験問題を終了した後に、まとめて解答結果と採点結果（スコア）が表示されます。「クイズ」形式の設問を開始すると、解答する毎に正解、または不正解のメッセージが表示され、全てのクイズを終了した後は、まとめて解答結果が表示されます。「試験」や「クイズ」には穴埋めや選択問題など6パターンの設問形式があります。

最初に「試験」の解答手順について説明します。「クイズ」の解答手順については、次項を参照してください。

1. ブック一覧画面で、ブックをタップして開きます。

【東京メトロを選択】



2. ブックの内容の一覧が表示されます。画面の右から左にスワイプしたり、画面下のスライダーをドラッグして次のページに移動することができます。



3. 試験問題のあるコンテンツをタップして開きます。

【試験問題（全6問）を選択】



4. 試験問題の最初の画面が開きますので、画面下の「試験」をタップして、試験問題を開始します。

【試験問題（全6問）のスタート画面】



<試験タイプ1：空欄穴埋め>

1. 試験問題が開始されます。この設問は、空欄に解答を入力するタイプの設問です。



※ 「ヘルプ」 ボタンをタップしてみると、ヒントが表示されます。



2. 解答欄に答えを入力し、「決定」をタップして次の設問に進みます。


※ 中止の場合は「キャンセル」、飛ばして次の設問に進む場合は「スキップ」をタップします。



<試験タイプ2：並べ替え>

1. 次の設問が表示されます。

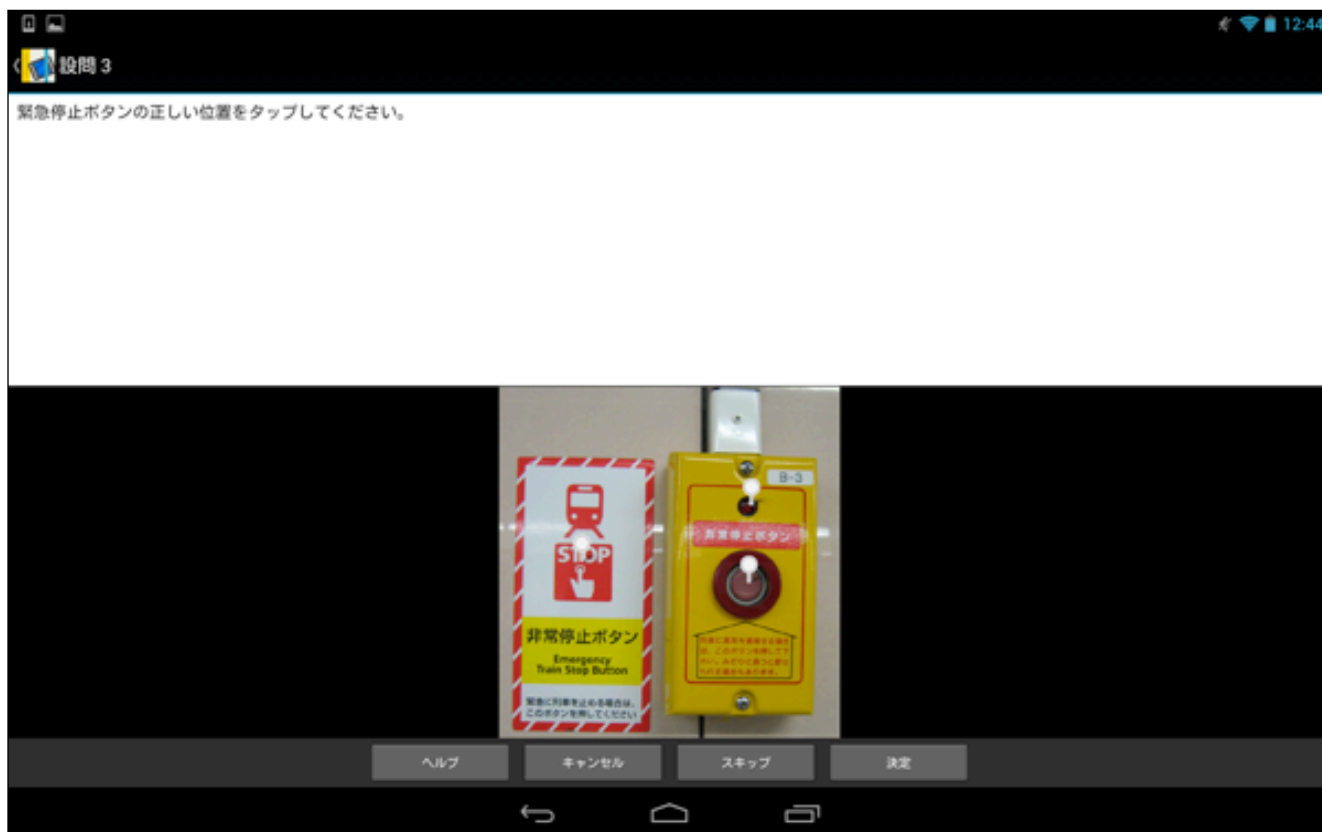


2. この設問は、項目の右側にある  「三本のバー」の部分、指でスライドして正しい順番に並べ替えるタイプの設問です。正しい順番に並べ替えたら、最後に「決定」をタップして次に進みます。

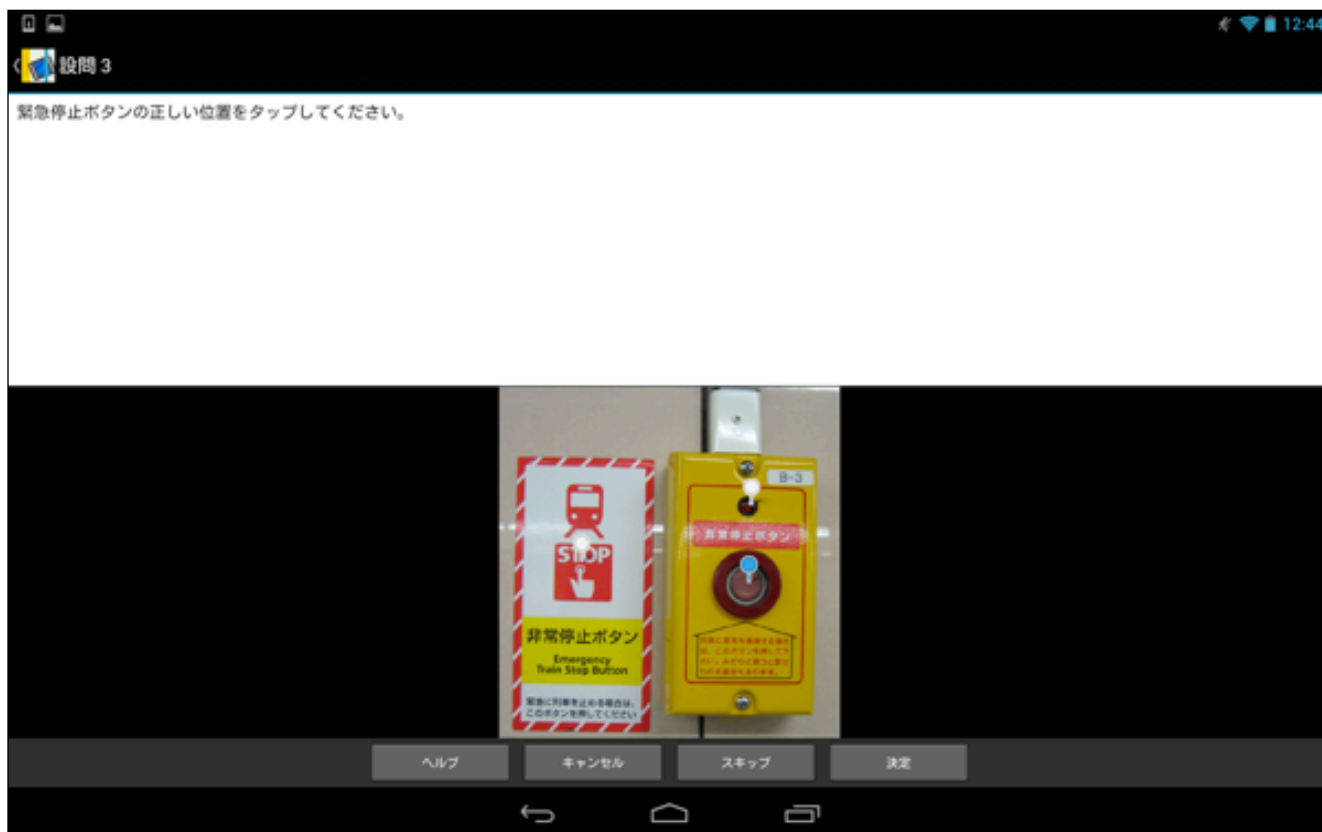


<試験タイプ3：位置選択>

1. 次の設問が表示されます。この設問は、画像上にあるピンをタップして解答するタイプの設問です。



2. ピンを選択すると、明るい青に変化します。最後に「決定」をタップして次に進みます。



<試験タイプ4：関連項目を接続>

1. 次の設問が表示されます。この設問は、左側と右側の項目を関連付けるタイプの設問です。左と右の関連項目をタップすると、項目がつながり合われます。



2. 左側と右側の項目を関連付けが終了したら、最後に「決定」をタップして、次に進みます。



<試験タイプ5：画像選択>

1. 次の設問が表示されます。この設問は、解答を画像から選択するタイプの設問です。



2. 画像を選択後、「決定」をタップして次に進みます。



<試験タイプ6：選択（複数可）>

1. 次の設問が表示されます。この設問は、項目を一つ、または複数タップして解答するタイプの設問です。



2. 項目にチェックマークが付いたら、「決定」をタップして進みます。



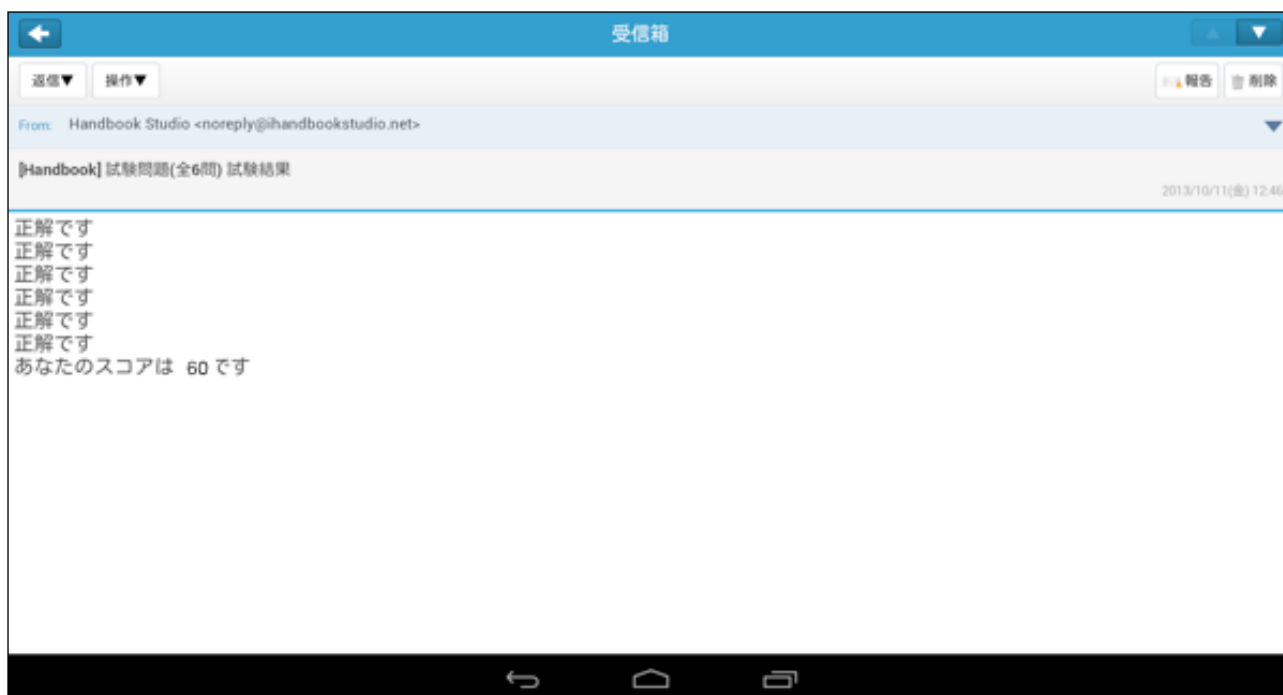
<結果表示と結果メール通知>

1. 試験問題の全ての設問が終了すると、試験結果とスコア（採点結果）の画面が最後に表示されます。画面下に「メール送信」ボタンが表示されるので、タップしてこの結果の詳細を自分のメールアドレスに送信することができます。

※ コンテンツの作成者がメールの送信設定をした場合のみ、表示されます。



2. メールを開いて確認してみると、メールアドレスに試験問題の結果の詳しい内容が送信されています。以上で試験問題を解く手順は終了です。



2.6. クイズを解く

続いて、「クイズ」の解答手順について説明します。設問の6つのパターンは「試験」と同じですが、スコア（採点結果）は出ません。

1. ブックのセクションの一覧を表示して、クイズ問題のあるコンテンツをタップして開きます。

【「東京メトロ」の「クイズ・試験・アンケートを選択」を選択】



2. クイズ問題の最初の画面が表示されるので、ここで画面下にある「クイズ」をタップして、クイズ問題を開始します。

※ 「アンケート」ボタンがある場合は、クイズや試験問題終了後にスタート画面に戻って「アンケート」をタップし、アンケートに回答することができます。

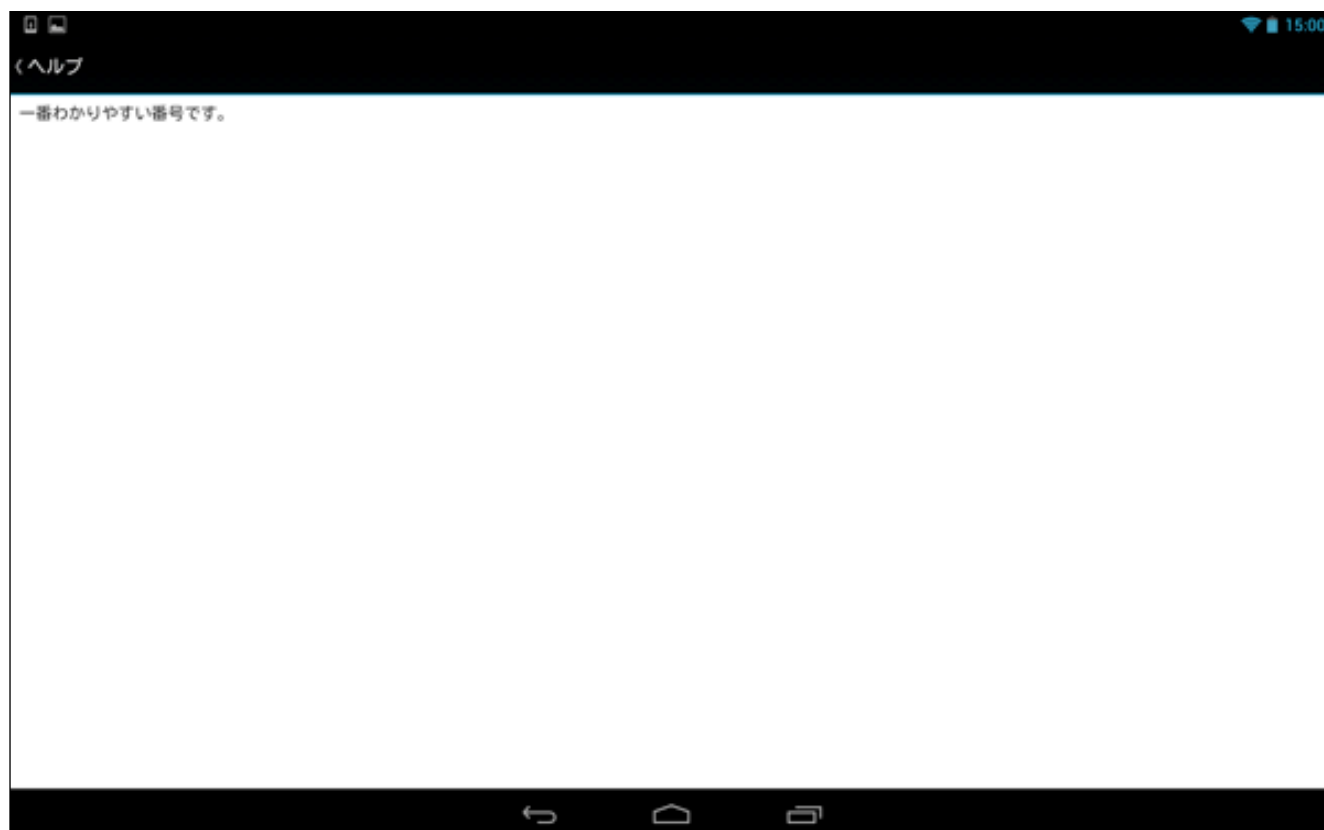
【クイズのスタート画面】



3. 最初のクイズが表示されます。この設問は、空欄に答えを入力するタイプの設問です。先に、画面下にある「ヘルプ」をタップしてみます。



4. この設問に関するヘルプ（ヒント）が表示されます。左上の「ヘルプ」をタップして元の画面に戻ります。



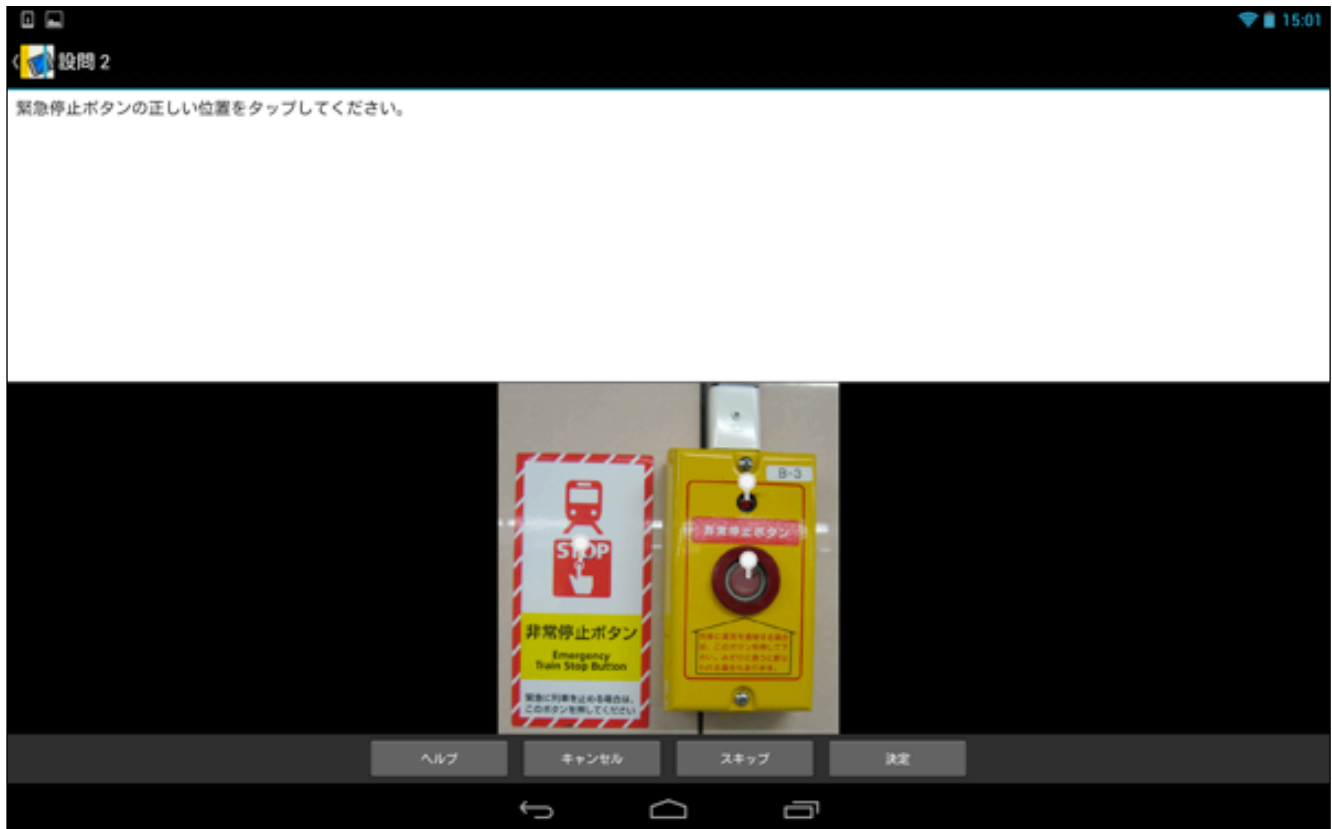
5. 空欄に答えを入力したら、「決定」をタップします。



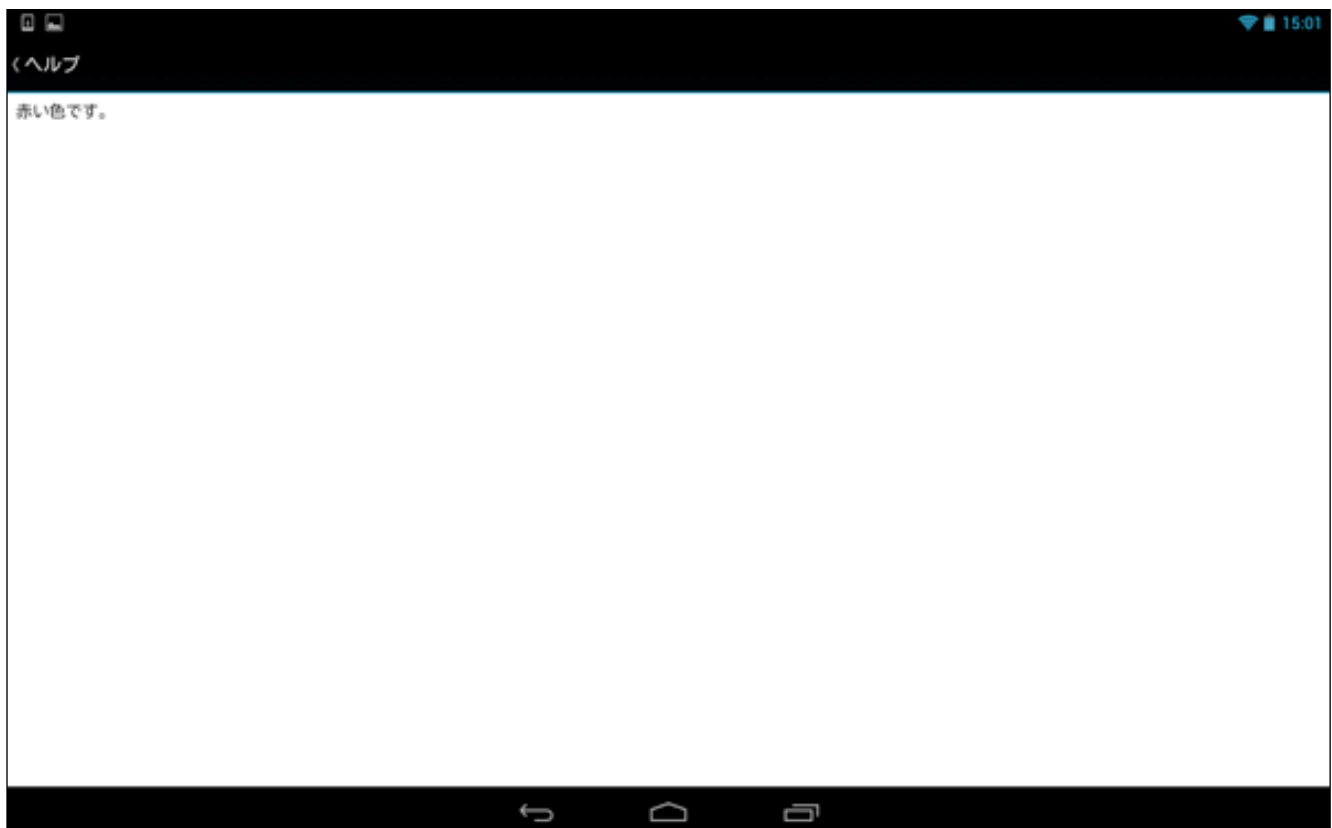
6. クイズの場合は、設問ごとに正解・不正解の答えが表示されます。「次へ」をタップして進みます。



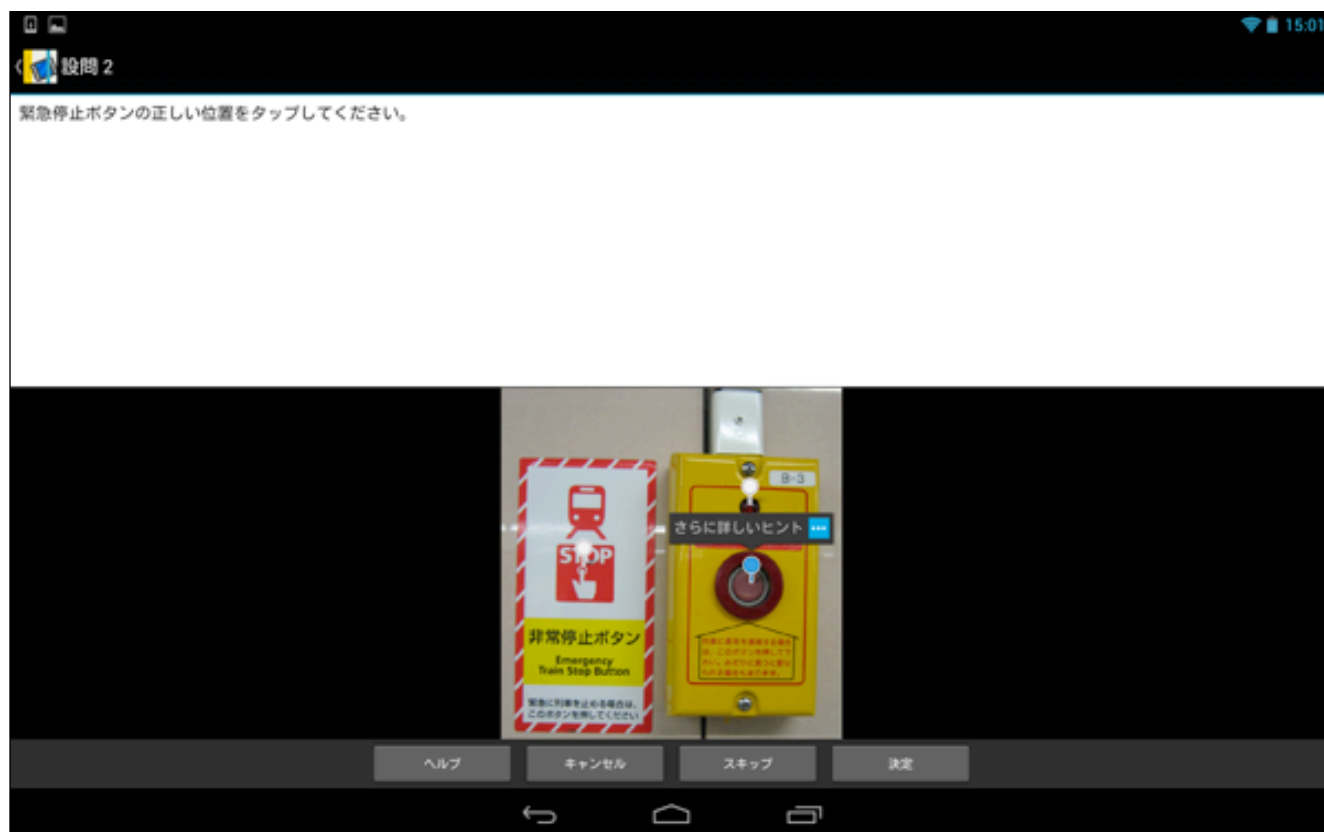
7. 次のクイズが表示されます。このクイズは、画像上にあるピンをタップして解答するタイプの設問です。ここで、まず先に「ヘルプ」をタップしてみます。



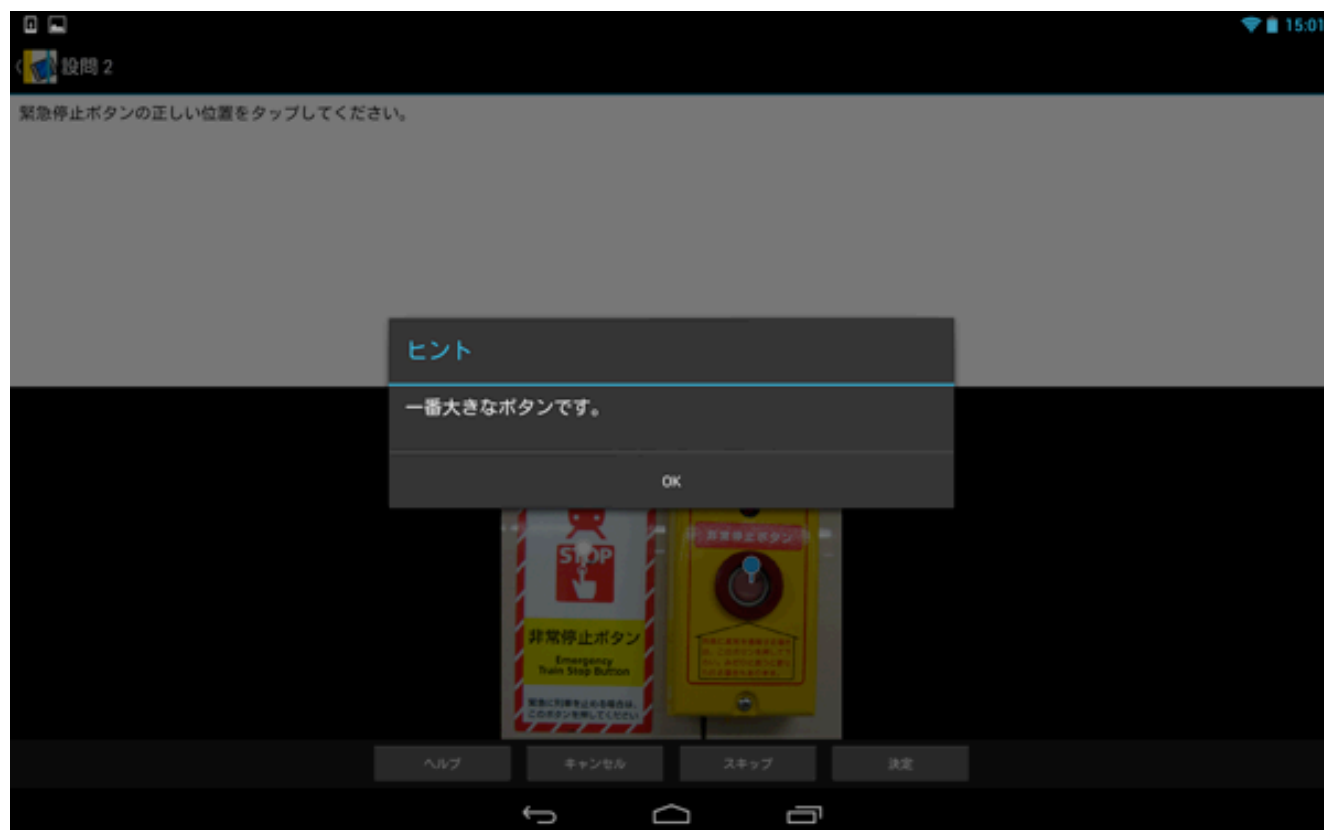
8. この設問に関するヘルプ（ヒント）が表示されます。左上の「ヘルプ」をタップして元の画面に戻ります。



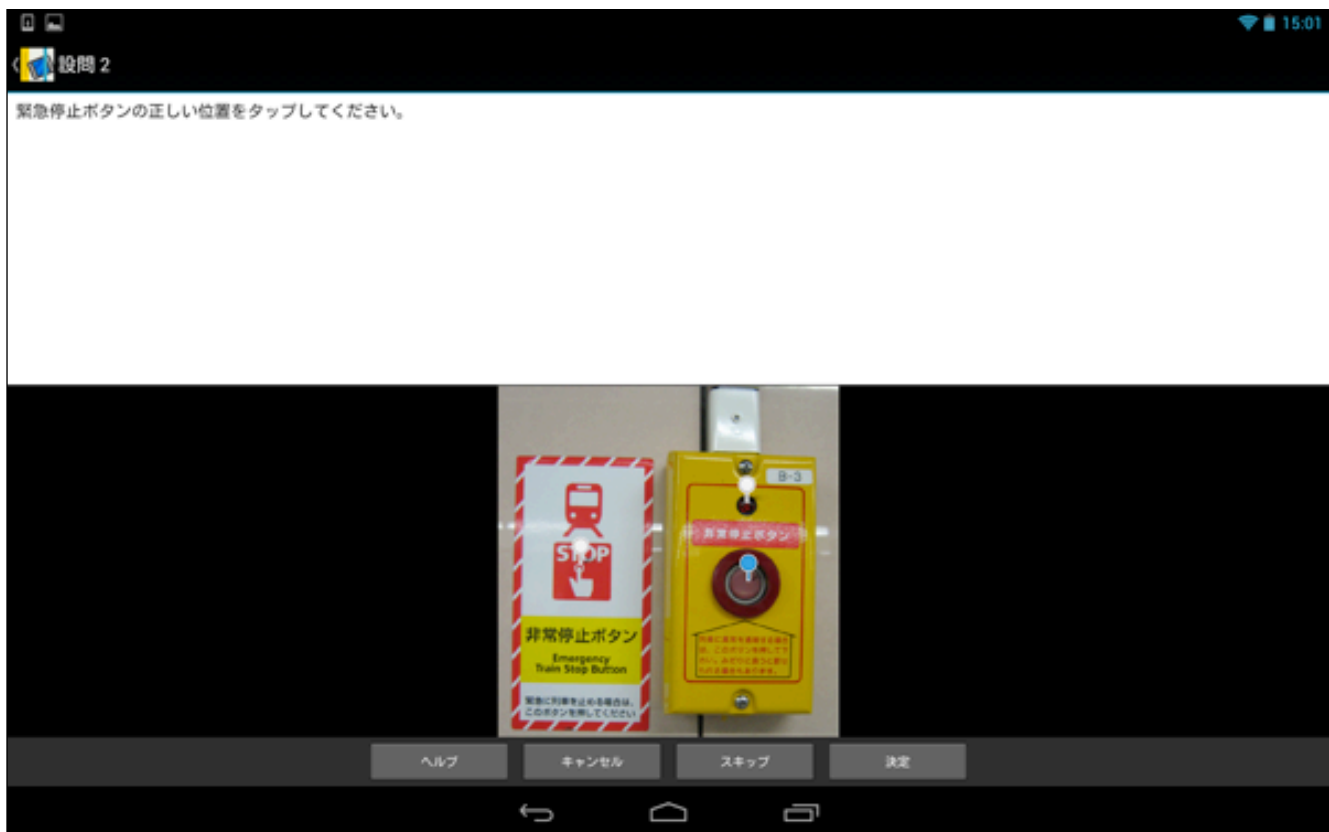
9. ピンを選択すると、ピンの横に青い四角のマークが表示されるので、タップしてみます。



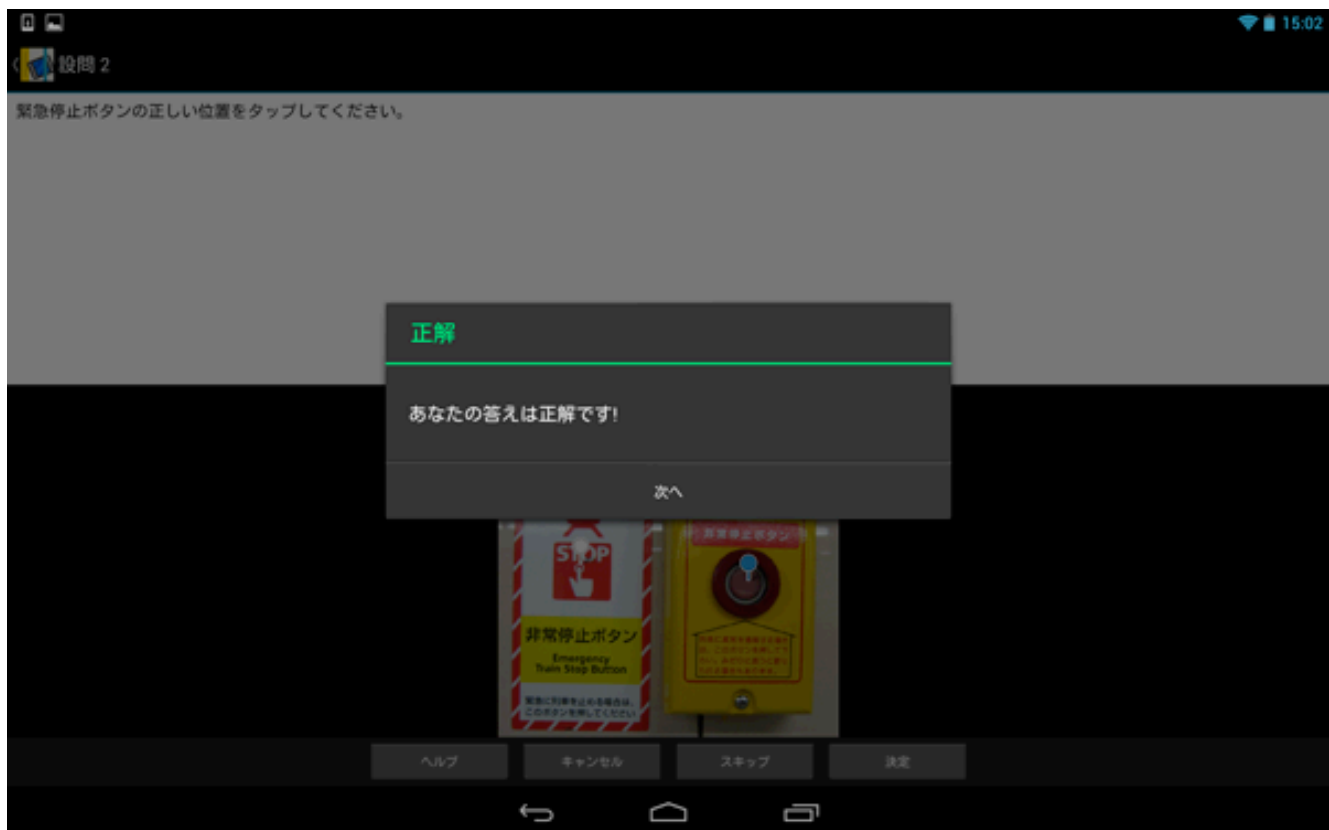
10. さらに詳しいヒントが表示されます。「OK」をタップして元の画面に戻ります。



11. ピンを選択し、最後に「決定」をタップします。



12. 正解・不正解が表示されます。



13. 全てのクイズが終了すると、以下のような結果の画面が表示されます。クイズの場合はスコア（採点結果）は表示されません。クイズの結果をメールに送信したい場合は、「メール送信」をタップしてください。



2.7. アンケートに回答する

次に、ブックコンテンツに対するアンケートに回答する手順を説明します。セクションにアンケートが含まれている場合には、画面下に「アンケート」ボタンが表示されます。試験問題やクイズの終了して最初の画面に戻った後、「アンケート」をタップして回答します。アンケートには、「空欄入力」、「文章入力」、「選択」の3つのパターンがあります。

1. コンテンツの参照終了後に、「アンケート」ボタンをタップし、このセクションに対するアンケートに回答してみます。



<アンケートタイプ1：空欄入力>

1. アンケートの画面が表示されます。このアンケートは空欄入力のタイプです。



2. 空欄に回答を入力し、「決定」をタップして次に進みます。
※ 何も回答したくない場合は、「-(ハイフン)」を入力してください。



<アンケートタイプ2：文章入力>

1. 次のアンケート画面が表示されます。このアンケートは文章を入力するタイプです。

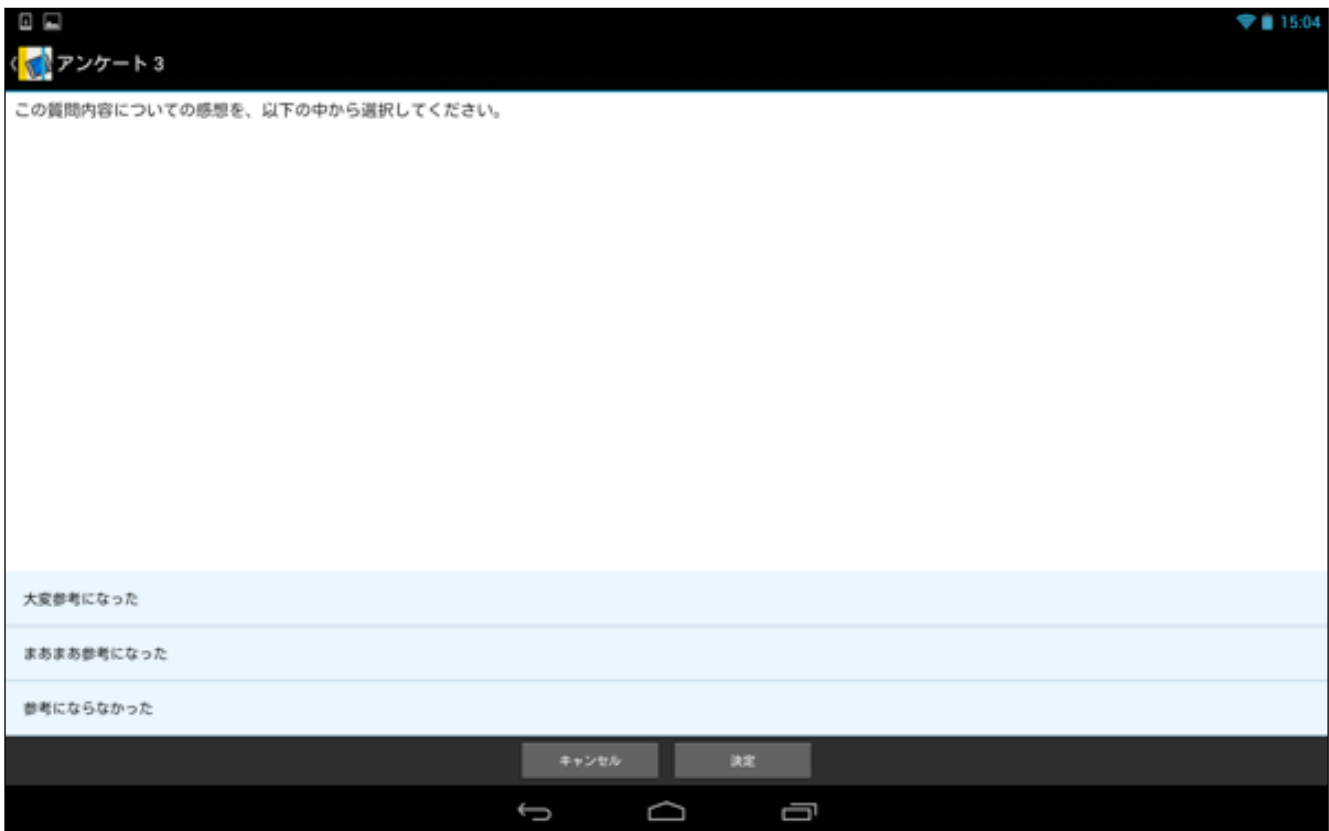


2. 文章を入力して「決定」をタップします。

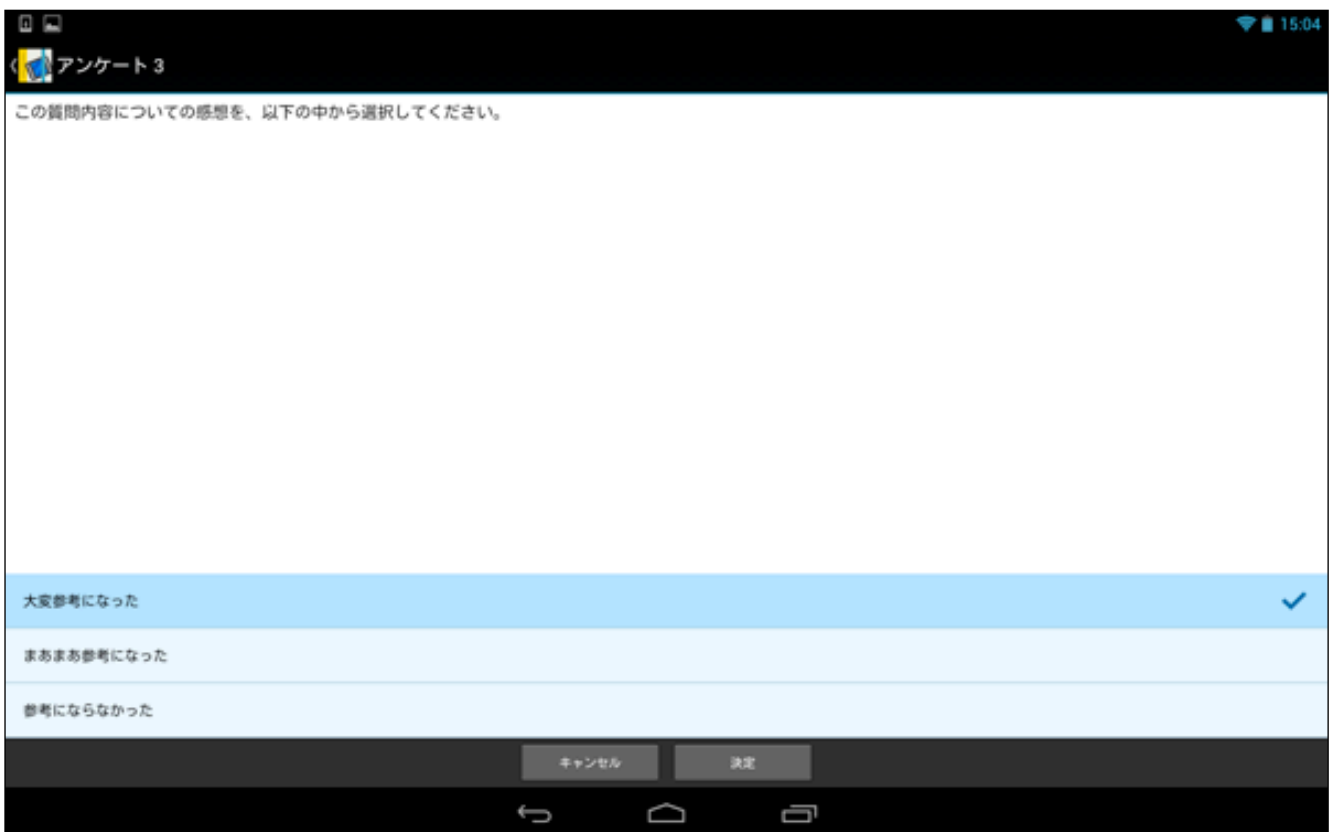


<アンケートタイプ3：項目選択>

1. 次のアンケート画面が表示されます。このアンケートは項目を選択するタイプです。



2. 項目を選択して「決定」をタップします。



3. アンケートが終了すると、以下のような画面が表示されます。以上でアンケートの回答手順は終了です。



<アンケート単独のセクションを閲覧する>

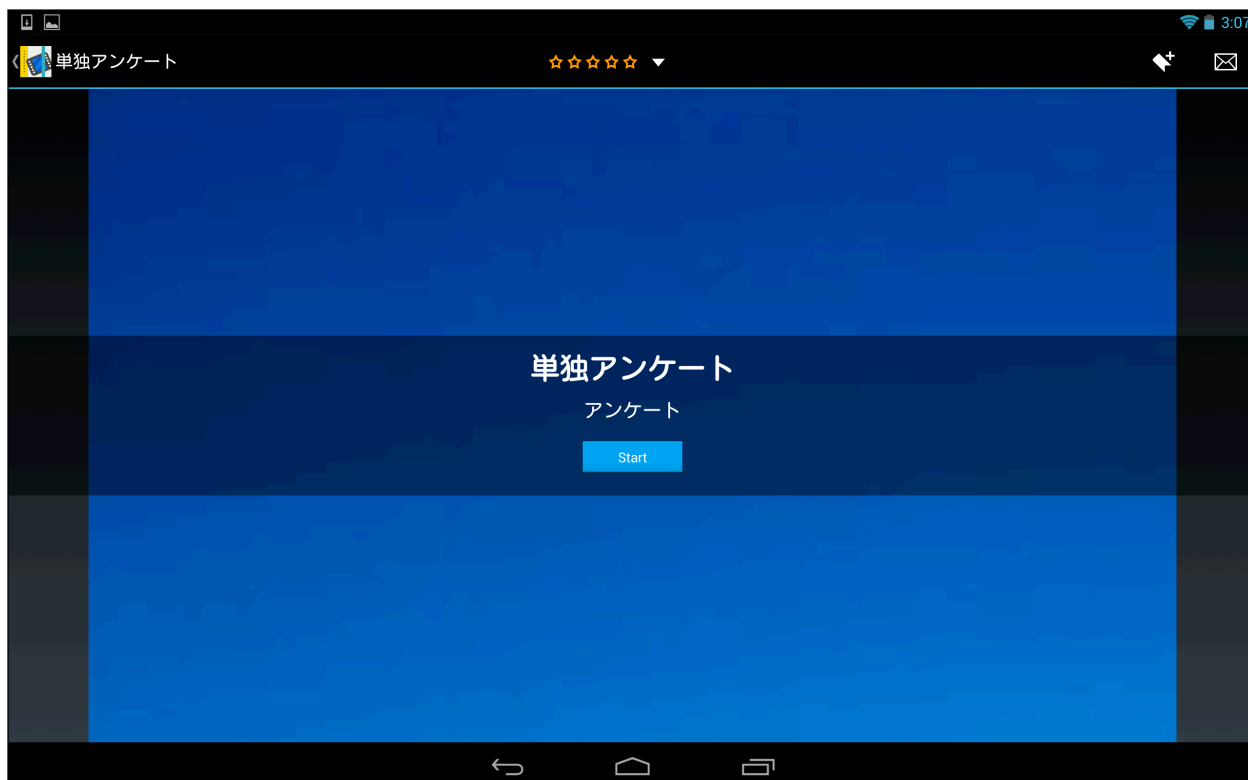
セクション内に試験やクイズなどと組み込まれているアンケートと別に、アンケートのみのセクションもあります。アンケート単独のセクションの説明は、以下のようになります。

1. ブックをタップし、セクション表示画面を開きます。アンケート単独のセクションがある場合は、セクションアイコンの上に青帯と「？」マークが表示されているので、タップします。

【単独アンケートを選択】



2. 単独アンケートのスタート画面が開きます。「Start」をタップしてアンケートの回答を開始してください。回答形式は、前項のアンケート形式と同じですので、前項を参照して回答してください。



3章 ルームとシェルフ(ログインせずに閲覧する方法)

Handbookでは「ルーム」と「シェルフ(書棚)」という機能を使って、アカウントをまだ持っていない(ログインできない)ユーザーに対して、期間限定でブックを公開することができます。

「ルーム」とは、ブックを短期間のみ共有して閲覧できるようにするHandbook上の保管場所、「シェルフ」とはルームからブックをダウンロードして、さらに長い期間(アカウントを持っているユーザーが設定した期間)閲覧できるようにする保管場所のことをいいます。

※ Handbookアプリは、Handbookユーザー(アカウントを持っている閲覧者)と一般ユーザー(アカウントを持っていない閲覧者)の、双方の情報端末にあらかじめダウンロードしておく必要があります。

※ 編集者(ブック作成者)が、ルームとシェルフを利用可能に設定したブックのみに限定されます。

「ルーム」と「シェルフ」の利用手順は、以下のようになります。

3.1. ブックをルームに入れて短時間のみ閲覧する

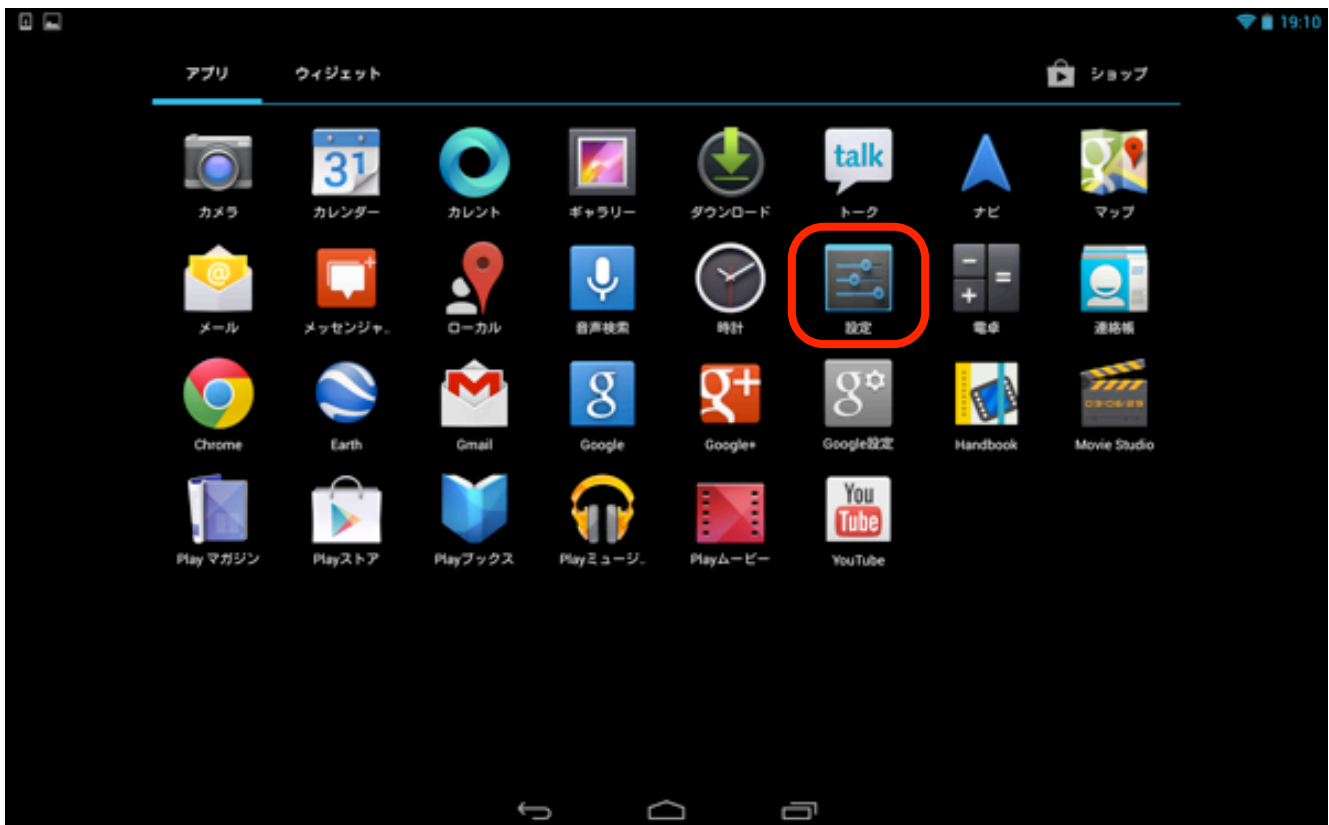
アカウントを持っている閲覧者が「ルーム」を作成し、そこにブックをダウンロードすることによって、アカウントをまだ持っていない閲覧者が、短時間のみルームにあるブックを閲覧できるようにします。

<位置情報サーピスを設定>

最初に、アカウントを持っている閲覧者の情報端末で、「位置情報アクセス」を設定します。

※ 位置情報を利用して近接にある端末かどうかの判定に使う場合があります。

1. アカウントを持っている閲覧者の情報端末の画面で、「設定」をタップします。



2. 「設定」画面の「位置情報アクセス」をタップします。



3. 「位置情報にアクセス」を「ON」にすると、以下の画面が表示されるので「同意する」をタップします。




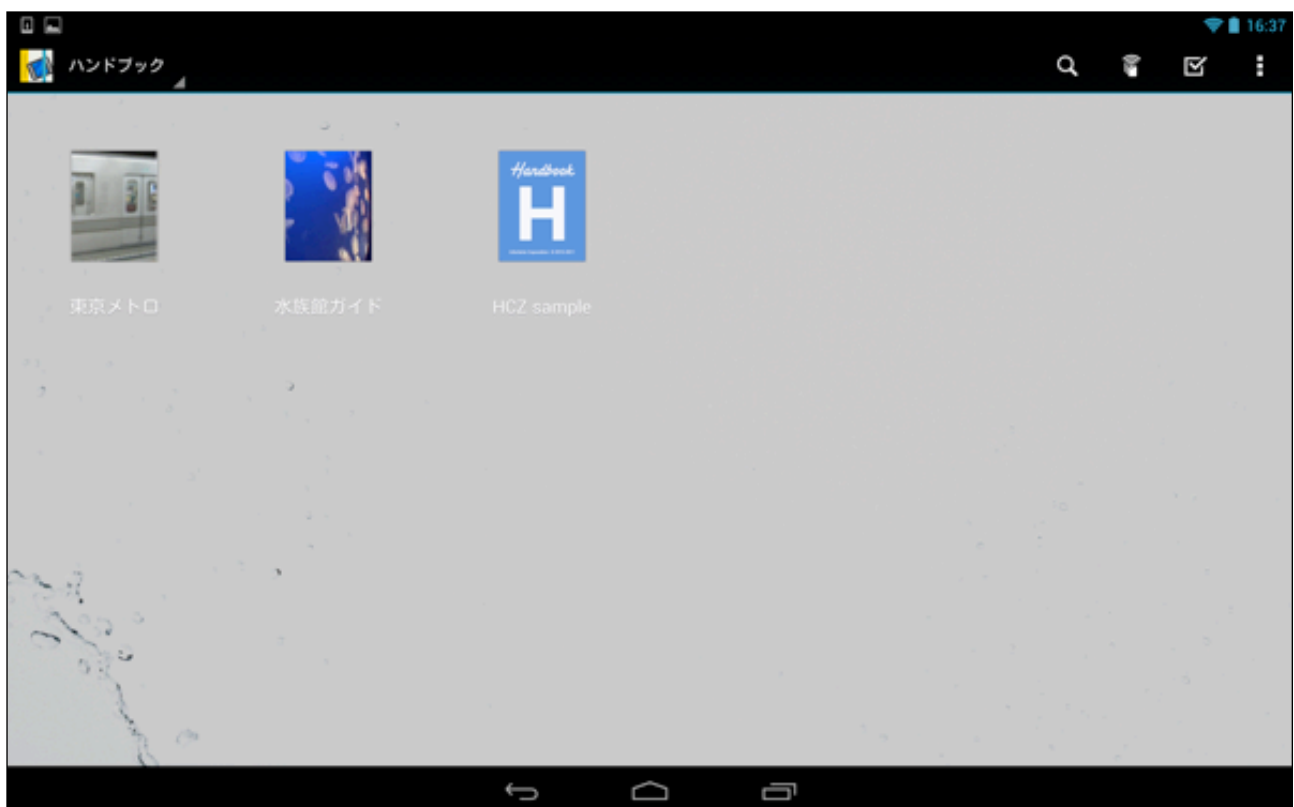
4. Handbookの位置情報アクセスがONになりました。ここで設定画面を閉じ、Handbook画面を再び開きます。



<ルームを作成>

次に、アカウントを持っている閲覧者がHandbookにログインして「ルーム」というブックの一時保管場所を作成し、アカウントを持っていないユーザーにもブックを閲覧できるようにします。

1. アカウントを持っている閲覧者が最初にルームを作成します。ブック画面の右上端にある  「ルーム」をタップします。



2. ルーム作成画面が開くので、中央のアイコンをタップします。




3. 利用できるルームの種類が表示されるので、どれか一つをタップします。

【マーキュリーを選択】




3. ルームが作成されました。他のユーザーがルームに入るためのルームコード(暗証番号)が表示されます。



4. ルーム画面の下の方には、ブックが表示されています。右上の  「ルームコード」アイコンをタップすると、いつでもルームコードを大きく表示することができます。



<ルームでブックを共有する>

1. 続いて、ルームで共有したいブックをタップすると、右下に緑のマークが表示されるので、 「ブックドロップ(名刺情報/閲覧有効期限)設定」 ボタンをタップします。

※ ルームに保管できるブックは、編集者がルームで利用できるように設定したブックのみです。

※ ブックドロップ設定は、ルームのみで利用する場合は設定する必要はありません。




2. 「ブックドロップ設定」では、ブックの作成者が誰であるかを示すための「名刺情報」をブックのセクションリストの最後に付けたり、ブックをダウンロードした場合の閲覧有効期間を設定したりすることができます。



3. ブックドロップ画面の上側の名刺情報の追加を「ON」にして電話番号などを直接入力します。画面の下側も閲覧有効期間の設定を「ON」にして、共有後のブックをダウンロードした場合の閲覧有効期間を設定します。

※ ここで設定した閲覧有効期間よりも、ブックの編集者がHandbook Studio(ブックの編集アプリ)で作成時に設定した有効期間が優先されます。

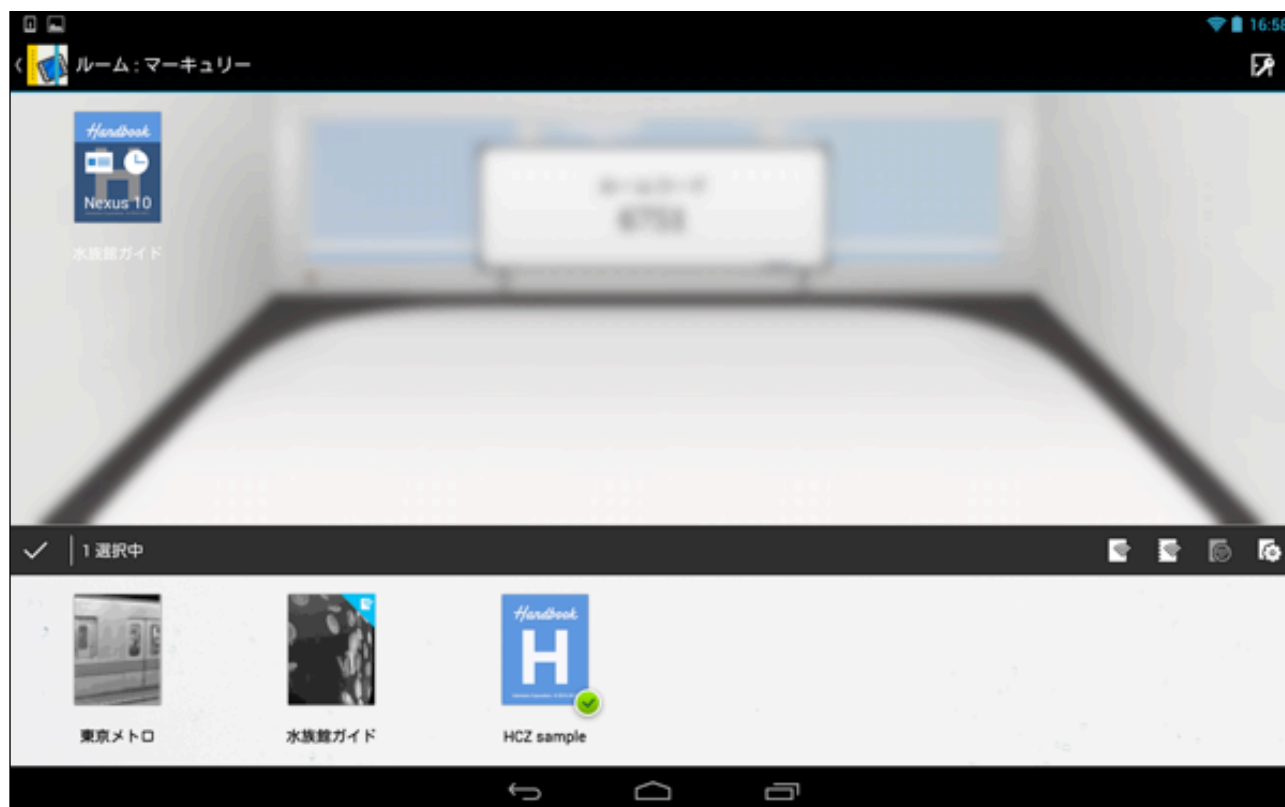


4. ブックドロップ設定後、右側メニューの一番左にある  「ハンドブックを共有」をタップすると、共有可能となったブックがテーブル上に表示され、下のアイコン右上にブック共有マークが付きます。

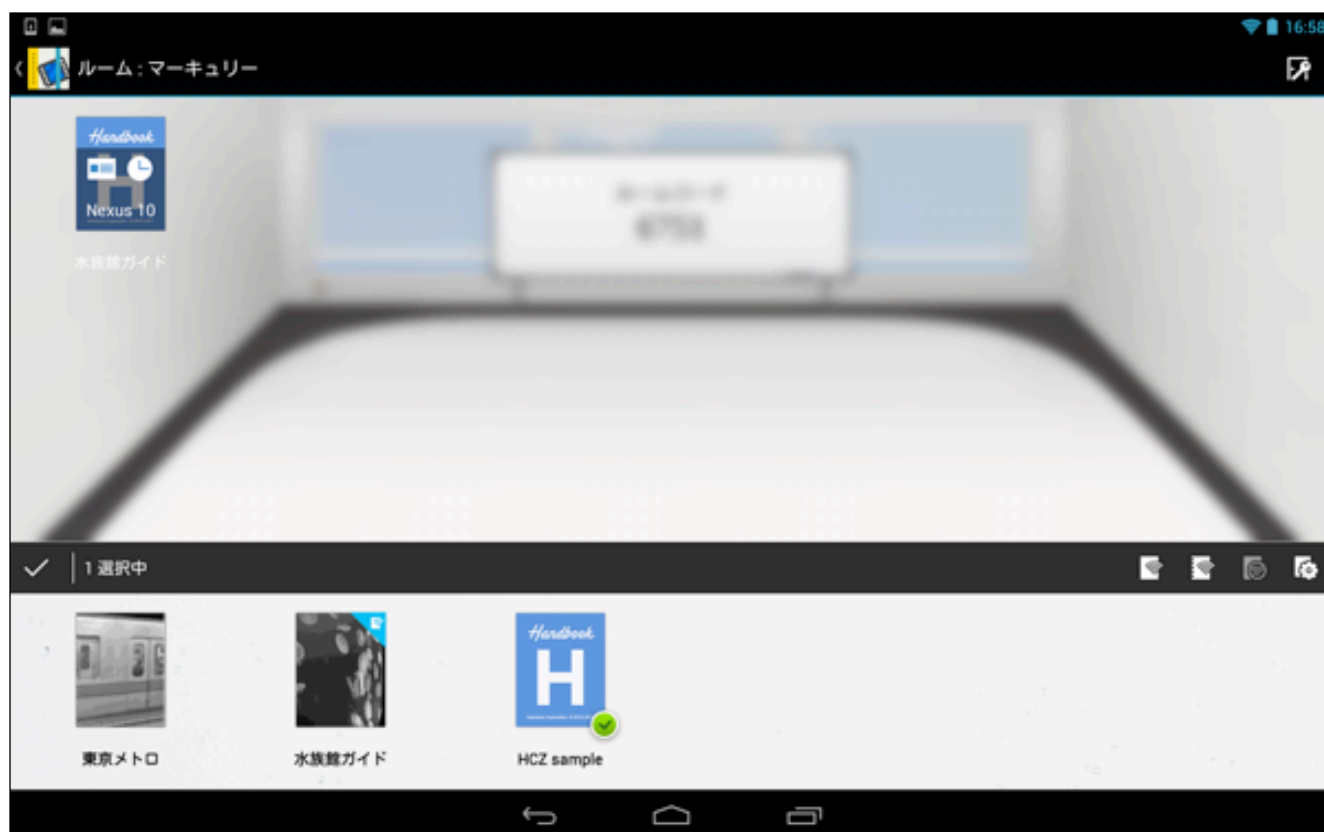


5. また、別のブックを選択してブックドロップ設定を先のブックと同様の手順で行った後に、「一部のセクションを共有」をタップして、ブックに含まれる複数の「セクション(ブックのコンテンツ)」のうち一部のみを共有する設定をしてみます。下にあるまだ共有していないブックを選択します。

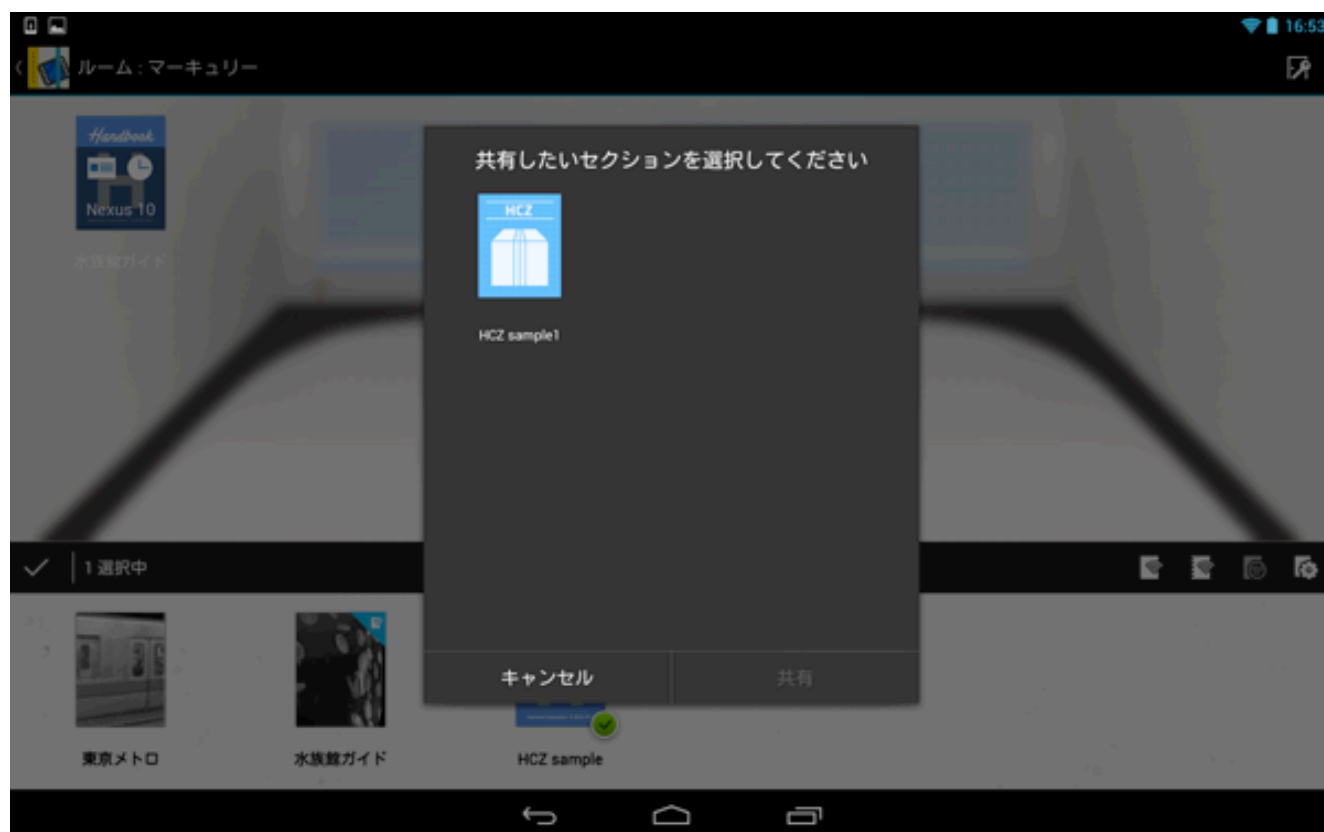
【HCZsampleブックの一部のセクションを共有】



6. 右側メニューの左から2番目の  をタップします。



7. 「一部のセクションを共有」設定画面が表示されるので、共有したいセクションのみ選択します。



8. セクションを選択したら、「共有」をタップします。



9. 一部のセクションが共有されたブックもテーブルに乗せられ、下欄のブック右上に共有マークが付きました。左上のアイコンの表示は、ブックドロップ設定で名刺と閲覧期間の設定をした場合は、それぞれ名刺と期間のマークの付いたアイコンが表示されます。



10. 左上のまだブックドロップ設定をしていないブックのアイコンをタップすると、以下のようにブックドロップ設定画面が表示され、後からブックドロップ設定を行うこともできます。



続いて、このルームにまだアカウントを持っていないユーザーが入って、ブックを参照する手順を説明します。

<アカウントのないユーザーがルームに入って閲覧する>

ルームが作成された後、アカウントを持っていないユーザーが同じルームに入り、ブックを一時的に閲覧することができます。

※ Handbookアプリは、情報端末にあらかじめダウンロードしておく必要があります。

1. アカウントを持っていないユーザーがHandbookアプリを開くと、Handbookのログイン前の「シェルフ(ルームからダウンロードしたブックを表示する画面)」画面が開きます。

この画面で、右上端にある  「ルーム」ボタンをタップします。

【アカウントなしのユーザーのシェルフ画面(ログイン前の画面)】



2. 入室可能なルームが表示されます。ルームを作成した閲覧者から教えてもらった部屋の名前をタップします。

【アカウントなしのユーザーの画面】



3. 部屋に入る前に、ルームを作成した人から教えてもらった「ルームコード(暗証番号)」を入力します。

【アカウントなしのユーザーの画面】



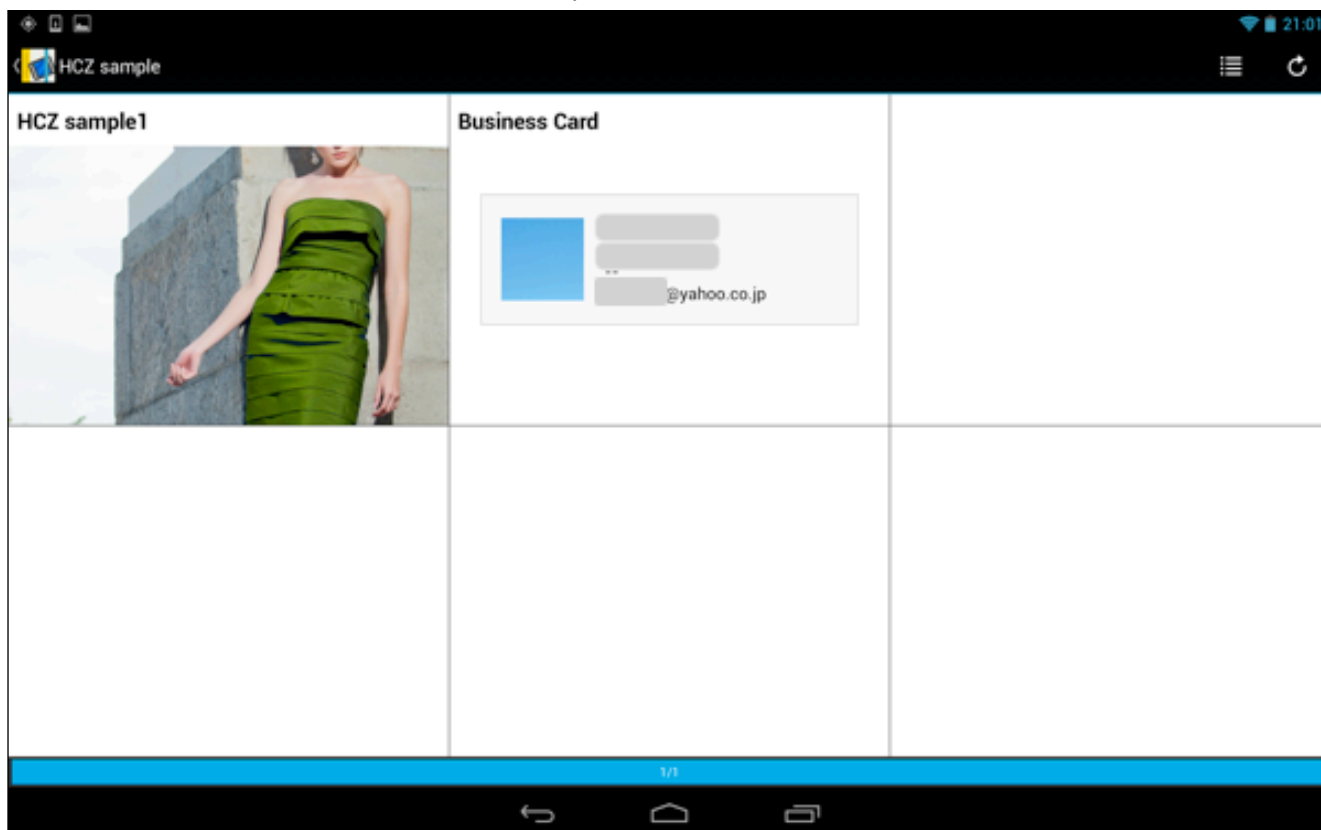
4. アカウントなしで、ルームに入ることができました。画面の上には、ルームを作成した人が共有設定をしたブックが表示されています。

【アカウントなしのユーザーのルーム画面】



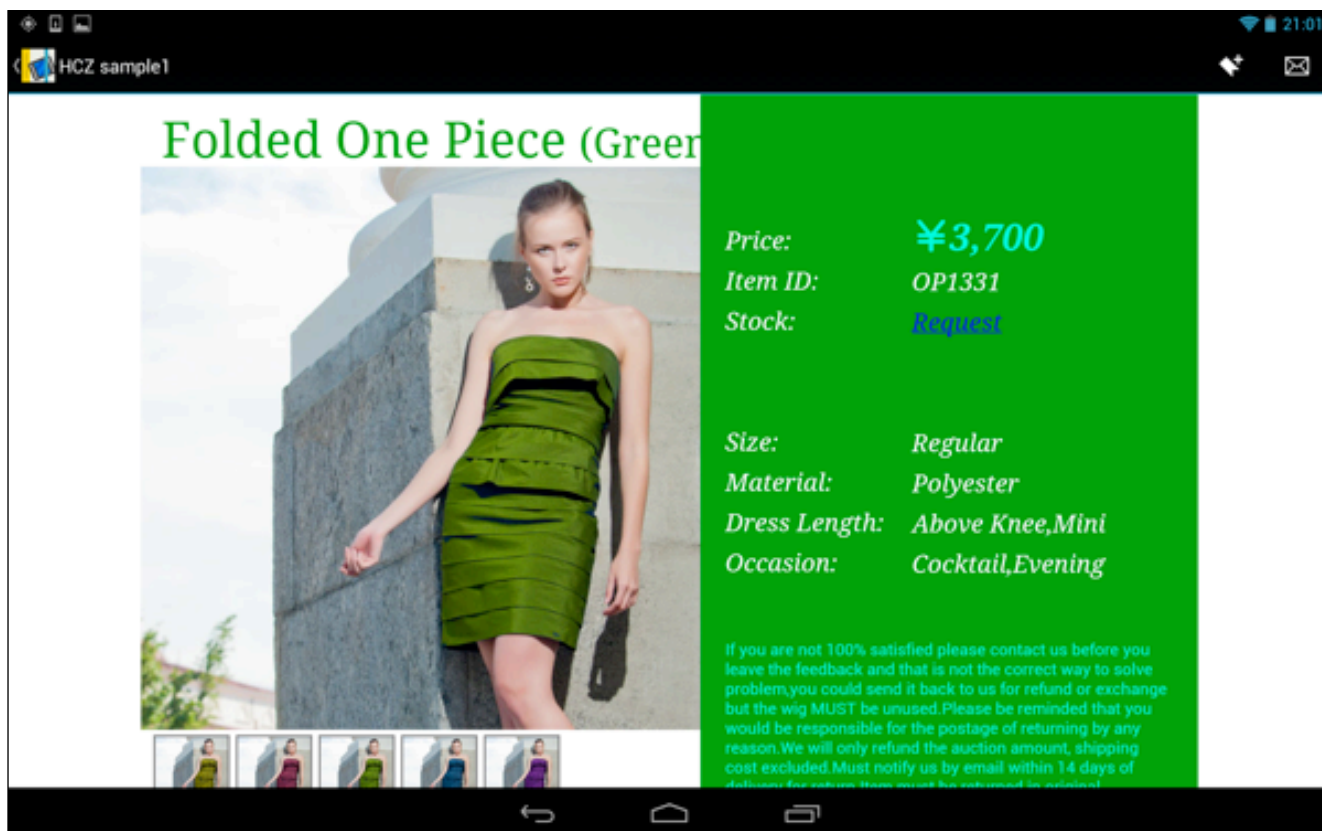
5. ブックをタップすると、ブックのセクション(コンテンツ)画面が表示されます。また、セクションの最後にブックドロップ設定によって作成された名刺/閲覧有効期間のセクションが追加されています。

【アカウントなしのユーザーの画面: HCZsampleブックのセクション画面】



6. セクションのコンテンツをルーム退出まで閲覧することができるようになりました。ルーム退出後は、ルームにあるブックを24時間以内にダウンロードして閲覧することもできるようになります。

【アカウントなしのユーザーの画面：HCZsampleブックのコンテンツを開く】



3.2. さらにシェルフにダウンロードして一定期間閲覧する

続いて、アカウントを持っていないユーザーが、ブックを「ルーム」から「シェルフ(書棚)」にダウンロードして、ルームを作成した閲覧者が設定した期間中は、ブックの閲覧を延長できるようにします。

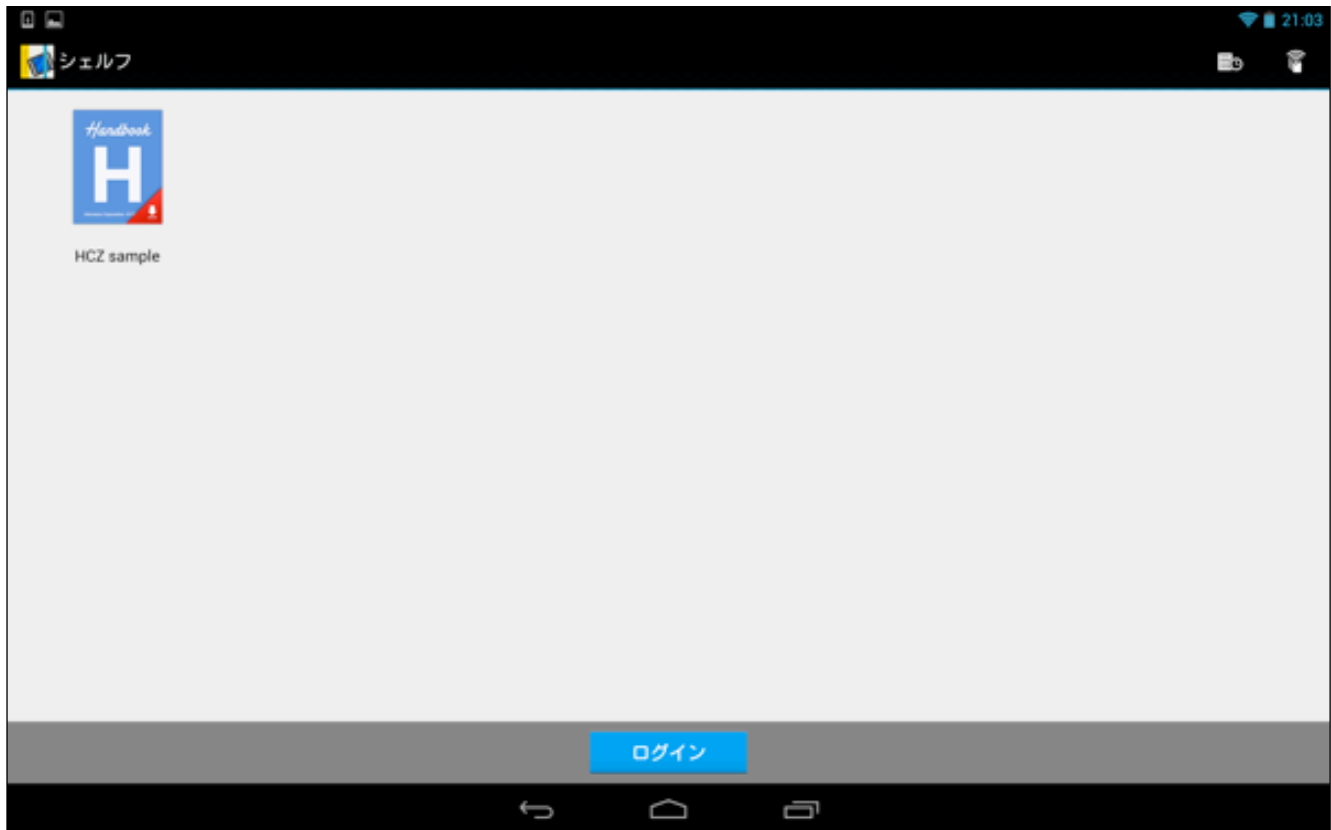
1. 先のルーム画面で、アカウントを持っていないユーザーは、ブックの閲覧時間を延長するために「ルーム」から「シェルフ」にブックをダウンロードします。ルームにあるブックを長押しして、画面下にドラッグすると、ブックがシェルフにダウンロードされます。ダウンロードしたブックの右下には赤いダウンロードマークが表示されます。左上にあるHandbookアイコンをタップしてルームから出ます。

【アカウントなしのユーザーのルーム画面：水族館ガイドをシェルフへダウンロード】



2. ルームから退出すると、Handbookログイン前の「シェルフ」画面に戻ります。ここに、先ほどルームでダウンロードしたブックが表示されるようになりました。ダウンロードしたブックをタップしてみます。

【アカウントなしのユーザーのシェルフ画面】




3. セクションの最初の画面が表示され、ルームから退出後も有効期限内は閲覧することができるようになりました。左上のアイコンをタップして元に戻ります。

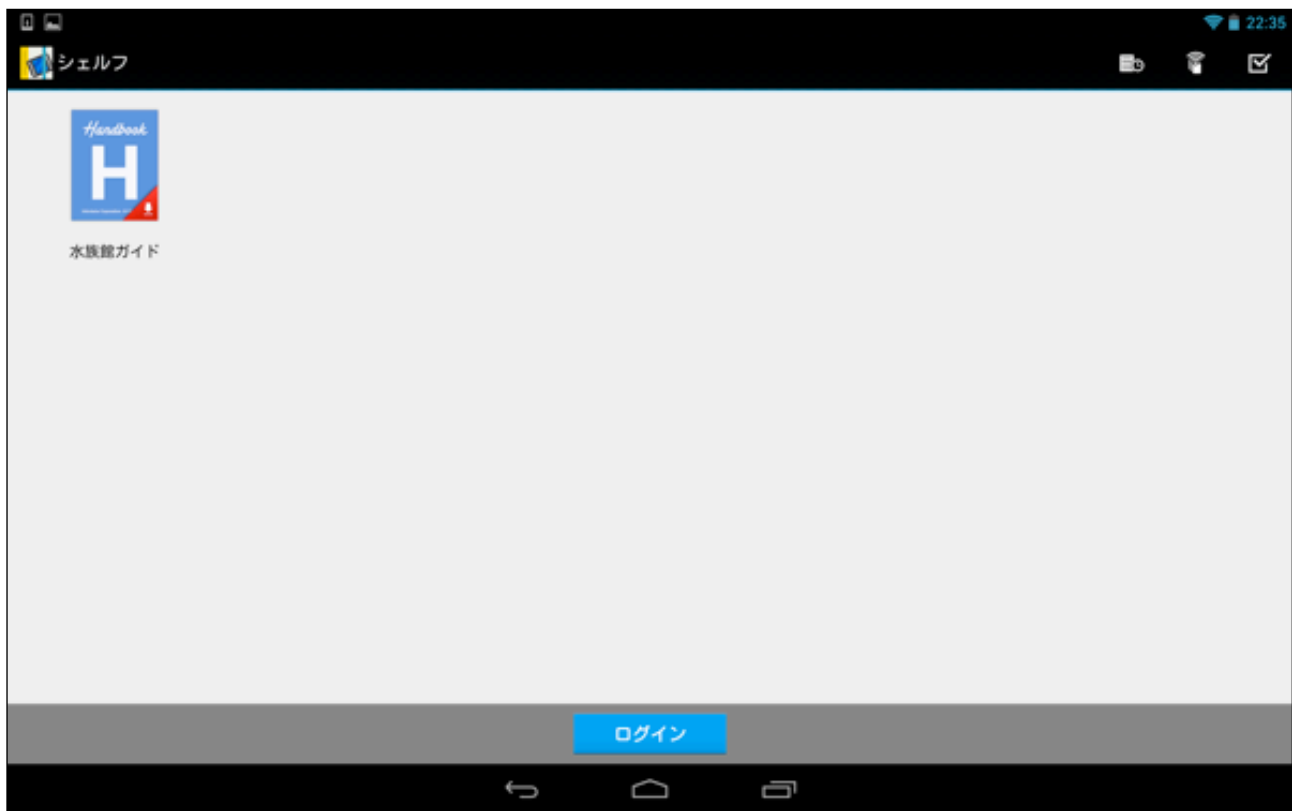
【アカウントなしのユーザーの画面】



4. シェルフにダウンロードしなかったブックは、そのままの状態にしておくとルーム退出後は閲覧することができなくなっていますが、ルーム退出から24時間以内であれば、退出後もシェルフにダウンロードして、閲覧を一定期間まで延長することができます。

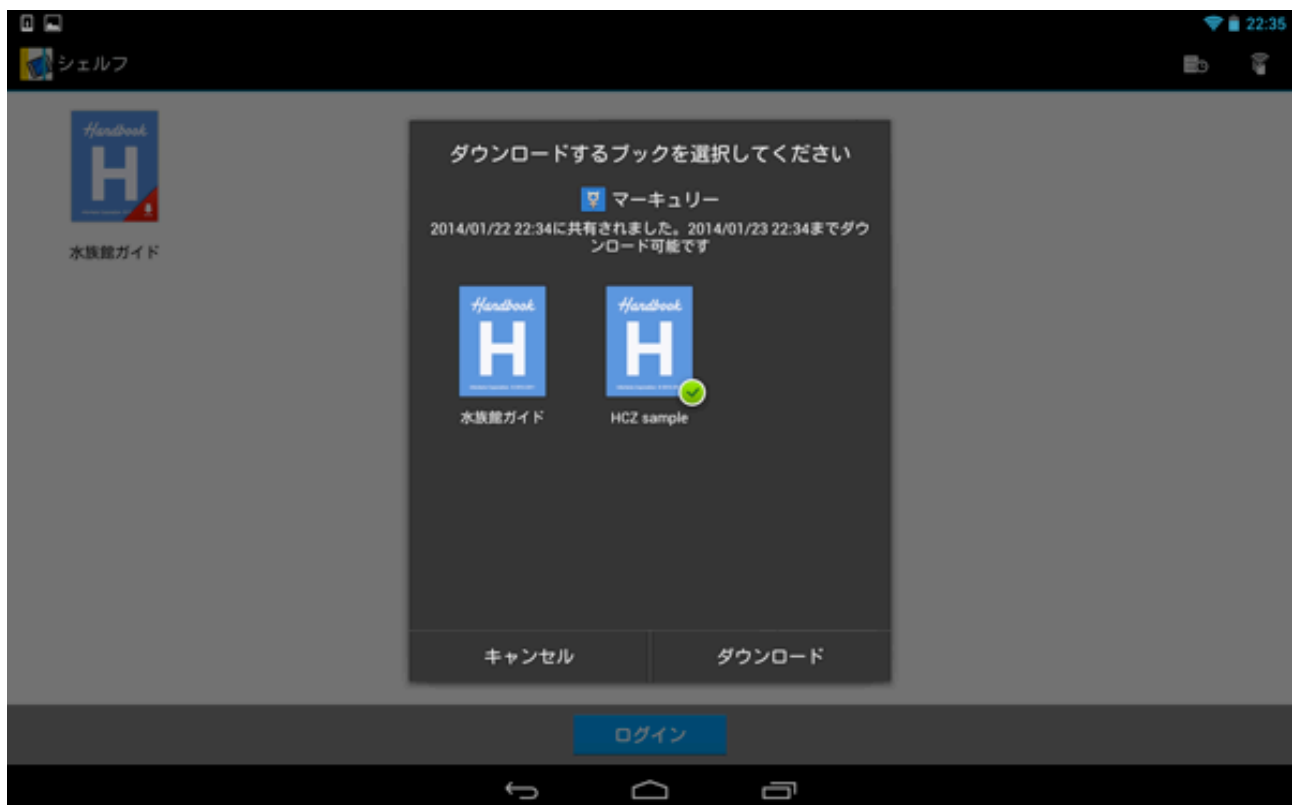
シェルフ画面の右上にある  「シェルフに期間限定ダウンロード」 ボタンをタップします。

【アカウントなしのユーザーの画面】



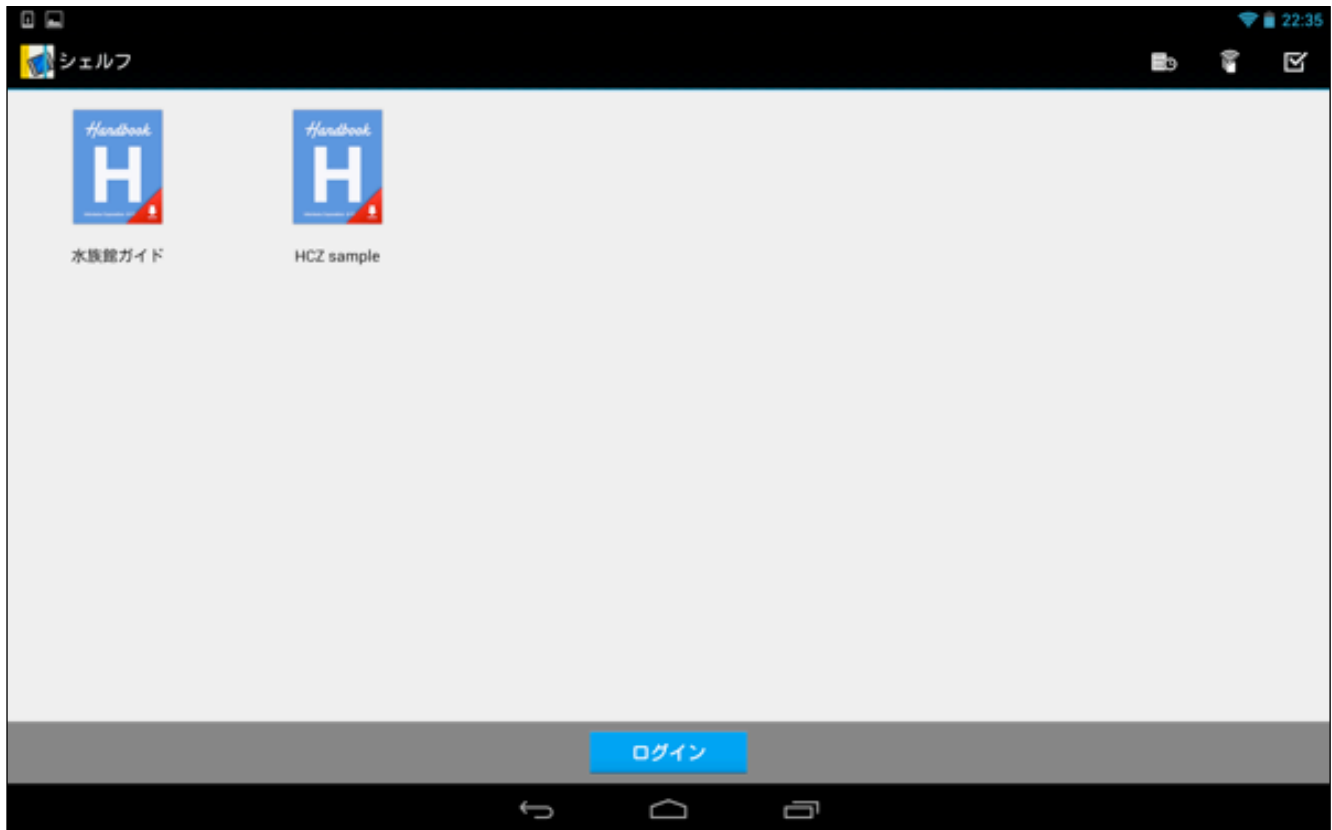
5. ブックのダウンロード画面が表示されるので、ダウンロードしたいブックを選択して「ダウンロード」をタップします。

【アカウントなしのユーザーの画面：HCZsampleもダウンロード】



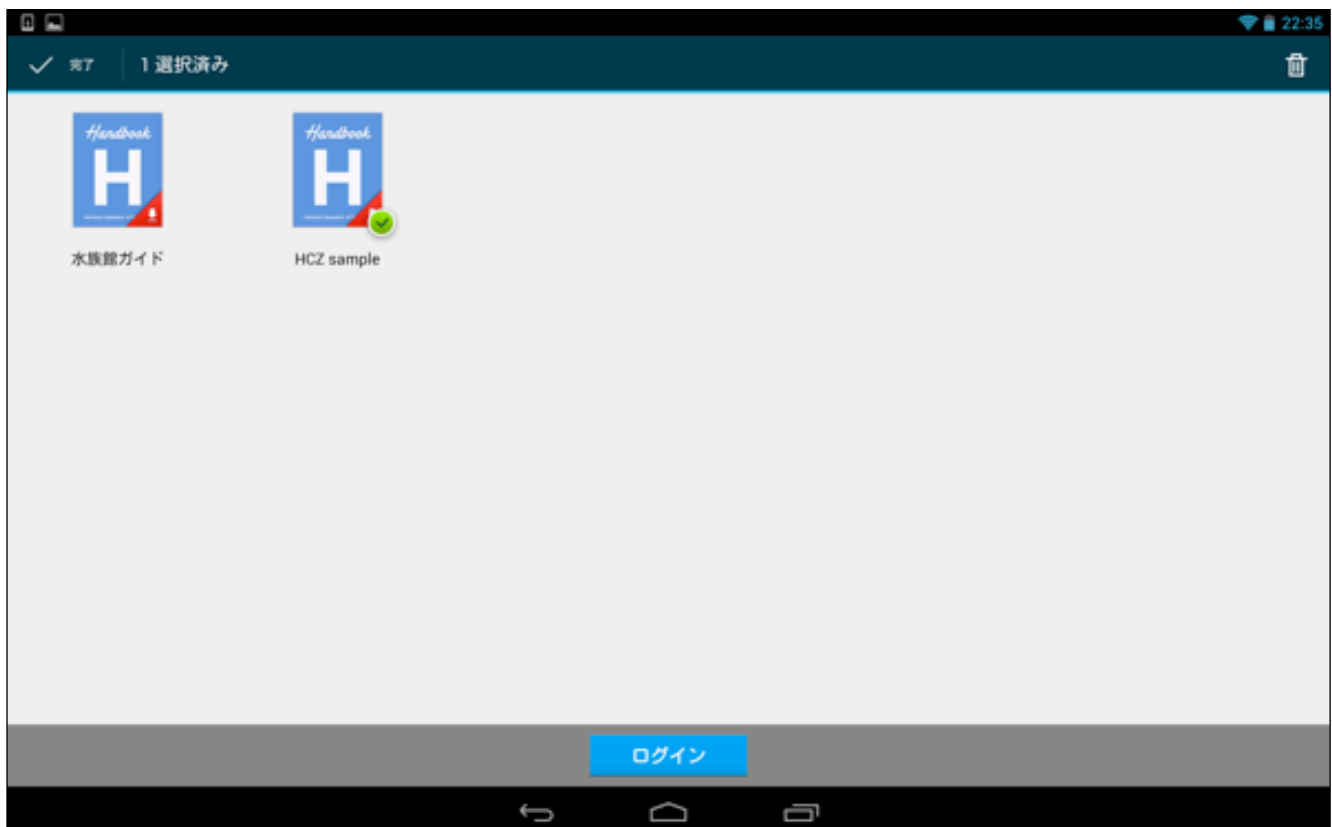
6. ルーム入室中にダウンロードしなかったブックも、シェルフ画面にダウンロードすることができました。以後は、ルーム作成者の設定した期間中のみブックを閲覧することができるようになります。

【アカウントなしのユーザーのシェルフ画面】



7. ダウンロードしたブックをタップすると、右側に「削除」マークが表示されるので、タップしてダウンロードファイルを削除することもできます。

【アカウントなしのユーザーのシェルフ画面】



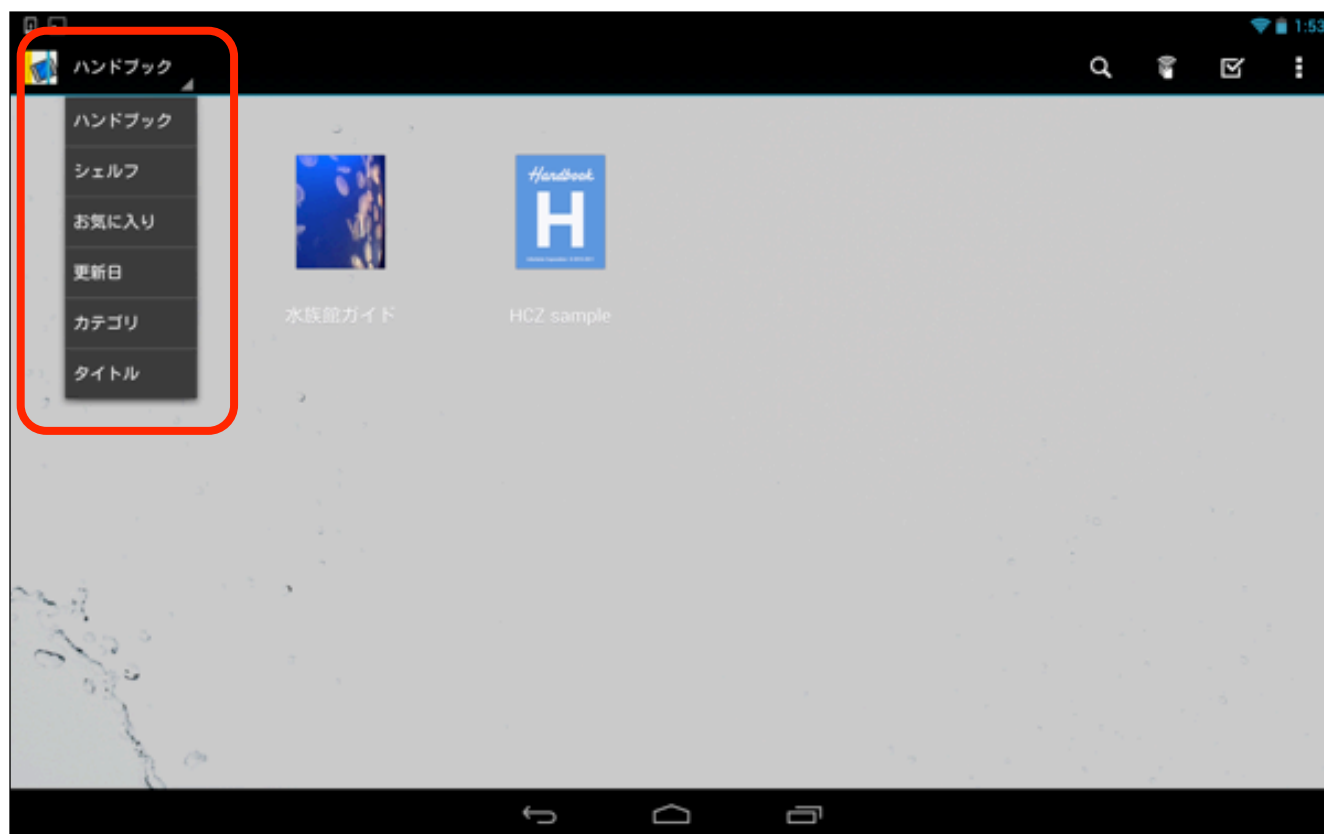
8. 最初にルームを作成したアカウントを持っているユーザーは、アカウントを持っていないユーザーがルームから退出した後、自分も退出します。左上の「ルームを退出」をタップすると、以下のようなダウンロードの制限時間の表示されたウィンドウが表示されるので、「はい」をタップします。「ルーム」で共有したブックを、アカウントなしのユーザーがダウンロードして閲覧することのできる期間は、ルーム退出時刻より24時間で固定されています。ルームを退出すると、元のブック表示画面に戻ります。

【アカウントを持っているユーザーがルームから退出する時の画面】



4章 ブック画面の表示メニュー(左側)

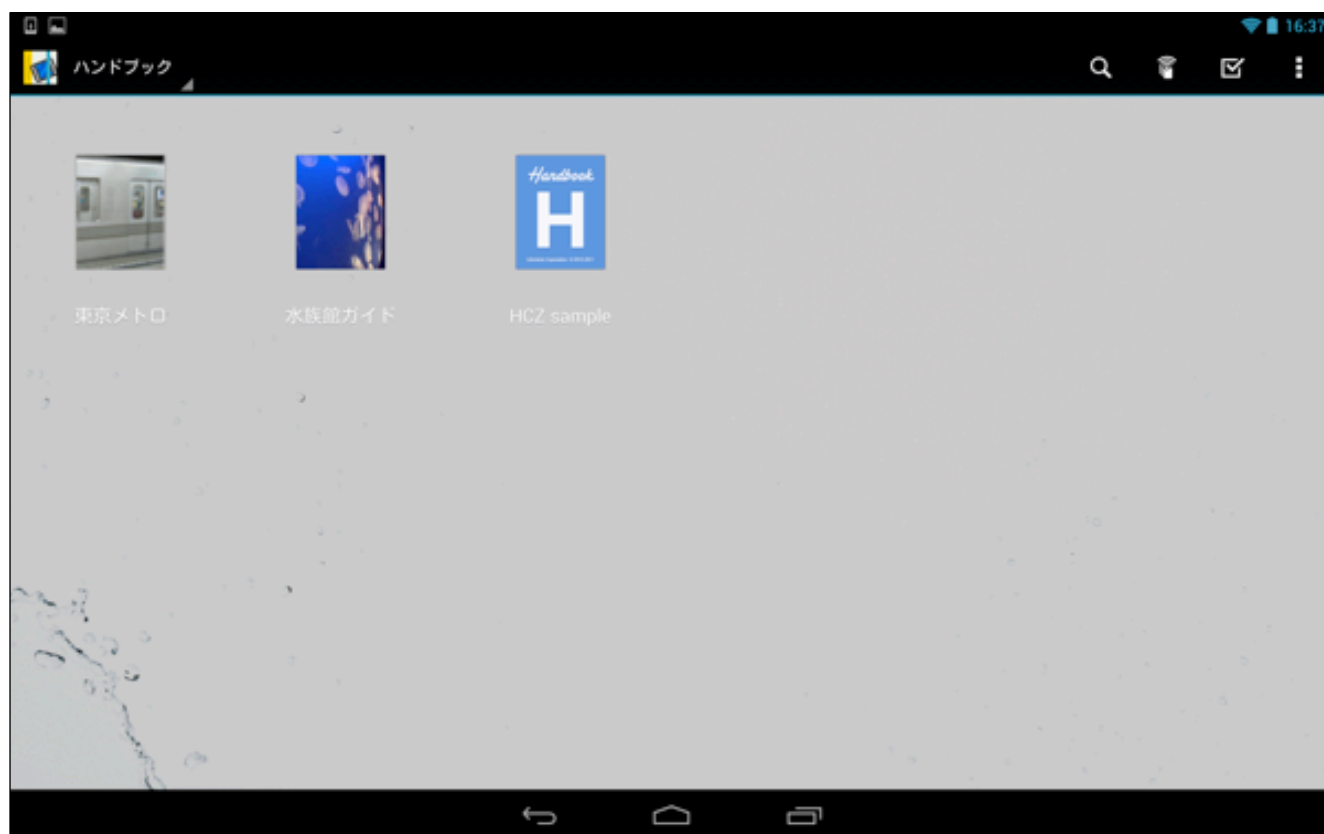
ブック一覧画面の左上には、ブックの表示メニューが表示されます。ブックの各メニューの内容を、以下に説明してゆきます。



<ハンドブック>



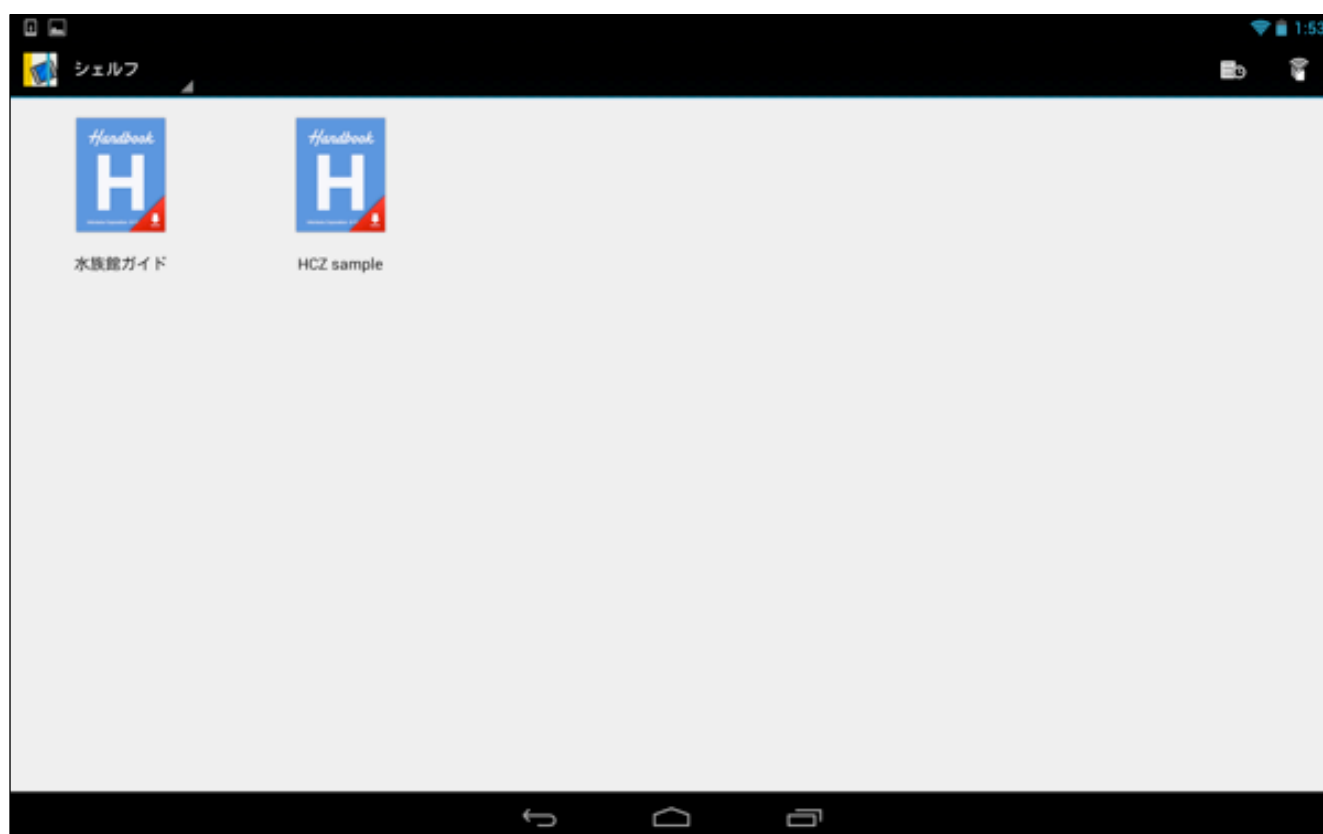
ブック表示メニューで、「ハンドブック」を選択すると、ブック一覧画面が表示されます。



<シェルフ(書棚)>



ブック表示メニューで、「シェルフ」を選択すると、他のアカウントのユーザーの共有されてダウンロードされたブックの一覧画面が表示されます。



<ブックのお気に入り表示>




ブック表示メニューで、「お気に入り」を選択すると、お気に入りとして登録したブックの一覧表示画面が表示されます。

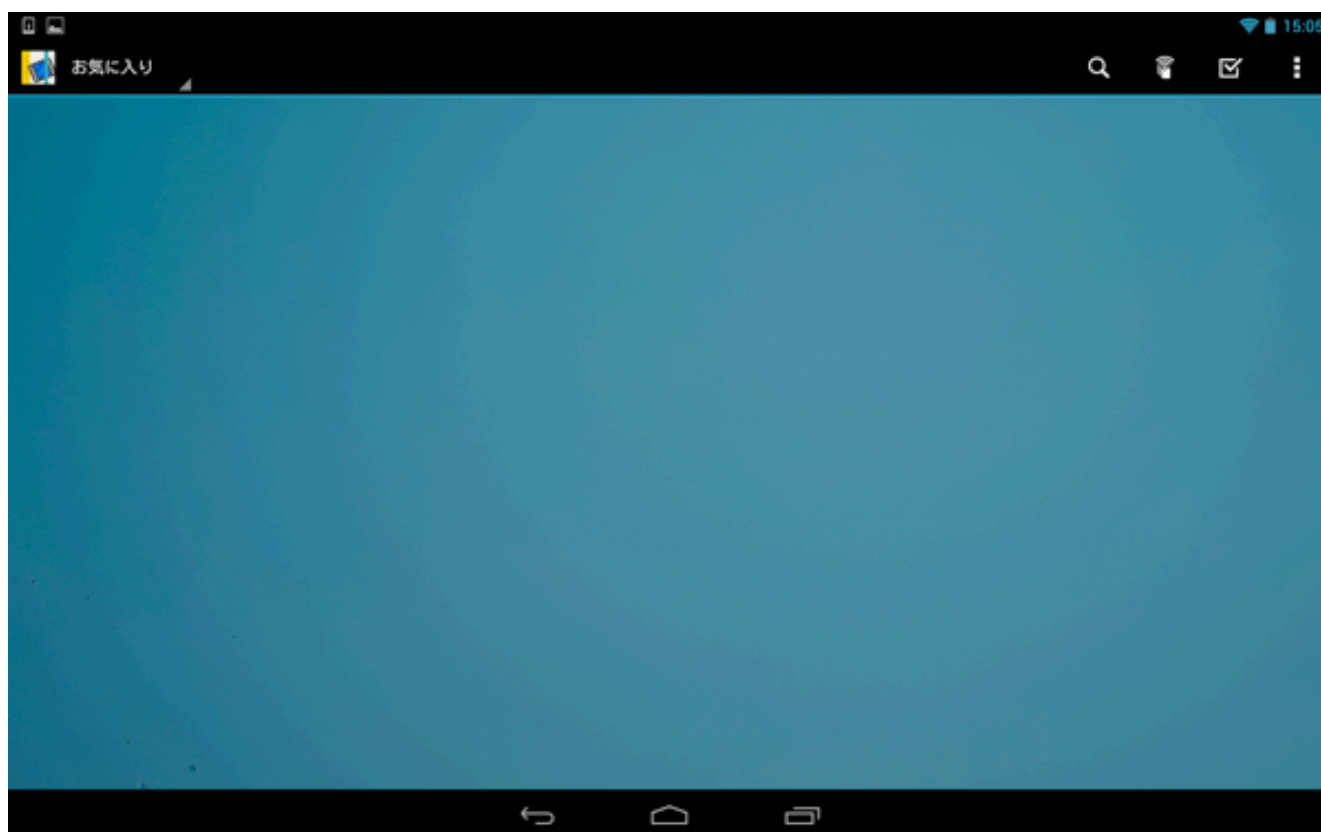
ブックのお気に入りの登録方法

ブックのお気に入り画面への登録方法は、以下のようになります。

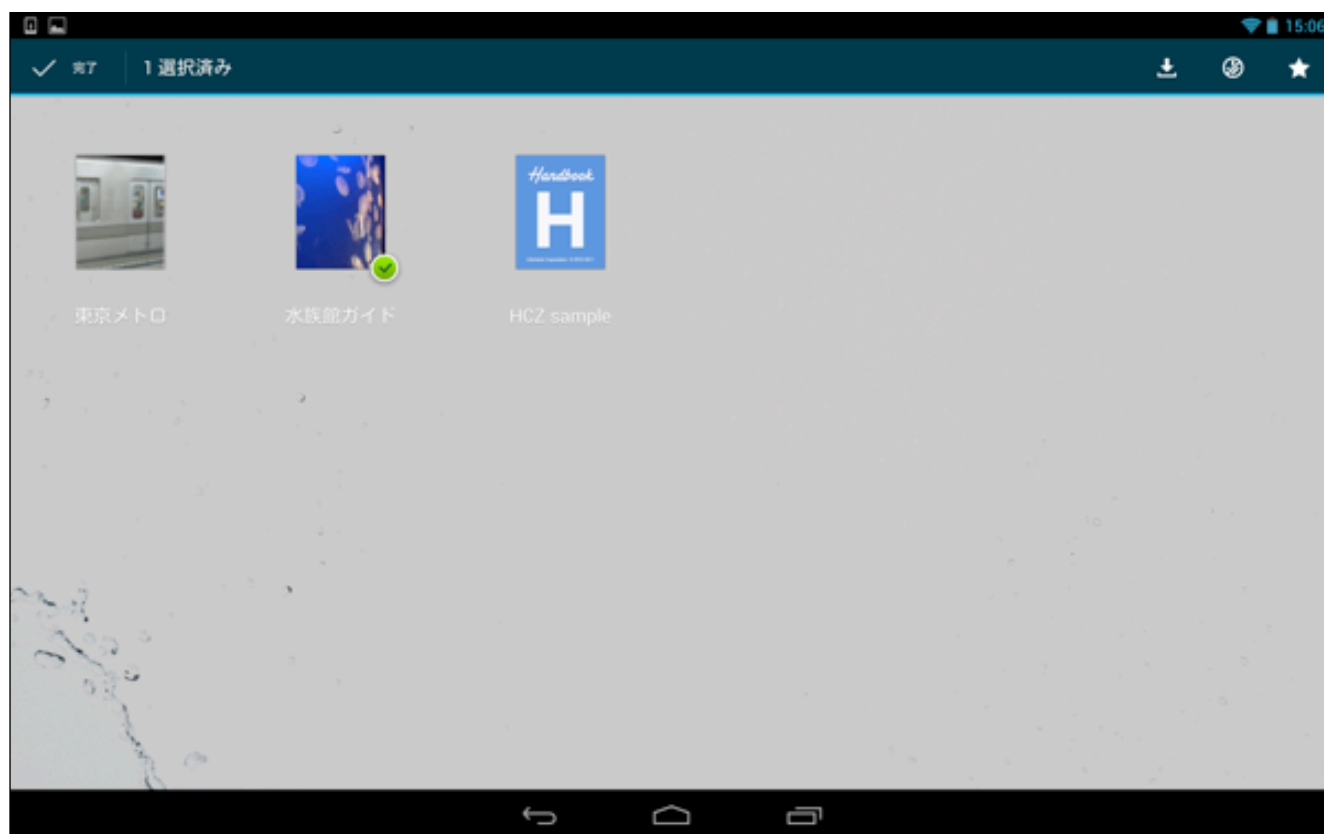
1. 左上に表示されるブック表示メニューで、「お気に入り」をタップすると、まだ何も登録されていないので、空欄のままの画面が表示されます。ここに、お気に入りのブックを登録していきます。

最初に、右上の  「アクション」ボタンをタップします。

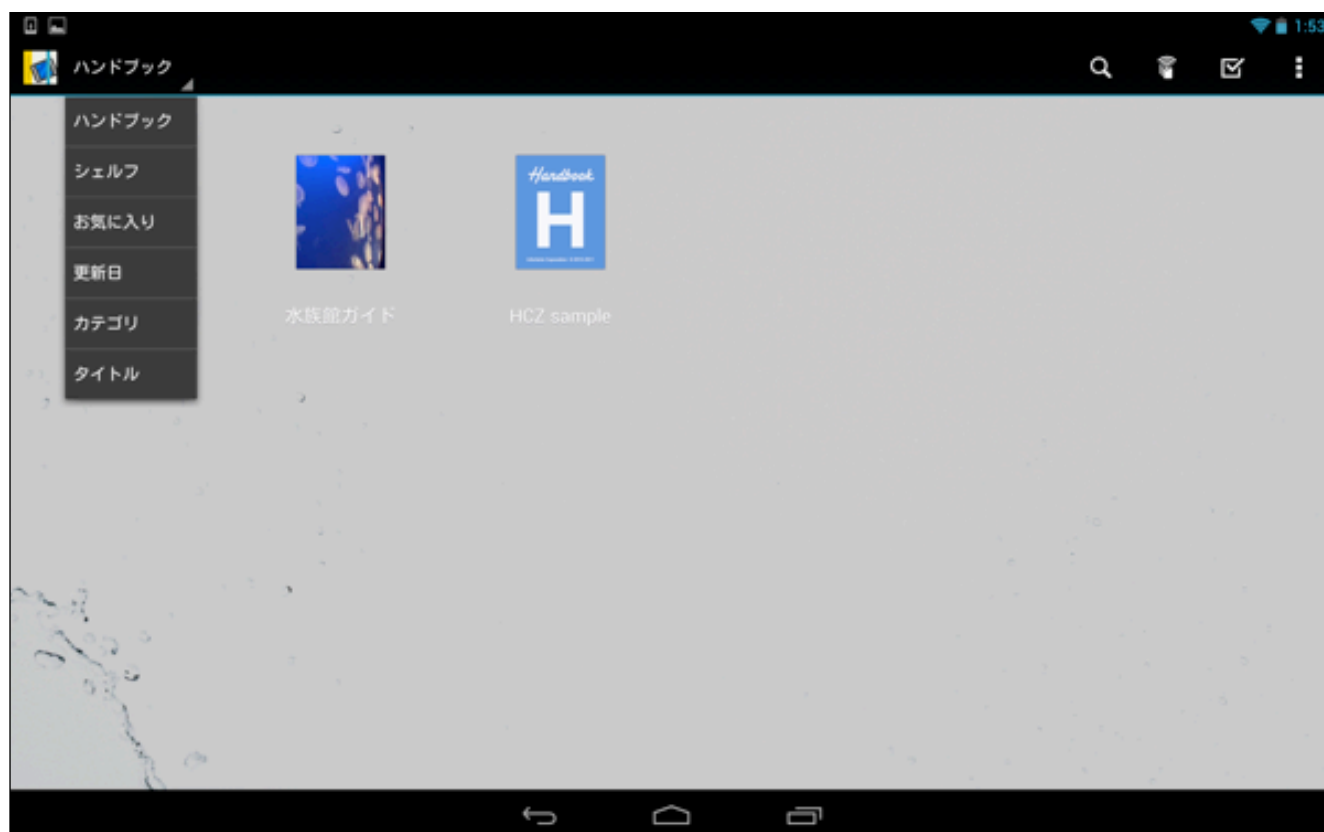
【ブックのお気に入り表示画面】



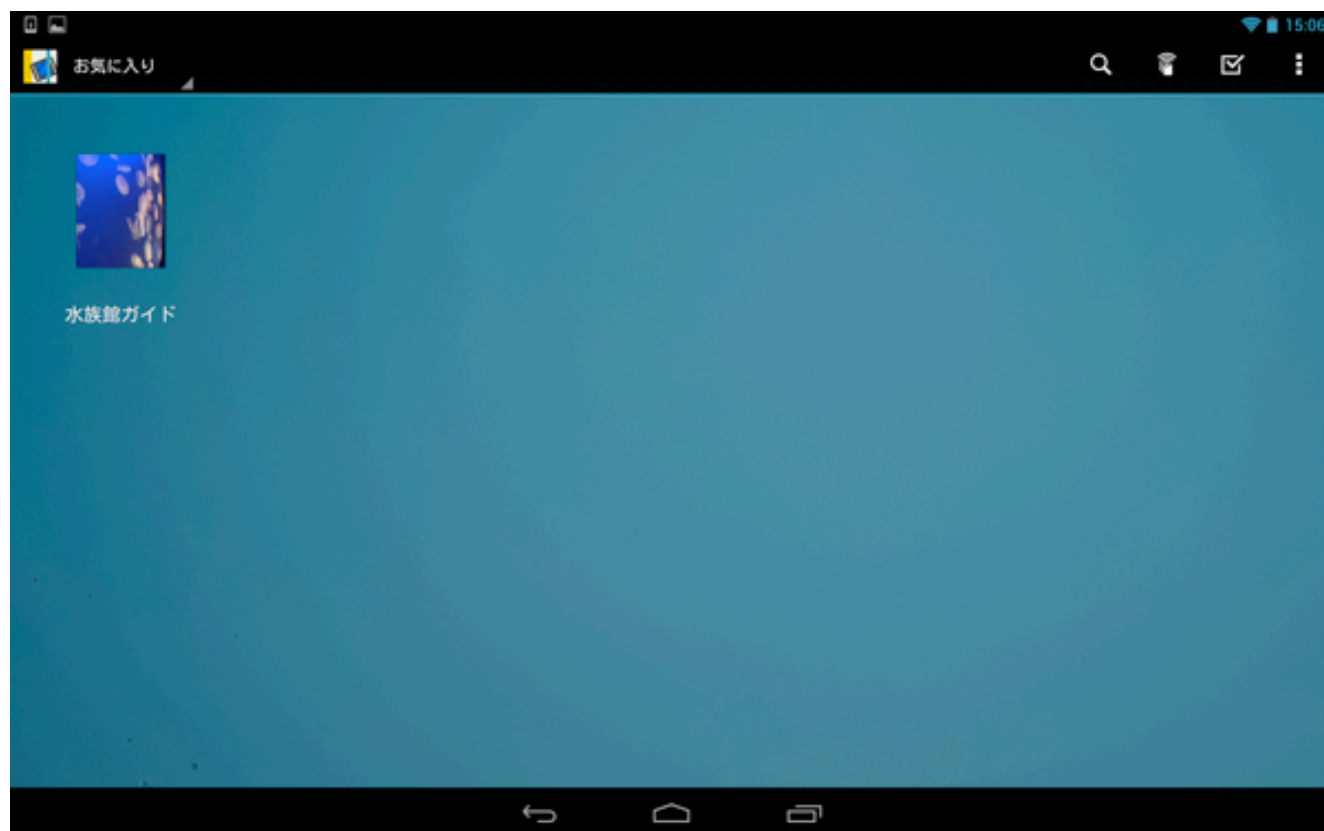
2. 「アクション」画面に変化するので、登録したいブックをタップしてブック右下に緑の選択マークを表示し、最後に右上の★「ブックのお気に入り」メニューをタップして登録します。



3. 確認のため、再度左側のメニューから「お気に入り」項目を選択して見えます。

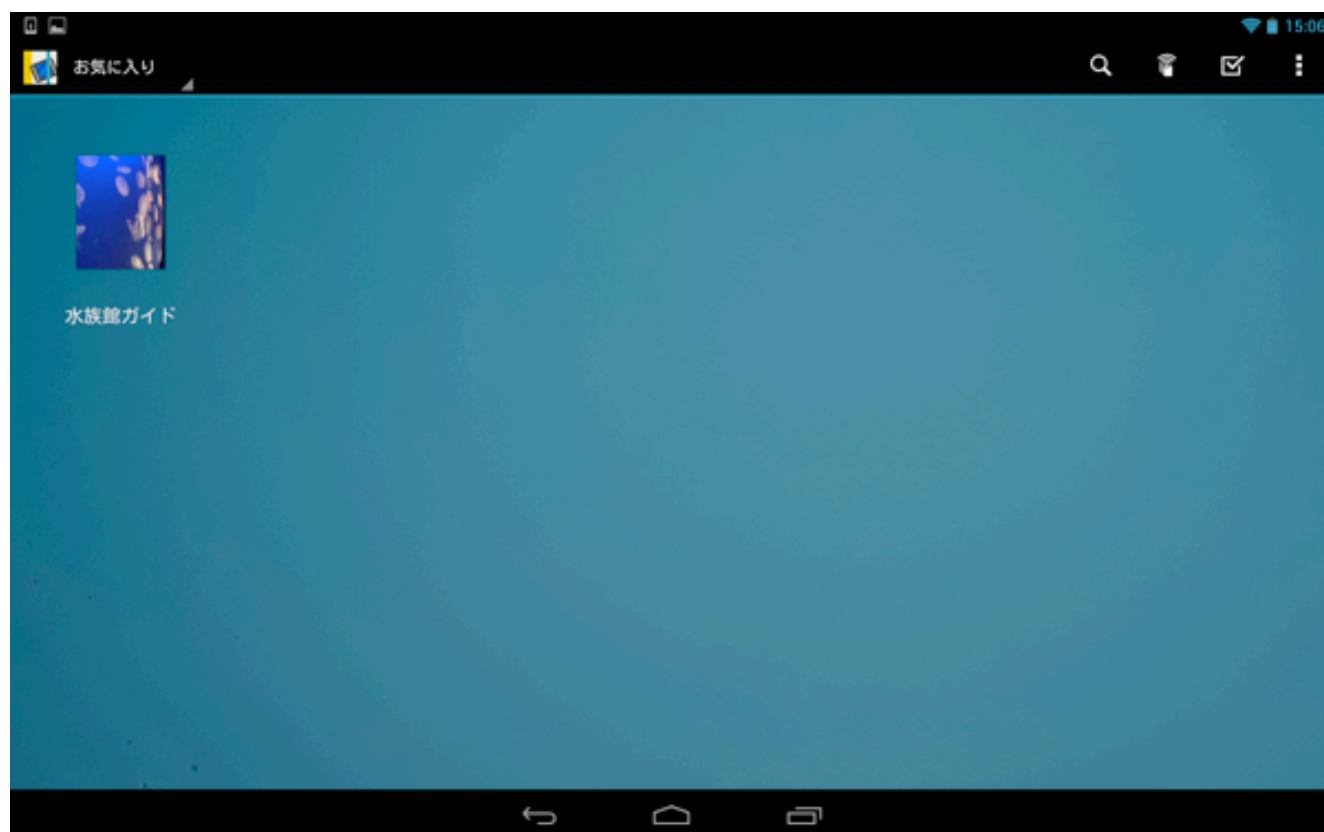



4. 「ブックのお気に入り」表示画面に登録されたブックが表示されるようになりました。

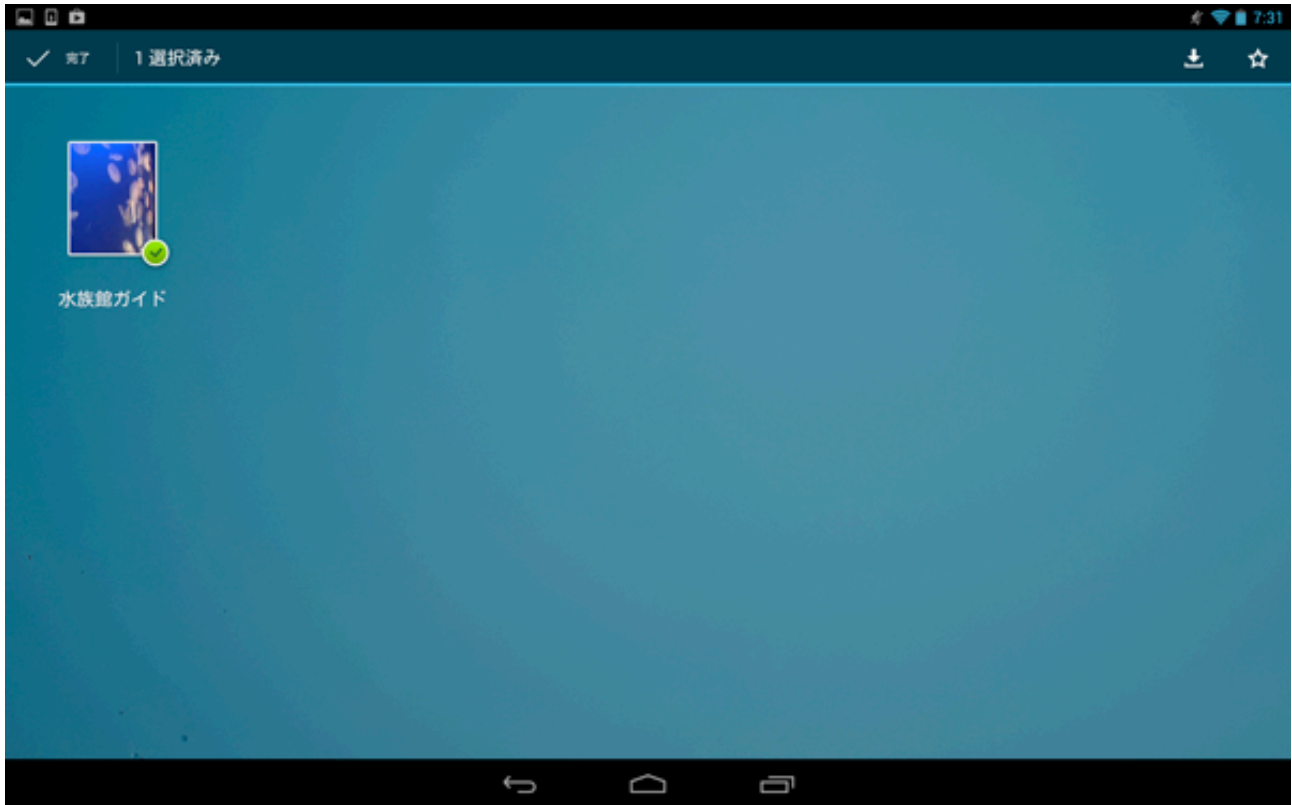


ブックのお気に入りの登録を削除する方法

1. ブックのお気に入り画面を開き、お気に入りから削除したい項目をタップします。

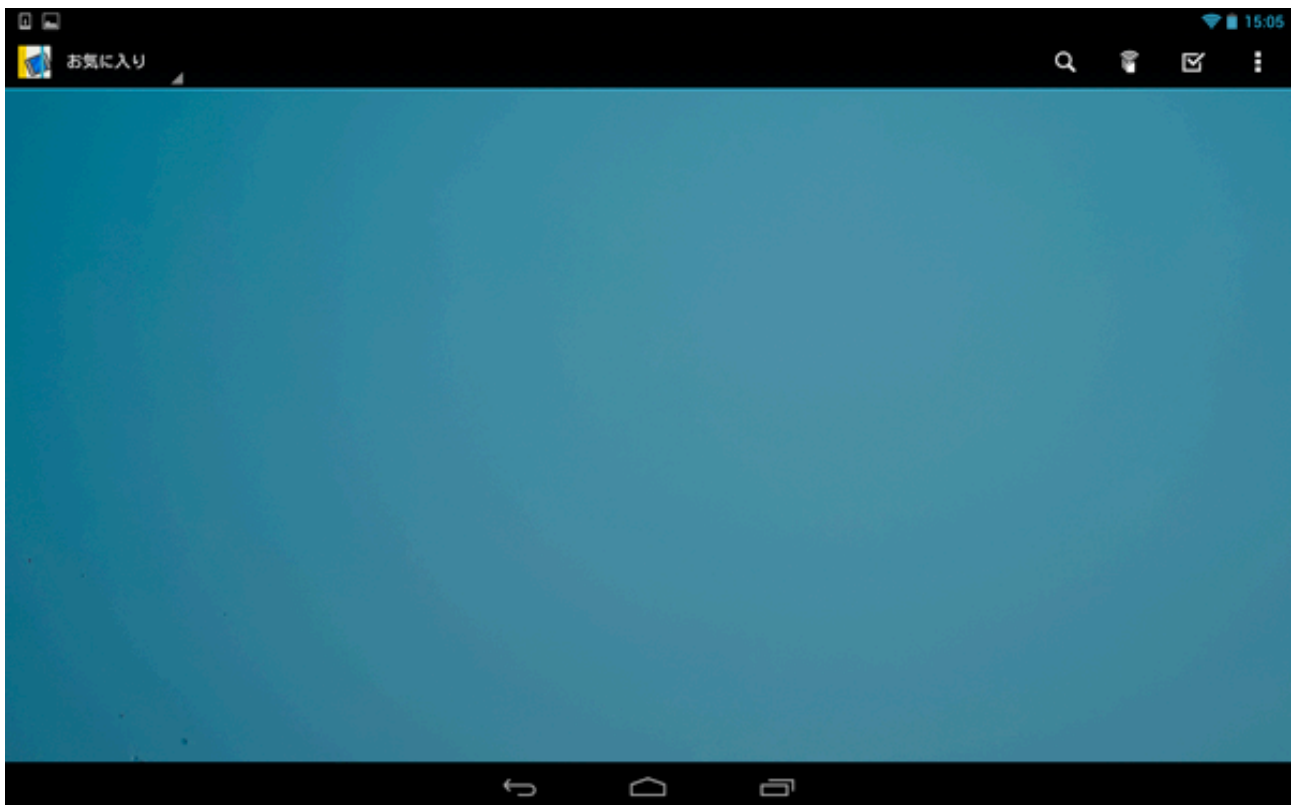


2. 選択されたブックの右下に緑のマークが表示されるので、右上の  「ブックのお気に入りの削除」 ボタンをタップします。



3. ブックのお気に入り画面で、登録されたブックが削除されました。

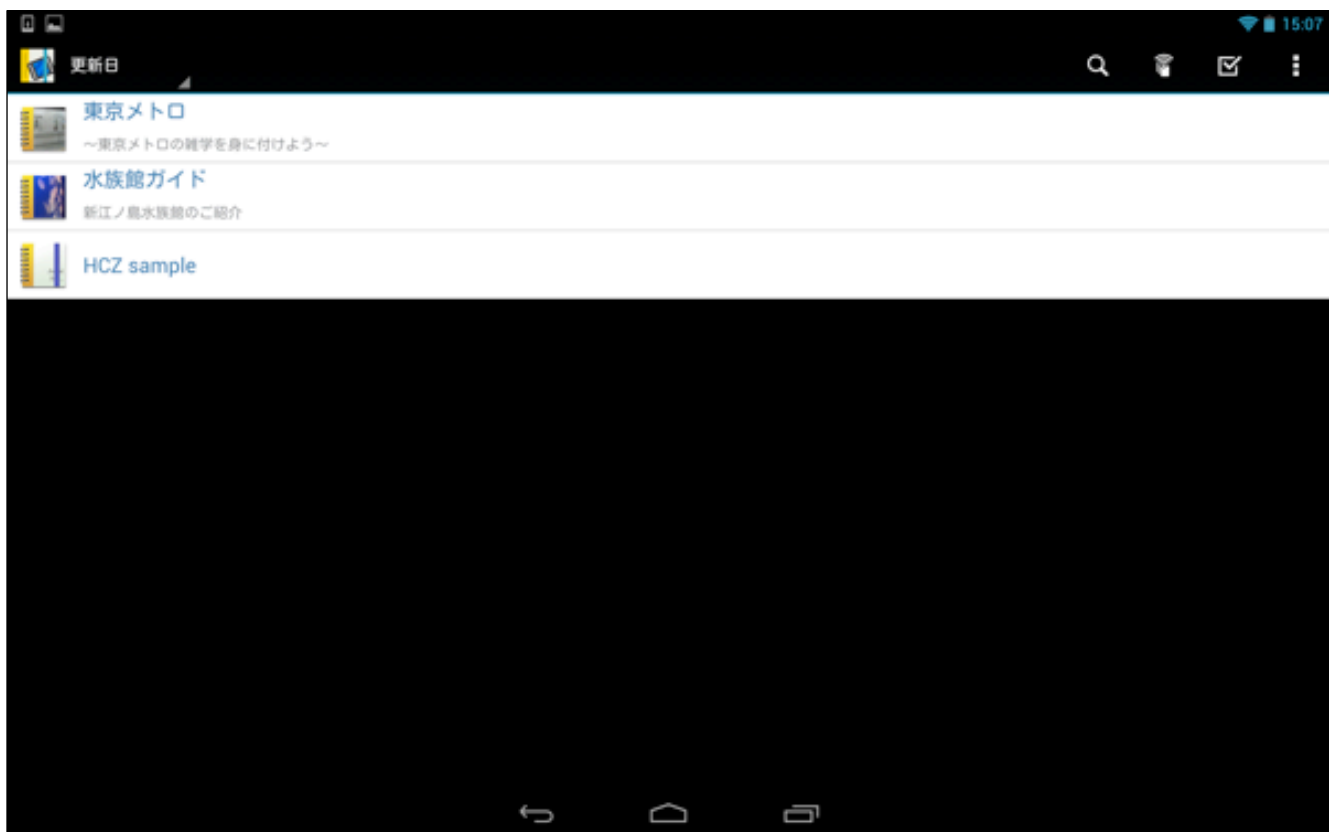
※ お気に入りからブックを削除してもブック画面から削除されることはありません。



<ブックの更新日順表示>



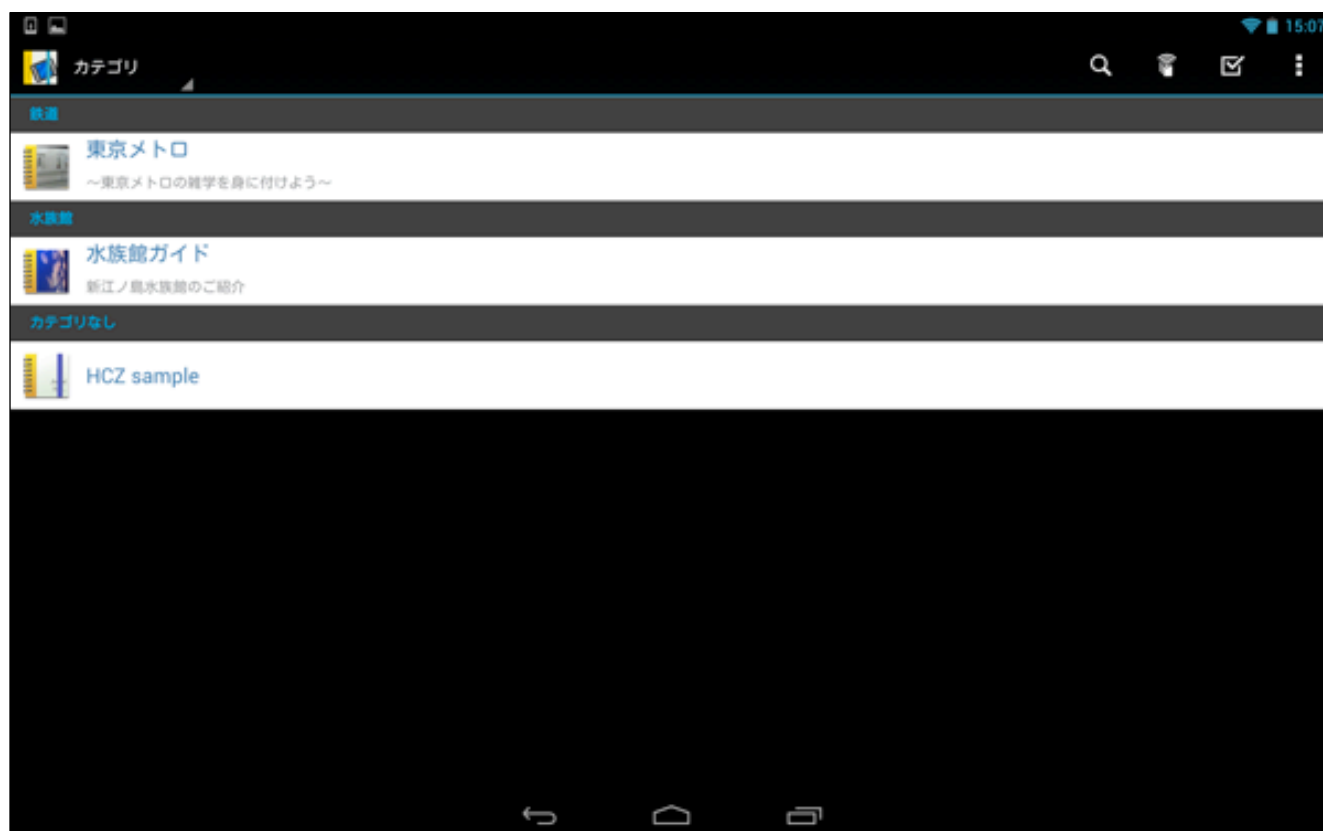
ブック表示メニューで「更新日」を選択すると、ブックを更新日順でリスト表示します。



<ブックのカテゴリー別表示>



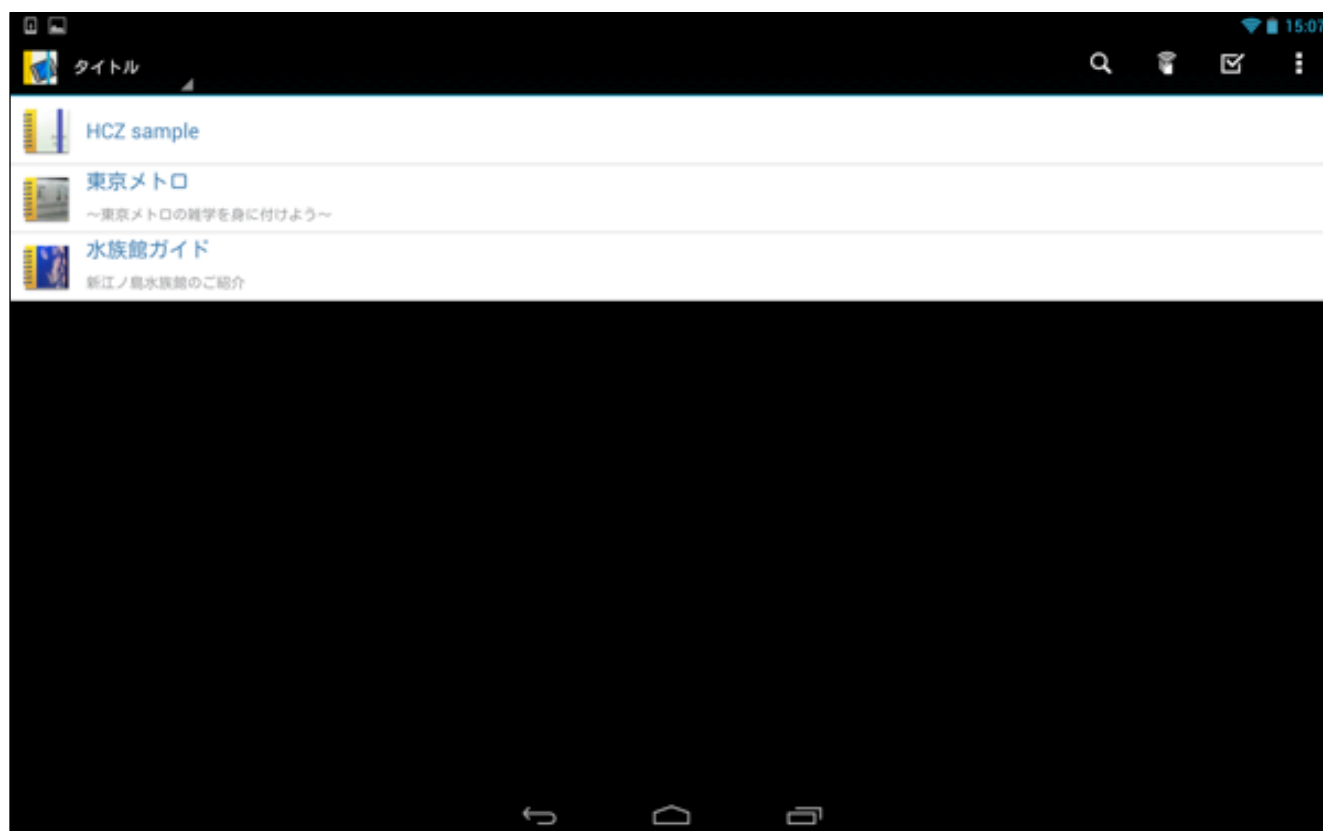
ブック表示メニューで「カテゴリ」を選択すると、ブックをカテゴリー別に表示します。



<ブックのタイトル順表示>

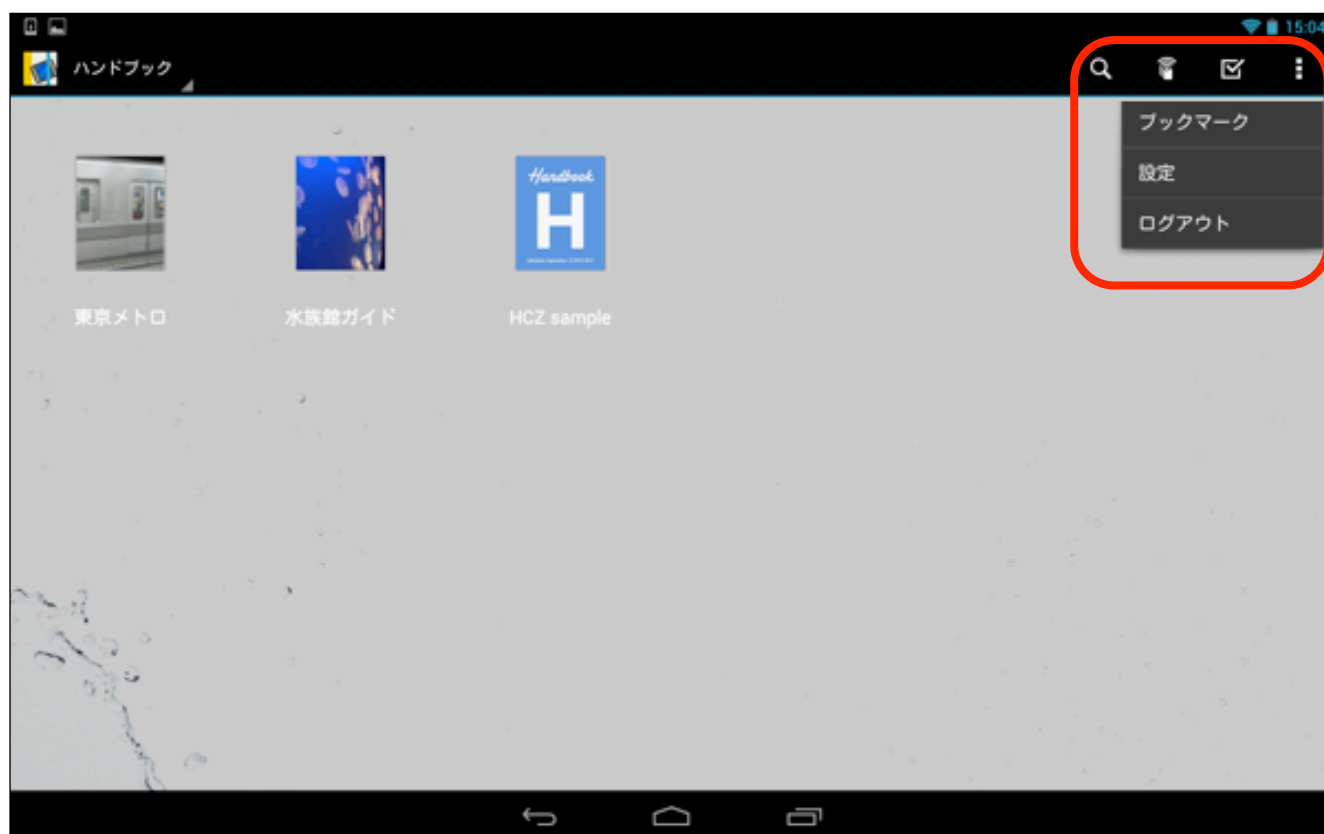


ブック表示メニューで「タイトル」を選択すると、ブックをタイトル順で表示します。




5章 ブック画面のメニュー(右側)

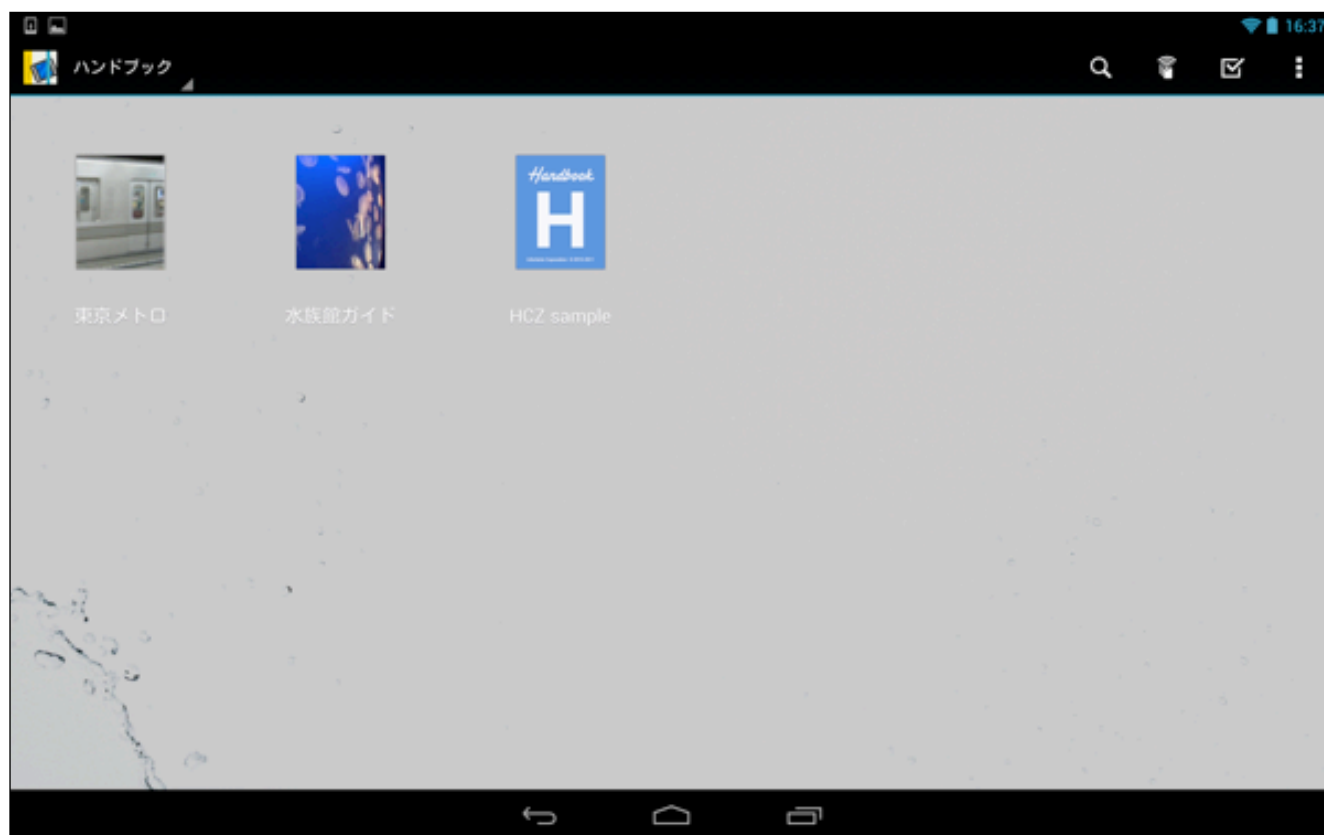
ブック画面右上にあるメニューでは、検索やセクションのブックマーク登録、設定などを行うことができます。



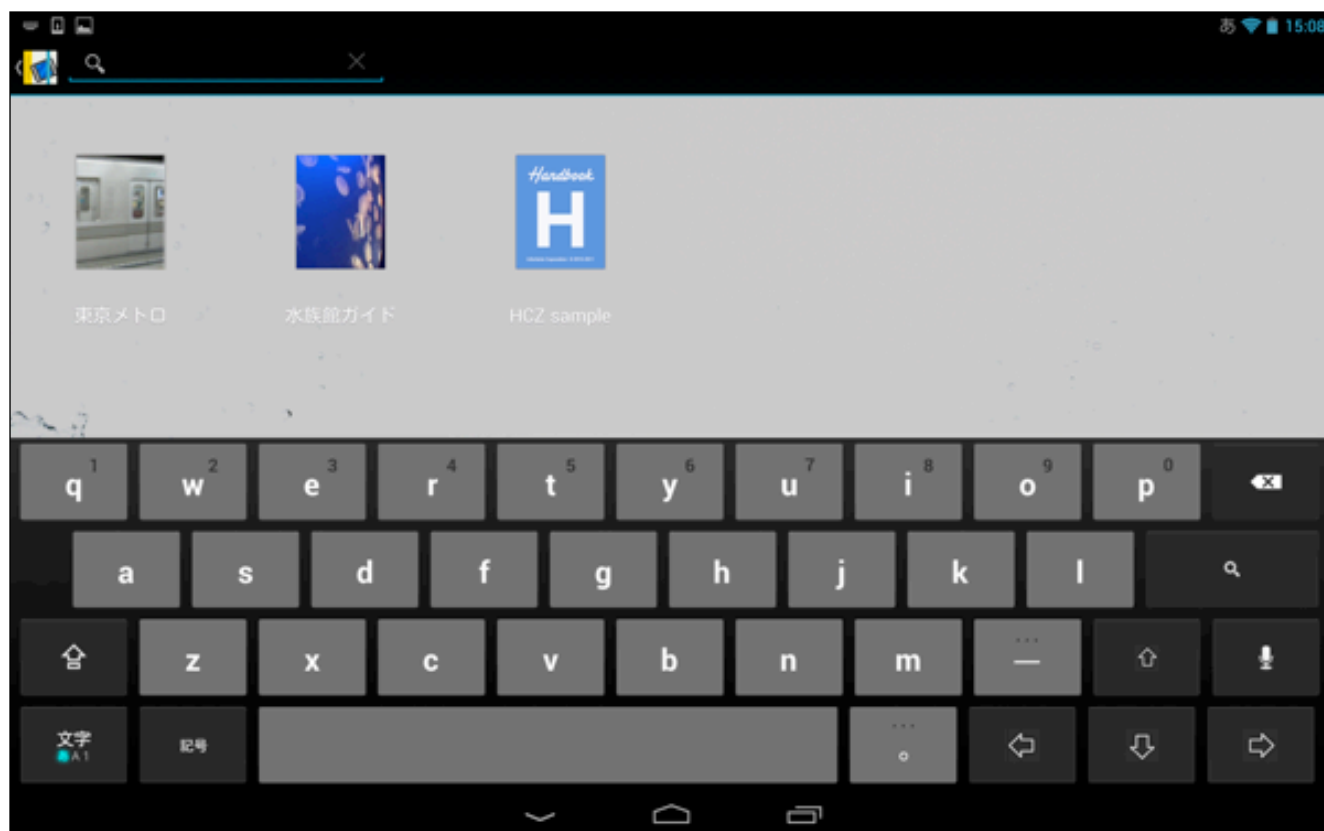
5.1. ブックを検索する

ブック画面右上にある「検索」ボタンをタップして、ブックコンテンツのキーワード検索を行うことができます。ブックを検索する方法は、以下のようになります。

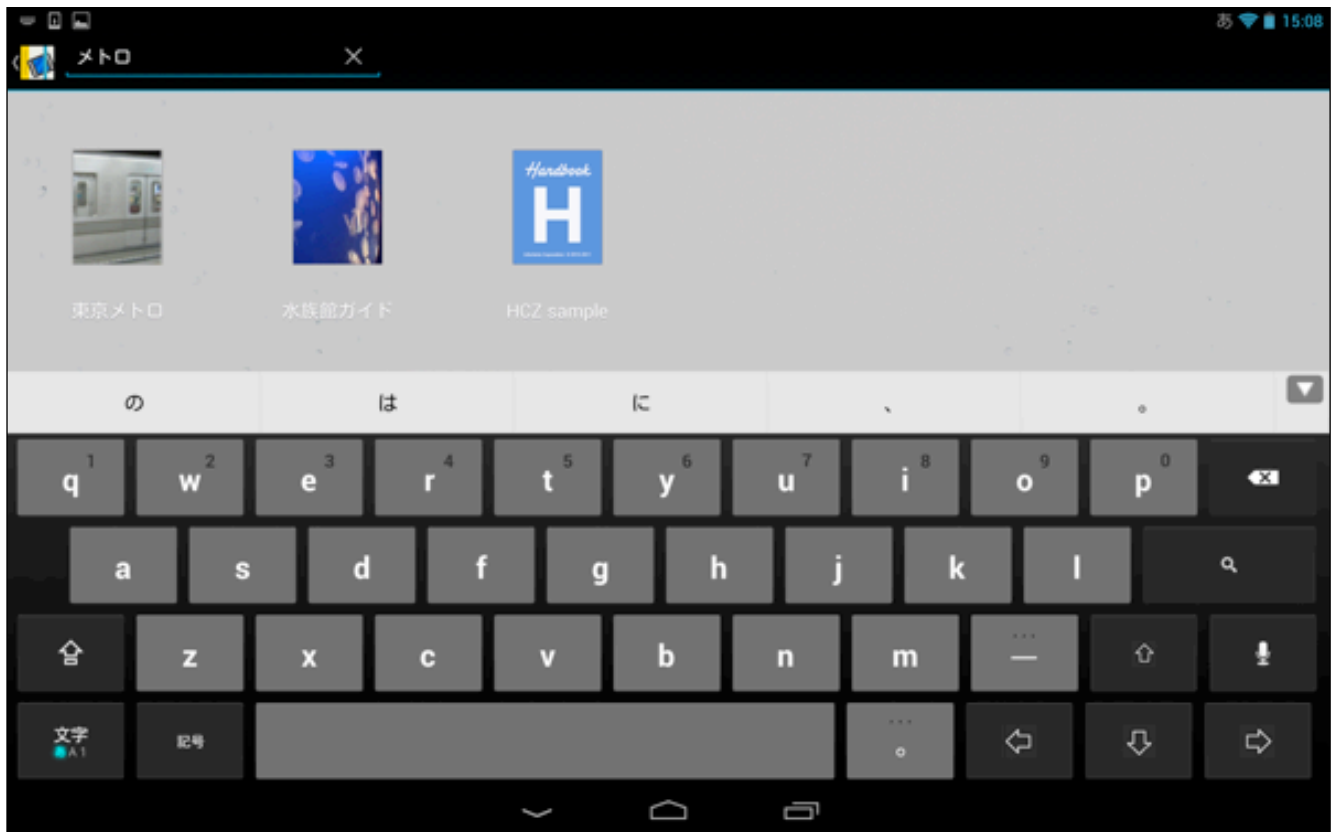
1. ブック画面右上にある  「検索」ボタンをタップし、検索画面を開きます。



2. 次のような画面が表示されるので検索キーワードを入力します。



3. 入力終了したら、最後に「検索」マークをタップします。




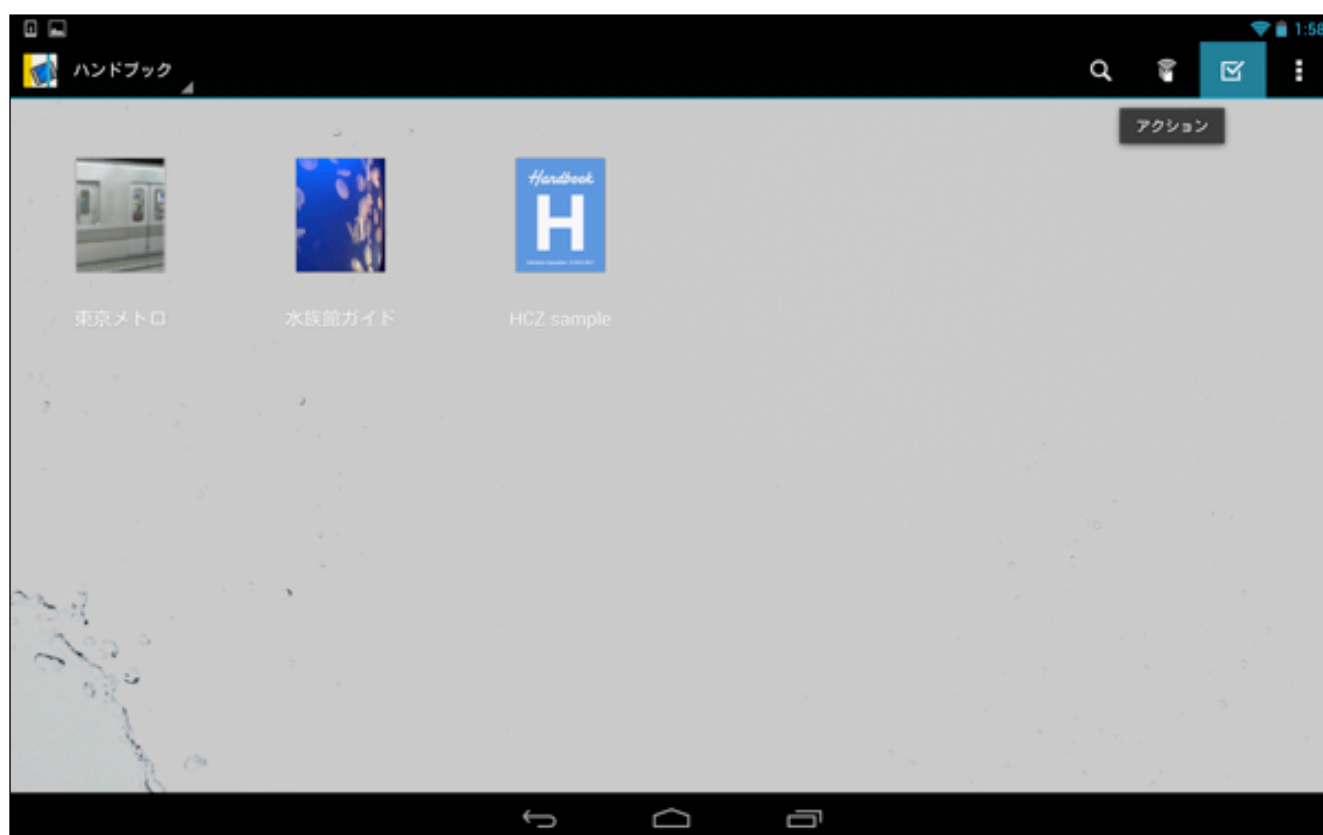
4. 入力したキーワードを含むブックコンテンツの項目(ブック名、セクション名、PDFファイル内の文字)が検索されます。タップすると、その項目をすぐに開くことができます。



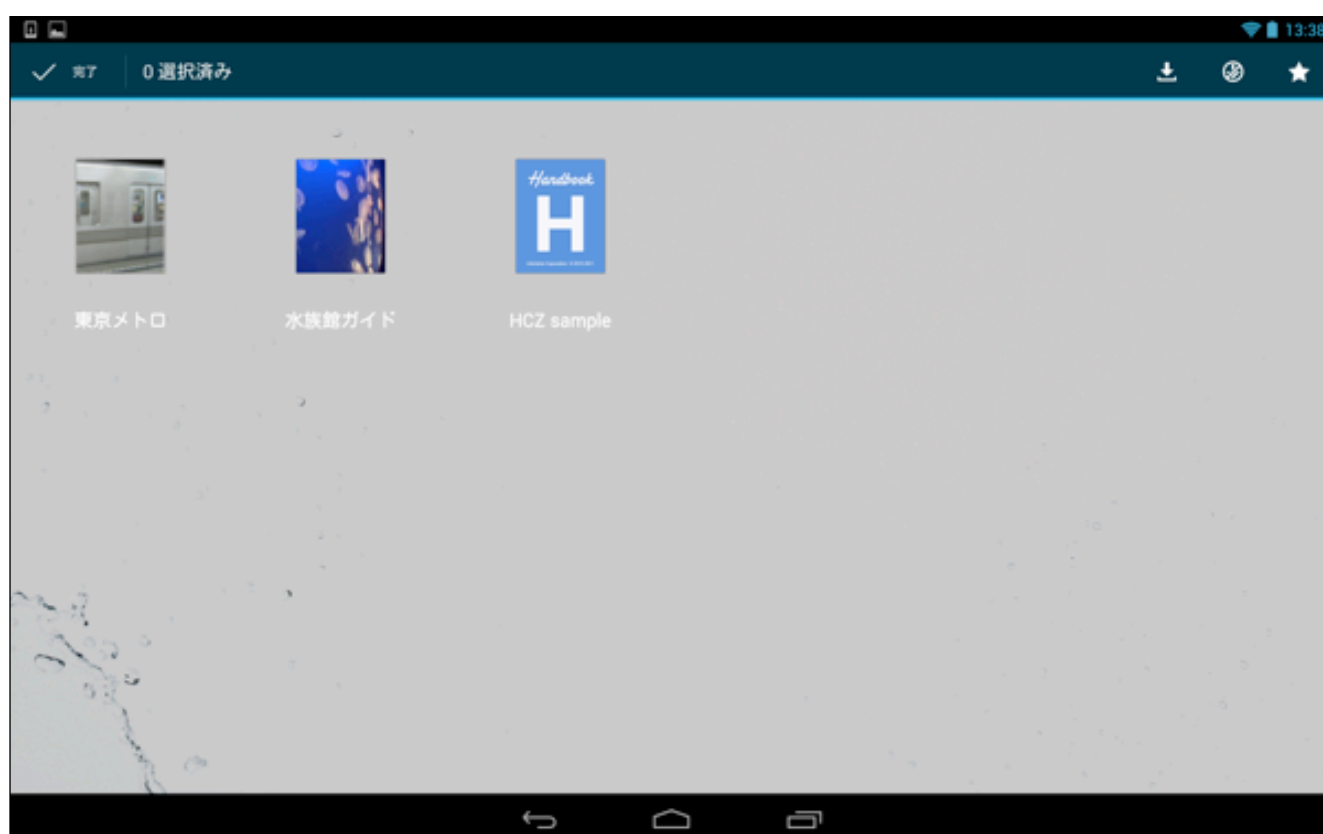
5.2. アクション画面を表示する

ブック画面右上にある「アクション」ボタンをタップし、ブックのダウンロードやお気に入りの登録などの設定を行うことができます。

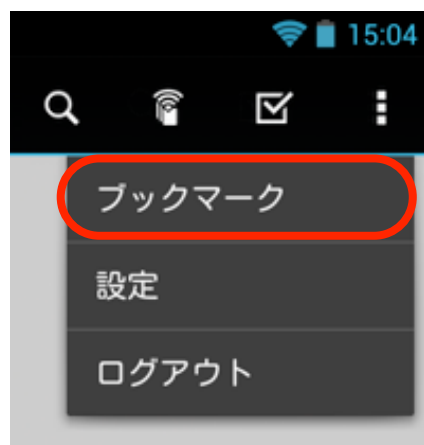
1. ブック画面右上にある 右上の  「アクション」ボタンをタップすると、アクション画面が開きます。



2. アクション画面では、右上のメニューをタップして、選択したブックに対してダウンロード、もしくはダウンロードを解除したり、「お気に入り」への登録・登録解除などを行うことができます。



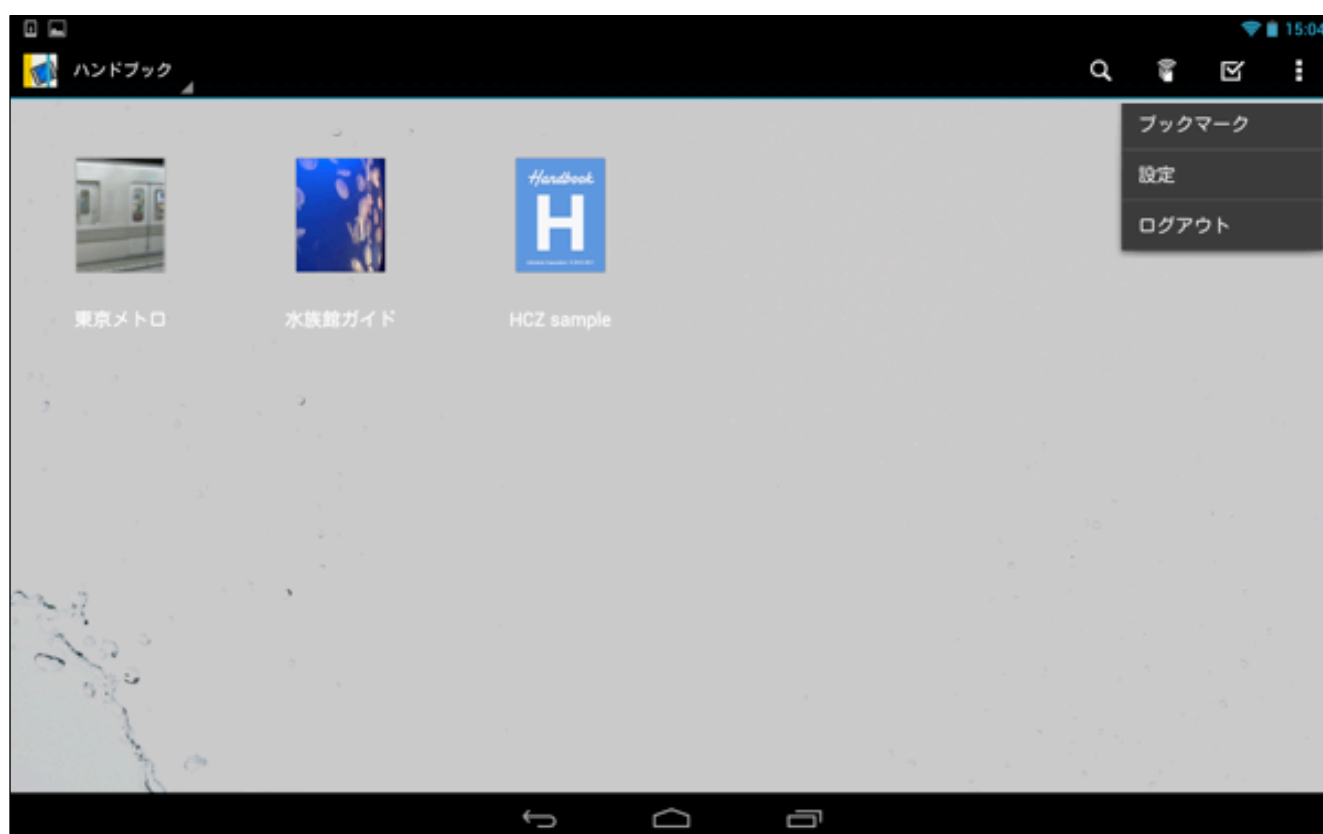
5.3. セクションのブックマーク



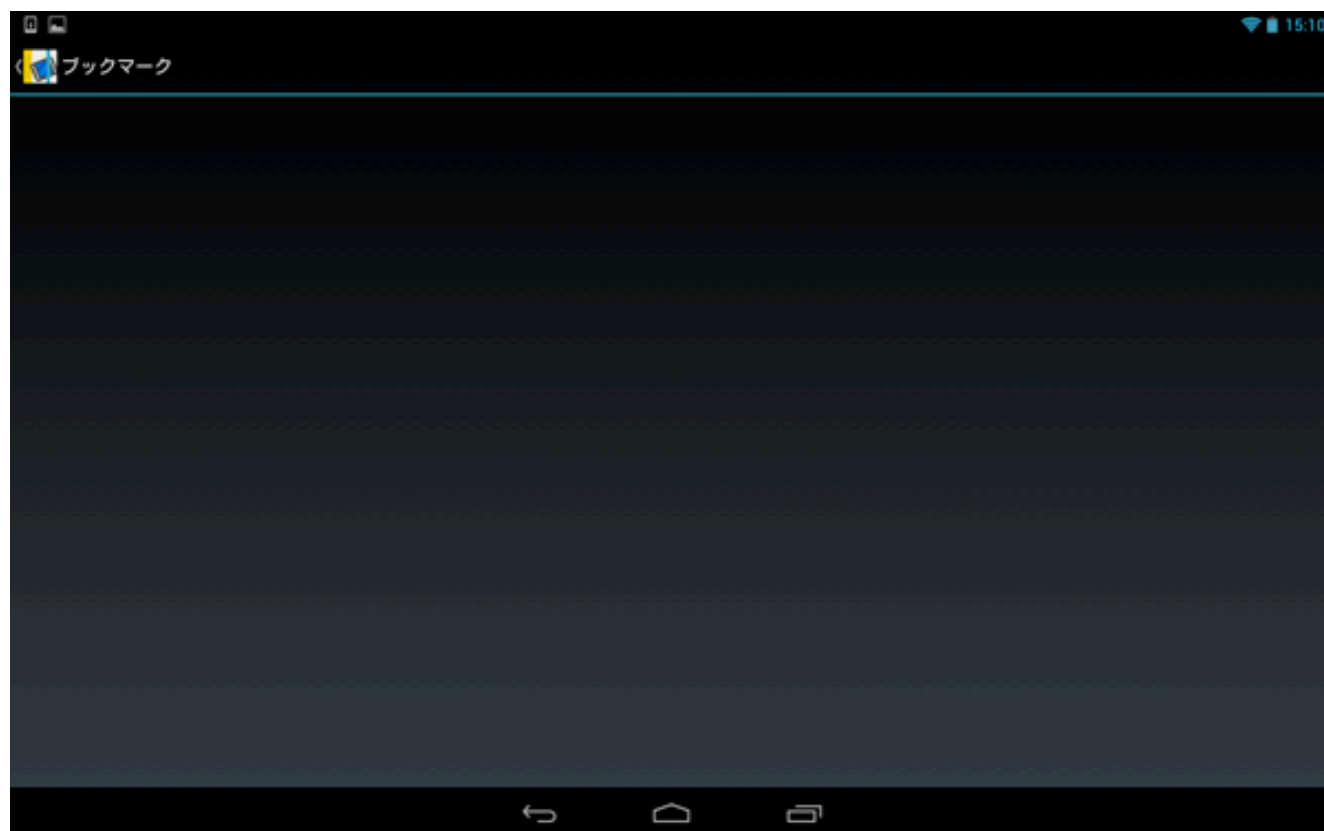
ブック右上の **☰** をタップすると、セクションのブックマーク登録や各種設定、ログアウトを行うメニューが表示されます。


<セクションをブックマークに登録>

1. ブック右側メニューで、**☰** をタップして表示される「ブックマーク」メニューをタップします。



2. まだ何も登録していないので、空欄の状態です。



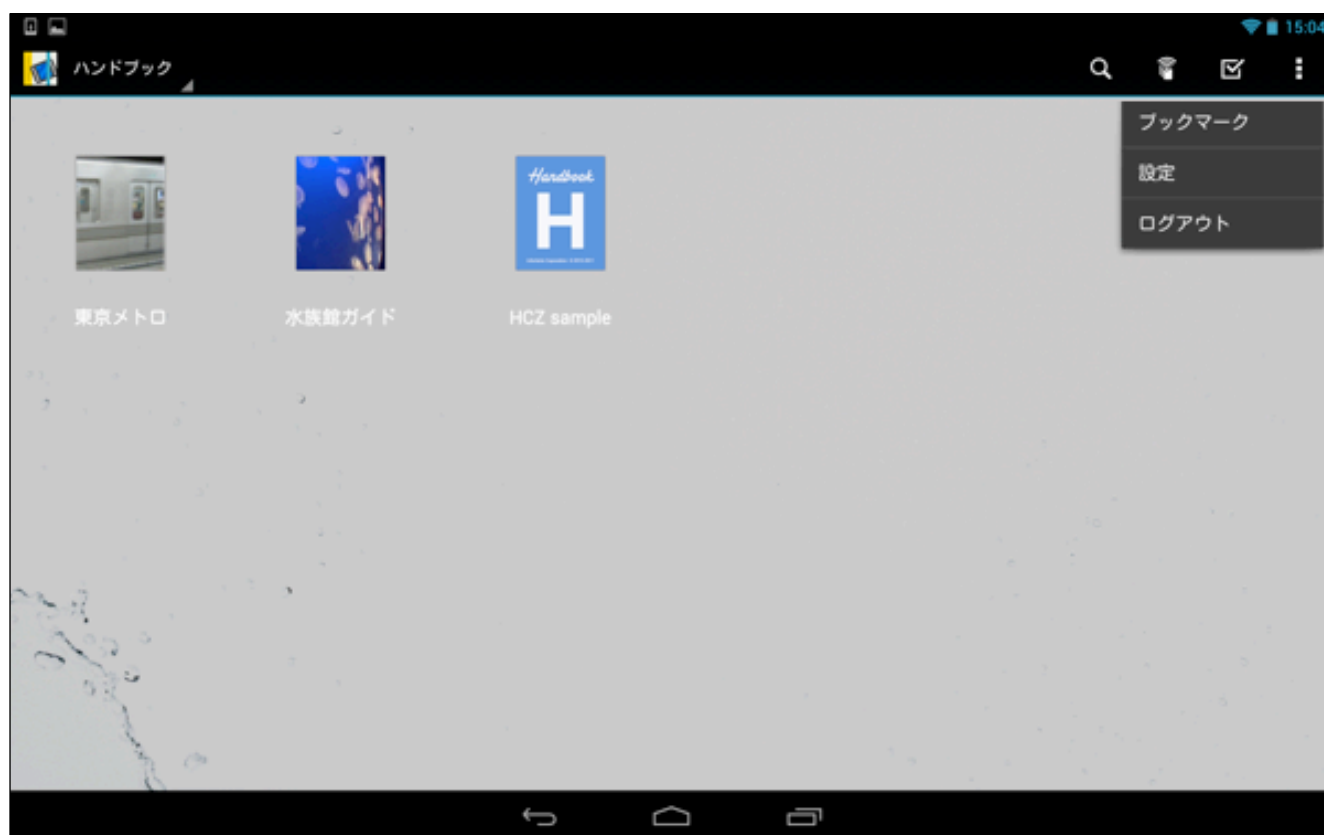
3. ブック画面に戻り、ブックマークしたいコンテンツを開いて、セクション画面右上の  「セクションのブックマーク」 ボタンをタップします。



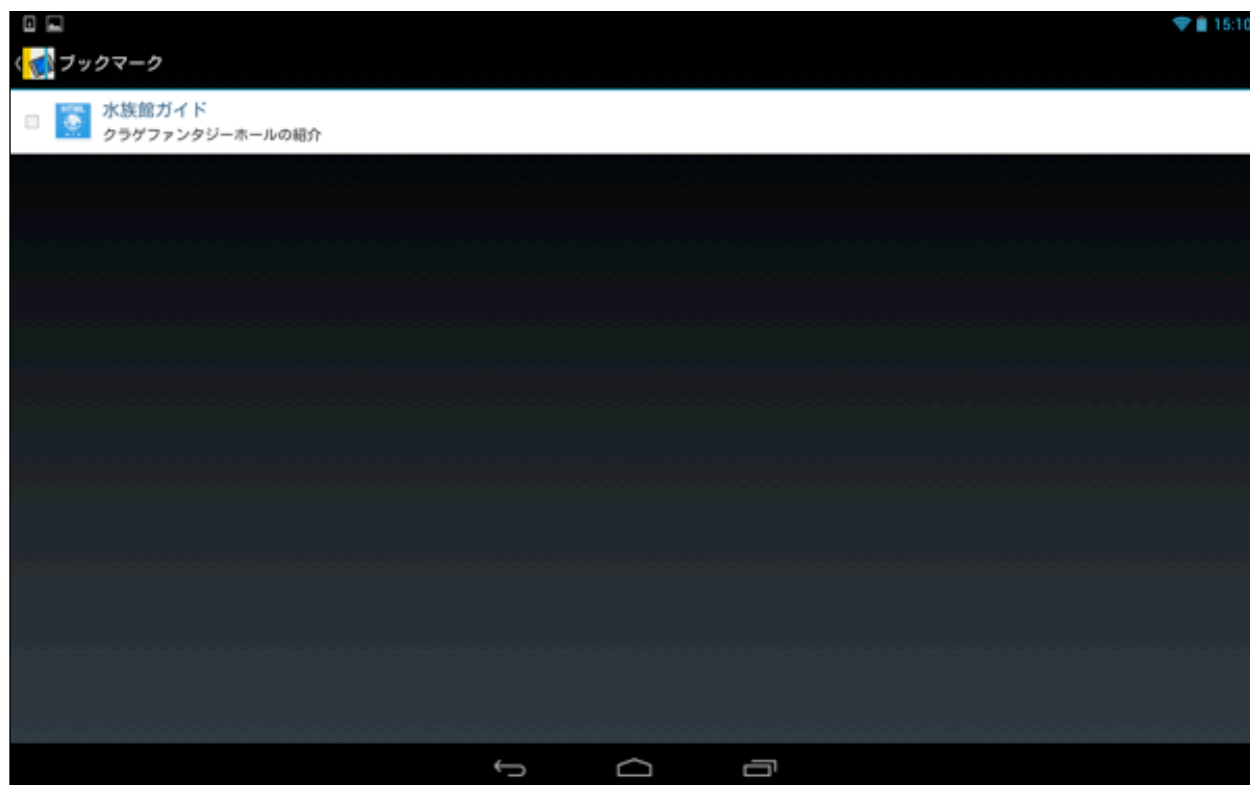
4. ブックマークボタンが青色に変化しました。



5. 再び、ブック右側メニューの ⓘ をタップして表示される「ブックマーク」をタップして確認してみます。

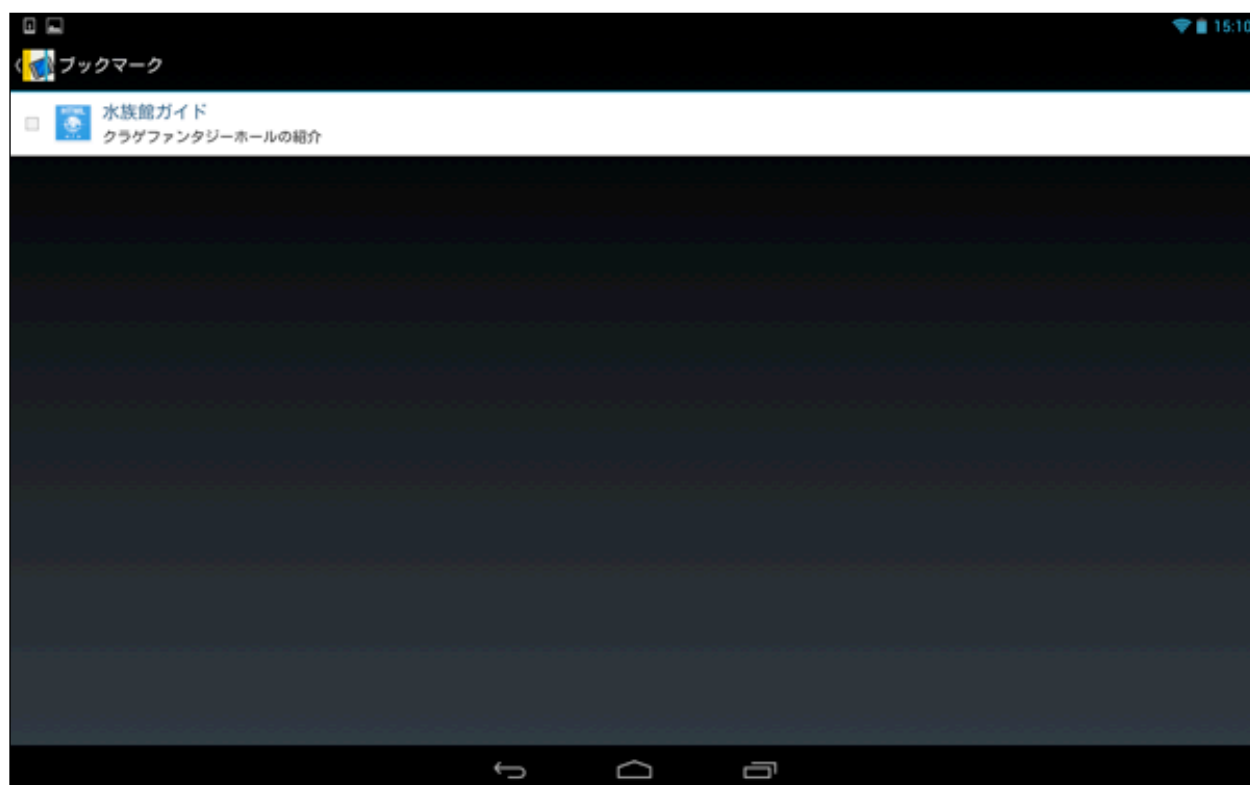


6. さきほど登録したセクションがブックマークとして表示されるようになっていました。以後は、ブックマークのリストをタップすることによって、コンテンツのセクションをすぐに開くことができるようになります。

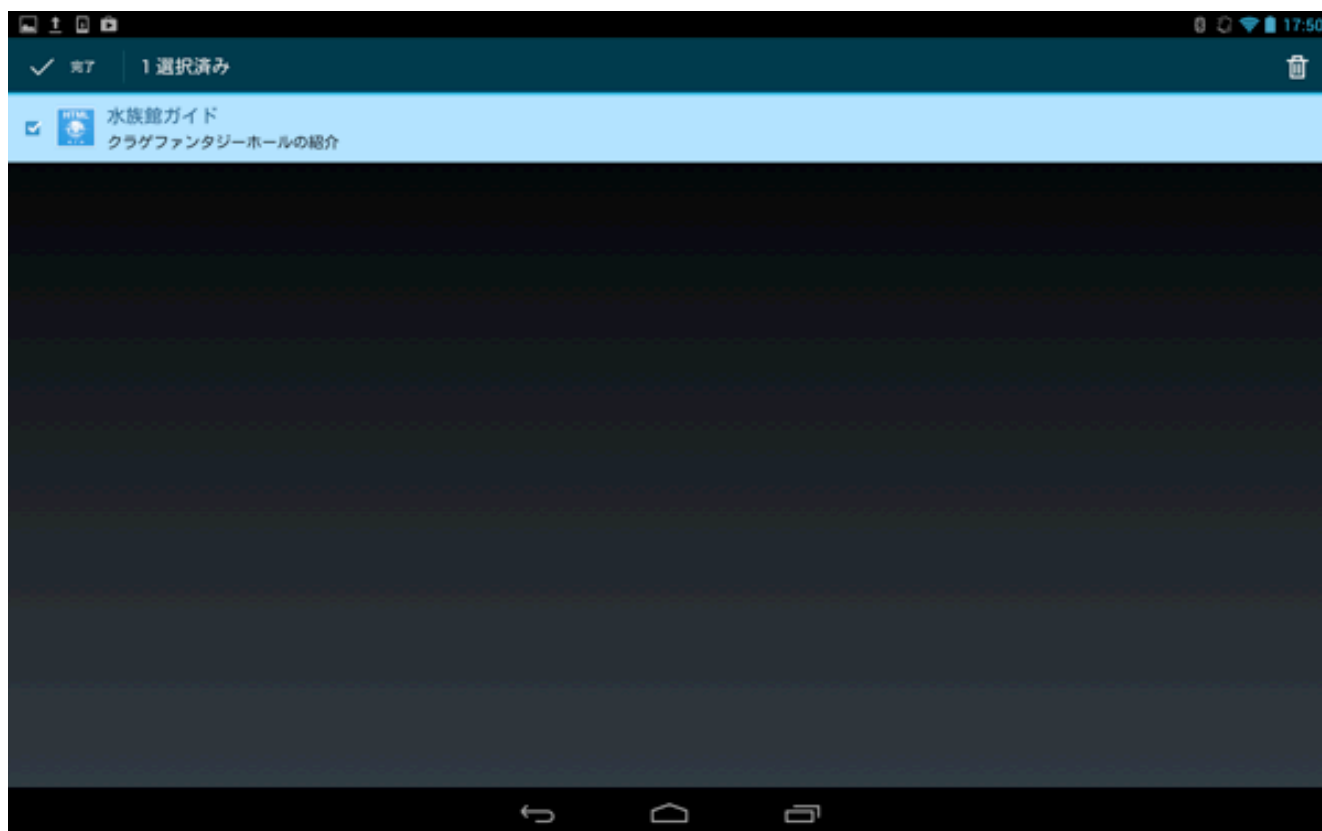


<セクションのブックマークから削除する>

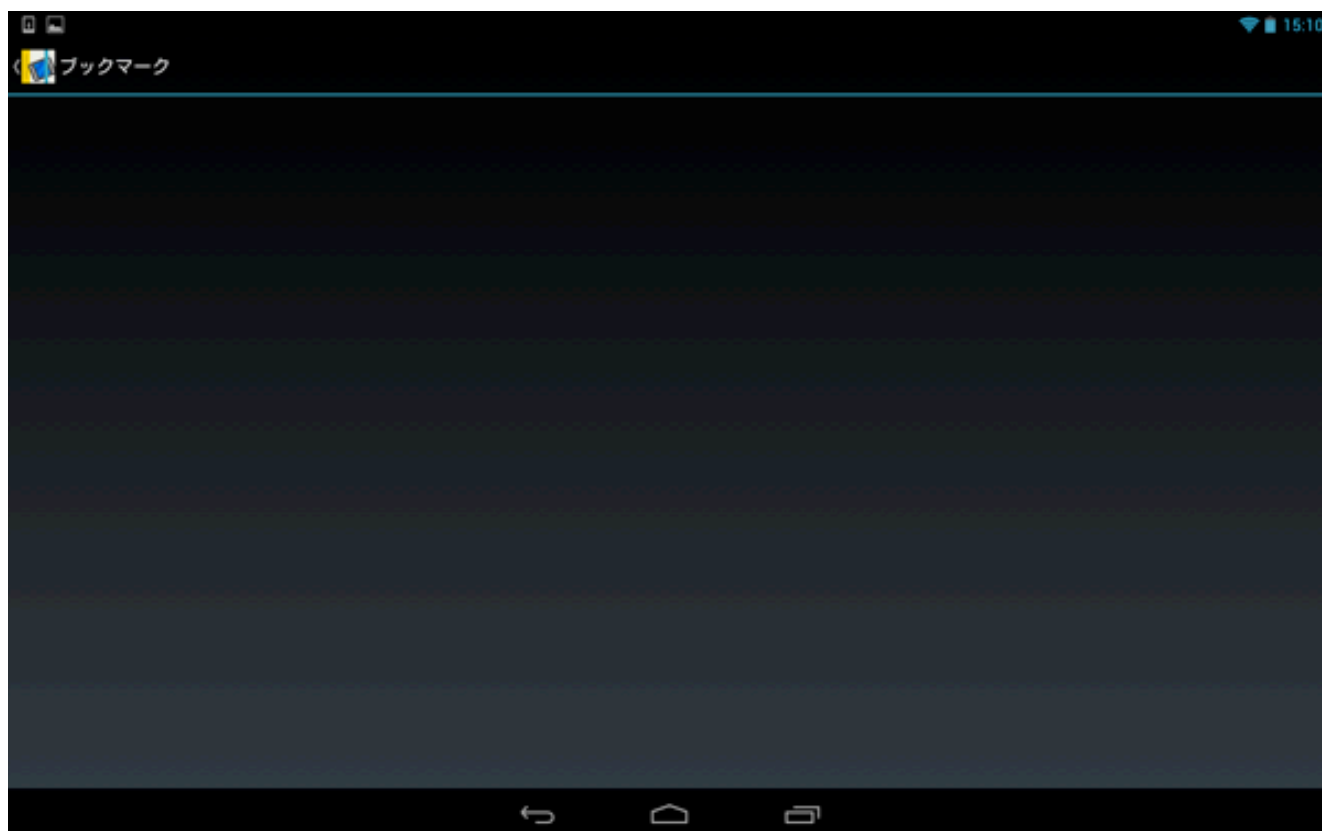
1. ブックマーク画面をタップして開きます。セクションのブックマークのリストが表示されます。削除したい項目の左にある四角のマークにチェックを入れます。



2. 以下のような画面に変化するので、右上のゴミ箱のマークをタップします。



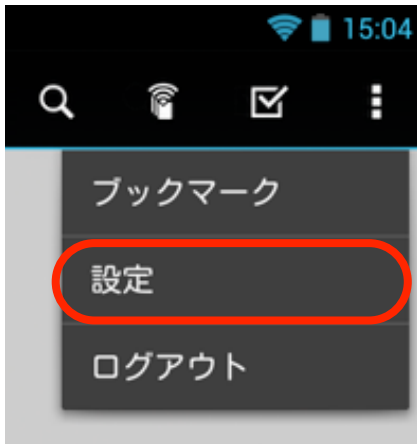
3. 選択したブックマークが削除されました。



4. コンテンツの表示画面にて、コンテンツ画面右上の  「ブックマーク」をタップして青いマークを消し、ブックマークから削除することもできます。



5.4. 設定



ブック右上の **☰** をタップして表示される「設定」メニューをタップして表示される設定画面では、アカウントの設定、スコア履歴の閲覧やアクセスコード（閲覧者が特定のブックコンテンツを見るための番号のこと）の登録、壁紙（背景画像）の変更などを行うことができます。

【設定画面】

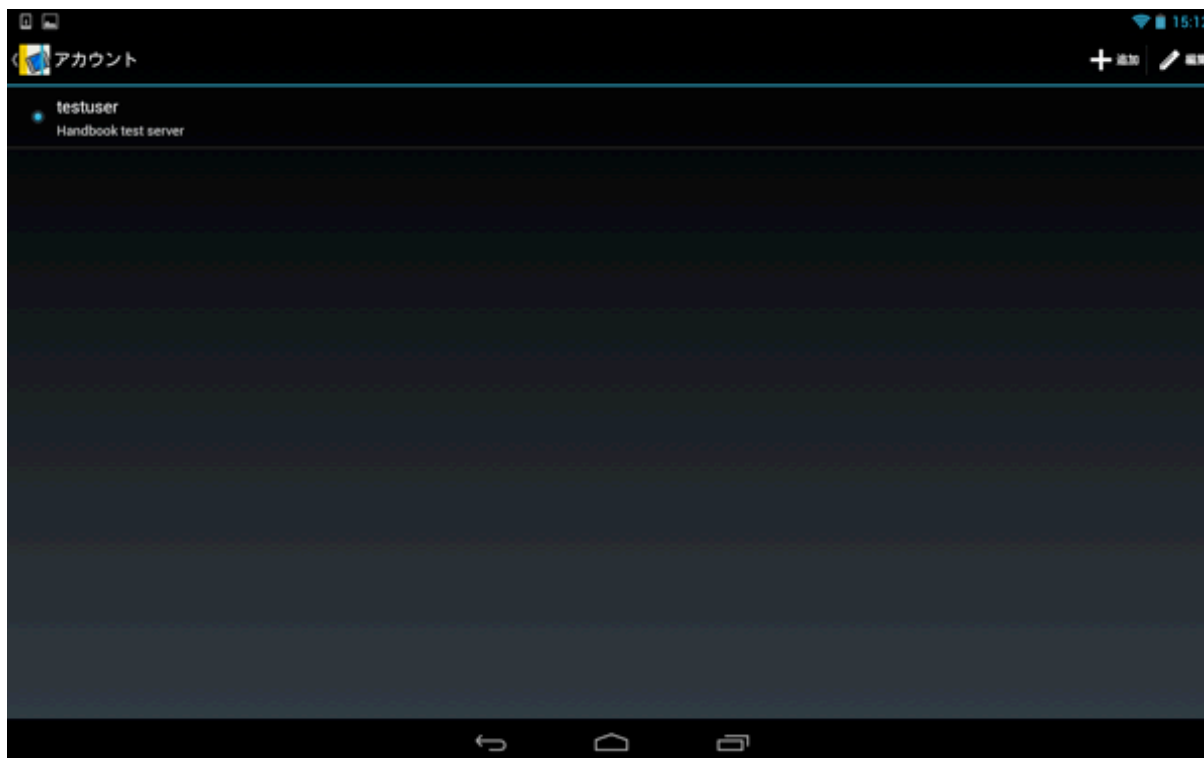


以下では、設定画面の項目内容を順番に説明します。

<アカウント設定>

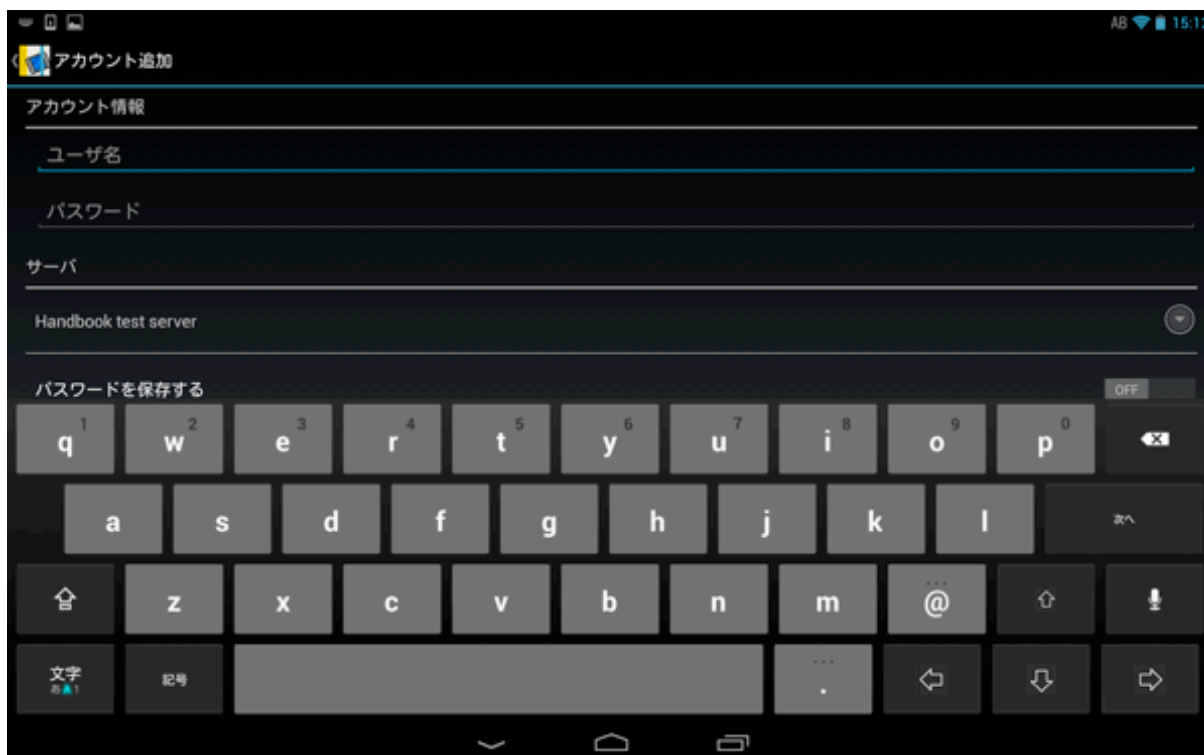
設定メニューの「アカウント」画面では、アカウントの追加や削除、パスワードの変更などを行うことができます。

【アカウント画面】



アカウントの追加

1. アカウントを追加する場合は、アカウント設定画面右上にある **+** 「追加」 ボタンをタップすると、以下のような画面が表示されるので、新しいユーザ名とパスワードを入力します。



2. 入力後は、「完了」をタップします。

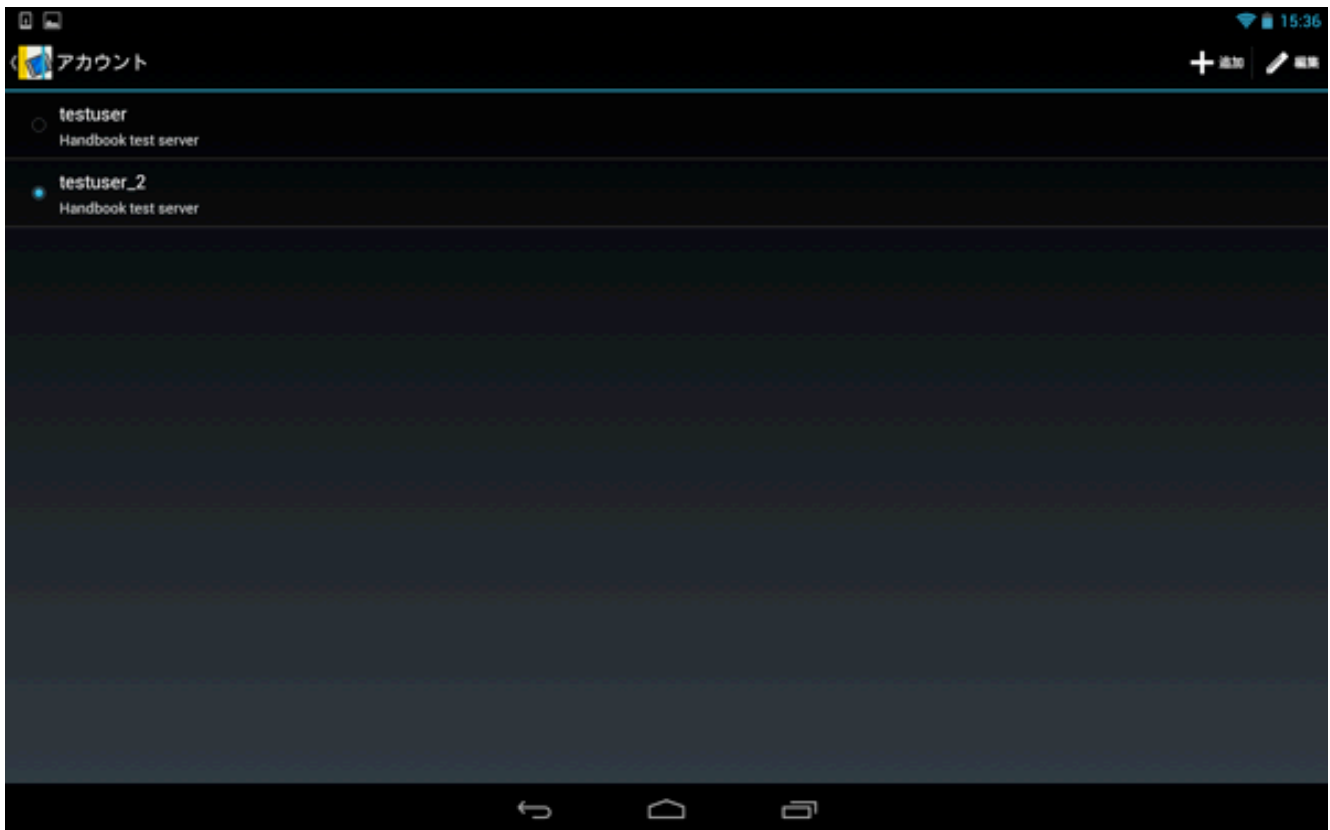
※ 管理者が登録済みの閲覧者アカウントのみ追加できます。



3. 次のような画面になるので、サーバの種類を選択し、パスワードを保存するかどうかを設定したら、最後に「ログイン」をタップします。




4. 新しいアカウントが追加されました。以後は、複数の閲覧者アカウントが使用可能となります。この画面で、新しく作成したアカウントをタップすると、そのアカウントでログインした画面に自動で切り替わります。




※ アカウントを変更する際は、パスワードを入力する必要があります。

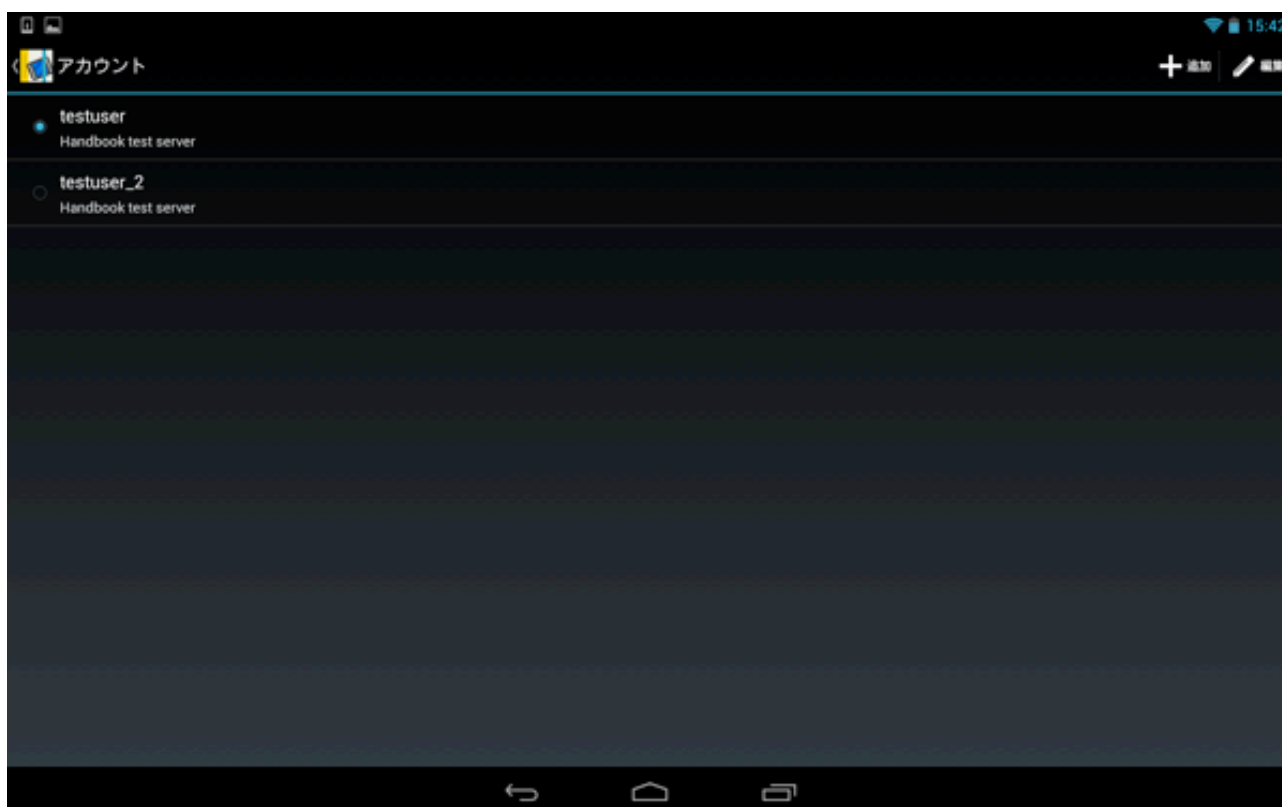


アカウントの編集と削除

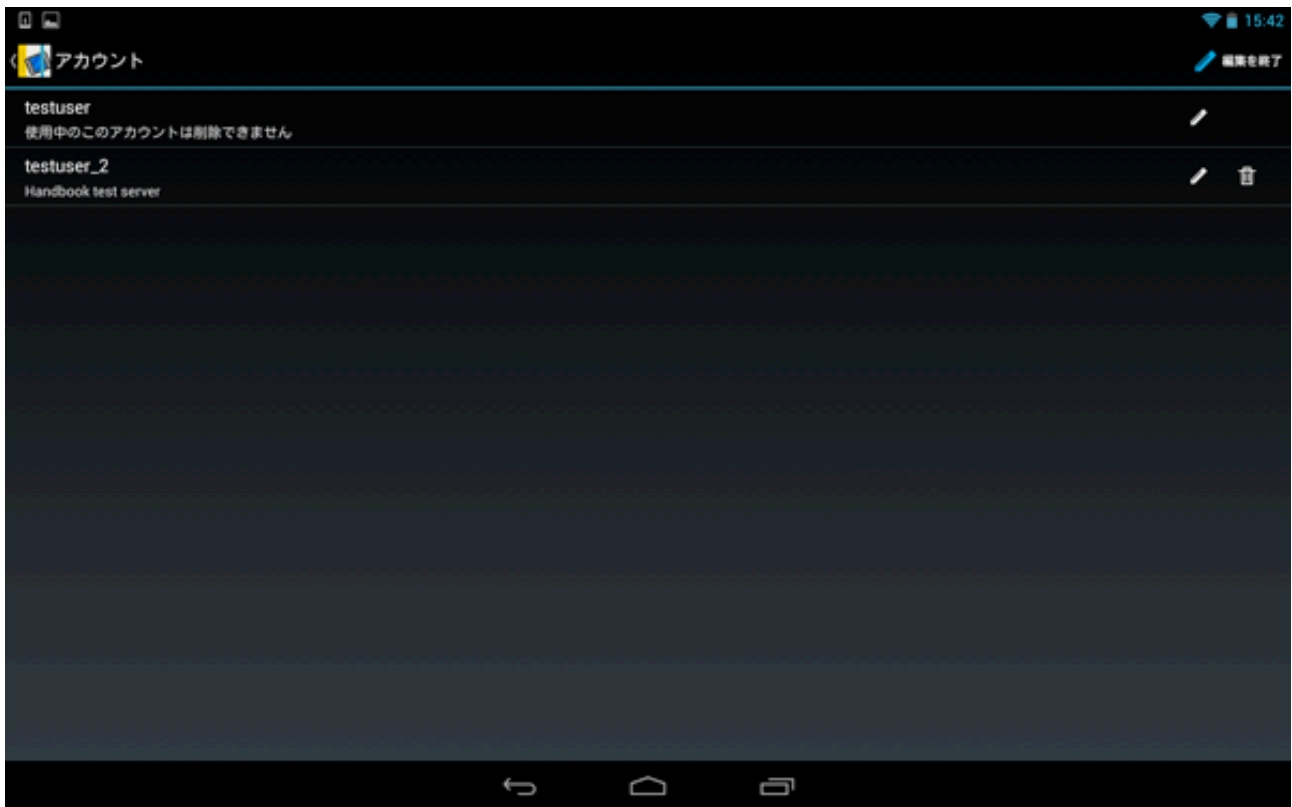
1. アカウント画面右上にある  「編集」 マークをクリックすると、以下のような画面が表示されるので、パスワードの変更などアカウントの内容の追加・変更などの編集を行うことができます。編集終了後は、「OK」をタップします。



2. また、アカウントを削除する場合は、アカウント設定画面で削除したいアカウントを選択し、同じく右上の  「編集」 ボタンをタップします。



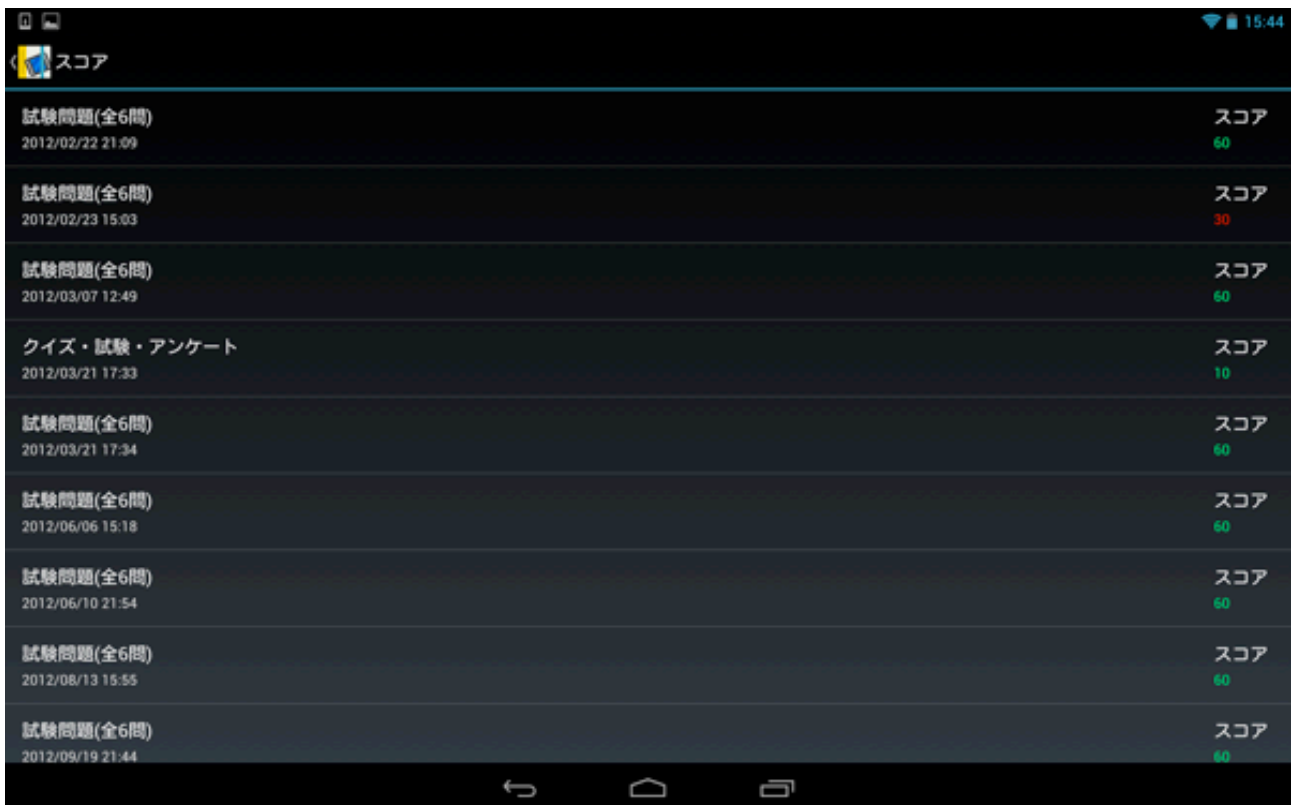
3. 使用中ではないアカウントの右端にゴミ箱が表示されるので、タップしてアカウントを削除します。



<スコア（採点結果）>

設定メニューの「スコア」画面では、スコア（試験問題の採点結果）の履歴を閲覧することができます。

【スコア履歴の表示画面】



<アクセスコード>

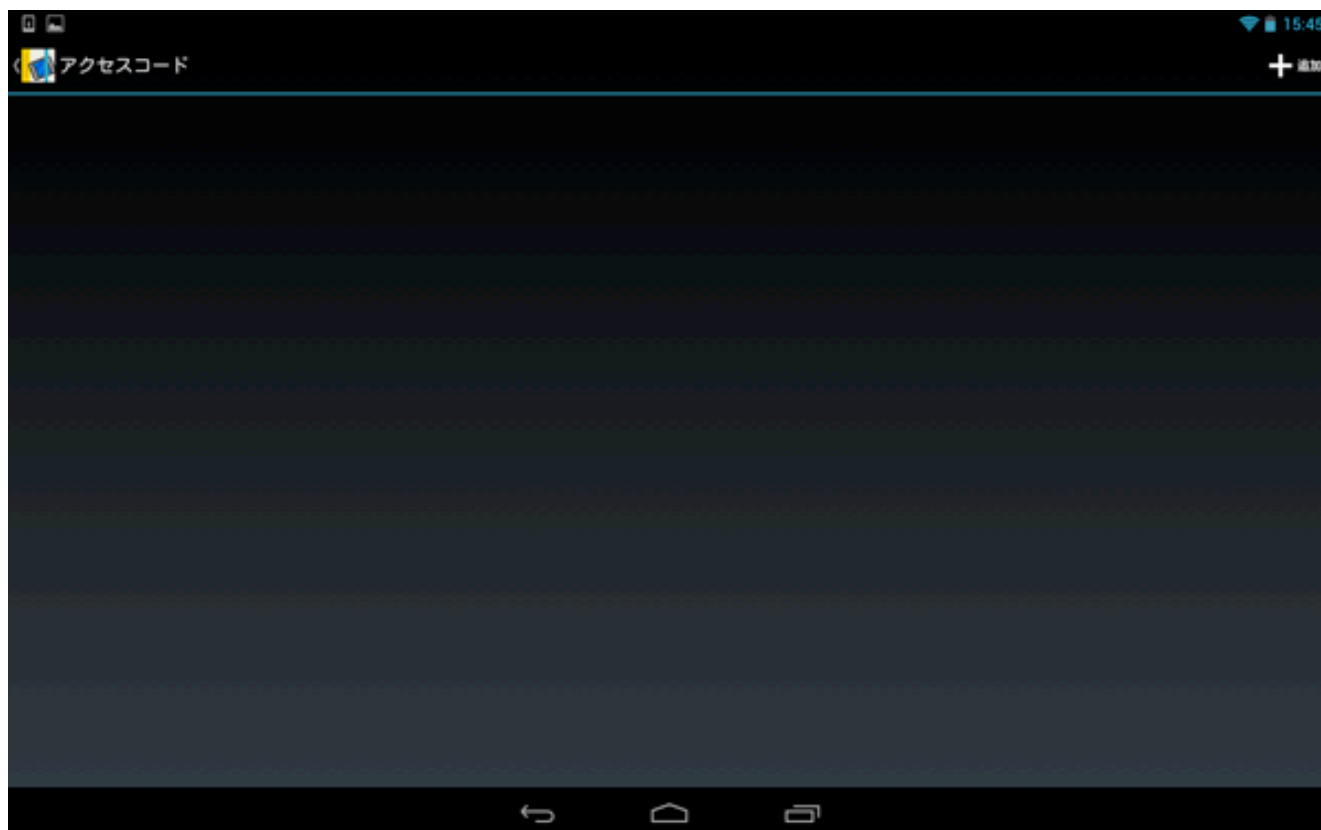
設定メニューから「アクセスコード」画面を開くと、登録済みのアクセスコードの一覧画面が表示されます。

「アクセスコード」とは、閲覧者が特定のブックコンテンツを見るための番号のことをいいます。アクセスコードの登録をすると、それに対応しているブックが一覧表示されるようになります。

※ 編集者が閲覧者画面でアクセスコード画面を表示しない設定をしている場合は、設定画面でアクセスコード項目が表示されないようになっています。

※ コンテンツ編集者側で、Handbook Studio（コンテンツ作成アプリ）にてあらかじめ閲覧者に対して設定されているアクセスコードは、以下の閲覧者側のアクセスコード画面に表示されません。

※ アクセスコードが何も設定されていない場合は、コンテンツ編集者にブックのアクセスコードを教えてください、自分でアクセスコードを追加（登録）します。

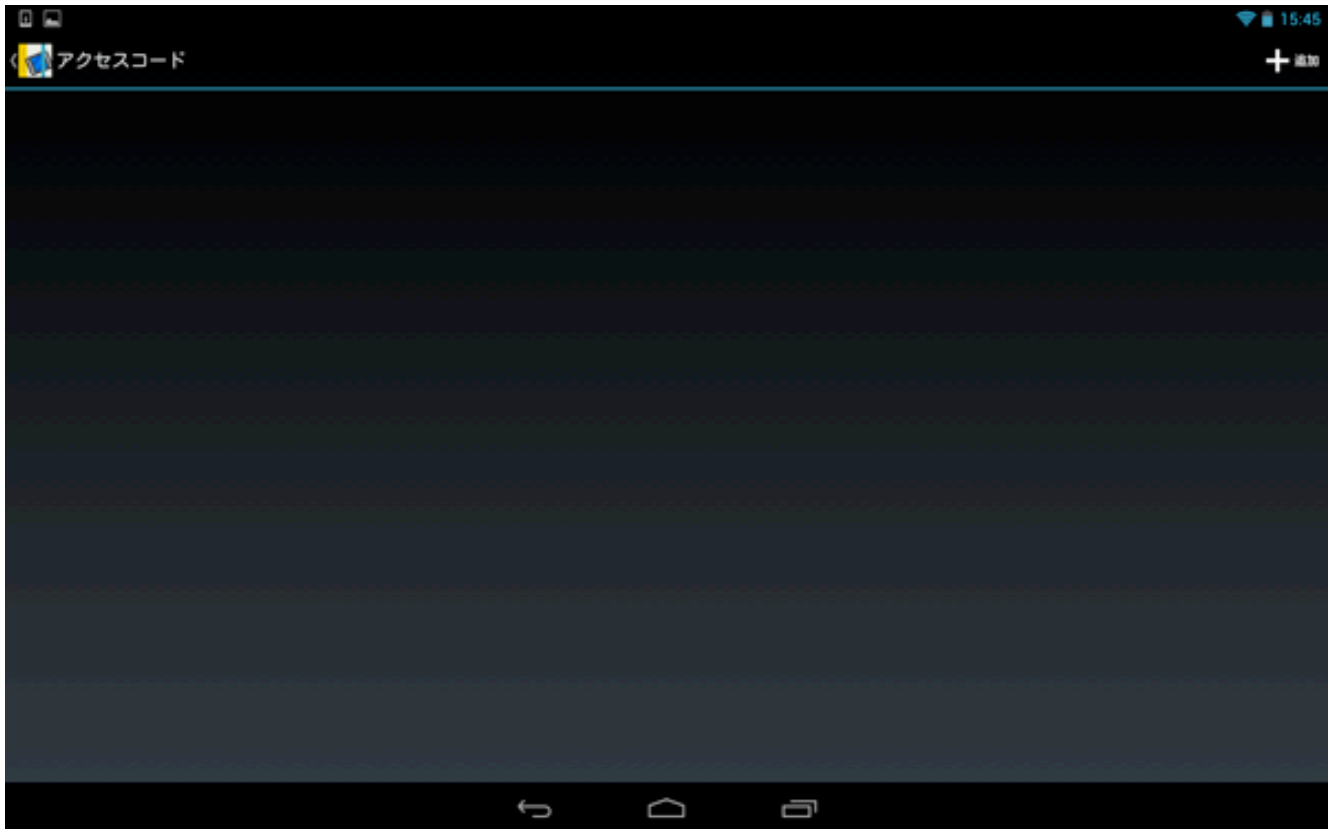


閲覧者側からのアクセスコードの登録、追加、削除の方法は以下のようになります。

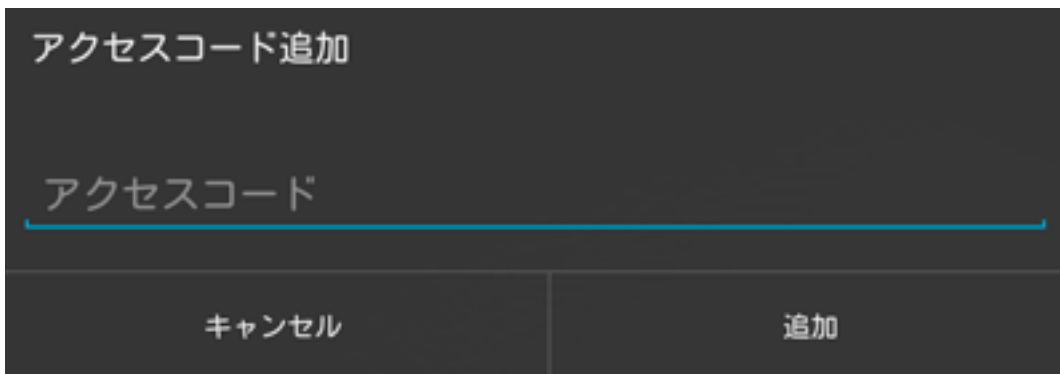
アクセスコードを追加・登録する

1. 「アクセスコード」画面を開き、右上の **+** 「追加」ボタンをタップします。

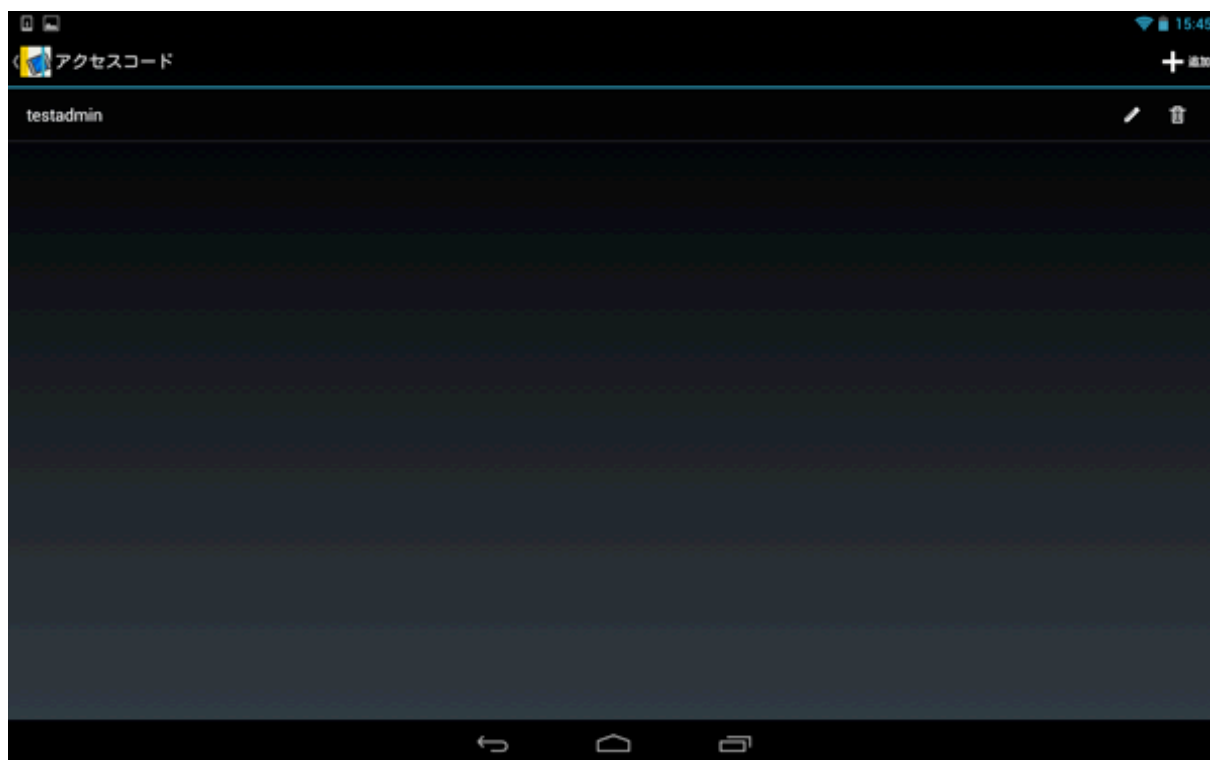
【アクセスコード画面（何もアクセスコードが設定されていない場合）】




2. 以下のような画面が表示されるので、アクセスコードを入力し、「追加」をタップします。

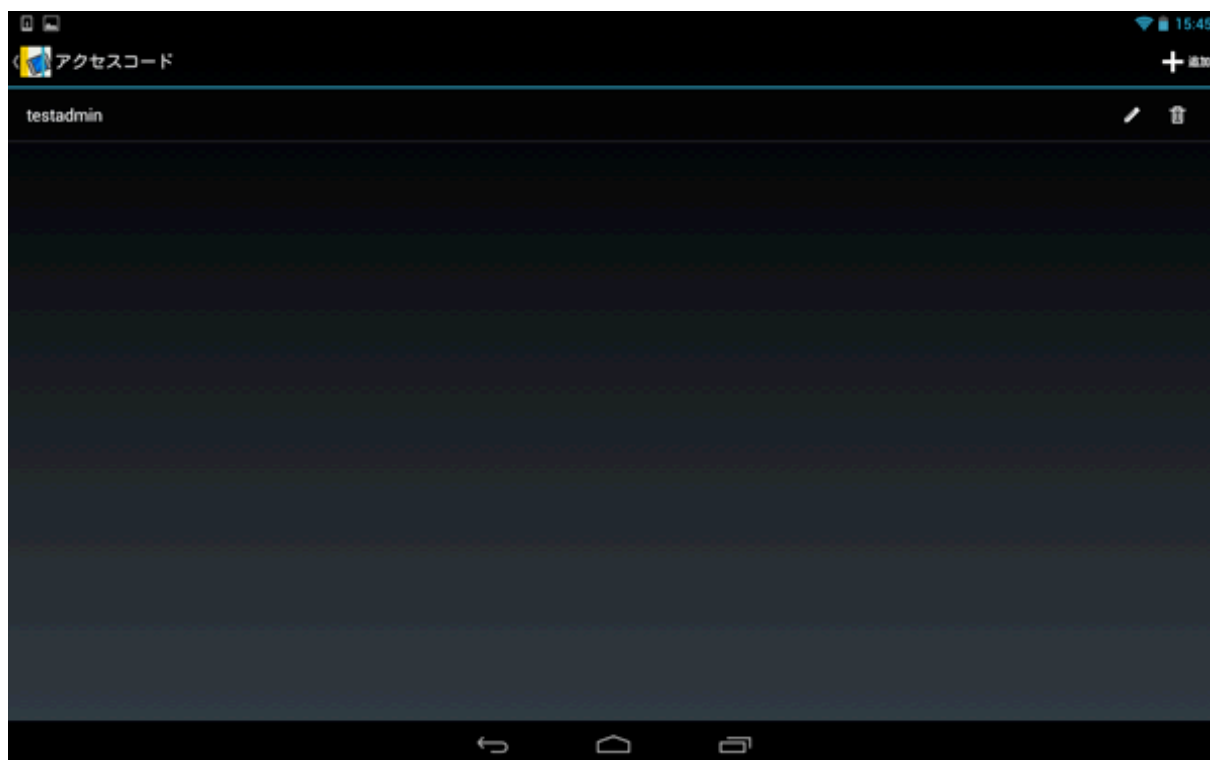


3. 新しいアクセスコードが追加されました。以後は、このアクセスコードを持つブックを情報端末で参照することができるようになります。

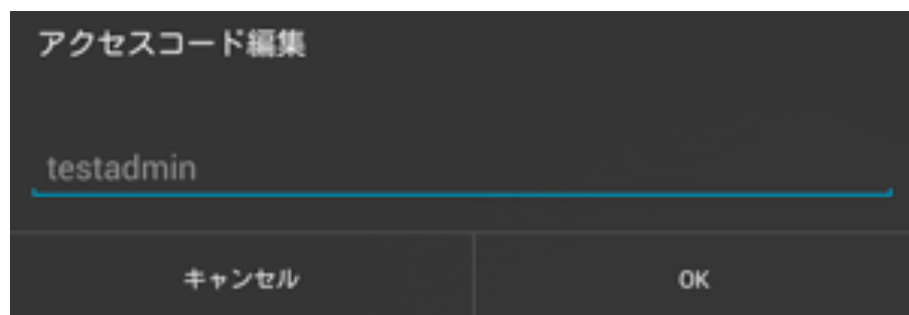


アクセスコードを編集(変更)する

1. 登録したアクセスコードを編集(変更)する場合は、まず、アクセスコード画面を開き、 「編集」ボタンをタップします。

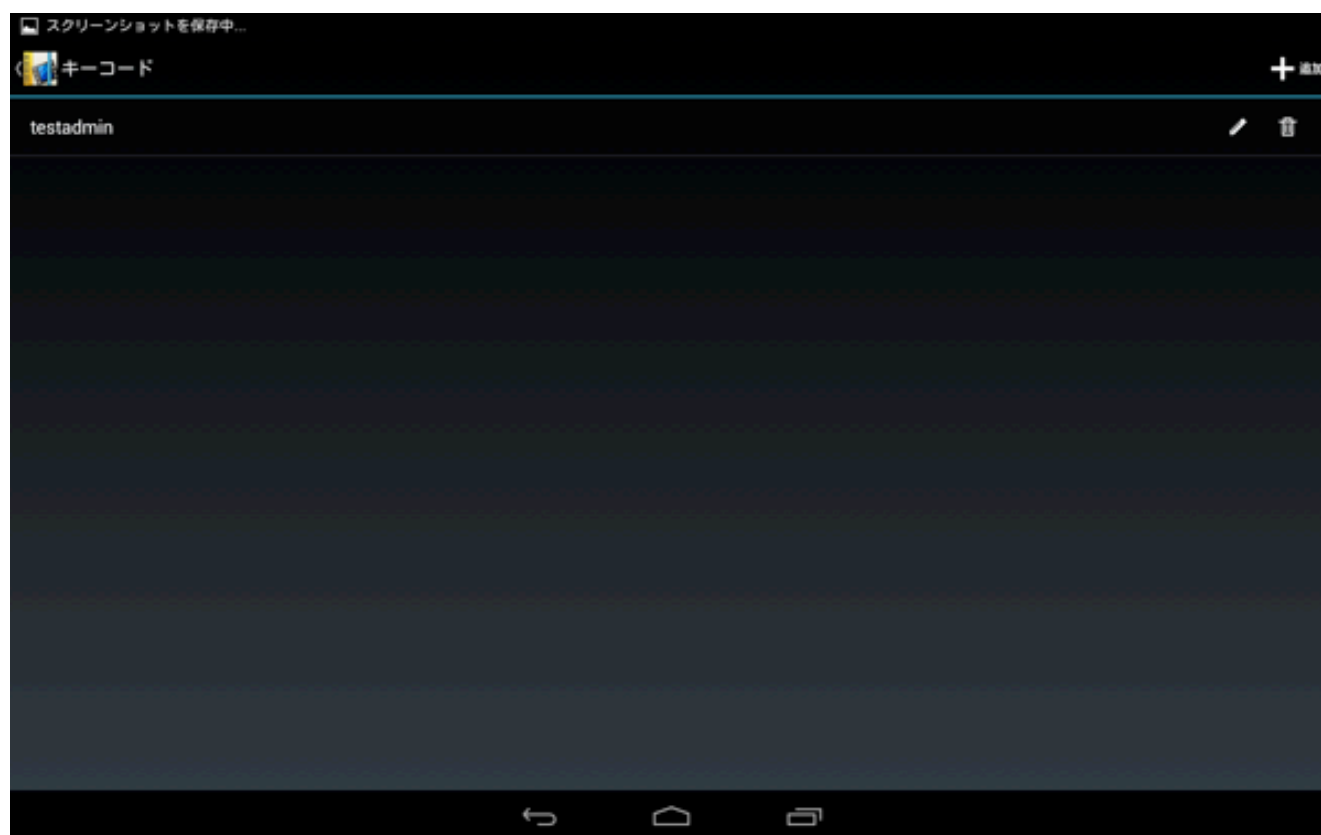


2. アクセスコードの編集画面が表示されるので、内容を変更して「OK」をタップします。

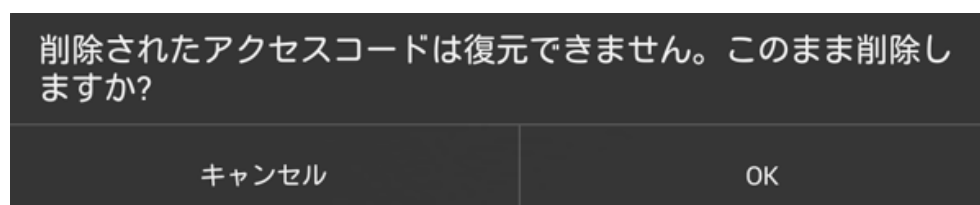


アクセスコードを削除する

1. 登録したアクセスコードを削除する場合は、削除したいアクセスコードのゴミ箱をタップします。

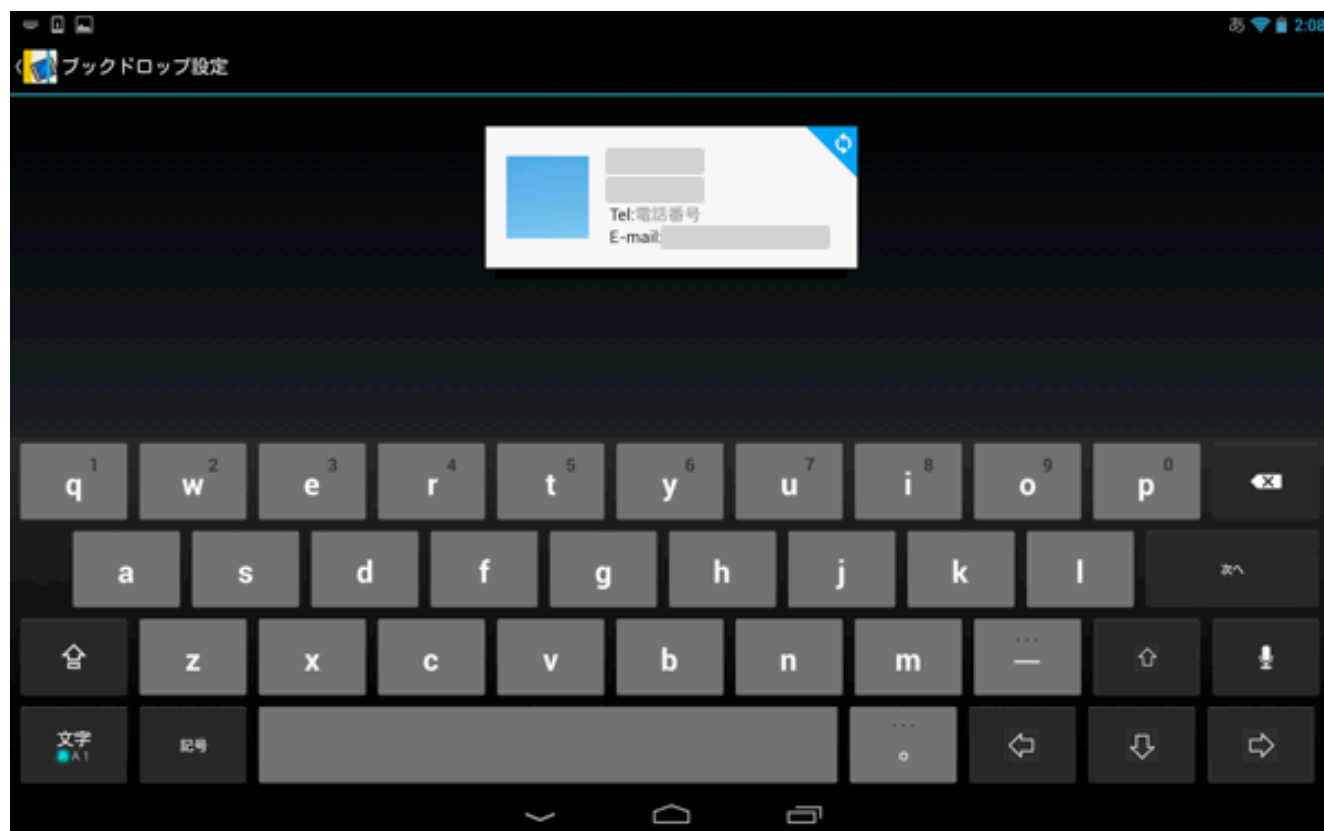


2. 以下のような確認画面が表示されるので、「OK」をタップすると、選択したアクセスコードが削除されます。



<ブックドロップ(名刺情報)設定>

設定メニューの「ブックドロップ設定」画面では、ブックの名刺情報(電話番号、メールアドレスなど)を設定することができます。



<壁紙(背景)>

設定メニューの「壁紙」画面では、ブックの表示画面の背景を変更することができます。

「壁紙」の変更方法は以下のようになります。

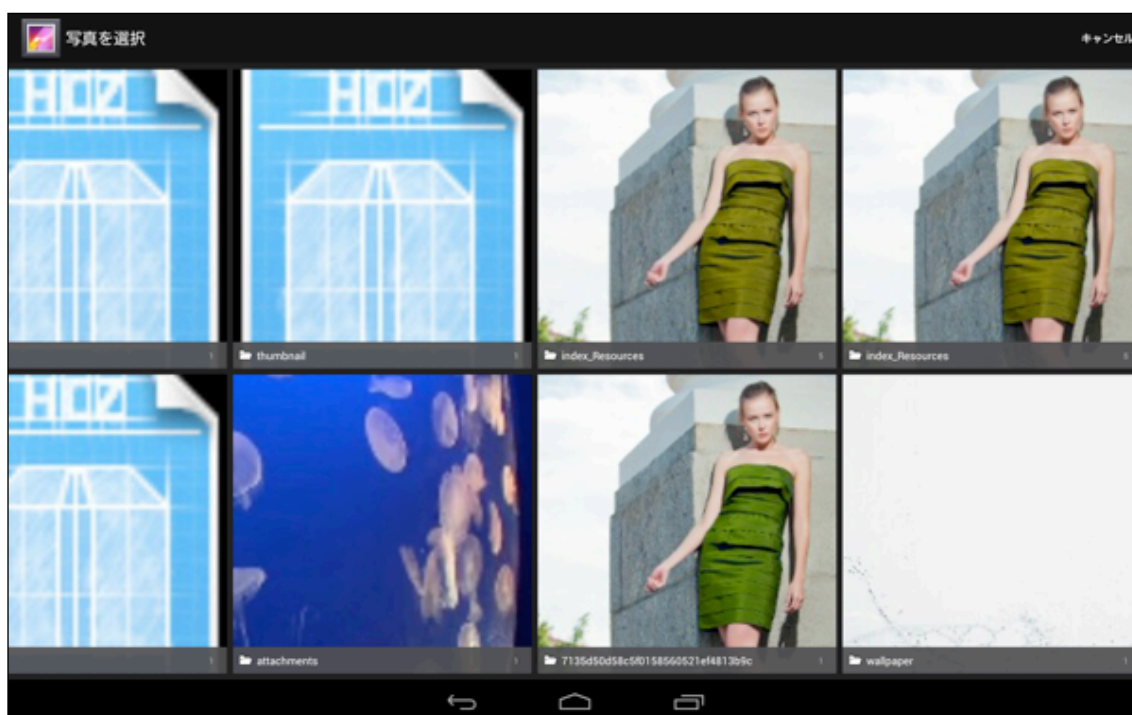
1. ブックリスト(ブック表示画面)の背景を変更してみます。「壁紙」画面を開き、「ブックリスト」をタップします。

【壁紙設定画面】

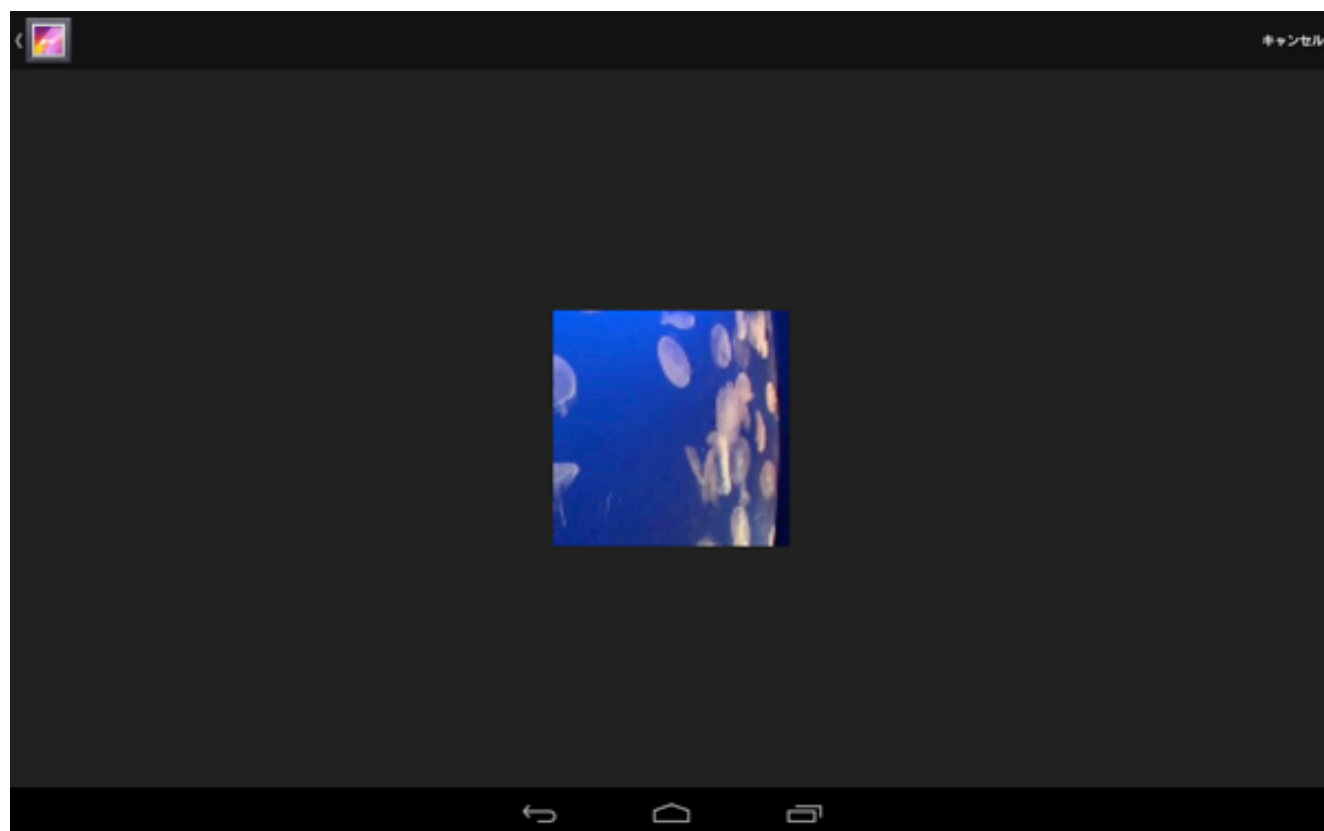


2. 登録されている画像が表示されるので、どれか一つを選択します。

※ Googleアカウントで他のサービス (Picasaなど) と同期/シンクされている画像は、ブックの壁紙として使用することはできません。その画像を選択した場合にはメッセージが表示されますので、他の画像を選択してください。



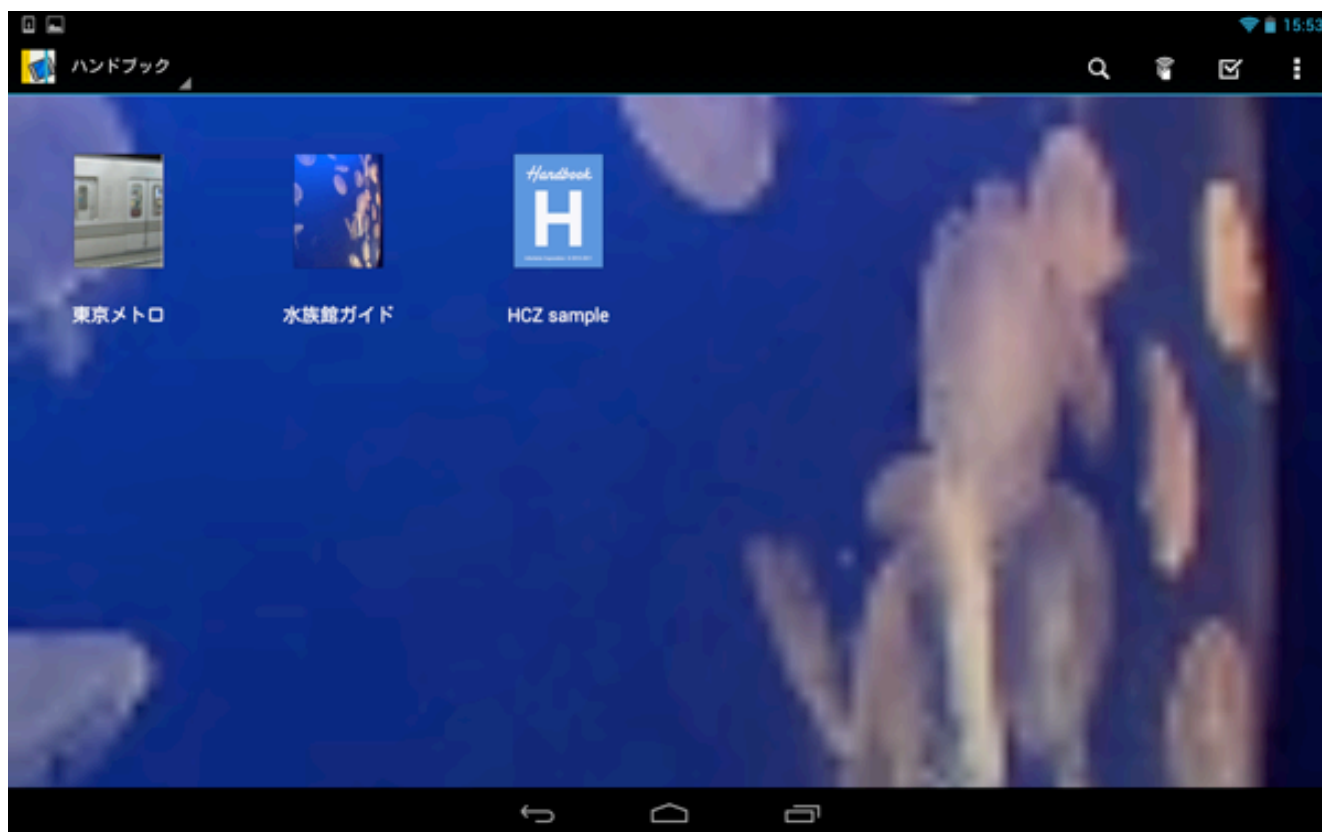
3. 一つの画像が表示されるので、さらに画像をタップします。



4. 選択した壁紙が設定されました。元の壁紙に戻りたい場合は、「標準の壁紙を使用する」をタップすると、元に戻ります。

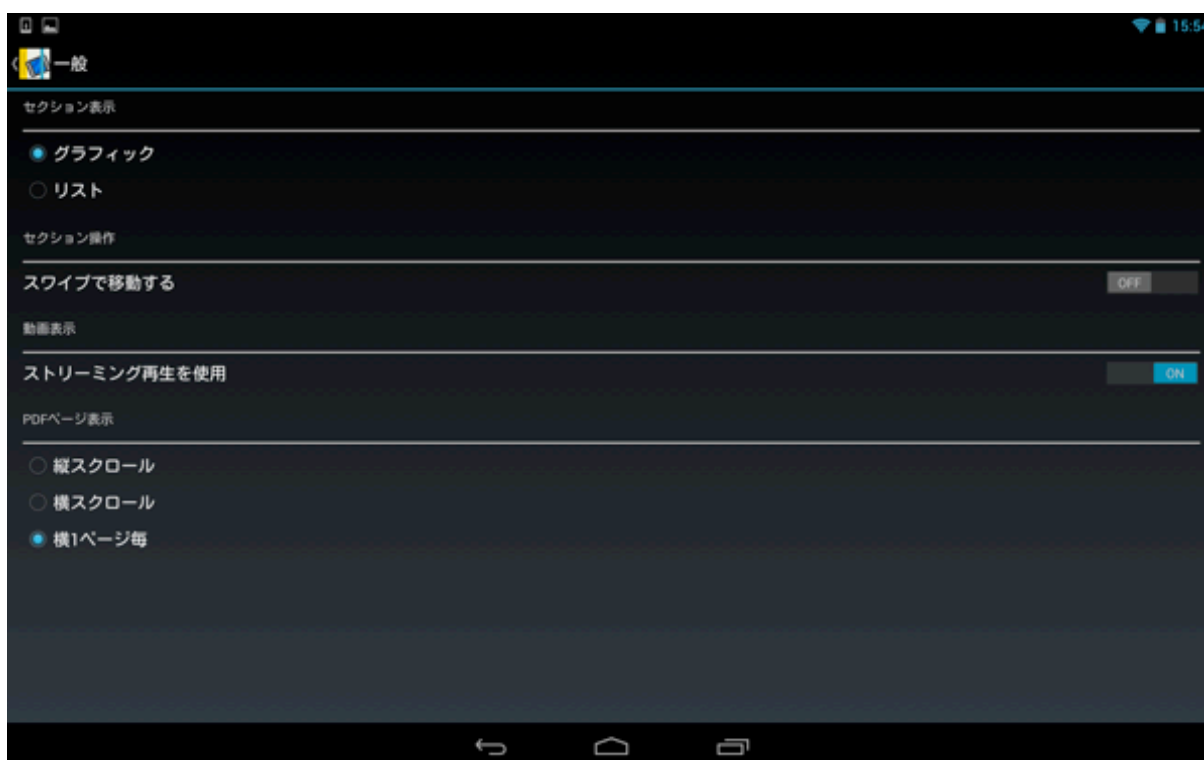


5. ブック表示(ブックリスト)画面を見てみると、以下のように壁紙が変更されています。以上で壁紙の変更の方法は終了です。



<一般>

「設定」メニューの「一般」画面では、ブックのセクション一覧画面の表示スタイルやPDFの表示方法などを設定することができます。各項目について、順番に説明してゆきます。



セクション表示

「グラフィック」を選択した場合は、ブックのセクション画面を表示する時に、以下のような画面になります。グラフィック表示形式のセクション画面の場合は、右から左にスワイプしたり、画面下のスライドバーをドラッグして次のページに移動することができます。

【グラフィック表示形式】



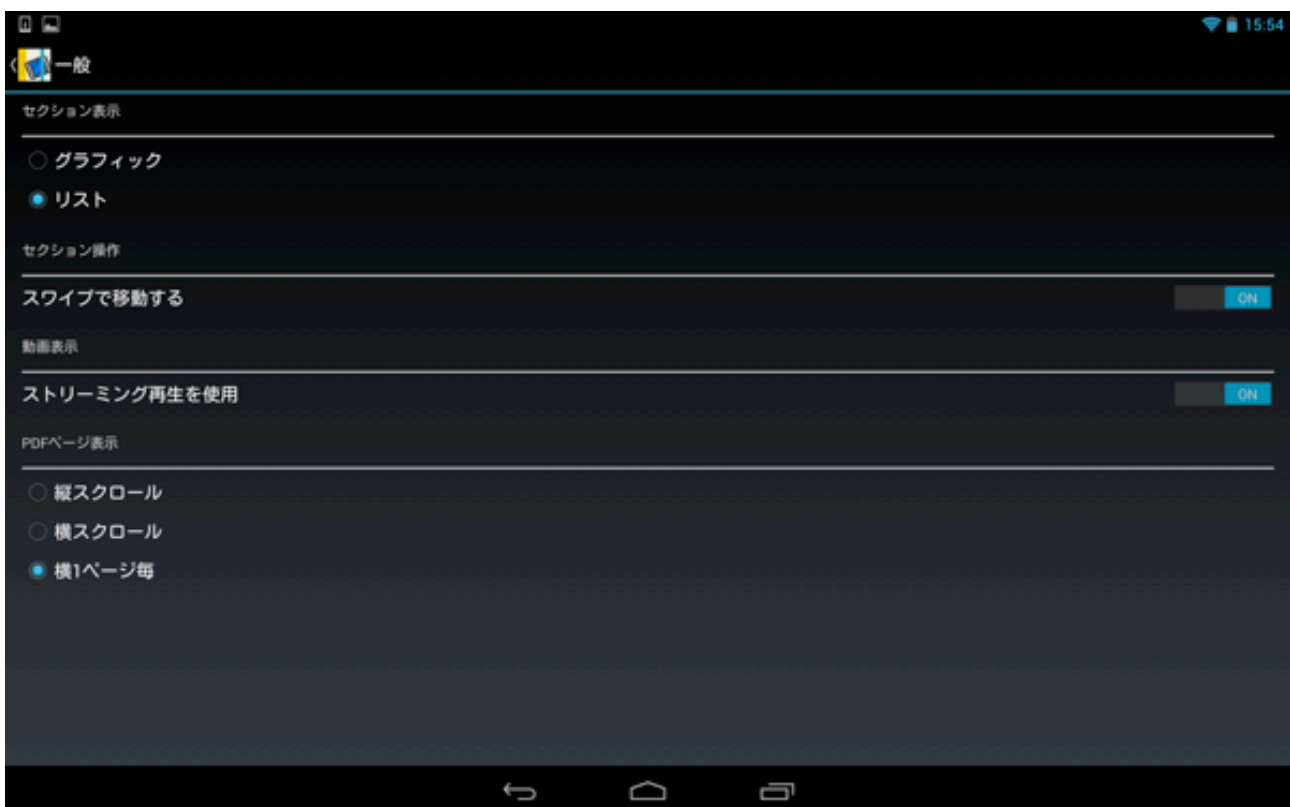
「リスト」を選択した場合は、ブックのセクション画面を表示する時に、以下のような画面になります。
この表示画面の場合は、画面の下から上にスワイプしてページを移動します。

【リスト表示形式】



セクション操作

「ON」に設定すると、セクションのコンテンツ画面をスワイプしてすぐに次のセクションに移動できるようになります。



【メトロの歴史のセクションのコンテンツ画面をスワイプ】



【すぐに次のセクションのコンテンツ画面に移動する】



動画表示

「ON」に設定すると、動画をストリーミング(動画)再生することができます。ストリーミング再生をするとファイルのダウンロードを待たずに再生することができます。

PDFページ表示

ブックに添付されているPDFファイルの表示方法を、「縦スクロール」、「横スクロール」、「横1ページ毎」のいずれかから選択します。

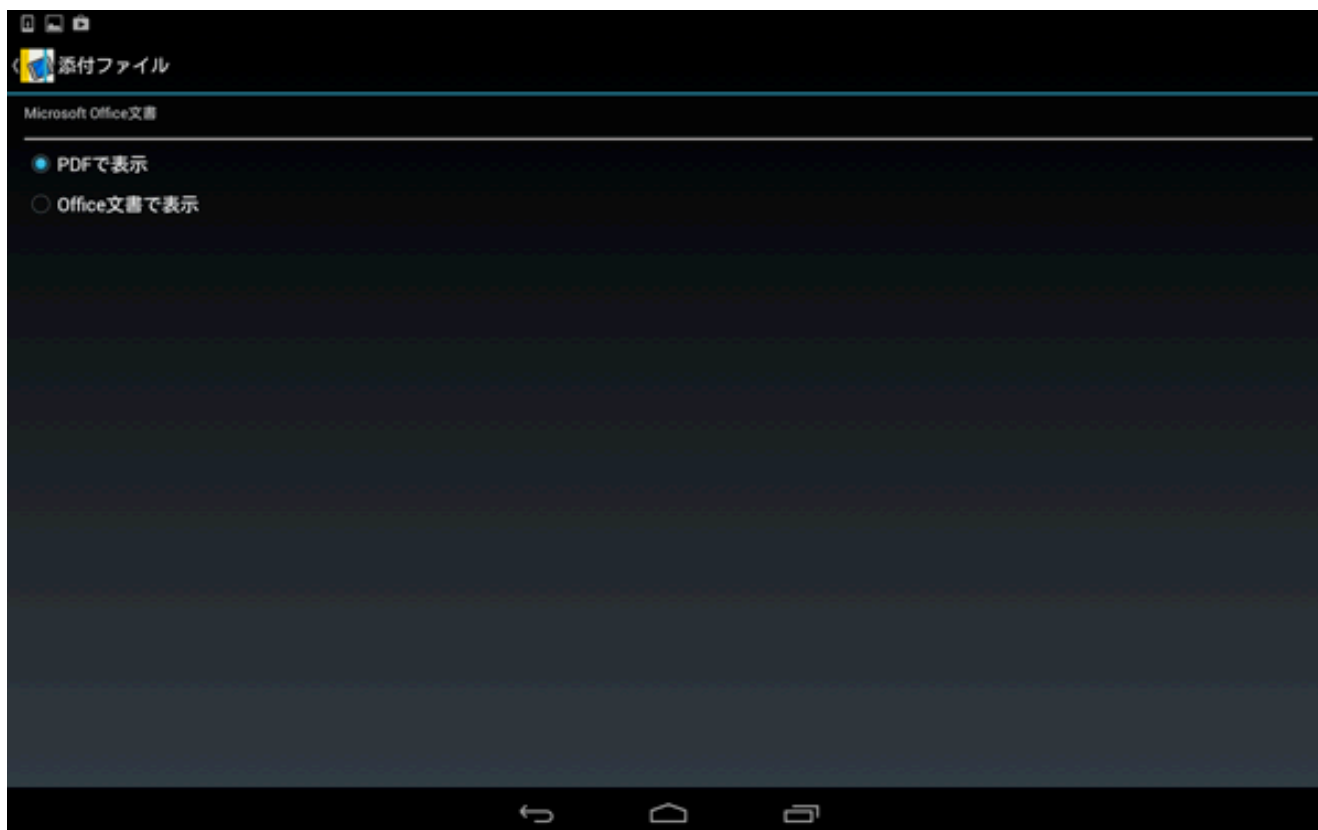
<添付ファイル>

「設定」メニューの「添付ファイル」画面では、ブックにオフィス文書(MS Word, MS Excel, MS PowerPoint)を添付した場合、この文書ファイルをPDFで閲覧できるようにするかどうかを指定します。

「PDFで表示」にチェックを入れておくと、ブックに添付されたオフィス文書をPDF形式で開くことができます。「Office文書で表示」にチェックを入れた場合は、そのままオフィス文書形式で開きます。

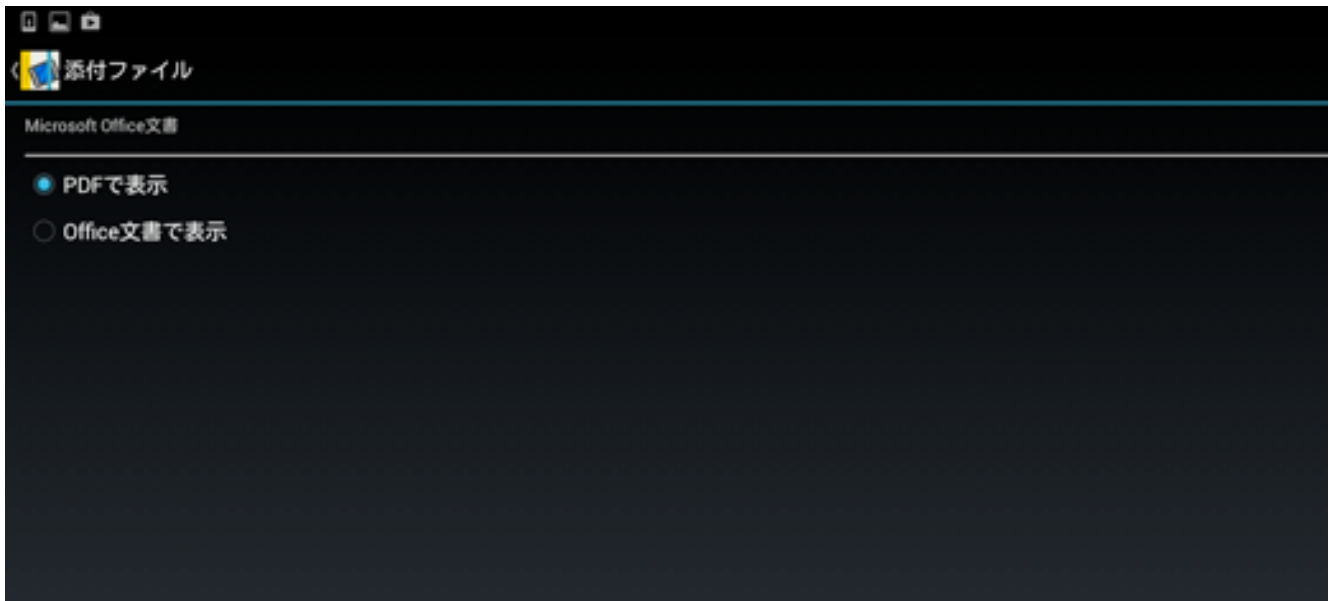
※ オフィス文書 (ワード/エクセル/パワーポイント)の拡張子は、それぞれdoc,docx/xls,xlsx/ppt,pptxです。

※ PDF文書として開くことができるのは、編集者(ブック作成者)がHandbook Studioでオフィス文書をPDFに変換する設定をして作成したブックのみです。この時には、その添付されたオフィス文書の文字はPDFの文字としても認識されるので、検索範囲に含まれます。




「PDFで表示」を選択した場合

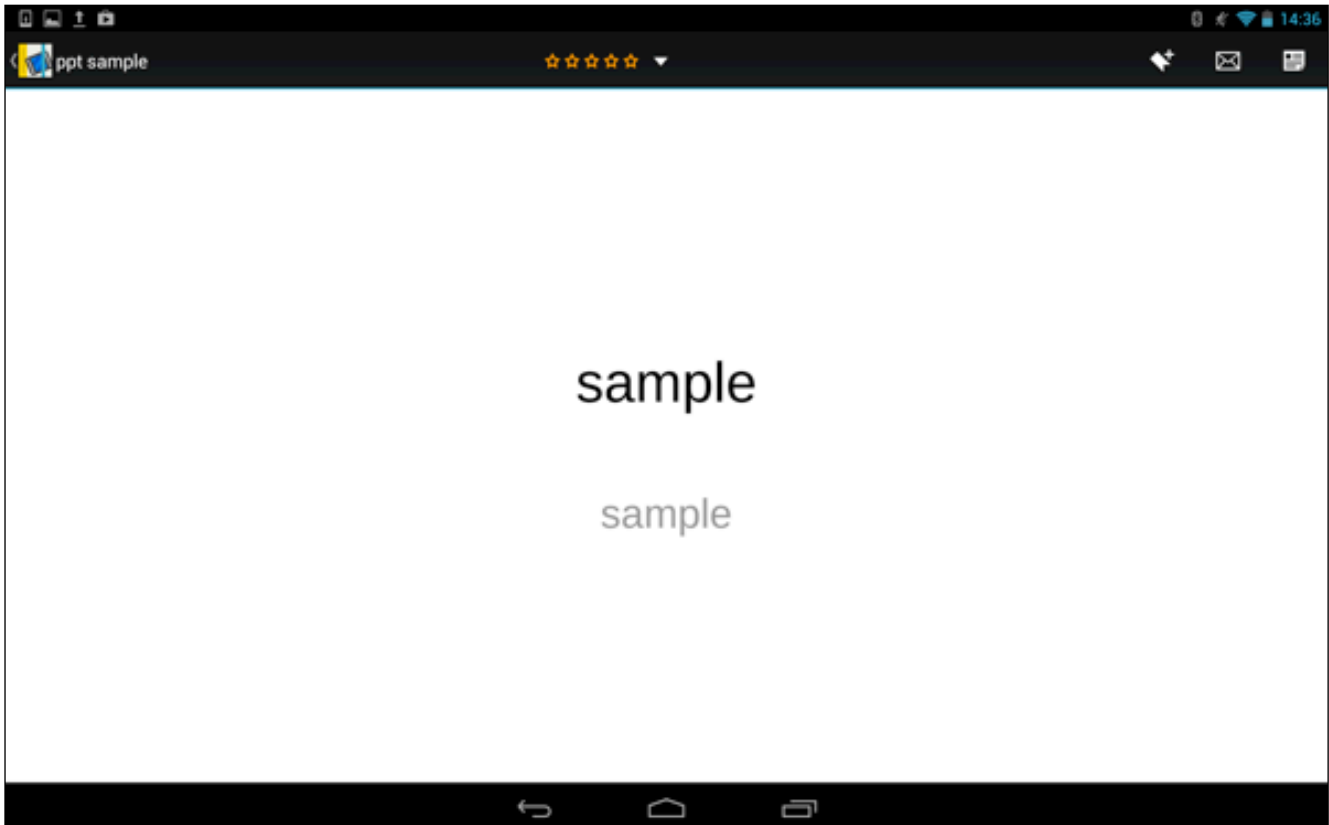
1. 最初に「設定」メニューの「添付ファイル」画面にて、「PDFで表示」にチェックを入れた後で、オフィス文書が添付されているコンテンツを開いてみます。



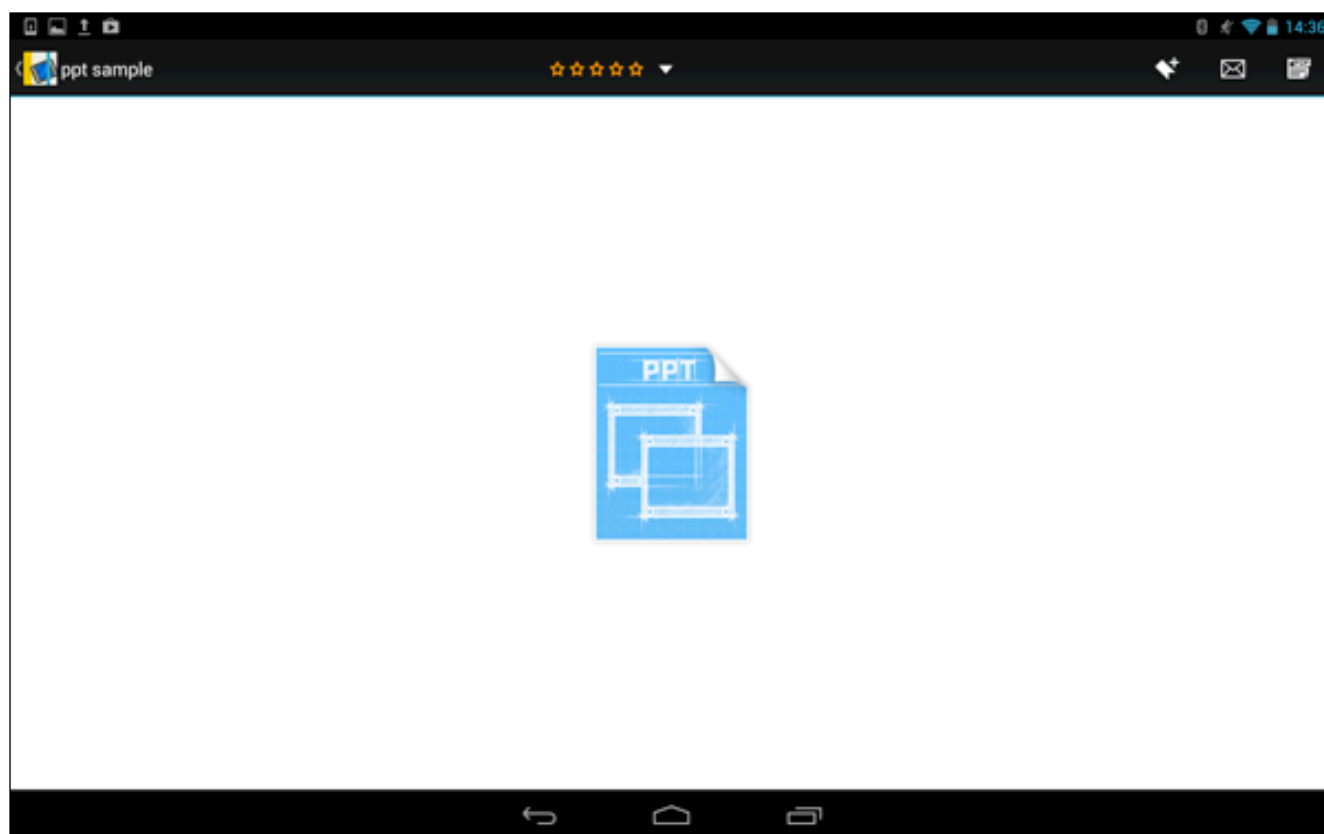
2. 「PDFで表示」にした場合は、ブックに添付されているオフィス文書がPDF形式で開きます。

画面右上のメニューには  「オフィス文書表示に切り換え」メニューが表示されているので、タップしてみます。

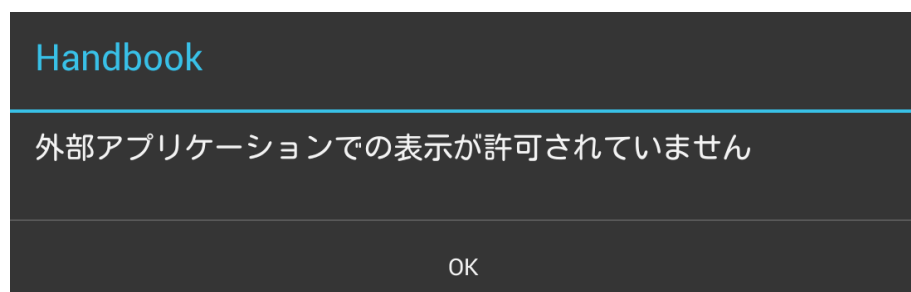
【オフィス文書がPDF形式で開く】



3. オフィス文書の貼付けられた画面が表示されるので、ファイルをタップします。



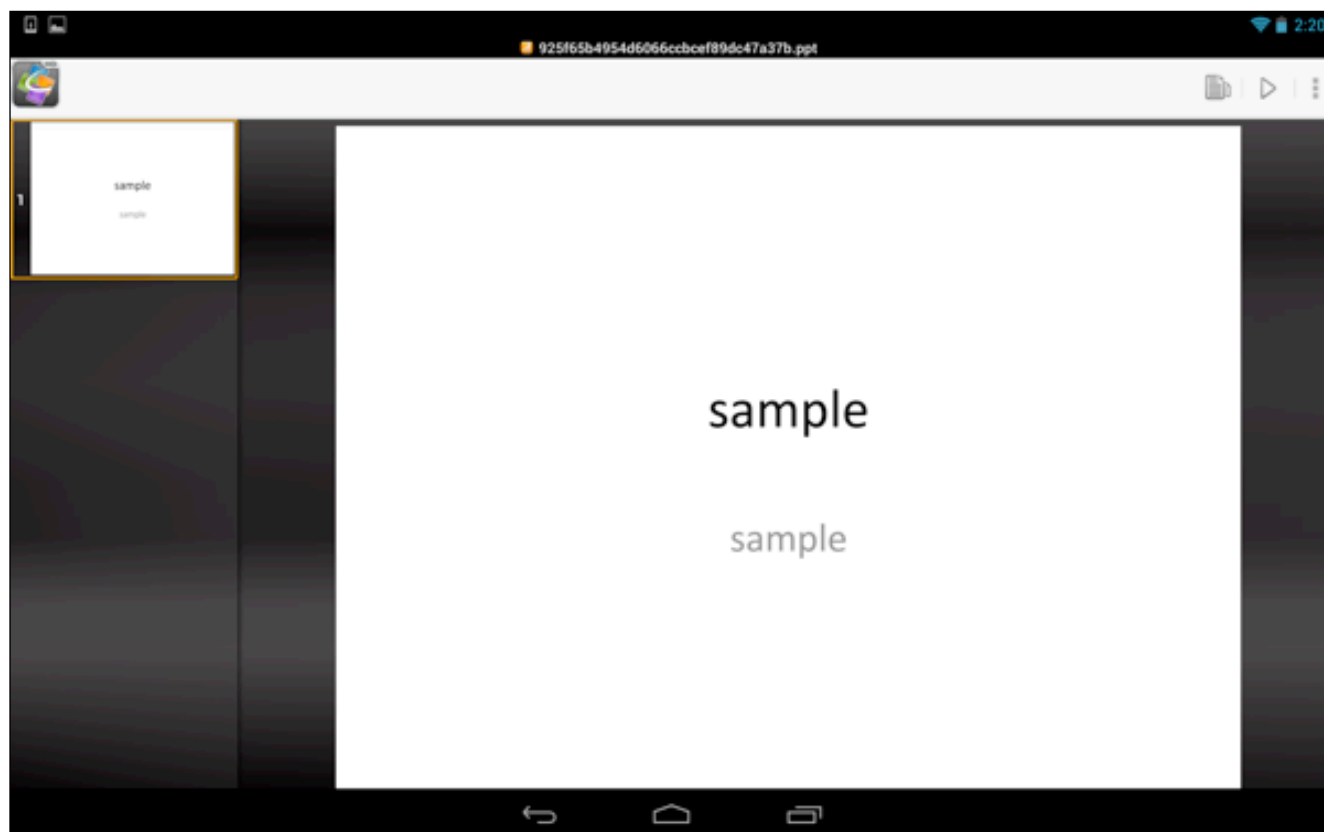
※ このセクションの編集者(作成者)がファイルを外部アプリケーションで開かないように設定した場合は、以下のような画面が表示され、開くことができません。



4. 以下のような本来のオフィス文書形式の表示に切り替えることができます。

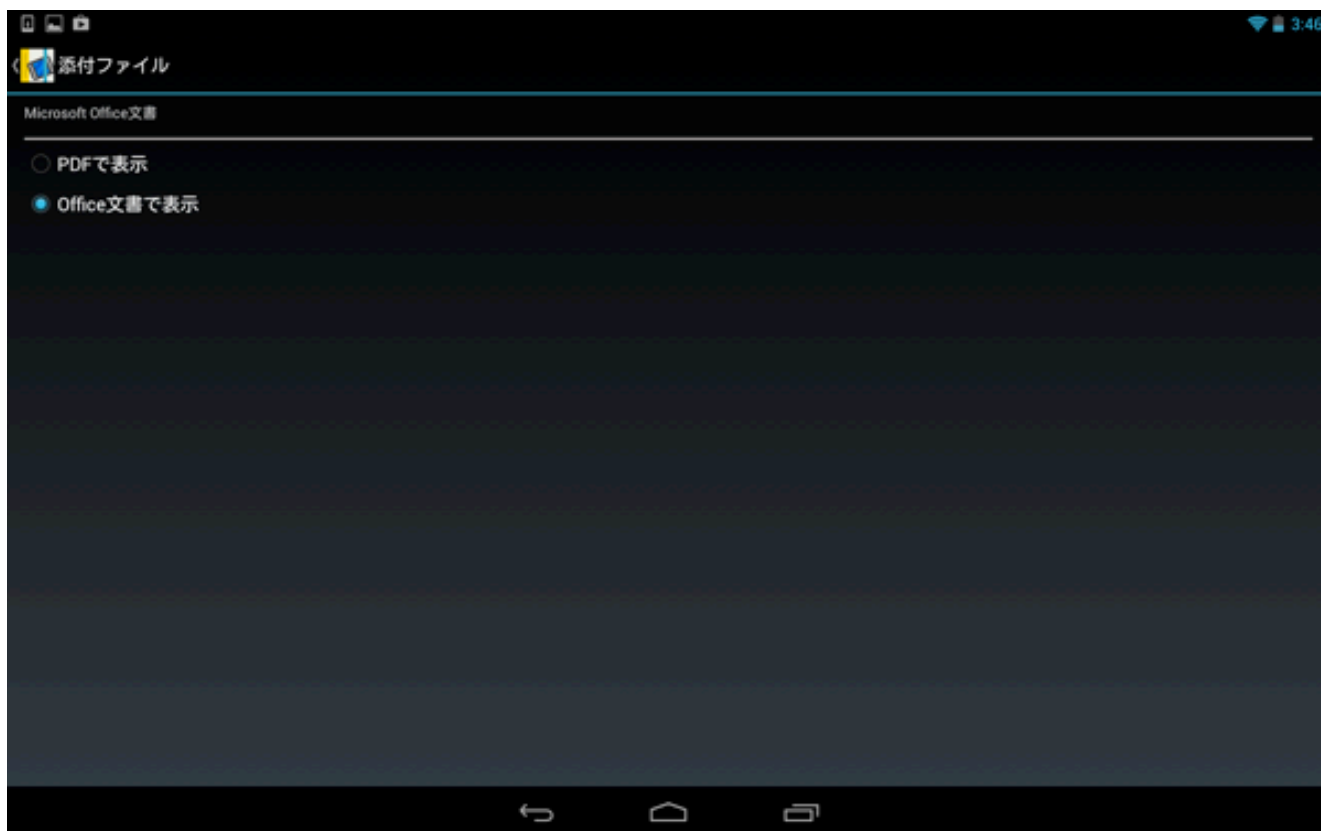
※ このファイルを開ける外部アプリケーションが複数ある場合は、外部アプリの選択画面が表示されるので、どれか一つを選択します。

【オフィス文書形式の表示に切り換え(ここではパワーポイント)】

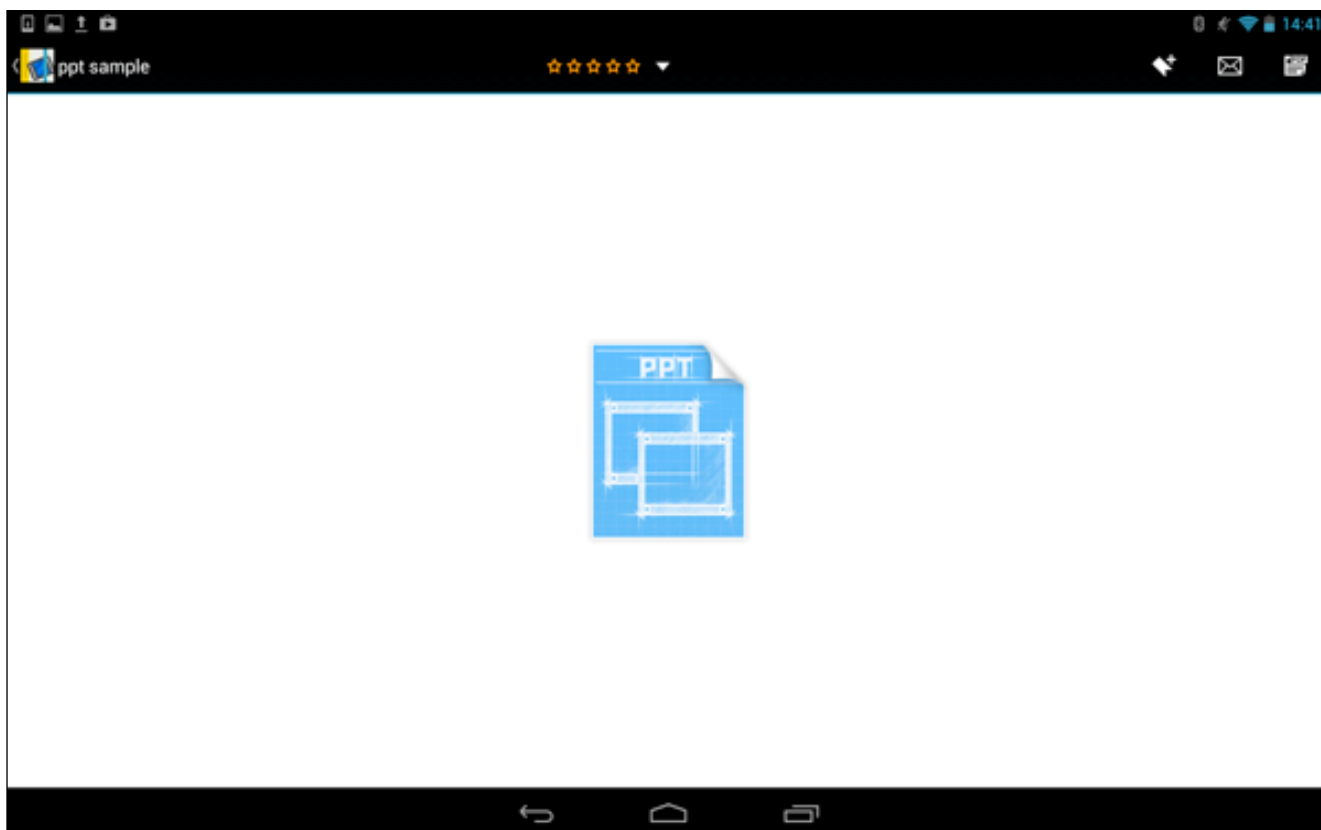


「Office文書で表示」を選択した場合

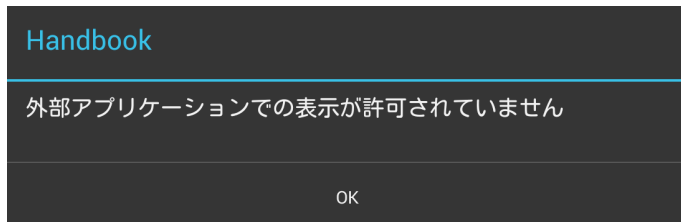
1. 「設定」メニューの「添付ファイル」画面で、最初に「Office文書で表示」をタップして、先ほどと同じオフィス文書を添付したセクションのコンテンツを開いてみます。



2. オフィス文書の添付ファイルのアイコンが表示されるので、タップして開きます。

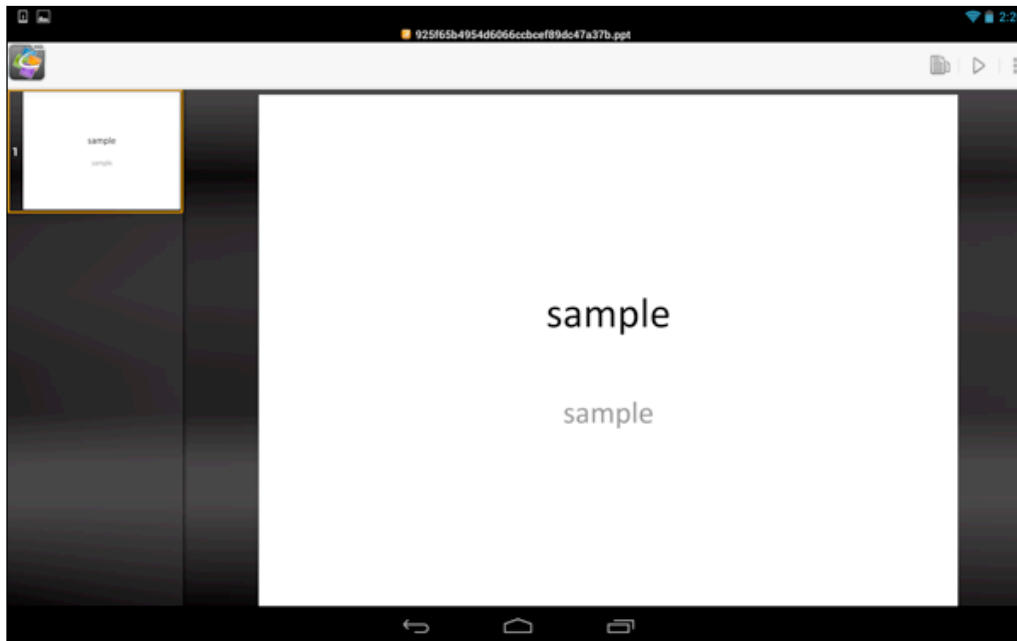



※ このセクションの編集者(作成者)がファイルを外部アプリケーションで開かないように設定した場合は、以下のような画面が表示され、開くことができません。

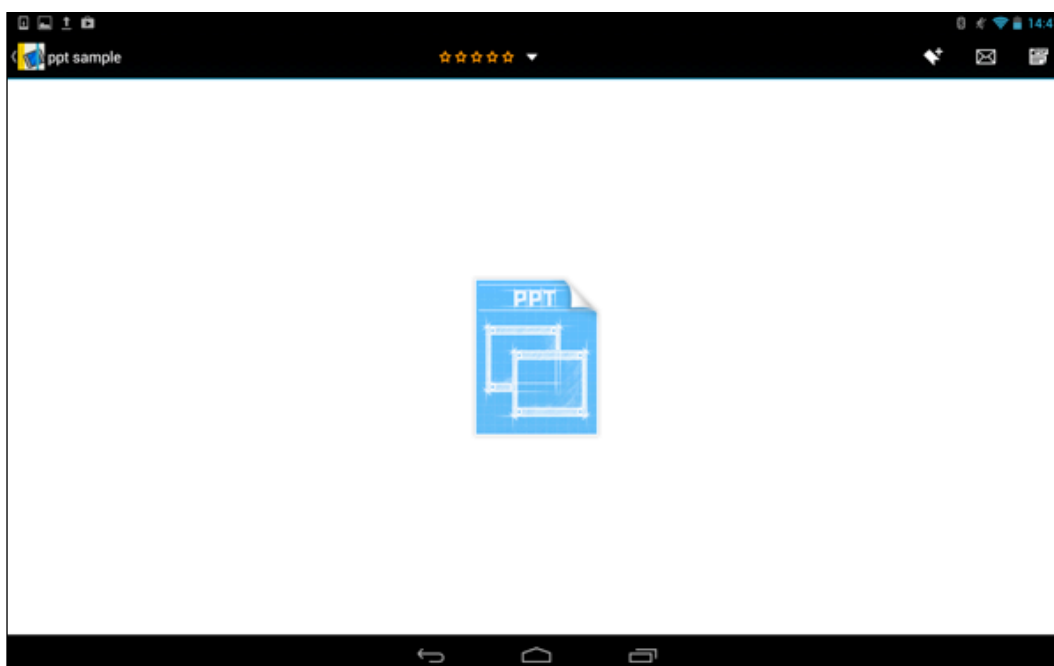


3. オフィス文書形式で画面が表示されます。

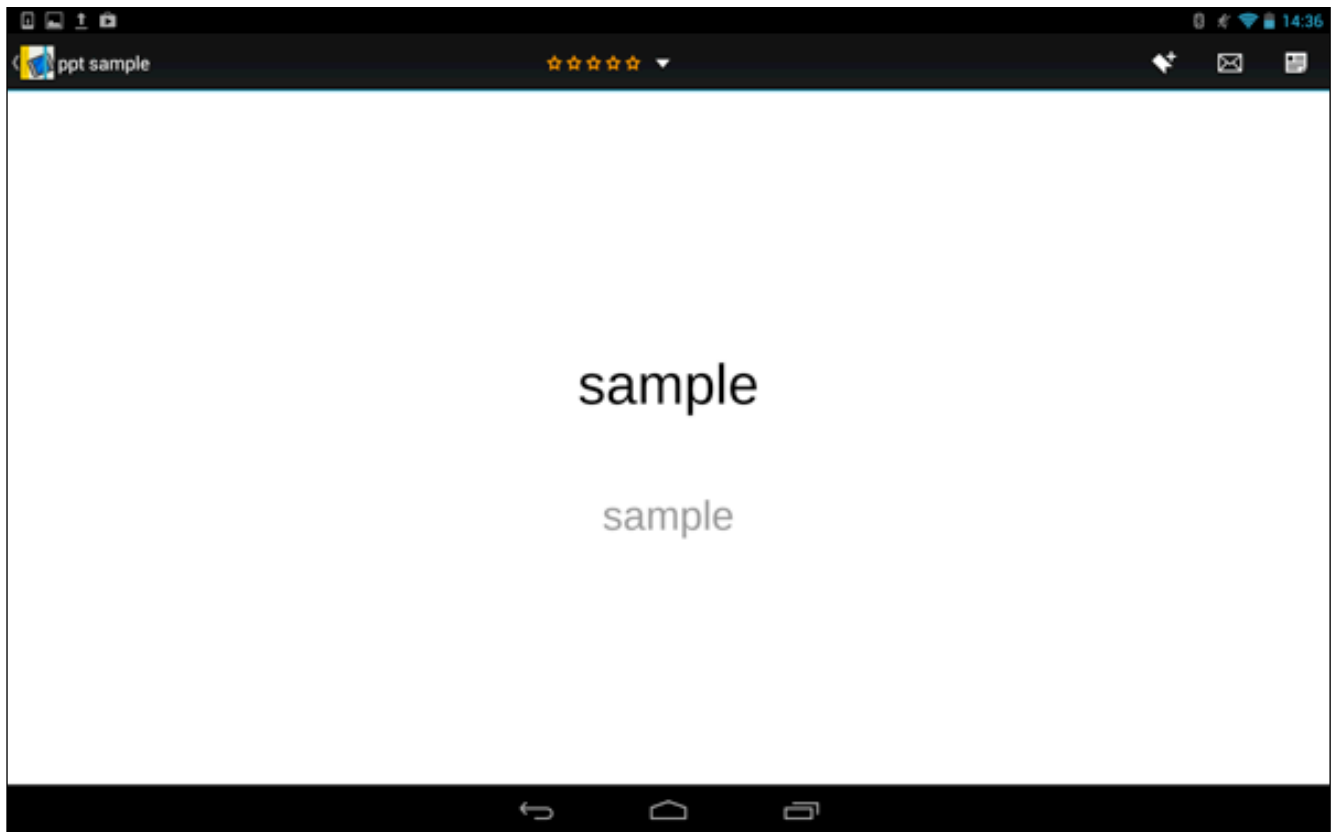
※ このファイルを開ける外部アプリケーションが複数ある場合は、外部アプリの選択画面が表示されるので、どれか一つを選択します。




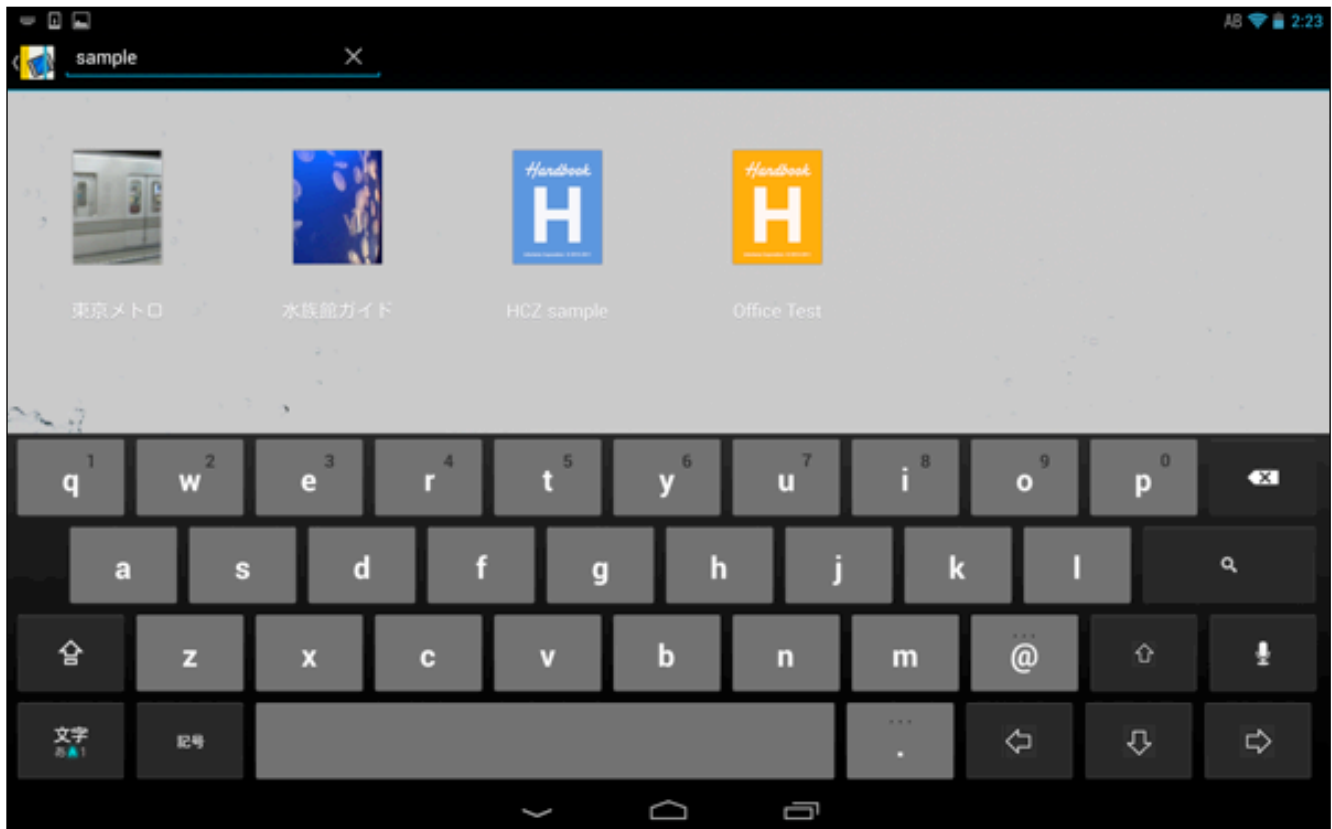
4. この画面で右上端の  「PDF表示に切り換え」メニューをタップしてみます。



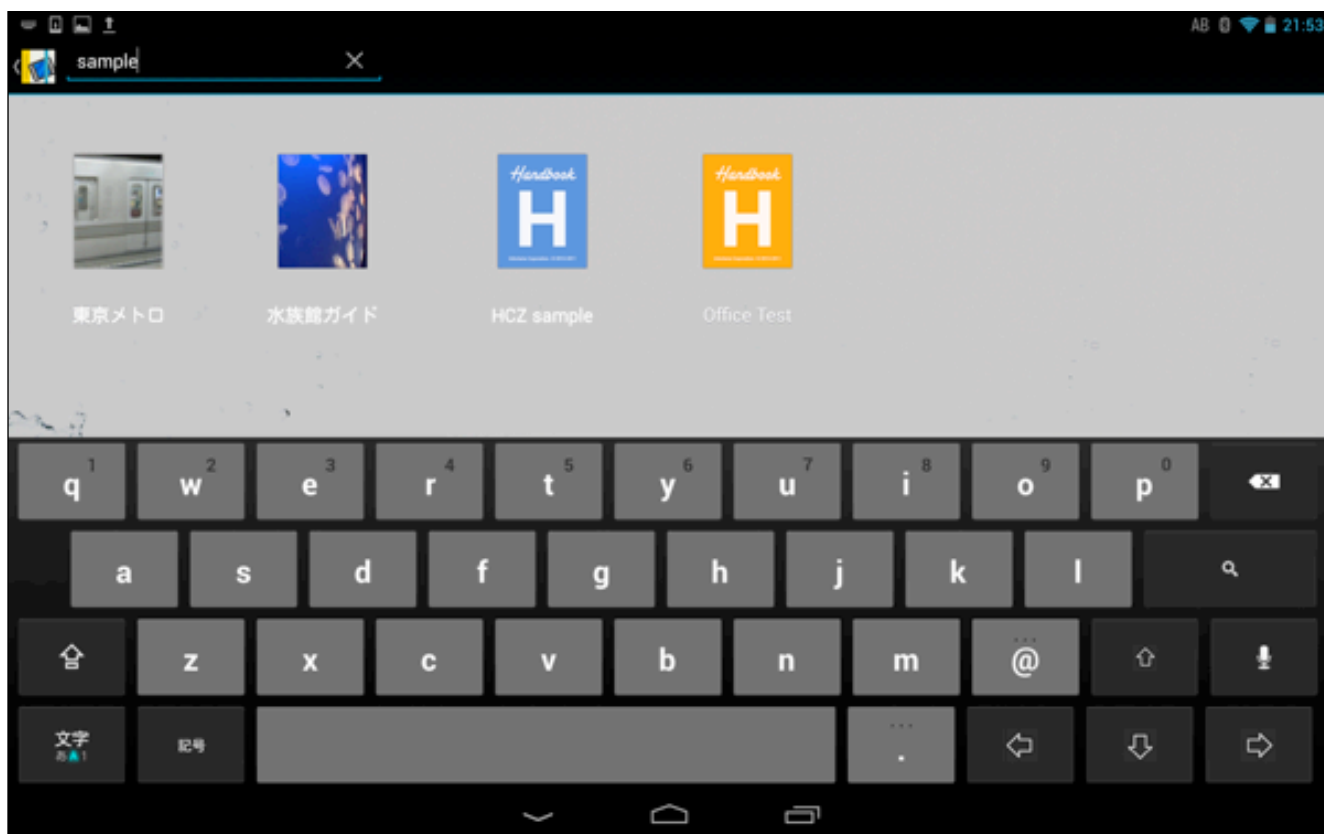
5. PDF形式で開くこともできます。



6. また、ブック画面の検索メニューでは、「ブック名、セクション名、PDFファイル内の文字」が検索対象となるので、編集者(ブック作成者)がPDFで開けるように設定したオフィス文書内の文字も検索されるようになります。試しに、ブック画面を表示して  検索メニューをタップし、任意のテキストを検索してみます。

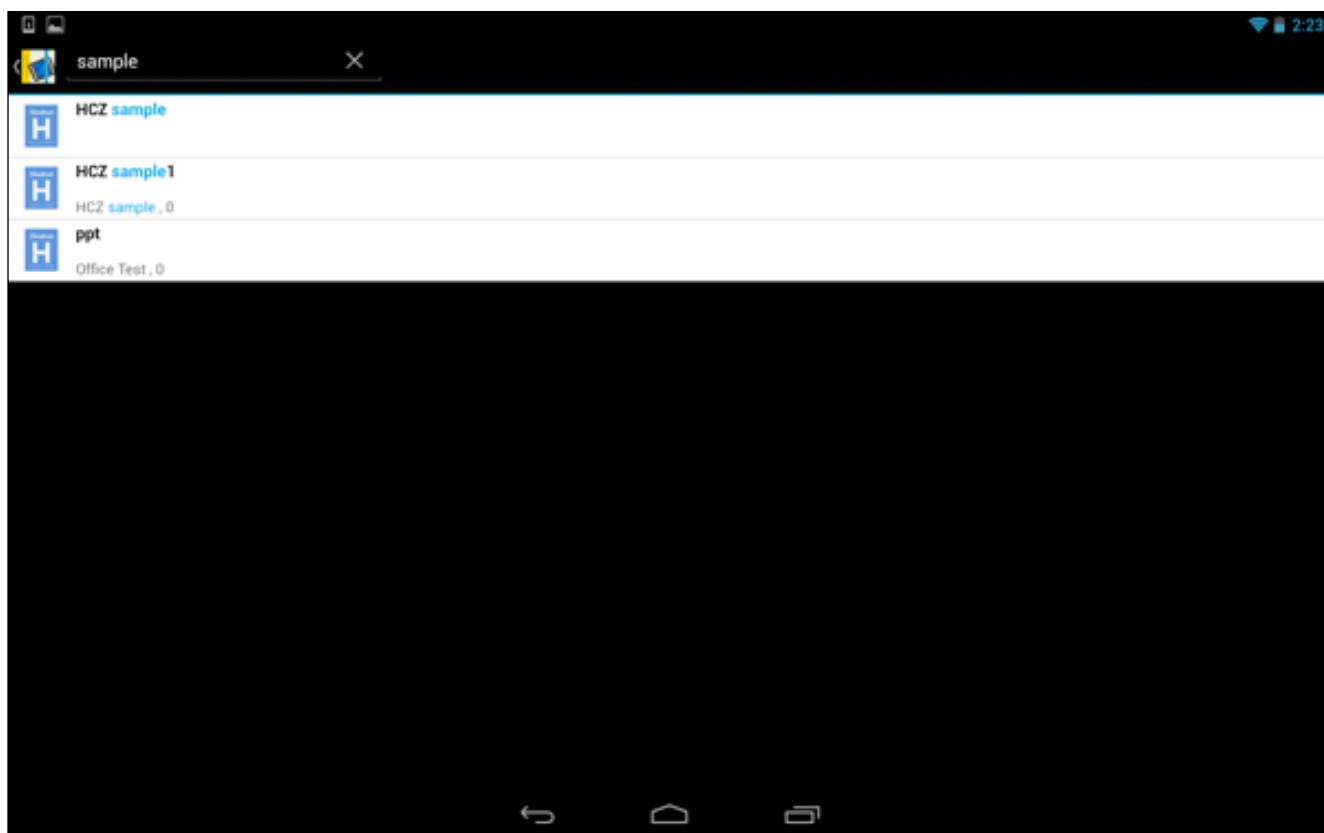


7. 左上の入力欄で検索文字を入力します。



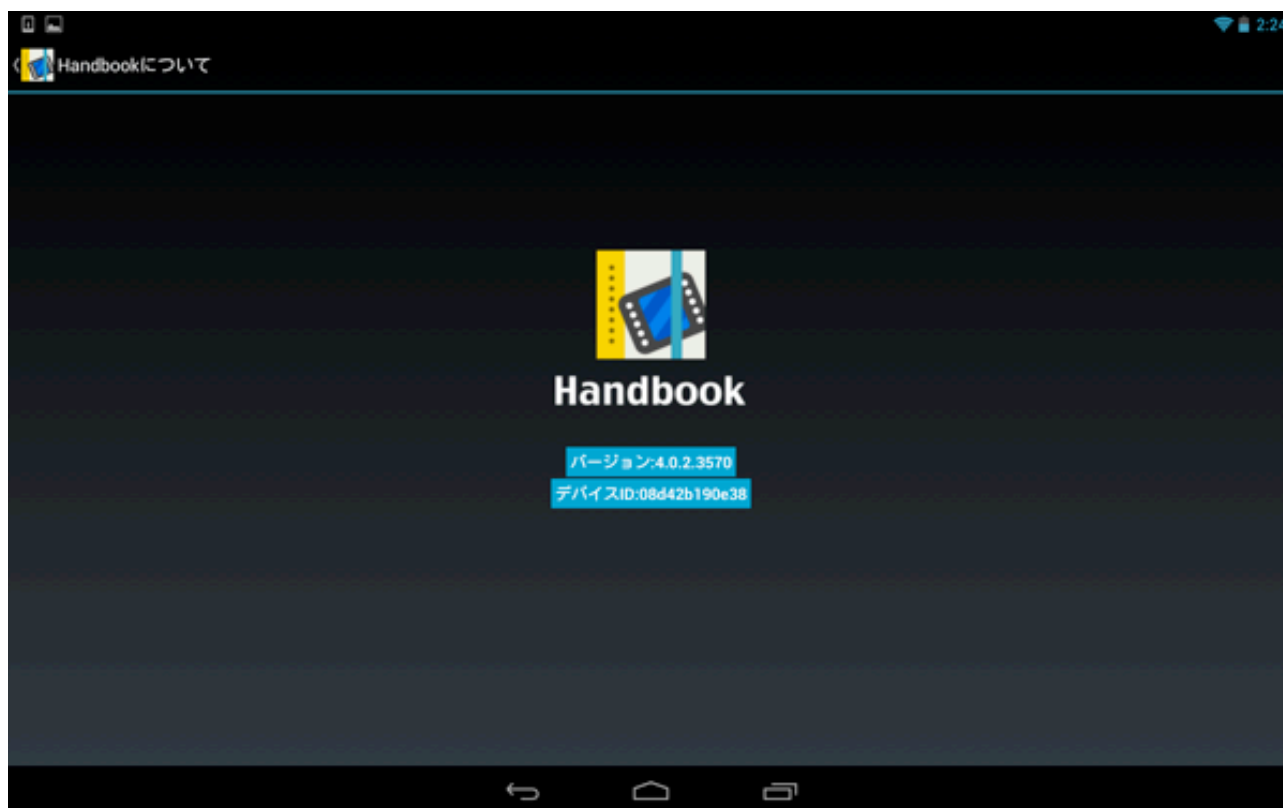
8. 検索結果を見ると、PDFで開けるようにしたオフィス文書内の文字も検索結果として表示されます。

【PDF化された添付オフィス文書内の文字も検索される】



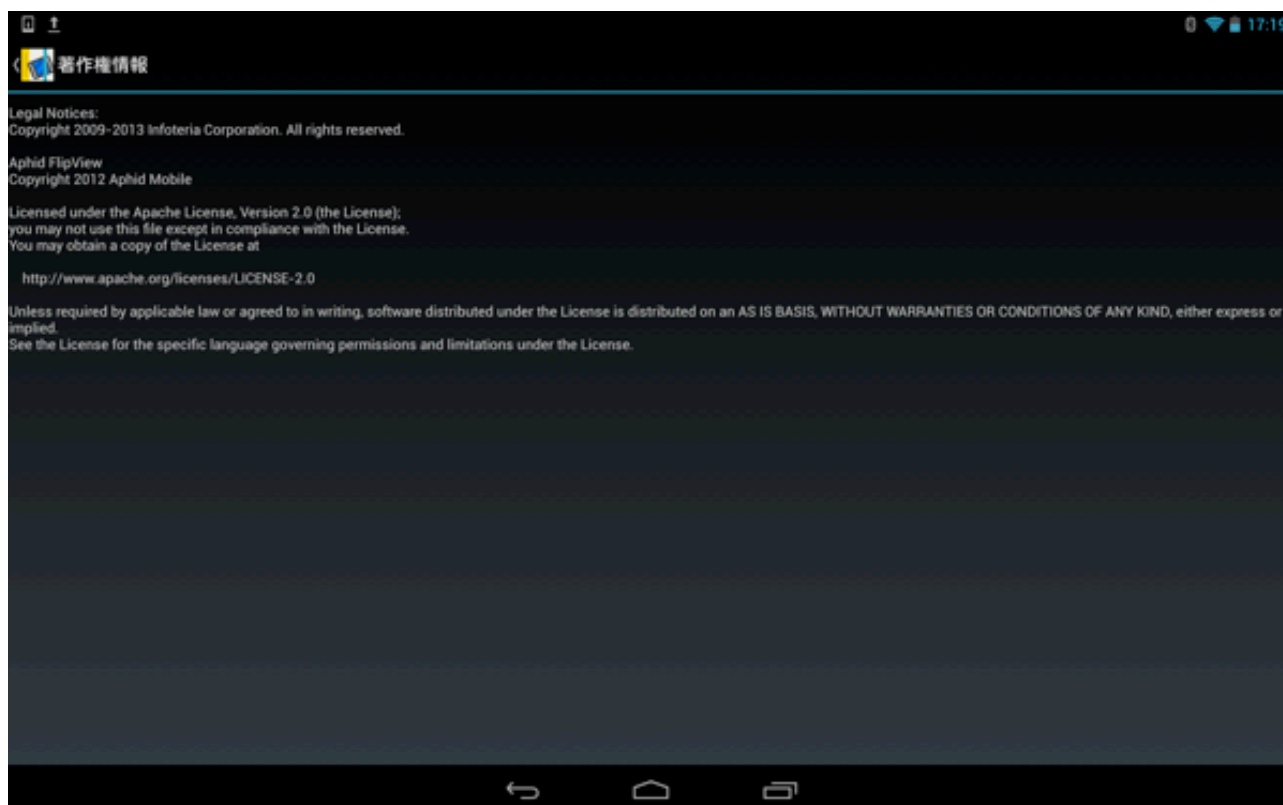
<Handbookについて>

「設定」メニューの「ブックについて」画面では、現在使用しているブックのバージョンやデバイスIDの情報が表示されます。

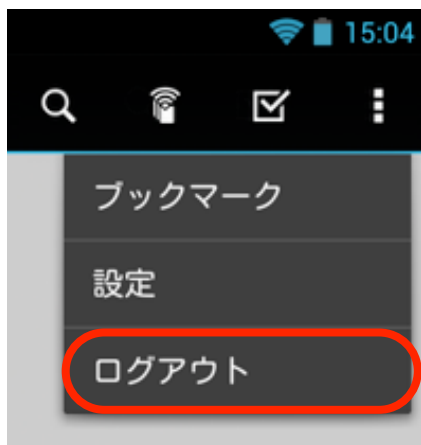


<著作権情報>

「設定」メニューの「著作権情報」画面では、現在使用しているブックの著作権情報が表示されます。



4.5. ログアウト



「ログアウト」をタップすると、ブックをログアウトしてログイン画面に戻ります。




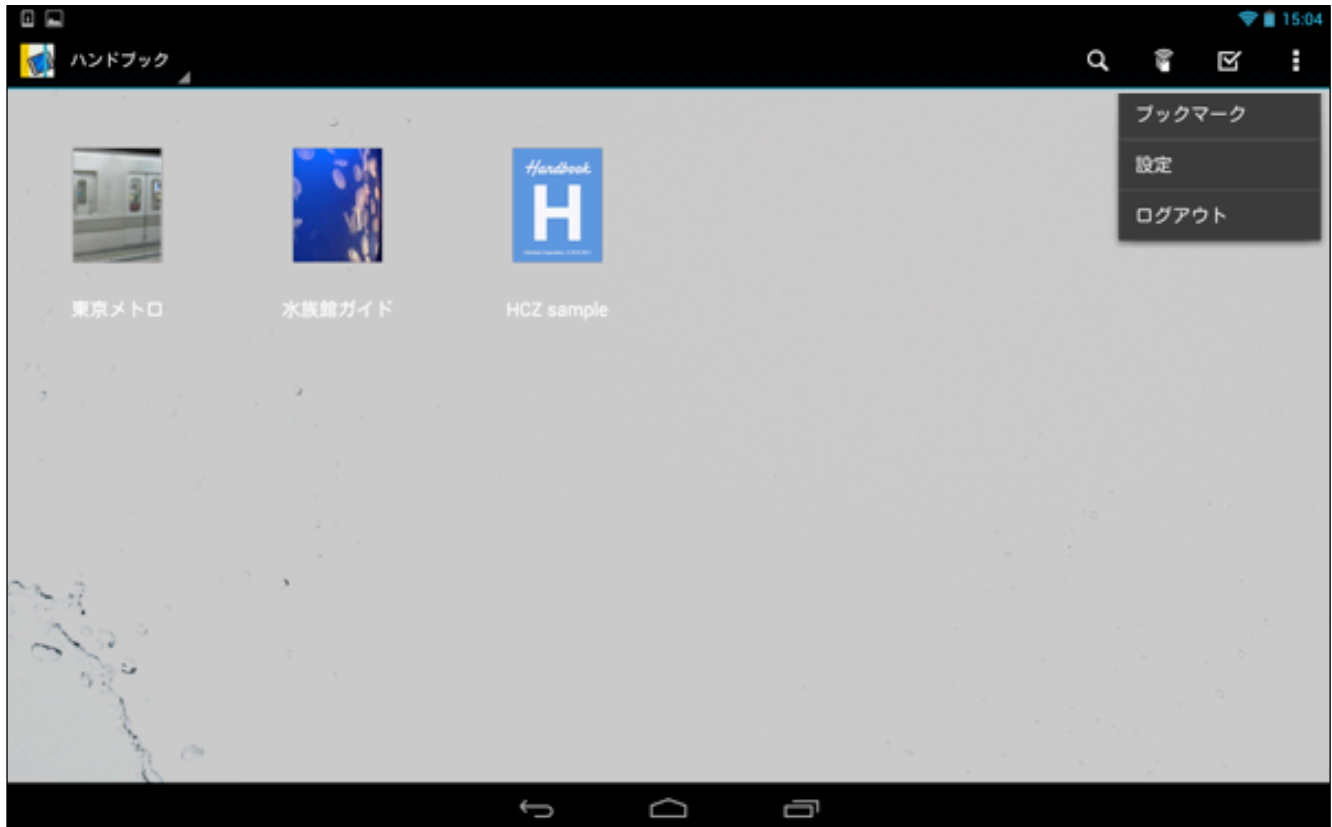
付録 Handbook Studioサーバの追加・変更・削除方法

Handbookアプリを稼働させるためのHandbook Studioサーバを追加・変更・削除する方法は、以下のようになります。

<サーバの追加・変更>

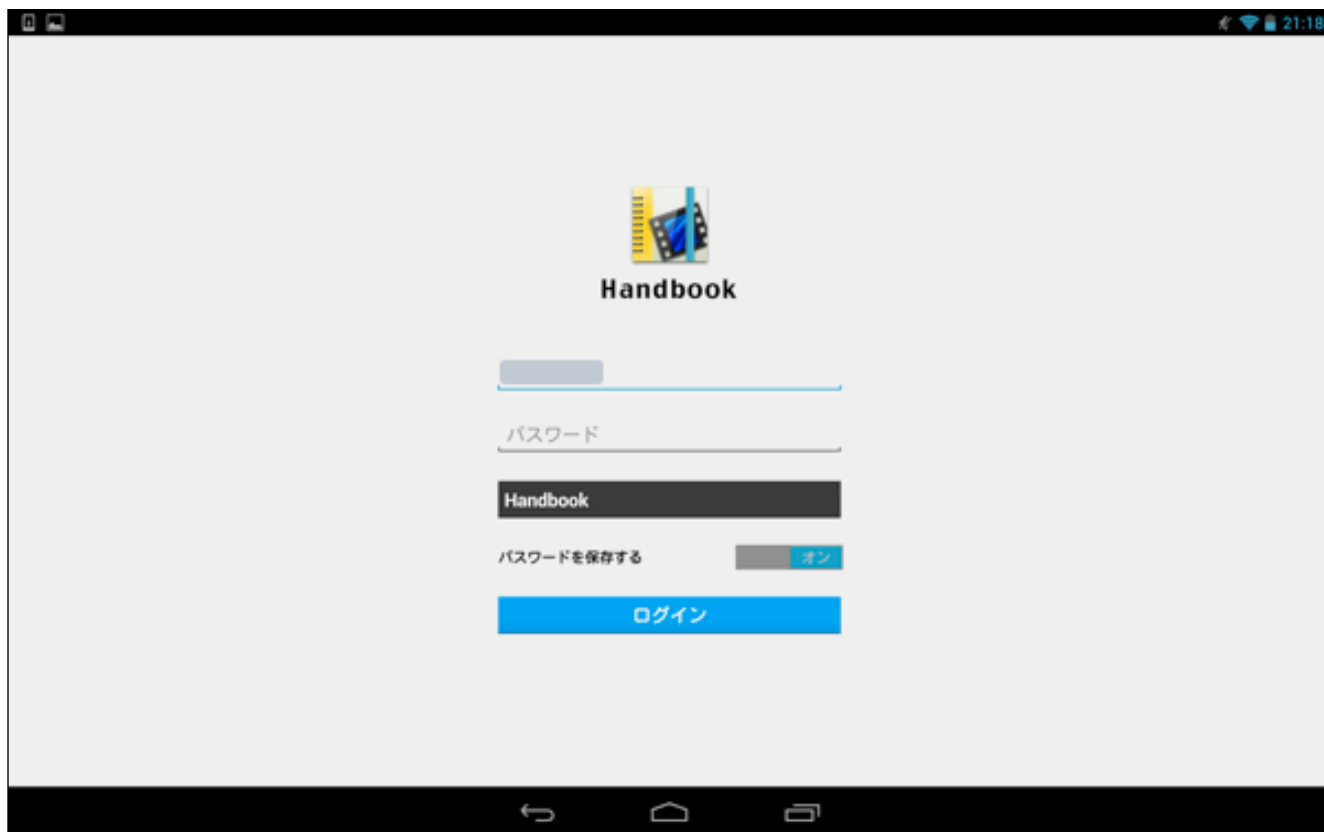
サーバを追加するためには、サーバ画面を開く必要があります。サーバ画面は、ブックログイン画面から開きます。そのため、ブックに自動でログインさせないために、いったんブックをログアウトします。

ブック右上の  をタップして、「ログアウト」を選択します。

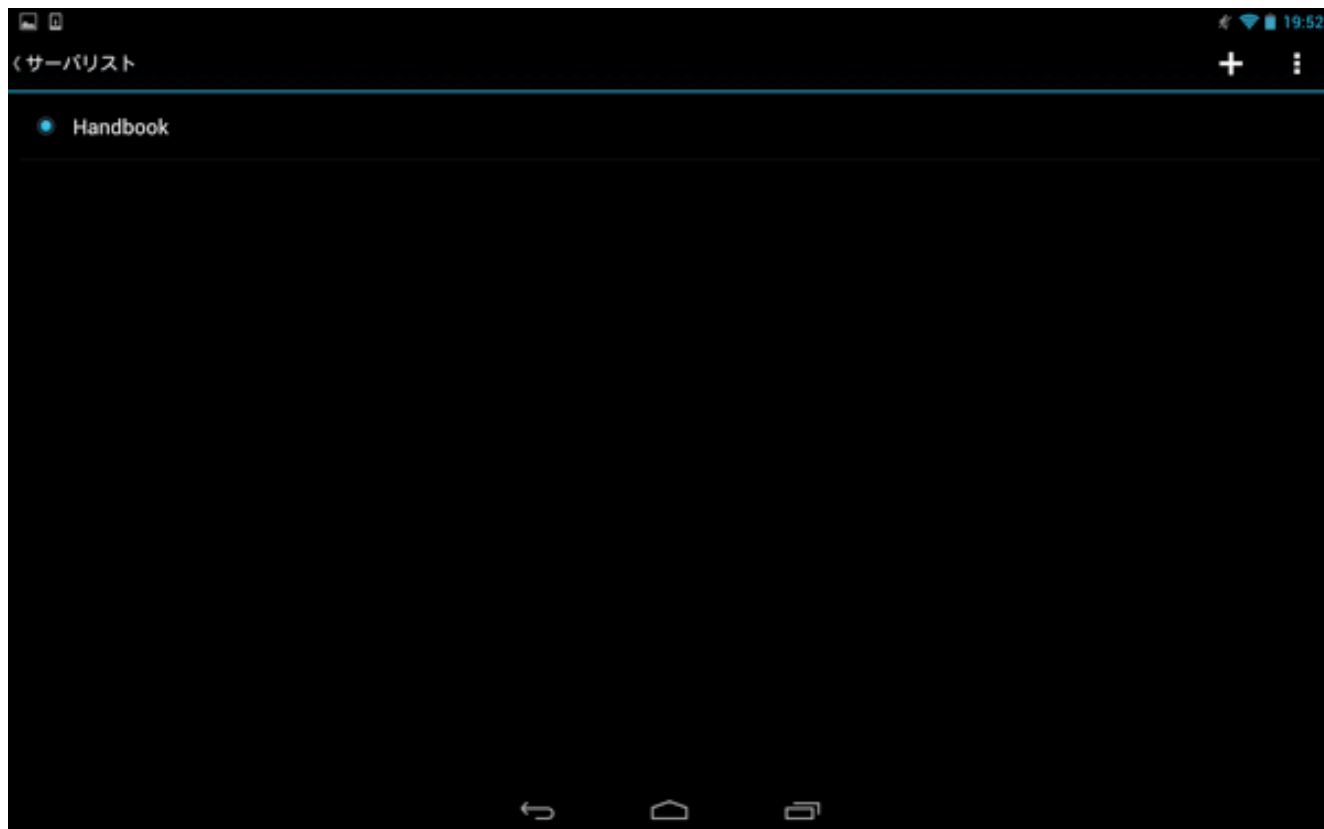


1. ログイン画面が表示されるので、サーバ部分をタップします。

【Handbook(サーバ)部分をタップ】



2. サーバ表示画面が表示されるので、**+**「追加」をタップします。



3. サーバの追加画面が表示されます。



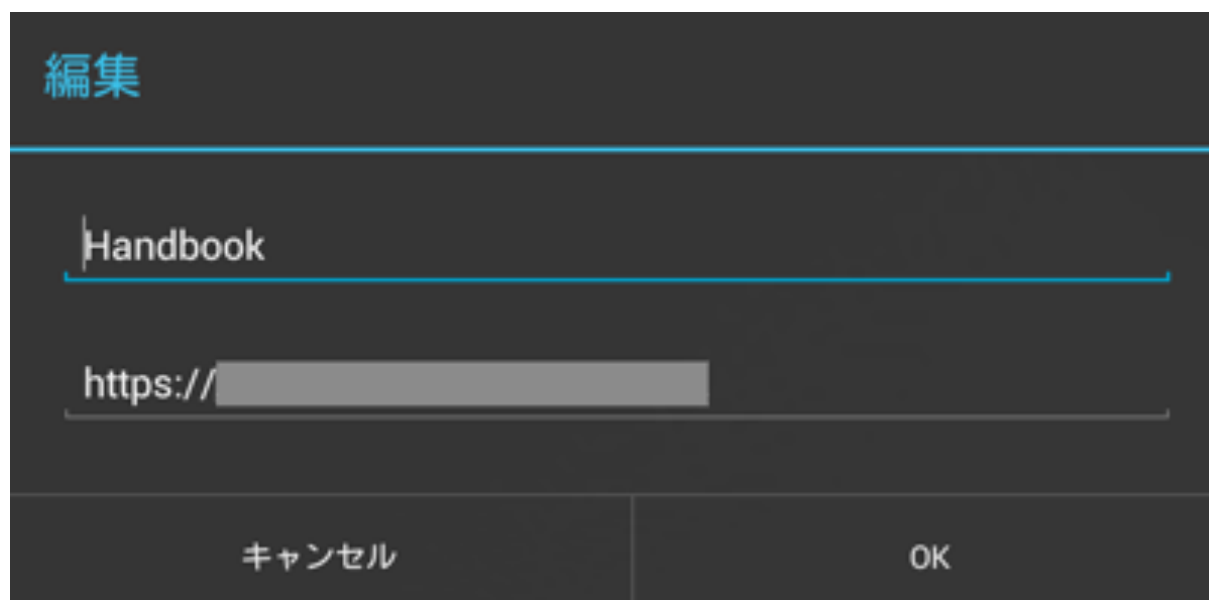
追加

サーバ名

https://

キャンセル OK

4. 新しいサーバ名とURLを入力し、最後に「OK」をタップします。



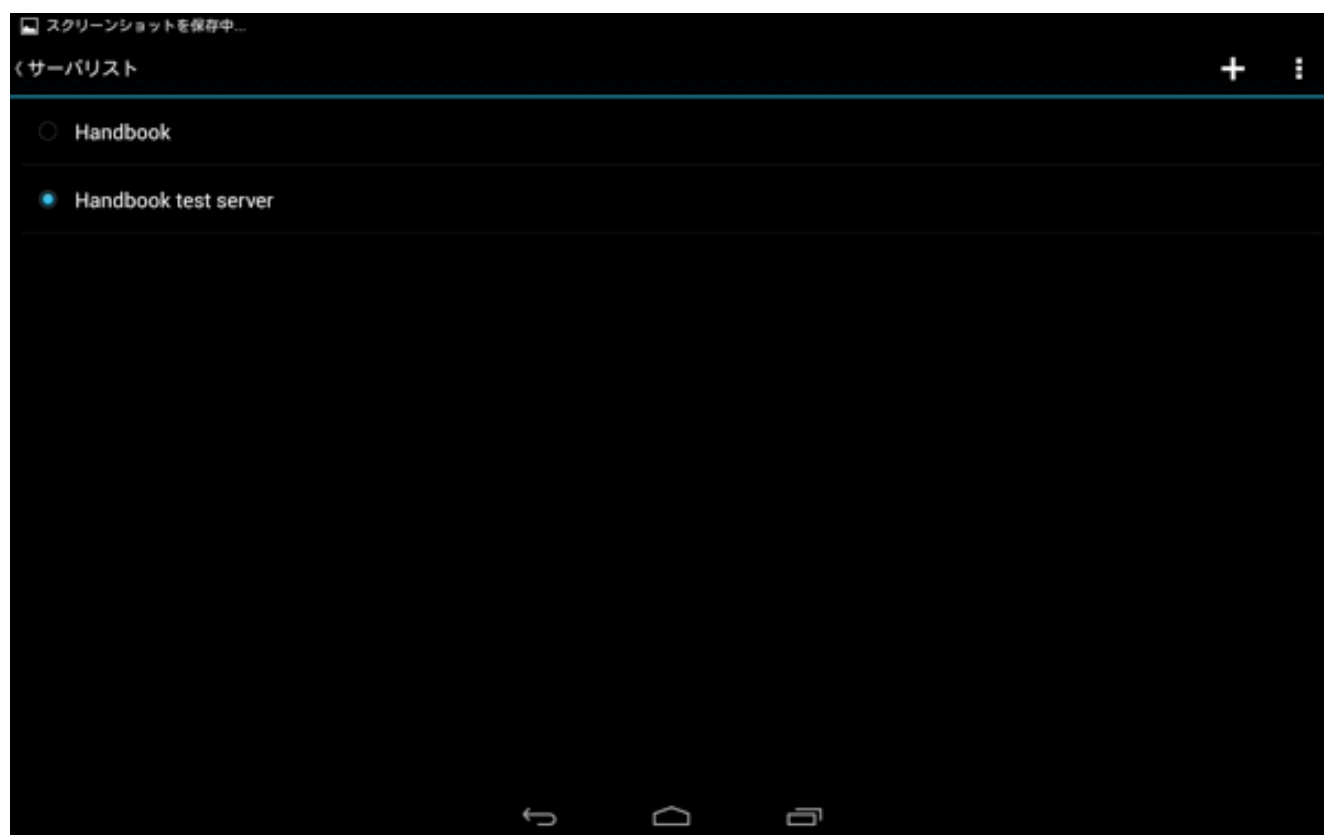
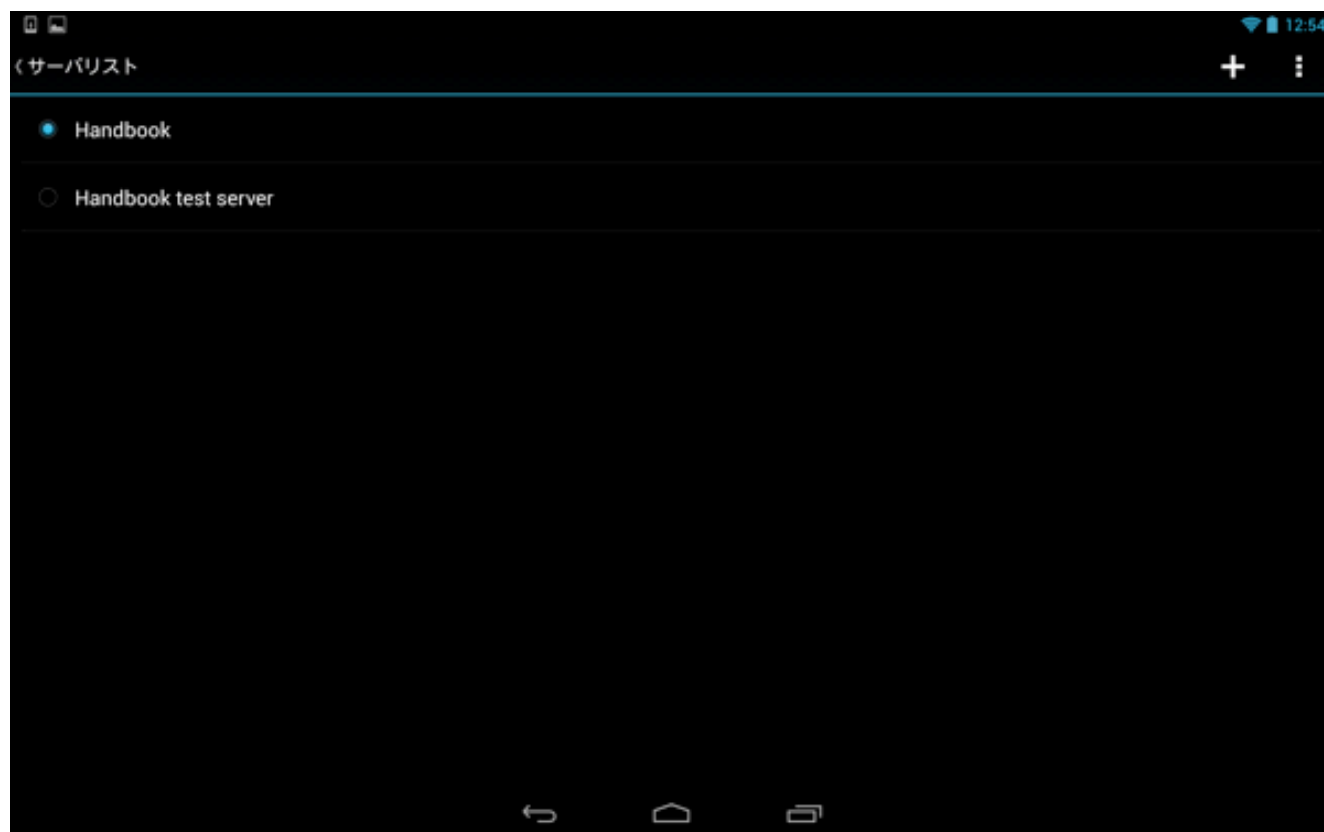
編集

Handbook

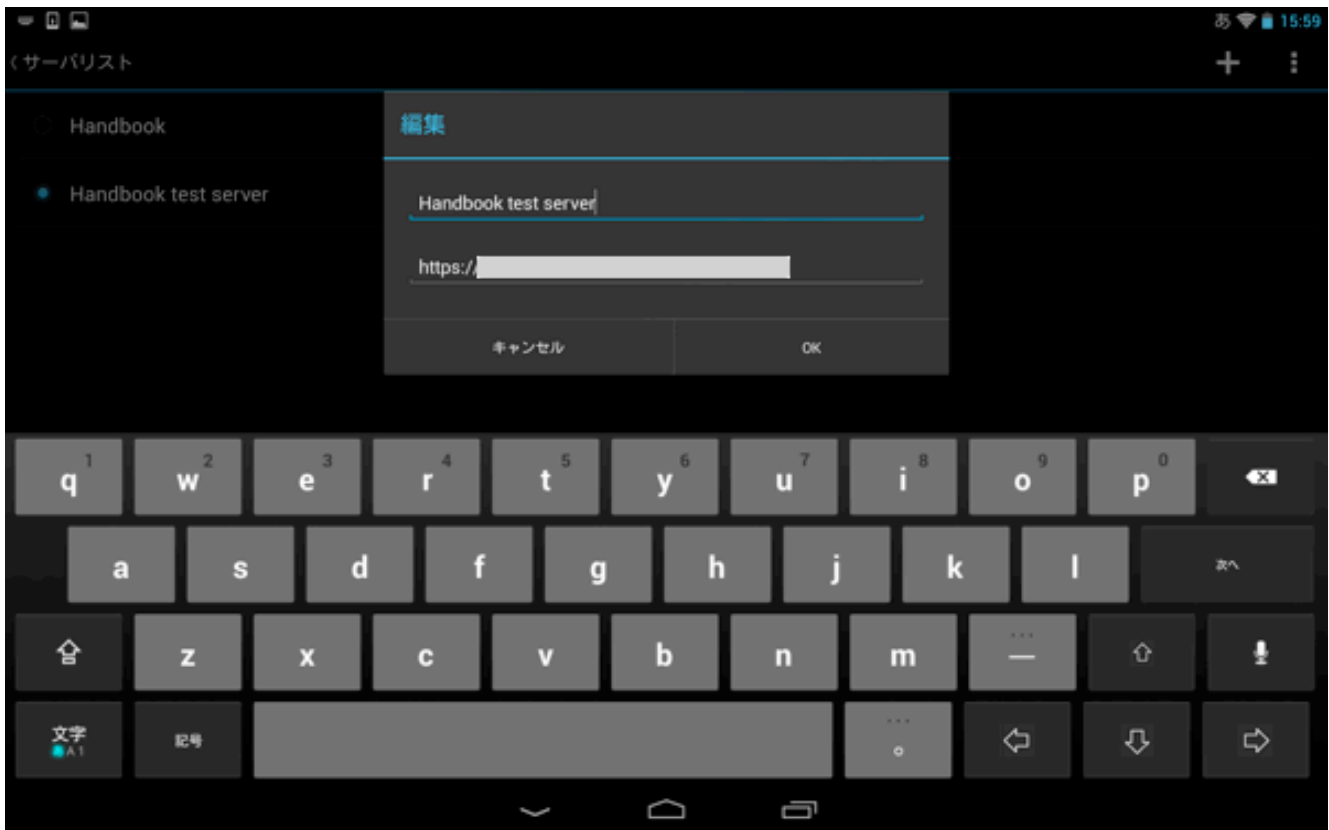
https://

キャンセル OK

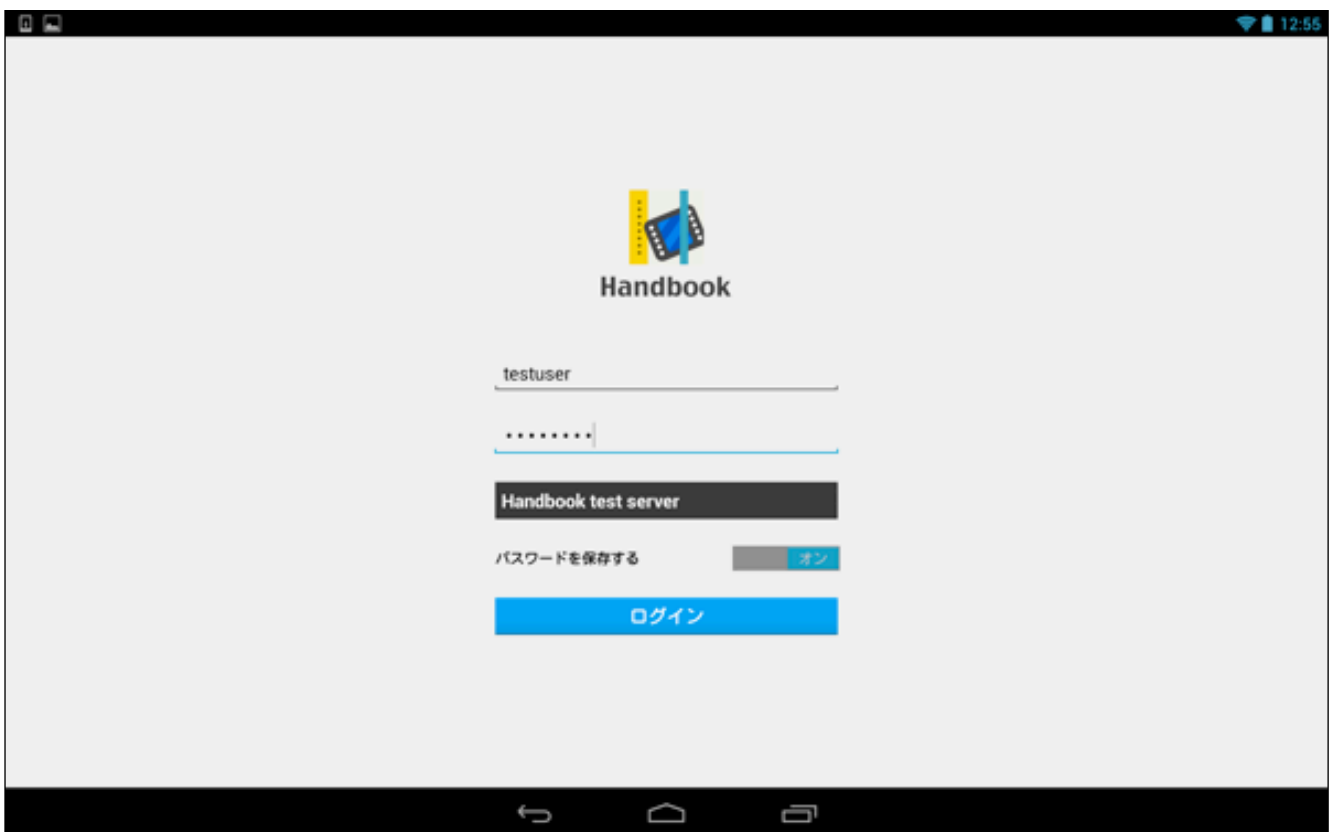
5 新しいサーバが追加されました。使用するサーバを新しく追加したサーバに変更する場合は、左側のチェックマークをタップして移動します。



6. また、サーバ画面でサーバをタップすると、以下のような編集画面が開くので、内容の変更や修正を行い、最後に「OK」をタップします。編集後、左上の「サーバリスト」をタップすると、ログイン画面に戻ります。




7. ログイン画面では、新しいサーバが表示されています。以後は、新しいサーバでログインすることができるようになりました。



<サーバの削除>

サーバを削除する方法は、以下のようになります。

サーバ画面を開き、削除したいサーバを選択してから画面右上の  をタップして表示される「削除」をタップすると、選択したサーバが削除されます。

